

第3期保健事業実施計画
(データヘルス計画)
令和6年度～令和11年度



令和6年3月
福島県後期高齢者医療広域連合



シンボルマーク

シンボルマークは、福島県後期高齢者医療広域連合の特性を視覚的に象徴化したもので、あらゆる視覚コミュニケーションの中でも最も重要なアイデンティティ要素です。福島県の頭文字〈F〉をモチーフに、互いに支え合う人の姿が中央に描くやさしいハートには、「後期高齢者の安定した医療制度と元気にいきいきと暮らす地域社会が豊かに活性化している姿」を、躍動感あふれる緩やかな曲線で表現しています。

健康・信頼のハートフルグリーンと、優しさ・希望のハーモニーオレンジがイメージカラーです。

目次

第1章 計画策定にあたって		
1	背景	3
2	目的	3
3	位置づけ	4
4	計画期間	5
5	取組方針	5
6	実施体制・関係者連携	5
第2章 現状		
1	福島県の概況	7
2	被保険者の概況	12
3	第2期保健事業実施計画の取組	14
4	現状のまとめ	23
第3章 健康・医療情報等の分析・分析結果に基づく健康課題		
1	医療費に関すること	24
2	疾病状況に関すること	30
3	介護認定に関すること	41
4	高齢者の特性と健康診査結果の概要に関すること	45
5	東日本大震災及び原子力災害の影響	53
6	新型コロナウイルス感染症の影響	58
7	将来推計について	60
8	健康課題のまとめ	61
9	健康・医療情報等の分析から見てとれる現状と課題	64
第4章 目標		
1	本計画が目指すもの（目的）	65
2	中長期的目標（最終年度までの目標）	65
3	短期的目標（年度毎の目標）	65
4	本計画の概念図	65
第5章 保健事業の内容		
1	保健事業の基本的方針	66
2	一体的実施と地域包括ケア	67
3	優先的に取り組む重点事業	71
4	個別保健事業	72
5	総合的な評価指標（平均自立期間）	87
6	関連事業	87

目次

第6章	計画の推進について	
1	計画の評価・見直し	88
2	計画の公表・周知	88
3	個人情報の取扱い	88
巻末資料		
第2章1	福島県の概況	90
第2章2	被保険者の概況	98
第3章1	医療費に関すること	101
第3章2	疾病状況に関すること	105
第3章3	介護認定に関すること	111
第3章4	高齢者の特性と健康診査結果の概要に関すること	123
第3章7	将来推計について	138
策定の経過		
	「第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）」策定の経過	139

第1章 計画策定にあたって

1 背景

福島県における後期高齢者医療制度の被保険者数は、制度が発足した平成20年度の269,771人から令和4年度の305,584人へと増加の一途をたどっています。また、全国的には、令和7年に団塊の世代のすべての方々が75歳以上の後期高齢者となり（2025年問題）、令和22年には団塊ジュニア世代が65歳以上となることから、高齢者人口はピーク（2040年問題）を迎えることが想定されています。人口に占める後期高齢者の割合が今後も増加していくと予想されていることから、被保険者の健康の保持・増進、生活の質の維持・向上が重要な課題となっています。

福島県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）では、「高齢者の医療の確保に関する法律」（以下「高確法」という。）を踏まえ、「高齢者の医療の確保に関する法律に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づき、平成27年度から平成29年度までの3年間を計画期間とする「保健事業実施計画（データヘルス計画）」を、その後、平成30年度から令和5年度までの6年間を計画期間とする「第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）」を策定しました。策定した計画に基づき、年度ごとに数値目標を設定し、県内市町村と連携しながら保健事業を実施し、評価を行ってきたところです。

また、令和元年に公布された「医療保険制度の適正かつ効果的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」に基づく高確法の改正により、市町村が中心となった「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（以下「一体的実施」という。詳細は67ページ参照）」が令和2年4月から開始されました。これにより、高齢者の身近な立場で保健事業や介護予防を実施している市町村と広域連合が連携し、後期高齢者の保健事業について、国民健康保険の保健事業や介護保険の地域支援事業等と継続的かつ一体的に実施する体制整備に努めてきたところです。

さらに、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太2020）」において、保険者のデータヘルス計画の標準化の取組の推進が掲げられました。今後は、標準化された計画策定における考え方のフレームや評価指標を活用することで、広域連合間の実績等を比較可能にし、市町村との連携を含めた、効果的な保健事業の実施につなげることが求められています。

2 目的

今後の急速な高齢化の進展を見据え、後期高齢者に対しては、心身の虚弱化が出現した状態（フレイル）への対応や要介護状態への進行防止、病気の発症予防・重症化予防等、後期高齢者の特性を踏まえた保健指導を行うことにより、できるだけ長く安心して自立した生活を送ることができるよう、健康の保持・増進、生活の質の維持・向上を図ることが本計画の最大の目的です。

また、効果的な保健事業の実施により、結果として、医療費の適正化、要介護認定率の低下や介護給付費の減少に資することも目的の1つです。

こうした目的を達成するため、これまでの計画による保健事業の実施状況及び課題を検証するとともに、国保データベースシステム（以下「KDBシステム」という。）の活用等による健康課題の分析を踏まえ、第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定するものです。

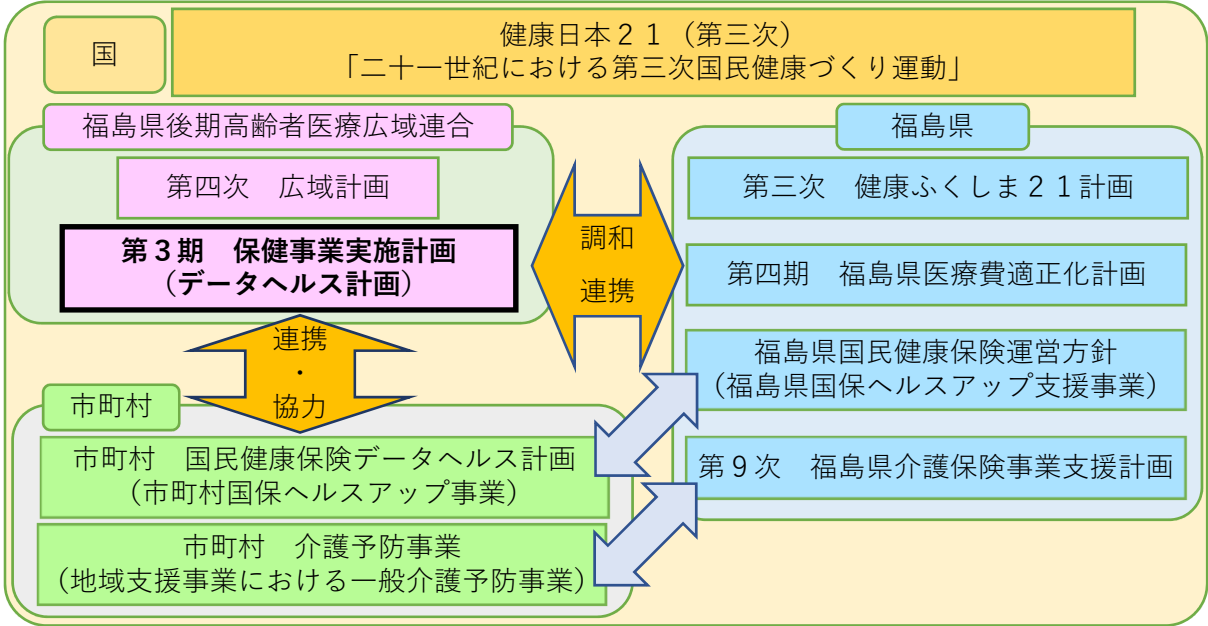
3 位置づけ

本計画は、主に75歳以上の後期高齢者を対象に、生活習慣病をはじめとする疾病の発症や重症化の予防及び心身機能の低下を防止するため、健診・医療・介護等の情報を活用し、健康課題を抽出・分析して、効果的な高齢者保健事業の実施を図るために策定した計画（データヘルス計画）です。

本計画は、健康増進法（平成14年法律第103号）に基づく基本方針を踏まえるとともに、「第三次健康ふくしま21計画」「第四期福島県医療費適正化計画」「第9次福島県介護保険事業支援計画」のほか、市町村の国民健康保険データヘルス計画との調和を図ります。

特に、国民健康保険データヘルス計画との連続性を踏まえて、市町村の国民健康保険の保健事業と介護予防事業との連携を図ります。

《関連計画との体系図》



《関連計画との関係性》

関連計画名・計画期間	関連事項・目標
福島県後期高齢者医療広域連合 第3期保健事業実施計画 (データヘルス計画) 令和6～11年度(6年間)	【重点事業】 ①歯科口腔健康診査事業【拡充】 ②健康診査事業 ③低栄養防止の保健事業 ④生活習慣病等の重症化予防の保健事業 ⑤一体的実施を行う市町村への支援
福島県健康増進計画 (第三次健康ふくしま21計画) 令和6～17年度(12年間)	【主要施策】の一部 ○生活習慣の改善 栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、飲酒、喫煙、歯・口腔の健康 ○生活習慣病の発症予防・重症化予防 がん、循環器病、糖尿病、COPD ○生活機能の維持・向上
福島県医療費適正化計画 (第四期福島県医療費適正化計画) 令和6～11年度(6年間)	【目標】の一部 ○生活習慣病等の重症化予防の推進 ○高齢者の心身機能の低下等に起因した疾病予防・介護予防の推進 ○医薬品の適正使用の推進(重複投与の是正等) 【施策】の一部 ○生活習慣病の発症予防の徹底、早期発見・早期治療 ○糖尿病性腎症の重症化予防の取組の推進 ○高齢者の通いの場への参加 ○お薬手帳の普及拡大、重複投与等への訪問指導
福島県介護保険事業支援計画 (第9次福島県介護保険事業支援計画) 令和6～8年度(3年間)	【主要施策】の一部 ○地域包括ケアシステムの深化と推進 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

4 計画期間

「第4期福島県医療費適正化計画」との整合性を図り、令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

5 取組方針

できるだけ長く安心して自立した生活を送ることができるよう、健康の保持・増進、生活の質の維持・向上を図るため、病気の「発症予防」「重症化予防」「健康づくり」を大きな柱とし、次の3つの取組を推進していきます。

- ①健康診査等の充実により、病気の未然防止・早期発見・早期対応を推進します。
- ②有病者については、重症化予防対策を推進します。
- ③高齢者が心身ともに健康であるように、フレイル予防を含む健康づくりを推進します。

6 実施体制・関係者連携

(1) 広域連合の取組

令和2年度から開始された一体的実施は、年々実施市町村数が増加し、着実に推進体制が整備されてきました。令和6年度には県内全市町村が一体的実施を行うようになることから、地域の実情を踏まえ、より一層、発展的に充実した事業内容となるよう効果的な推進体制の整備に努めていきます。

また、令和7年には団塊の世代のすべての方々が75歳以上の後期高齢者になることから、2025年問題にも対応できるよう、広域連合と市町村が連携し、一体的実施を中心とした保健事業を強化していきます。

事業実施にあたっては、保健師等の専門職を配置したうえで、保健事業を実施する市町村に対し、研修や情報交換、ヒアリング等を充実するなど、必要な支援ができる体制を整えます。また、KDBシステム等の活用により、健診・医療・介護等の情報に関するデータを分析するほか、好事例の情報収集等を行い、市町村へ情報提供するなど、効果的・効率的な保健事業を実施します。

評価にあたっては、PDCAサイクルに沿って、事業ごとに設定した評価指標に基づいて年度ごとに行い、市町村、県、外部有識者、保健医療関係者等を構成員とした医療懇談会等を活用し意見を聴いて進めます。

(2) 市町村との連携

一体的実施の実施主体が主に市町村となることから、事業実施、評価及び見直しにあたって、広域連合は、必要な健診・医療・介護等の情報について情報提供・共有を行い、課題について協議の場を確保していきます。

(3) 関係機関との連携

計画策定、評価及び見直しにあたっては、医療懇談会を活用し意見を聴いて行います。

福島県医師会及び福島県歯科医師会等の協力のもと、健康診査事業及び歯科口腔健康診査事業を円滑に実施し、福島県国民健康保険団体連合会（以下「国保連」という。）及び国保連保健事業支援・評価委員会の意見を参考に、一体的実施を効果的・効率的に行っていきます。また、福島県の関係機関と連携し、市町村を支援していきます。

(4) 広域連合と市町村との役割分担

広域連合	<ul style="list-style-type: none"> ○保健事業全体の方向性の整理（データヘルス計画の策定） ○計画の進行管理・評価 ○市町村が実施する保健事業への支援・助言・情報提供 ○健康診査事業の委託 ○歯科口腔健康診査事業の実施 ○一体的実施の委託 ○保健事業の広報 ○県・国保連等、関係機関との連携 等
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ○健康診査事業の実施（広域連合からの委託） ○歯科口腔健康診査事業の協力 ○一体的実施（広域連合からの委託） ○健康課題に基づいた広報 ○庁内外関係機関（地域医療機関など）との連携 等

【分析に係る注意事項】

- ・ 分析に使用するデータの使用年度について
KDBシステムデータは、国保連合会にて保有している5年度分を基本として使用しています。その他の国の公表データ等については、令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、経年の傾向を確認するため可能な範囲で過去年度を含めて使用しています。
- ・ 各表における合計値について
四捨五入等の端数処理の関係で表内の数値の合計等が合わない場合があります。
- ・ 各図表の小数点表記について
小数点第1位の表示を基本としますが、微細な数字を確認するために一部の図表では小数点第2位まで表示する等して調整しています。
- ・ 医療機関への「受診率」について
医療費の3要素における受診率は、以下の算出方法に基づき一人当たりの件数となっています。単位は、（件/人）となります。
なお、本資料では表記上の観点から、100倍して100人あたりの件数としています。
《算出方法》 診療件数（レセプト件数）を被保険者数で除して100倍したもの

第2章 現状

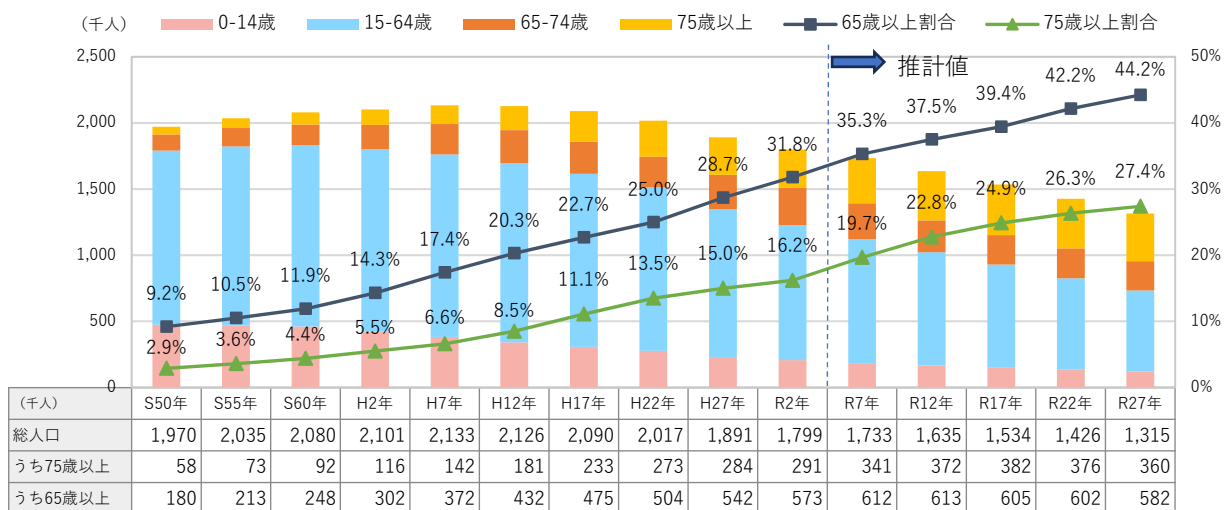
1 福島県の概況

(1) 本県と全国の人口及び高齢化率の推移

本県の人口は約180万人（令和2年）となっており、年々減少しています。平成7年から令和2年の推移をみると、約16%減少しており、全国では約0.5%増加のほぼ横ばいであるのに対し、減少率が大きいのが特徴です。

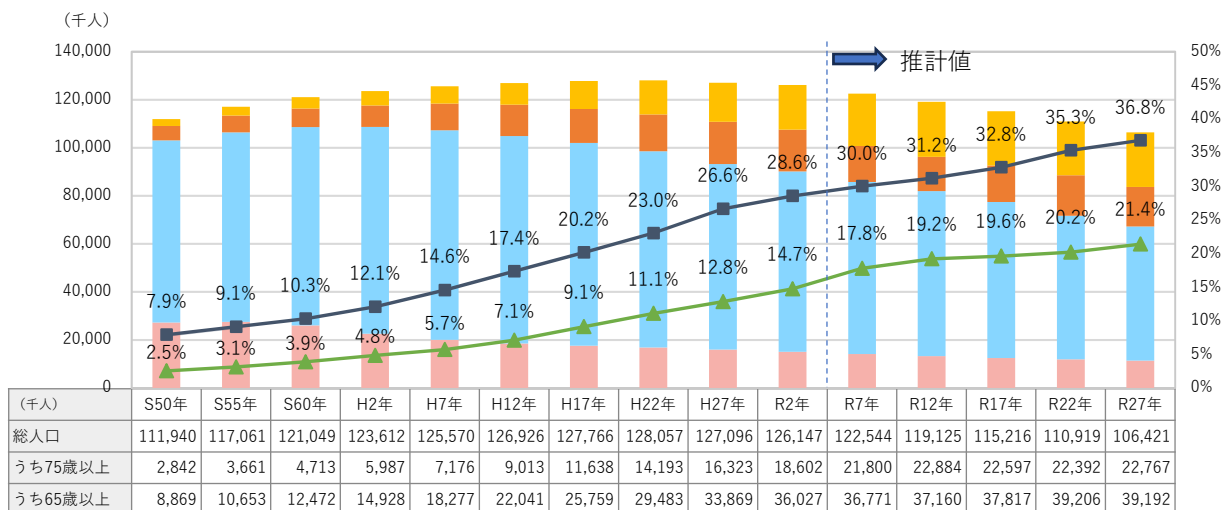
一方で、65歳以上の高齢者は約57万人（令和2年）となっており、年々増加しています。65歳以上の高齢者が占める割合を示した高齢化率をみると、20.3%であった平成12年と比べ、令和2年には31%を越え、約1.5倍となっています。令和2年の高齢化率は、本県は31.8%と全国平均の28.6%に対して3.2ポイント高い状況です。また今後の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）によると、本県は全国よりも早いスピードで高齢化と人口減少が進み、令和27（2045）年には44.2%になると予測されています。

図表) 2-1-1 福島県の人口等の推移



資料：国勢調査（昭和50年～平成27年）
 福島県「福島県現住人口調査年報 令和2年版」 令和2年
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」（令和7年～令和27年）
 ※高齢化率の分母は、令和2年のみ総人口から年齢不詳人口を除いたものとなっています。

図表) 2-1-2 全国の人口等の推移



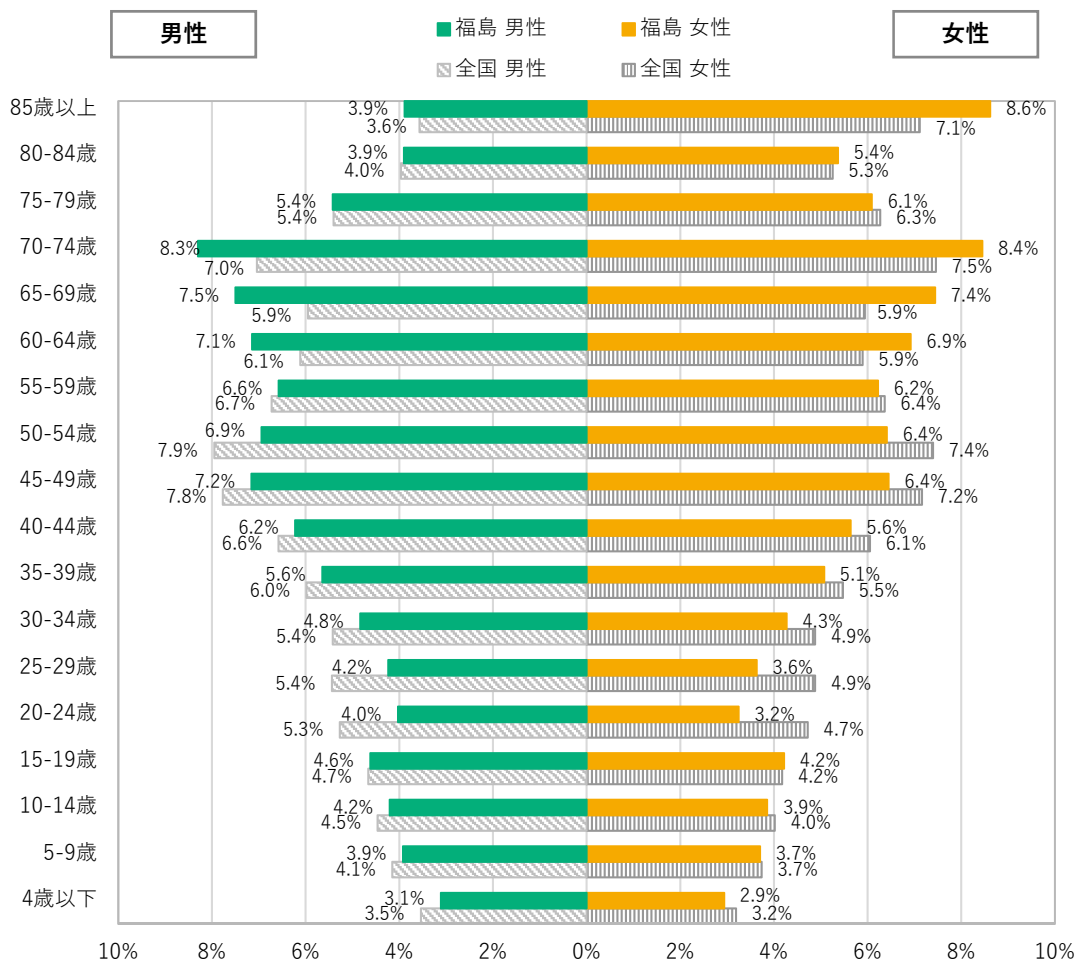
資料：国勢調査（昭和50年～令和2年）
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」（令和7年～令和27年）

(2) 本県と全国の人口（年齢階級別構成比）

令和5年4月1日現在、本県の年齢5歳階級別人口は、55-59歳以下の割合では、女性の5-9歳と15-19歳が全国平均と同じである以外、男女ともに全ての階級で全国平均より少なく、特に20～34歳の割合が少なくなっています。

一方で、60-64歳以上のほとんどの階級で全国平均より高くなっており、特に85歳以上の女性は全国平均より1.5ポイント多くなっています。高齢化が進んだ人口ピラミッドとなっており、本県の少子高齢化は、全国と比較して急速に進むことが予測されます。社会保障費の増大や労働力不足などの、いわゆる2040年問題が、全国に先がけて直面することが想定されます。

図表) 2-1-3 福島県と全国の年齢5歳階級別人口



		全体	男性	女性	
福島県	人口(人)	1,773,723	875,835	897,888	
	割合	65歳以上	32.5%	29.0%	36.0%
		15-64歳	54.7%	57.4%	52.1%
		15歳未満	10.9%	11.2%	10.5%
全国	人口(人)	124,470,000	60,510,000	63,950,000	
	割合	65歳以上	29.1%	25.9%	32.0%
		15-64歳	59.4%	61.9%	57.0%
		15歳未満	11.5%	12.1%	10.9%

資料：福島県・福島県現住人口調査 年齢（5歳階級）別人口 令和5年4月1日現在
 全国・総務省 人口推計 2023年（令和5年）4月報

※福島県の各年齢階級別人数には、年齢不詳の人数は含まれていません。また全国的人数は、各年齢階級ごとに1万人単位で端数処理を行っています。
 そのため、全体数と合計は一致しません。

(3) 本県と全国の平均余命と平均自立期間

本県の令和3年の平均自立期間（要介護2以上）※は全都道府県の中で男女ともにワースト2位となっています。平均余命と平均自立期間との差は全国平均と同等となっています。

より健康的な生活を謳歌していくためには、平均自立期間を延ばすことが大事であることから、生活習慣病等の重症化予防などの対策が重要となります。

図表) 2-1-4 都道府県別平均自立期間（要介護2以上）※（令和3年）

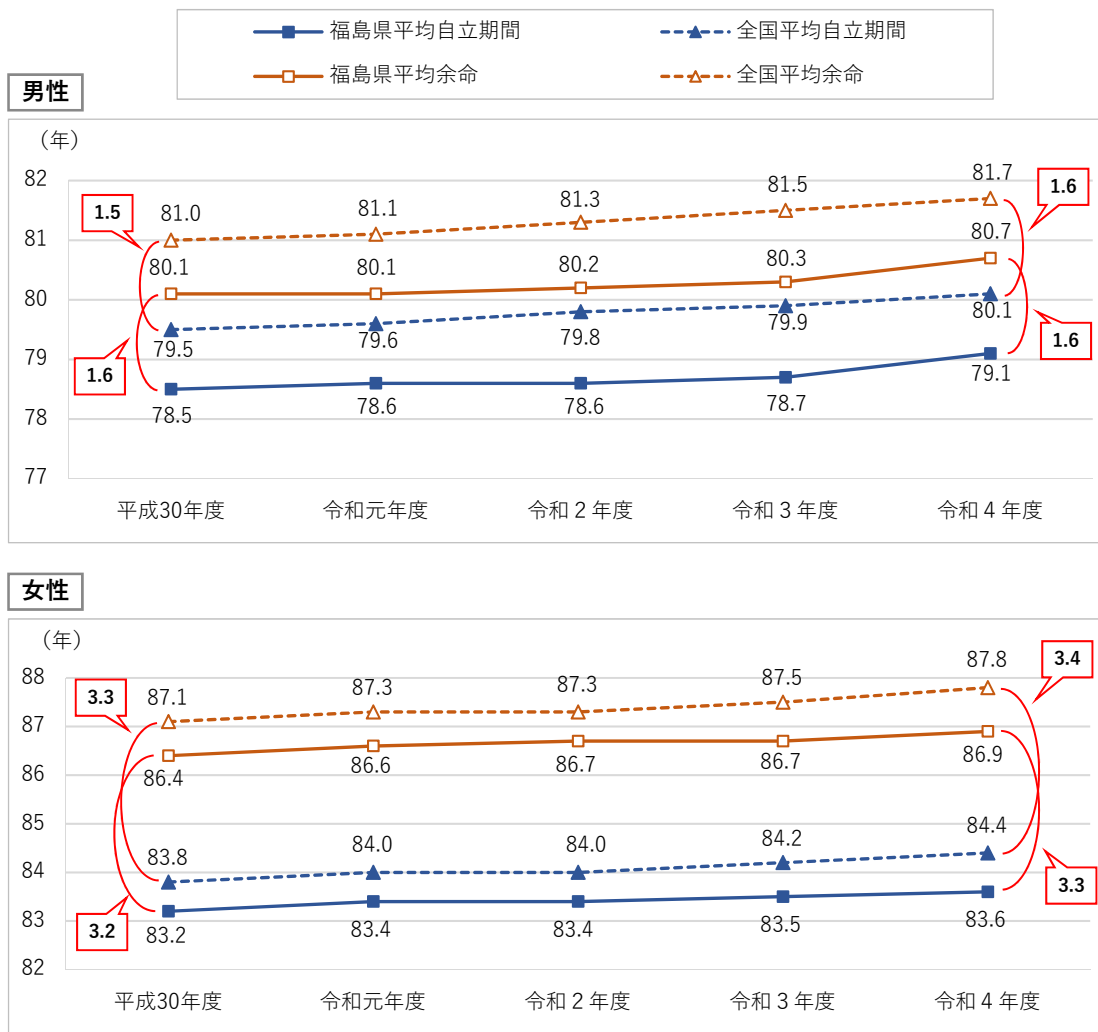
男 性		
全 国		80.0
1 位	長野県	81.4
2 位	滋賀県	81.2
3 位	奈良県	81.0
：	：	：
：	：	：
45位	沖縄県	78.8
45位	福島県	78.8
47位	青森県	78.0

女 性		
全 国		84.3
1 位	長野県	85.1
2 位	島根県	85.0
2 位	広島県	85.0
：	：	：
：	：	：
44位	沖縄県	83.8
44位	秋田県	83.8
46位	福島県	83.3
47位	青森県	83.1

※平均自立期間（要介護2以上）
要介護2以上を不健康と定義し、平均余命からこの不健康期間を除いたものが平均自立期間

資料：国民健康保険中央会 令和5年7月

図表) 2-1-5 福島県と全国の平均余命と平均自立期間の推移



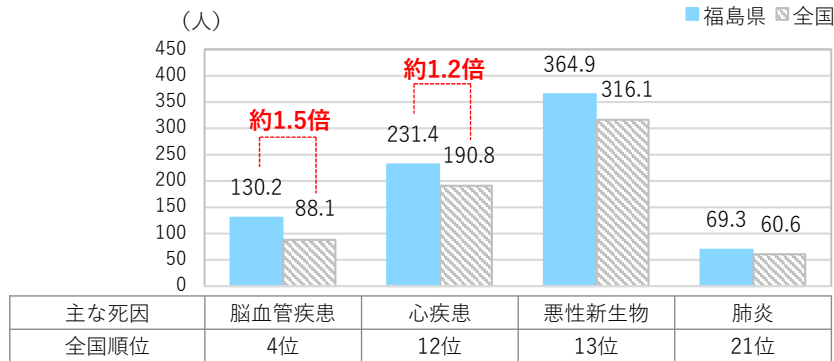
※データ出典元が異なるため、図表2-1-4の平均自立期間とは異なることに、留意して下さい。

資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

(4) 本県と全国の主な死因別死亡率※

令和4年度における本県の死亡率（人口10万対）は、脳血管疾患、心疾患、悪性新生物、肺炎が全国の中でも高い順位となっています。特に脳血管疾患が全国平均の約1.5倍、心疾患が約1.2倍となっています。今後、急速に高齢化が進行していくことから、病気の早期発見や予防がこれまで以上に重要となってきます。

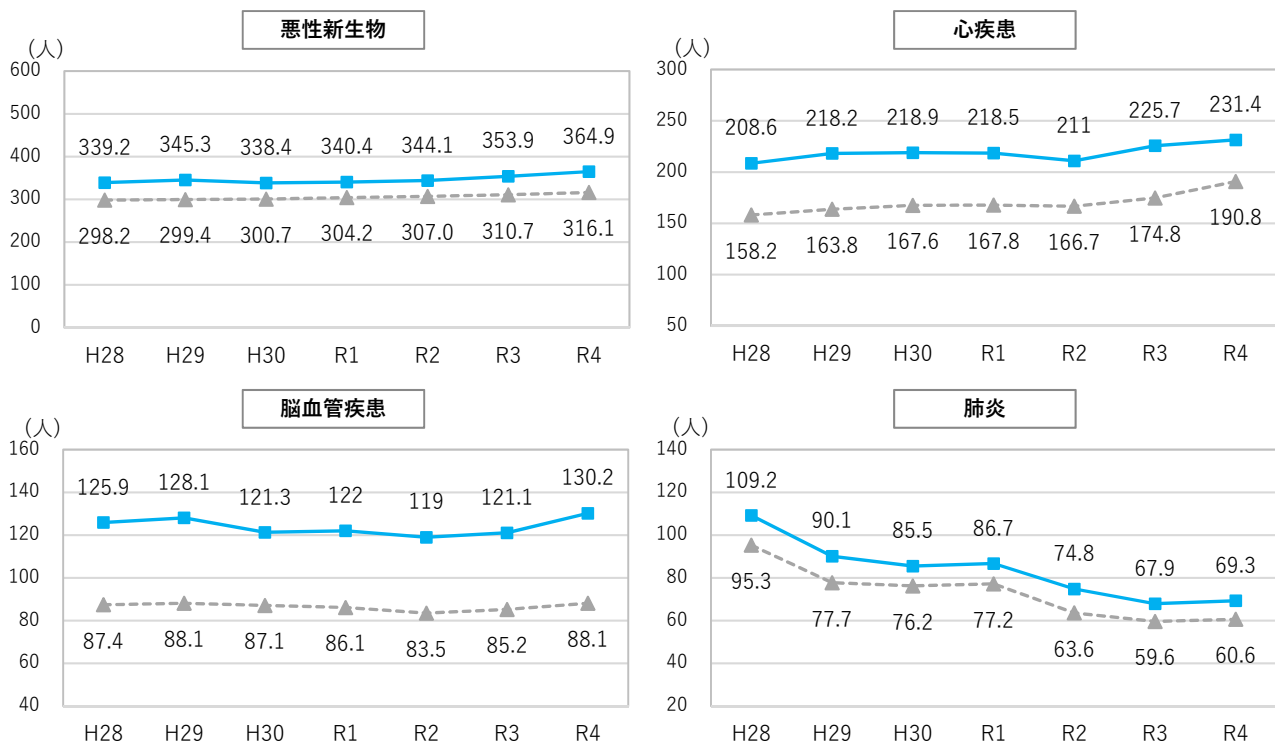
図表) 2-1-6 令和4年度の福島県と全国の主な死因別死亡率（人口10万対）



資料：厚生労働省「人口動態統計月報年計（概数）の概況」 令和4年

悪性新生物が364.9人で最も多く、次いで心疾患231.4人、脳血管疾患130.2人、肺炎69.3人になっており、全て全国平均を上回っています。悪性新生物と心疾患は本県及び全国平均ともに微増の傾向ですが、脳血管疾患は本県が増加傾向となっているのに対し、全国平均は横ばいで全国との乖離が広がっています。肺炎は全国平均と同様に年々減少傾向となっています。

図表) 2-1-7 福島県と全国の主な死因別死亡率（人口10万対）の推移



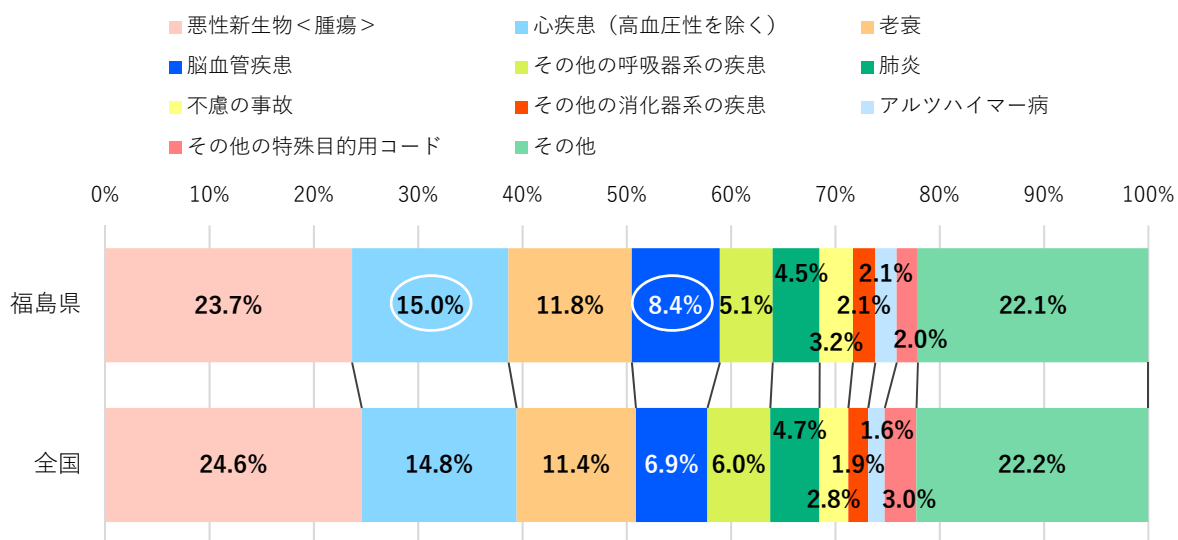
※ 死亡率：死亡数を人口で除した粗死亡率

資料：福島県・福島県「人口動態統計（確定数）の概況（福島県）」（平成28年～令和3年）
 厚生労働省「人口動態統計月報年計（概数）の概況」（令和4年）
 全 国・厚生労働省「人口動態統計月報年計（概数）の概況」（平成28年～令和4年）

(5) 本県と全国の主な死因割合

令和4年度における本県と全国平均の主な死因割合を比較すると、本県及び全国平均ともに第1位が悪性新生物、第2位が心疾患、第3位が老衰となっています。本県の心疾患の割合は15.0%で全国平均の14.8%より0.2ポイント高く、脳血管疾患の割合も8.4%で全国平均の6.9%より1.5ポイント高くなっており、循環器系の死因の割合が高くなっていることから、肥満や生活習慣病の悪化を防ぐ必要があります。また、悪性新生物や肺炎の割合は全国平均より低くなっています。全国平均では10位以下となっているアルツハイマー病が9位となっており、生活習慣病の予防や治療はもちろんのこと、運動や他者との交流など、心身の健康の向上が求められています。

図表) 2-1-8 福島県と全国の主な死因割合



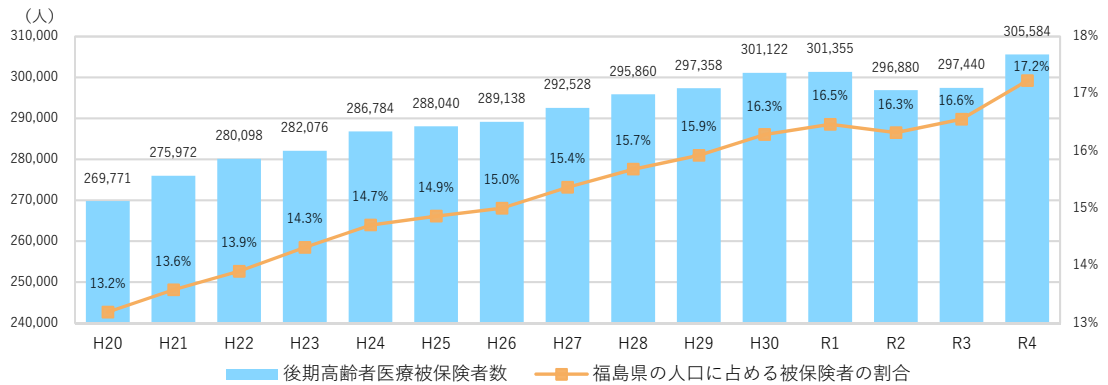
※福島県の死因上位10疾病に合わせて表示しており、11位以下をその他としている。
 ※その他の特殊目的用コードには、新型コロナウイルス感染症による死亡の他、新型コロナワクチンの副反応による死亡などが含まれる。
 資料：厚生労働省「人口動態統計（確定数）の概況 第2表」 令和4年

2 被保険者の概況

(1) 後期高齢者医療被保険者数の推移

本県の被保険者数は、令和4年度は305,584人となっており、後期高齢者医療広域連合が発足した平成20年度より約36,000人増加しています。一方で、本県の人口に占める被保険者の割合は17.2%と平成20年度の13.2%より4.0ポイント増加しています。令和2年度を除いて平成20年度から人口に占める被保険者の割合は増加傾向を示しています。令和2年度から令和3年度の被保険者数の減少は、終戦直後に出生された方々が少なく、それらの世代が後期高齢者となったことから減少したものと考えられます。

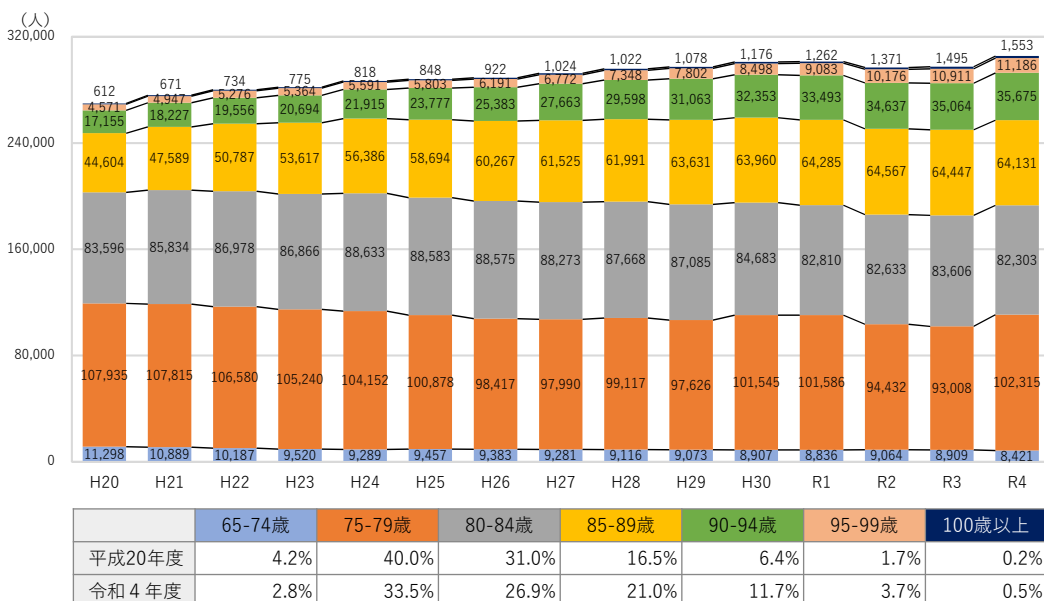
図表) 2-2-1 後期高齢者医療被保険者数の推移



資料：厚生労働省「後期高齢者医療毎月事業状況報告（事業月報）」 各年度末時点（平成20年度～令和4年度）
 ※人口は、福島県「福島県現住人口調査」各年度末の翌日時点（平成20年度～令和4年度）を参照

また、5歳階級別の被保険者数を比較すると、平成20年度から令和4年度に至るまで75-79歳の被保険者数が最も多く、令和4年度では約3割を占めていますが、その割合は減少しています。次いで80-84歳が多く、増減を繰り返して横ばいで経過しています。85歳以上は年々増加傾向となっており、平成20年度と令和4年度を比較すると85-89歳は19,527人、90-94歳は18,520人増加し、95歳以上も7,556人増加しています。

図表) 2-2-2 年齢5歳階級別の被保険者数の推移

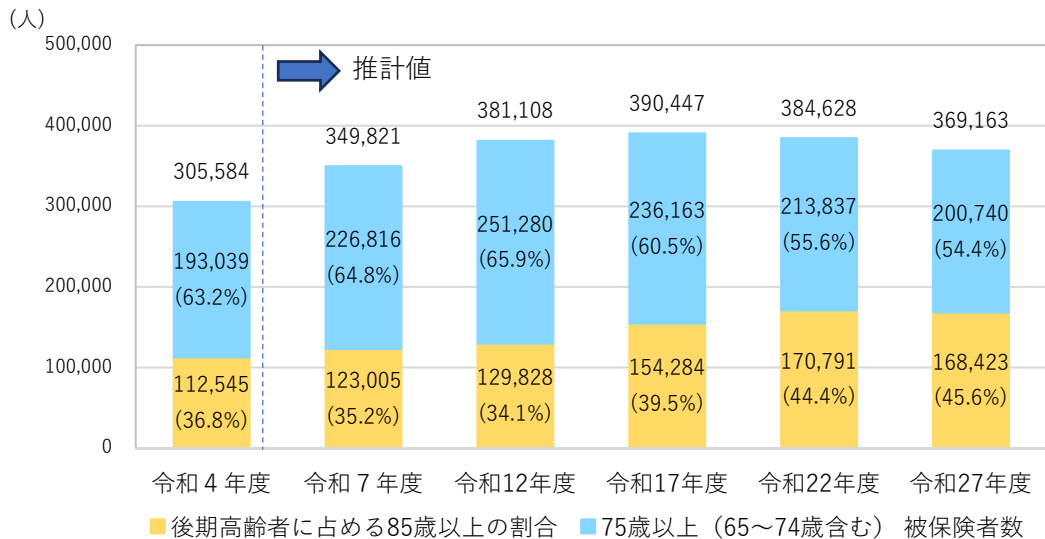


資料：厚生労働省「後期高齢者医療毎月事業状況報告（事業月報）」 各年度末時点（平成20年度～令和4年度）

(2) 被保険者数の推計

被保険者数の推計をみると、令和17年度には390,447人まで年々増加しますが、その後減少に転じていきます。一方、後期高齢者に占める85歳以上の割合は、令和4年度36.8%から令和12年度には34.1%まで減少しますが、その後は年々増加し令和27年度には45.6%に増加する見込みです。被保険者数が減少しますが、85歳以上の割合は高くなります。

図表) 2-2-3 被保険者数の推計



※被保険者数の推計値には、広域連合が独自で算出した推計資料から65歳~74歳の被保険者数を追加しているため、P.7に記載の人数と異なることに、留意してください。

資料：厚生労働省「後期高齢者医療毎月事業状況報告(事業月報)」 年度末時点 令和4年度
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」
 (令和7年度~令和27年度)

※65~74歳の被保険者数は、広域連合集計を参照

3 第2期保健事業実施計画の取組

第2期保健事業実施計画（平成30年度～令和5年度）の目標について、総合的な評価は以下のとおりです。

(1) 第2期保健事業実施計画の目標に対する評価

最終的な目標	評 価
健康寿命の延伸	平均自立期間は、令和4年度 男性79.1歳（全国平均80.1歳）女性83.6歳（全国平均84.4歳）。平成30年度と比べ、本県は男性は0.6歳、女性は0.4歳伸びましたが、全国平均との差は縮まりませんでした。
※健康寿命のデータが未公表のため、平均自立期間で記載	
中長期的目標	評 価
健康診査受診率が向上すること	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による影響で受診率が大きく落ち込みましたが、令和3年度以降は市町村での取組（健診予約制や施設健診の導入、バス運行等）により、受診率は改善しつつあります。
生活習慣病等重症化を抑制すること	高血圧や糖尿病等を予防するため、重症化予防事業を市町村の一体的実施の取組や広域連合事業で実施しました。令和3年度以降、実績値は目標値を大きく上回り、対象者の抑制とはなりませんでした。
フレイル対策を促進すること	市町村において、地域支援事業による運動教室の実施や一体的実施メニューにおける通いの場（ポピュレーションアプローチ）等でフレイル予防等の普及啓発活動や保健指導や生活機能向上に向けた支援等を行いました。
短期的目標	評 価
被保険者の生活の質の維持向上を図るため、KDBシステム等を活用したデータ分析に基づく地域特性を踏まえた、健康意識向上啓発等のきめ細やかな実施	KDBシステムを活用し、地域の健康課題を啓発した市町村は23市町村にとどまりましたが、一体的実施の事業実施に当たっては、51市町村（令和5年度）がKDBシステムを活用した分析を行い、健康課題を明確にして、事業を実施しました。
集団的指導と個別的指導を組み合わせた保健事業に取り組む市町村の増加	一体的実施の取組は、令和2年度21市町村、令和3年度36市町村、令和4年度44市町村、令和5年度51市町村と市町村の委託数を増やし、集団的指導から個別的指導へつなげる保健事業の取組を推進しました。
介護と連携したフレイル対策（健康教育・運動教室）に取り組む市町村数の増加	第2期計画期間中は、平均54市町村で各種教室を実施し、被保険者のフレイル対策を実施しましたが、令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、市町村で中止や縮小の事業が多くあり、評価指標は達成できませんでした。 なお、一体的実施の健康教育のメニューは委託している全市町村で実施しており、フレイル対策の取組を推進しました。

(2) 第2期保健事業実施計画の考察

次に第2期保健事業実施計画に記載した個別保健事業について、それぞれの実施状況を評価するとともに、今後の方向性を示します。

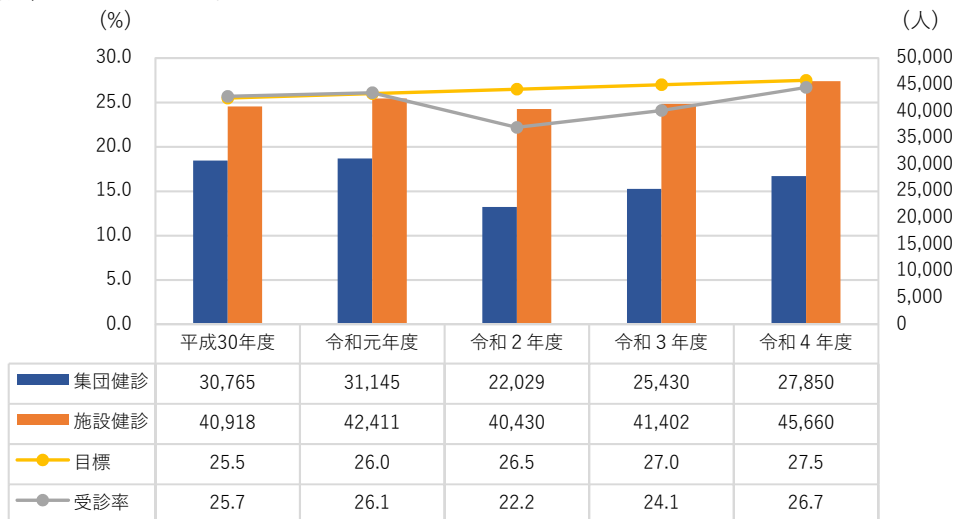
1-1 健康診査

生活習慣病の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止を目的として健康診査の推進に取り組みました。

広域連合における健康診査受診率は、令和元年度までは目標を上回る水準で推移していましたが、令和2年度から令和4年度までは、目標を下回る状況が続いています。

令和2年度の急激な受診率の落ち込みの主な要因としては、新型コロナウイルス感染症による市町村での健診実施期間の縮小や中止、被保険者の受診控えなどの影響が出たものと考えられます。

図表) 2-3-1 受診率と健診別受診者数



[取組評価]

令和2年度に受診率が大きく落ち込みましたが、市町村における健診の利便性の向上（健診バス運行や健診オンライン予約、施設健診の導入等）により、近年は上昇傾向にあり、コロナ禍前の水準まで回復してきています。また、集団健診に施設健診を加えて実施する市町村が増加し、令和4年度は39市町村となり、受診者数も増加しました。引き続き、被保険者に健診の必要性・重要性を理解してもらうため、市町村と連携を図り、受診率の向上に向けた取組を実施していく必要があります。

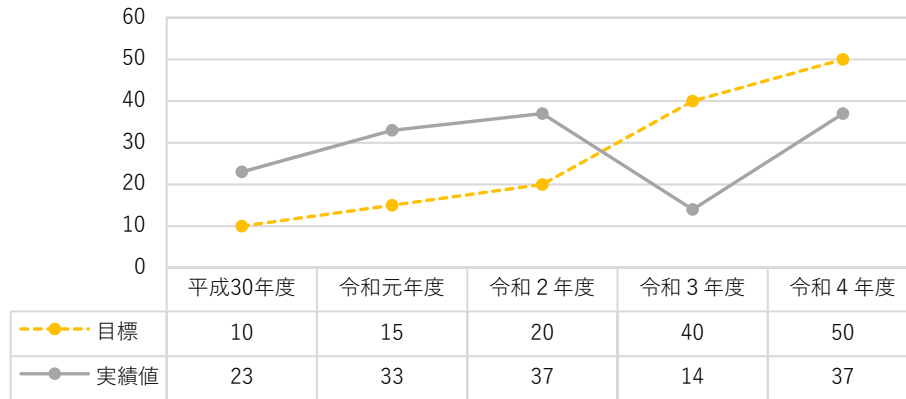
1-2 健康意識向上のための広報

被保険者の健康意識を向上させ、関心をもってもらうことを目的として、市町村が健診結果をデータ分析し、広報紙等へ掲載することをインセンティブ交付金※により推進しました。

第2期計画の中間見直しの際に目標値を変更しましたが、令和3年度からは目標を下回る状況が続いています。

※市町村の保健事業の実施を促進するため、広域連合が設定した評価指標に基づき交付金を交付する。

図表) 2-3-2 健康意識向上のための広報を実施した市町村数



[取組評価]

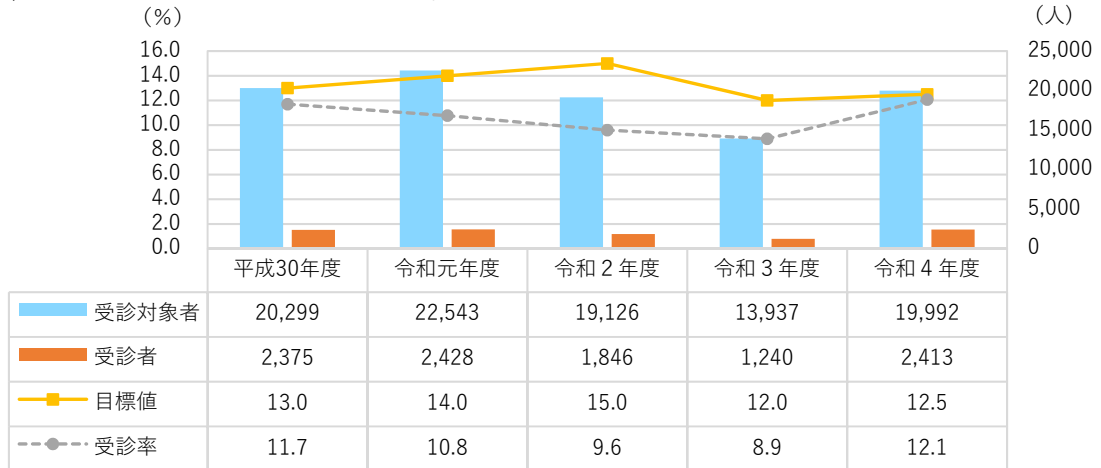
目標は未達成ですが、令和4年度は広報実施市町村の割合が回復しました。今後は、被保険者の健康意識の向上のため、広報紙以外の媒体手段（ポスター、SNS、スマートフォンアプリ）も活用し、被保険者への広報の充実を図っていく必要があります。

2-1 歯科口腔健康診査

口腔機能の低下による疾病や介護状態への予防を目的として、75歳に達した方を対象に歯科口腔健康診査の推進に取り組みました。

令和3年度までは、受診率が減少傾向でしたが、令和4年度はコロナ禍前を上回る実績となりました。健康診査事業と異なり、75歳到達者のみを対象としているため、毎年対象者が変わるため、被保険者に対する歯科口腔の重要性に関する啓発が難しい状況となっています。

図表) 2-3-3 歯科口腔健康診査受診の状況



[取組評価]

目標は未達成ですが、受診率は徐々に回復しています。毎年対象の被保険者が異なるため、歯科口腔に対する重要性に関する啓発が難しく、市町村と連携し、広報の実施を推進していく必要があります。

また、オーラルフレイル※は、生活習慣病等、身体への様々な影響があるため、対象者を拡充し、重症化の予防を推進していく必要があります。

※オーラルフレイルとは、噛んだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えることで、食べる機能の障害から、低栄養状態や、心身の機能低下に繋がる可能性が高くなります。

2-2 口腔機能低下予防事業

口腔機能の低下による、誤嚥性肺炎や低栄養を予防するために、令和2年度に9市町村でモデル事業を実施しました。令和3年度以降は一体的実施の口腔メニューとして実施し、事業を推進しました。

[取組評価]

市町村における医療専門職の配置の問題もあり、一体的実施の口腔メニューの実施市町村は令和4年度は15市町村にとどまっています。口腔メニューの取組を推進するため、関係機関と連絡調整を図っていく必要があります。

3 健康教室・健康相談

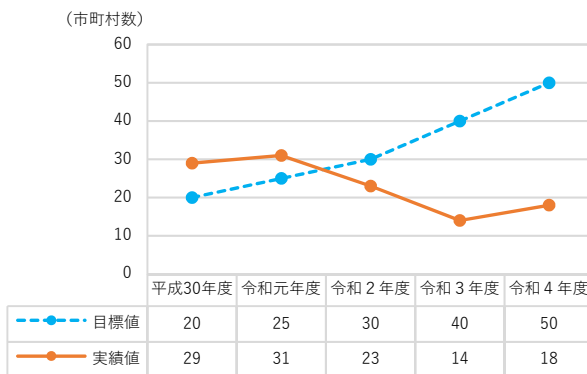
被保険者のフレイル対策や健康意識の向上を図るため、市町村が実施する介護保険における地域支援事業での健康教育・健康相談の実施市町村数の増加を主な目的として実施を推進しました。

平成30年度から令和4年度において令和3年度以外は、50を超える市町村で健康に関する教室や相談が行われましたが、評価指標にしている3つ以上のメニューを実施した市町村数は令和2年度以降未達成でした。

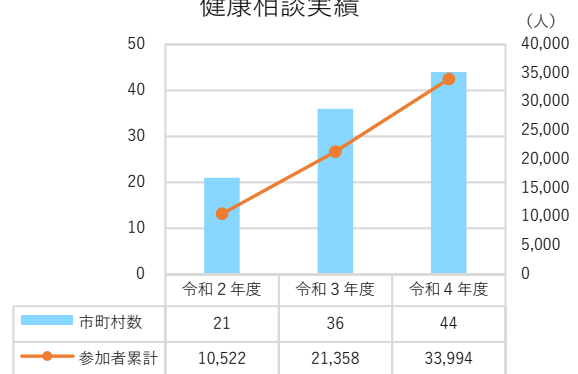
一方で、一体的実施によるフレイル予防などの健康教育（ポピュレーションアプローチ）への参加者数は、実施市町村数の増加とともに順調に伸びており、令和4年度は44市町村で約3万3千人でした。

また、KDBシステム等を活用とした広報についても、主に一体的実施を行っている市町村での活用が進みました。今後もKDBシステム等の有効活用を図るため、研修への参加を促進する必要があります。

図表) 2-3-4 健康教室・健康相談



図表) 2-3-5 一体的実施で実施した健康教育・健康相談実績



[取組評価]

新型コロナウイルス感染症の影響により、市町村で実施する健康教室や健康相談事業が中止や縮小となりましたが、近年は感染状況が落ち着きつつあることから、今後は一体的実施によるポピュレーションアプローチを中心とした取組を展開していく必要があります。

4 運動教室

ロコモティブシンドローム※を予防するため、転倒・骨折予防や筋力向上を目的とした運動教室の実施を推進しました。

毎年度、50を超える市町村で運動教室を実施しましたが、評価指標としている握力検査、片足立ち時間、歩行検査の3点を実施する市町村数は、令和元年度（目標値25市町村）と3年度（目標値40市町村）の38市町村が最高でした。

なお、一体的実施の通いの場において、体重、血圧等の測定や握力等の体力測定を行うことにより、被保険者の全身状態を把握し、個別的支援（ハイリスクアプローチ）へつなげました。

[取組評価]

新型コロナウイルス感染症の影響により、市町村で実施する運動教室は、事業の中止や縮小となりました。また、握力検査、片足立ち時間、歩行検査の3点実施するための人員体制や安全性の確保が図られず、実施市町村数が増加しませんでした。近年は感染状況が落ち着きつつあることから、今後は一体的実施によるフレイル予防などのポピュレーションアプローチを中心とした取組を展開していく必要があります。

※ロコモティブシンドロームとは、体を支えて動かす「運動器」の障害により、立つ・歩くといった機能が低下した状態で、放っておくと転倒や骨折を起こしやすくなり、要介護や寝たきりに繋がる可能性が高くなります。運動器とは身体運動に関わる骨、筋肉、関節、神経などの総称です。

5 適正受診指導

重複受診（同一月に5医療機関以上が3月以上継続の者）や頻回受診（同一医療機関に月20日以上受診が3月以上継続の者）となっている被保険者を対象とし、医療機関等への適正な受診を促すことを目的に実施しました。

希望者には保健師等による健康相談を訪問や電話により行い、受診状況を把握し、必要に応じてかかりつけ医に情報提供を行いました。

・被保険者に対する対象者（重複受診・頻回受診）の割合

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標値	0.0719%以下	0.0669%以下	0.0619%以下	1.8‰以下	1.75‰以下
実績値	0.1832%	0.186%	0.186%	0.51‰	0.41‰

※令和2年度中間見直し時に抽出データを見直したため、令和3年度から目標値及び実績値が‰へ変更。‰は1000分の1を1とする単位。

[取組評価]

被保険者に対する重複受診や頻回受診の占める対象者割合については、令和3年度以降目標を達成しました。広域連合の取組では、希望者に対し、健康相談を実施しましたが、被保険者の重複受診や頻回受診に対する意識の改善までには至りませんでした。

一方、市町村での取組は、医療専門職の配置の問題もあり、あまり進みませんでした。今後は、事業実施のために県医師会等とさらなる連携を図り、一体的実施の取組市町村数を増やしていく必要があります。

6 重症化予防指導

主要な生活習慣病（高血圧、糖尿病、脂質異常症）を予防するため、健康診査受診者で、①血圧②血糖③脂質の項目が受診勧奨領域に該当する方を対象とし、健康相談を広域連合及び市町村（一体的実施）で生活習慣病の予防事業を実施しました。

広域連合では、令和4年度一体的実施が未実施となっている15町村について、事業を実施しました。基準該当の対象者が341名いましたが、健康相談を希望する者は15町村で17名と健康への関心が非常に薄い結果となりました。また、市町村は一体的実施により健康相談等を行い、令和4年度は42市町村で2,306人へ支援を行いました。目標値は達成できませんでした。

- 健康診査受診者に対する重症化予防対象者の割合

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標値	8.52%以下	8.02%以下	7.52%以下	7.50%以下	7.40%以下
実績値	7.95%	8.59%	7.64%	13.21%	12.76%

【広域連合】健康相談等実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施市町村数	38	23	15
対象者数（人）	411	364	341
健康相談実人数（人）	20	13	17
健康相談延べ人数（人）	35	24	31

【市町村】一体的実施における生活習慣病等重症化予防の取組実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施市町村数	18	32	42
対象者数（人）	842	1,638	2,957
実施者数（人）	723	1,274	2,306

[取組評価]

広域連合の取組では、十分な効果を得ることができませんでした。今後は一体的実施の取組市町村数を増やしていくとともに、アプローチする実施者数を増やしていく必要があります。

7 低栄養・過体重予防指導

健康診査受診者のうち、低栄養及び過体重の傾向にある者の栄養改善を図るため、栄養相談・指導等を行い、支援者の数を伸ばしました。

広域連合では、令和4年度一体的実施が未実施となっている15町村について、事業を実施しました。基準該当の対象者が209名いましたが、栄養相談を希望した方は、15町村で10名と健康への関心が非常に薄い結果となりました。一方で、市町村は一体的実施により年々実施者数を伸ばし、令和4年度は、31市町村で580名に栄養指導を実施しましたが、目標値は達成できませんでした。

- 健康診査受診者に対する低栄養・過体重の割合

BMI18.5未満の者の割合	令和3年度	令和4年度	BMI30以上の者の割合	令和3年度	令和4年度
目標値	5.73%以下	5.63%以下	目標値	2.96%以下	2.91%以下
実績値	5.89%	6.28%	実績値	3.25%	3.18%

【広域連合】 栄養相談等実績

		令和3年度	令和4年度
市町村数		23	15
低栄養	相談希望者数（人）	18	6
	実施者数（人）	7	6
過体重	相談希望者数（人）	13	4
	実施者数（人）	8	4

【市町村】 一体的実施における低栄養防止等の実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施市町村数	16	25	31
実施予定者数（人）	591	281	807
実施者数（人）	187	285	580

[取組評価]

広域連合の栄養相談の取組では、相談希望者が少なく、十分な効果を得ることができませんでした。今後は県栄養士会等とさらなる連携を図り、一体的実施の取組市町村数を増やしていくとともに、アプローチする実施者数を増やしていく必要があります。

8 適正服薬相談（重複・多量投薬等）

重複・多量投薬者（3月以上継続して、6種類以上の「内服薬」の投与がある者）の服薬環境を把握し、医薬品の適正使用を目的として、薬剤師による服薬相談を広域連合で実施しました。また、市町村は一体的実施により、薬剤師等医療専門職による訪問により、個別指導を行いました。

【広域連合】 被保険者のうち重複・多量投薬者の割合

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標値	6.65%以下	6.15%以下	5.65%以下
実績値	5.95%	4.73%	4.52%

【市町村】 一体的実施の重複・多量投薬者の実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施市町村数	1	2	2
実施予定者数（人）	4	6	30
実施者数（人）	7	6	30

[取組評価]

被保険者に対する重複や多量投薬者の割合は、実績値が目標値を下回り、目標を達成しました。

一方、市町村での取組は、医療専門職の配置の問題もあり、あまり進みませんでした。今後は事業実施のために県薬剤師会等とさらなる連携を図り、一体的実施の取組市町村数を増やしていくとともにアプローチする実施者数を増やしていく必要があります。

9 一体的実施（ポピュレーションアプローチ）参加者数の推移

令和2年度から実施している一体的な実施事業のうち、通いの場等におけるポピュレーションアプローチ（健康教育・健康相談等の取組）への参加者数及び被保険者数に対する割合は、実施市町村数等の増加に伴い増加しています。

【ポピュレーションアプローチ参加者数等の推移】

	実施(受託) 市町村数 a	実施圏域内 被保険者数 b	参加者数 (累計) c	参加率 c/b	備考
令和2年度	21	89,597	10,522	11.7%	
令和3年度	36	146,026	22,725	15.6%	気軽に相談できる環境づくりは除く
令和4年度	44	186,032	37,304	20.1%	

※第2期保健事業実施計画で目標設定は行っていないため、評価は未実施。
福島県第四期医療費適正化計画で目標に掲げている「高齢者の通いの場への参加率」との関連性があるため、参考掲載。

(3) 医療費適正化計画に基づく事業

a 医療費通知書の送付

(ア) 目的

医療機関の受診及び医療費の状況を確認することで、健康に対する意識を深めてもらう。

(イ) 対象

毎年1月から12月までの1年間に医療機関等を受診した被保険者

(ウ) 実施方法

被保険者毎に2月下旬から3月上旬に郵送により通知

(エ) 内容

受診年月、医療機関等名、診療区分、日数、医療費総額、自己負担相当額、食事療養回数・費用を表記

(オ) 事業実績

年度	通知件数	被保険者数	通知割合
平成30年度	285,669件	297,358人	96.06%
令和元年度	288,021件	301,122人	95.64%
令和2年度	287,241件	301,355人	95.31%
令和3年度	282,348件	296,880人	95.10%
令和4年度	289,717件	297,440人	97.40%

※通知件数と被保険者数は、通知発送時に資格喪失（死亡・転出など）となっている人を除外しているため一致しない。

b 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進

(ア) 目的

後発医薬品の使用を促進し、医療費増加の抑制を図る。

(イ) 対象

自己負担額の軽減が見込まれる慢性疾患を有する被保険者
（対象となる自己負担軽減額は年度によって異なります。）

(ウ) 実施方法

①ジェネリック医薬品差額通知書を送付

②被保険者証の送付の際に、後期高齢年齢到達者に対して、
お薬手帳や被保険者証に貼る「後発医薬品希望シール」を配布

(エ) 事業実績

年度	通知件数	対象月 受診者	転換者数	転換率	削減効果額 (一月当たり)	普及率
平成30年度	19,516人	13,954人	1,684人	12.1%	約293万円	73.5%
令和元年度	33,036人	23,708人	2,566人	10.8%	約322万円	77.9%
令和2年度	54,749人	39,461人	3,920人	9.9%	約264万円	78.4%
令和3年度	51,765人	36,969人	3,223人	8.7%	約359万円	83.1%
令和4年度	15,000人	14,670人	2,726人	18.6%	約722万円	82.0%

※転換率は通知者のうち、各年度対象とした月に処方があった者で算出

c 第三者行為求償事務

(ア) 目的

第三者行為求償事務（交通事故等に起因する保険給付の場合、広域連合は被保険者が第三者に対して有する損害賠償請求権を代位取得）の契機となる被害届の早期提出を促進し、求償事務の取組強化を図る。

(イ) 対象

損害賠償請求権を持つ被保険者

(ウ) 実施方法

- ① 被害者からの被害届の早期提出の勧奨
- ② 損害保険団体と届出の支援に関する覚書の締結
- ③ 第三者行為が疑われる場合に被保険者への事実確認及び広報の強化
- ④ レセプト抽出による第三者行為による被害の発見手段の拡大

(エ) 事業実績

請求権を代位取得し求償を行った件数

年度	被害届 受理件数	求償件数	求償額 (千円)
平成30年度	336	181	271,708
令和元年度	298	198	333,259
令和2年度	346	281	407,802
令和3年度	256	210	391,240
令和4年度	267	190	370,861

※被害届受理件数と求償件数は、主に自損事故等の求償不可案件があるため一致しない。

(4) その他

東日本大震災及び原子力災害の被災者支援

(a) 対象

国が示す避難指示区域等の対象地域に住所を有する被保険者

(b) 主な内容

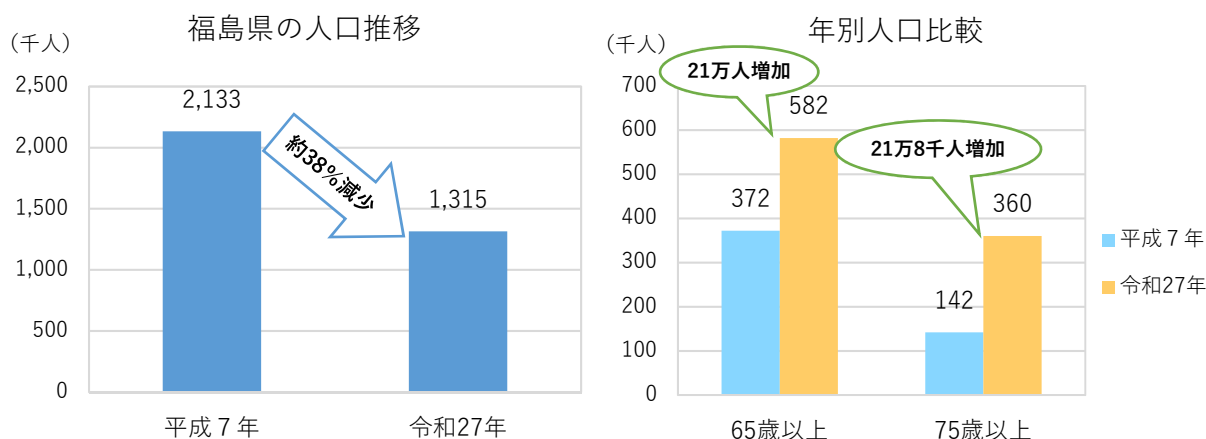
- ① 保険料の減免
- ② 一部負担金の免除
- ③ 避難先での健康診査受診機会の確保

4 現状のまとめ

ポイント1 本県の高齢化は、全国より早いスピードで進んでいる (P.7掲載)

本県の人口は、平成7年の2,133千人をピークに減少しており、令和27年には1,315千人と平成7年時から約38%減少すると推測されます。

一方、65歳以上の高齢者の割合は、平成7年と令和27年を比較すると約21万人増え、高齢化率は約45%で、全国平均の同年（令和27年）と比較すると7.4ポイント高くなることが予測されています。



ポイント2 本県の平均自立期間（要介護2以上）※は、男女ともに全都道府県の中でワースト2位となっている (P.9掲載)

より健康的な生活を謳歌していくためには、平均自立期間を延ばすことが大事であることから、生活習慣病等の重症化予防などの対策が重要となります。

※平均自立期間（要介護2以上）

要介護2以上を不健康と定義し、平均余命からこの不健康期間を除いたものが平均自立期間

ポイント3 全国平均と比べ心疾患や脳血管疾患の死亡率が特に高い状況となっている (P.10掲載)

死因別死亡率（令和4年度）によると、心疾患や脳血管疾患の死亡率が全国平均と比べて、それぞれ約1.2倍、約1.5倍と高い状況となっています。今後、急速に高齢化が進行していくことから、病気の早期発見や予防がこれまで以上に重要となってきます。

ポイント4 被保険者数は令和17年度をピークに減少する見込み (P.12～P.13掲載)

本広域連合が発足した平成20年度は、約27万人であった被保険者数は令和17年度には約39万人となる見込みであり、27年間に約12万人増えると推計されます。

第3章 健康・医療情報等の分析・分析結果に基づく健康課題

1 医療費に関すること

(1) 医療費

令和3年度における本県の総医療費は6,238億円で、そのうち後期高齢者医療の医療費は2,419億円でした。人口に占める被保険者の割合が約2割であるのに対し、総医療費に占める後期高齢者医療の医療費は約4割と多くなっています。今後は高齢者数の増加に伴い、医療費が増加傾向になることが予想されます。

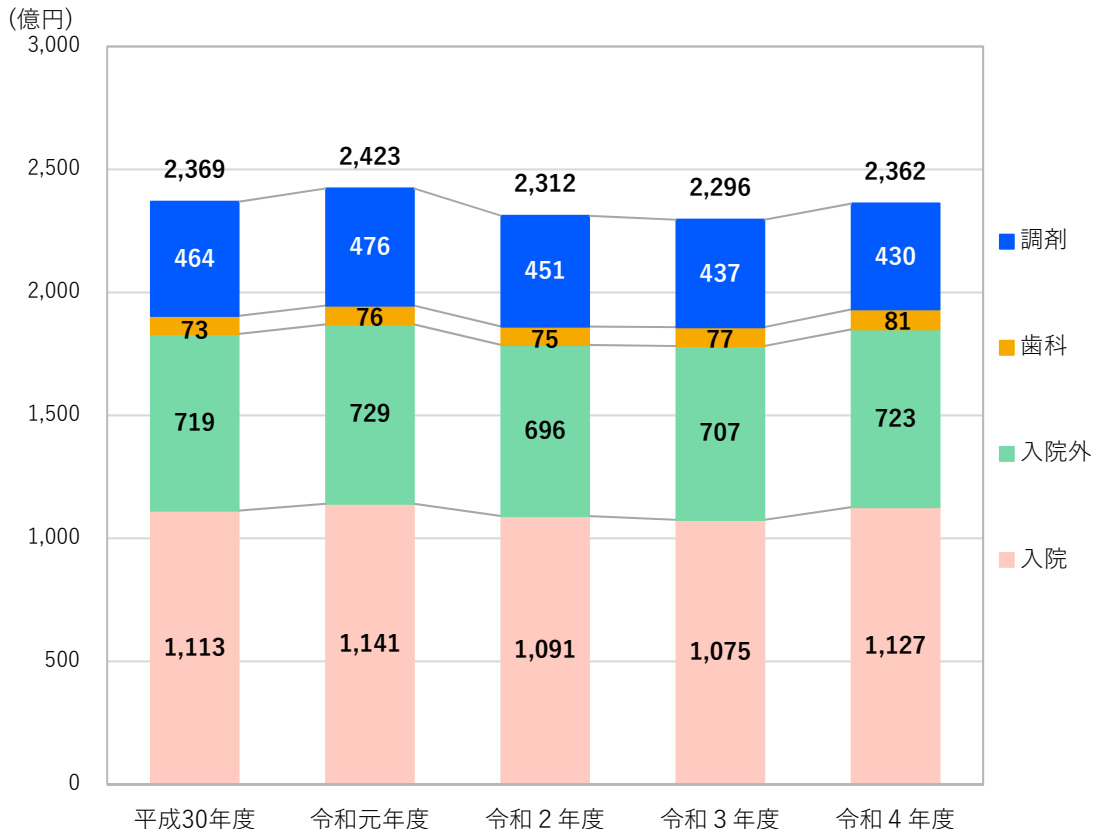
図表) 3-1-1 総医療費に占める後期高齢者医療費 総医療費（令和3年度）



資料：後期高齢者医療費以外…厚生労働省「国民医療費」 令和3年度
後期高齢者医療費……厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」 令和3年度

本県の入院時食事療養費、訪問看護及び療養費等を除いた後期高齢者の総医療費は、令和元年度に2,423億円に達した後、令和2年度から令和4年度にかけては2,300億円前後で推移し、令和4年度は2,362億円となっています。調剤の医療費及び医療費全体に占める割合のみ減少傾向にあります。

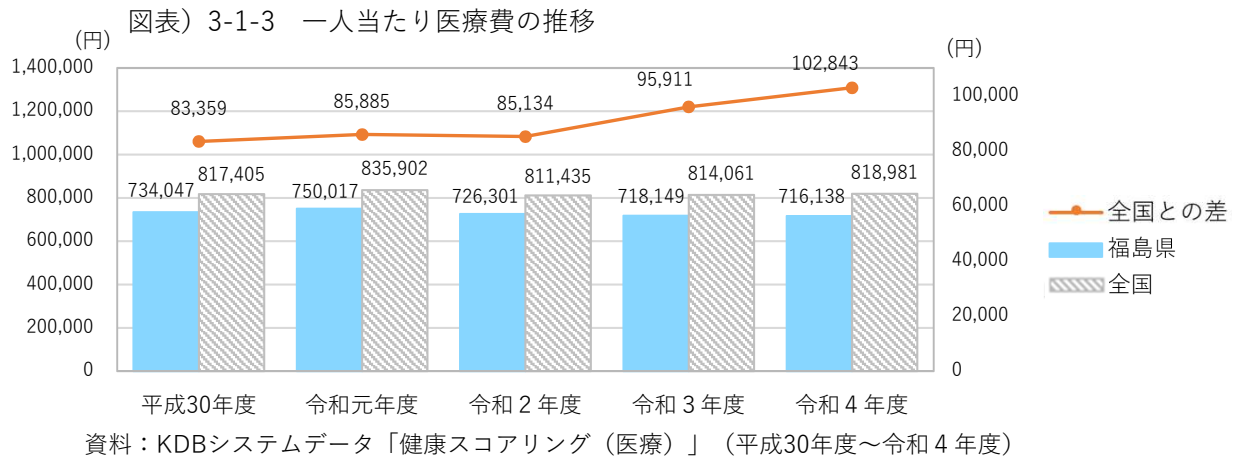
図表) 3-1-2 KDBシステムデータを活用した後期高齢者医療費の推移



資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」（平成30年度～令和4年度）

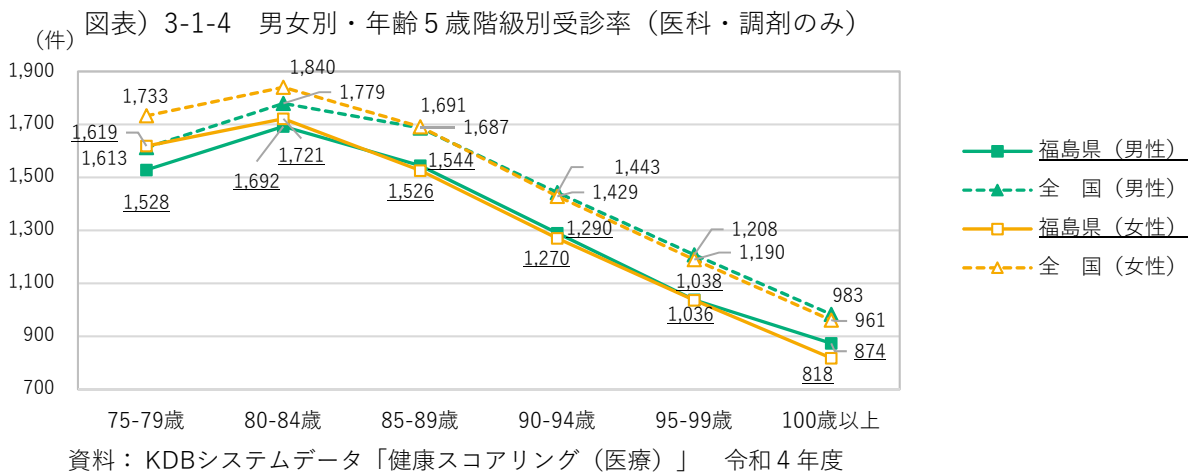
(2) 一人当たり医療費

本県の一人当たり医療費は、全国平均と比べ約1割ほど下回る金額となっています。令和元年度以降は減少している一方、全国平均は令和3年度以降増加傾向にあり、全国平均との差が年々広がっています。



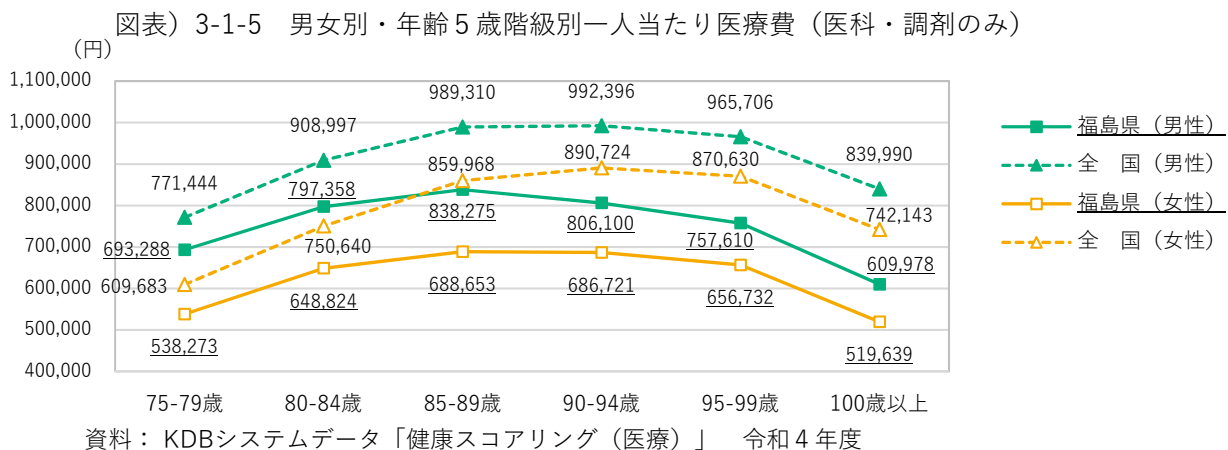
(3) 男女別・年齢5歳階級別受診率

医療機関への受診率を男女別・年齢階級別で比較すると、男女とも全ての年齢で全国平均を下回っています。



(4) 男女別・年齢5歳階級別一人当たり医療費

年齢階級別に令和4年度の一人当たり医療費をみると、本県は85-89歳で最も高くなっていますが、全国平均は90-94歳が最も高くなっています。また、どの年齢階級においても男女とも全国平均を下回っています。



(5) 医療費の3要素

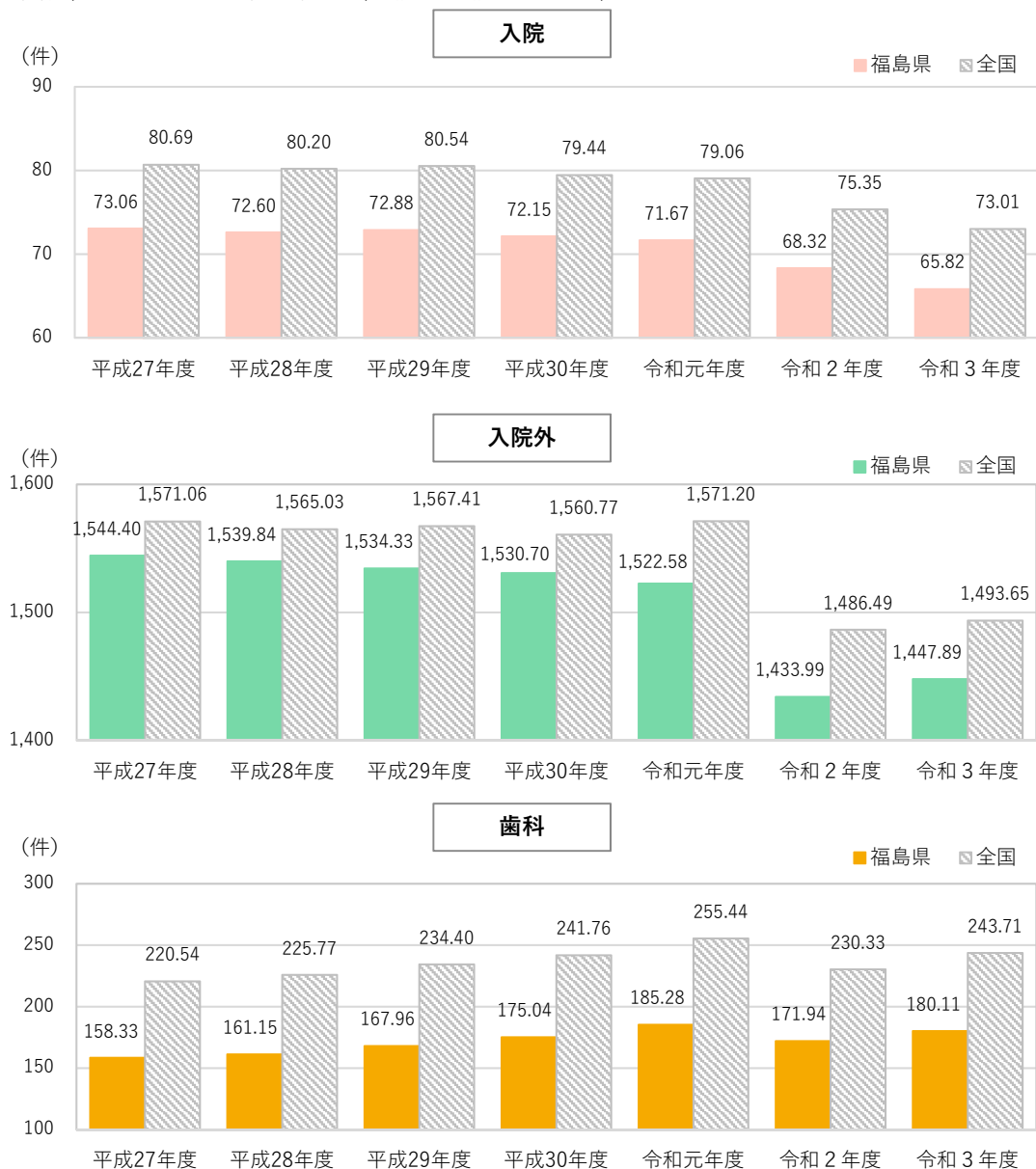
受診率（100人当たり件数）	当該年度の診療件数を当該年月末時点の被保険者数で除して100倍したもの
1件当たり日数	当該年度の診療実日数を診療件数で除したもの
1日当たり医療費	当該年度の医療費を診療実日数で除したもの

①受診率

受診率（100人当たり件数）は、平成27年度から令和3年度に至るまで、入院・入院外・歯科ともに全国平均と比べて下回っています。特に歯科は約3割、入院は約1割、全国平均より下回っています。

平成27年度からの推移では、本県及び全国平均とも入院は減少傾向ですが、歯科は令和元年度までは増加傾向となっています。

図表) 3-1-6 受診率の推移（入院・入院外・歯科）



※件数は、1医療機関1月毎に1件として数える。

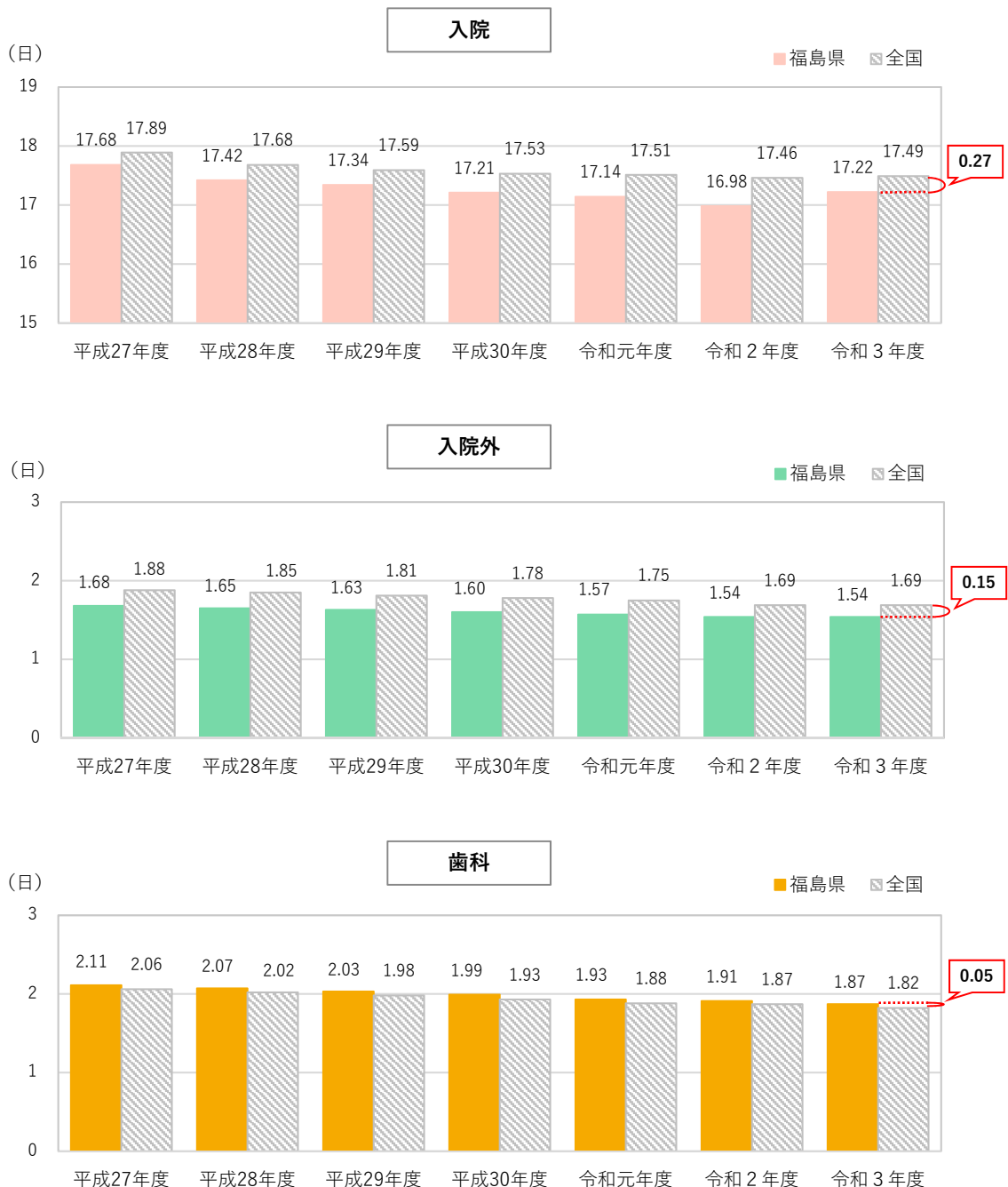
資料：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」（平成27年度～令和3年度）

② 1件当たりの日数

1件当たりの日数は、平成27年度から令和3年度に至るまで、入院・入院外とも全国平均と比べ本県は下回っており、令和3年度では入院が0.27日、入院外は0.15日短くなっています。一方歯科は減少傾向ではありますが、令和3年度では全国平均と比べ本県が0.05日上回っています。

また、平成27年度と令和3年度を比較してみると、本県及び全国平均とも入院・入院外・歯科において1件当たりの日数が短くなっています。

図表) 3-1-7 1件当たり日数（入院・入院外・歯科）



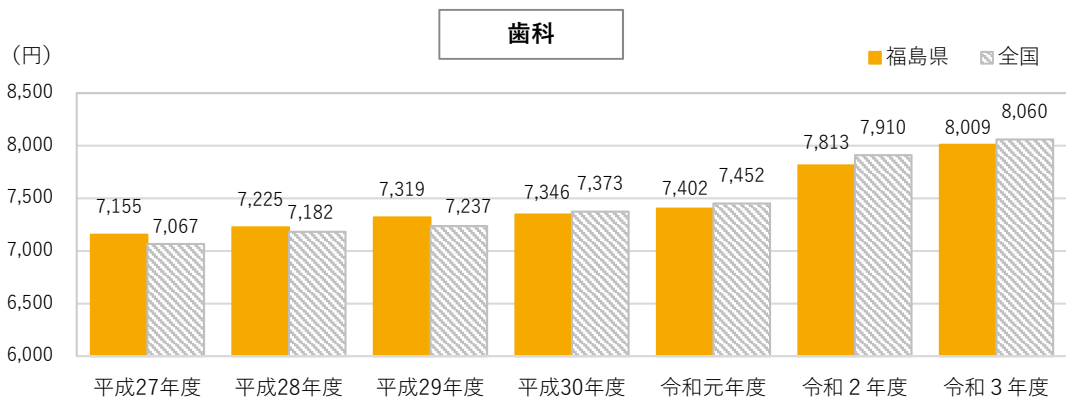
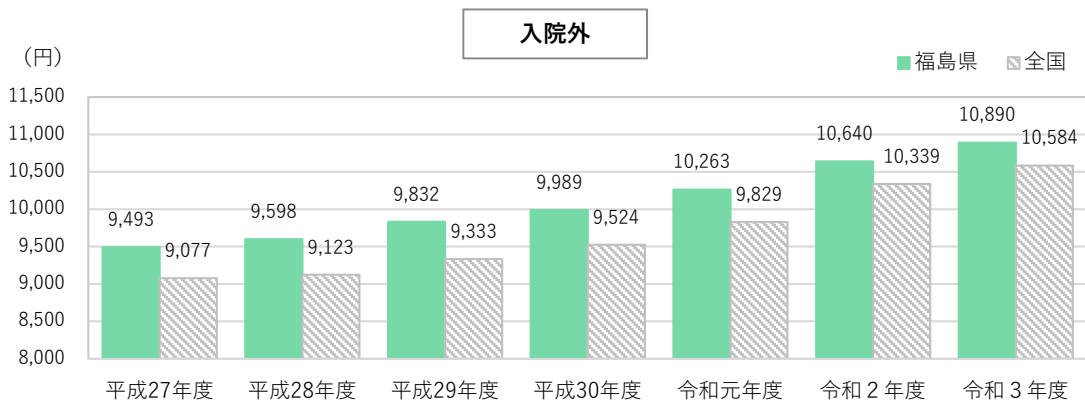
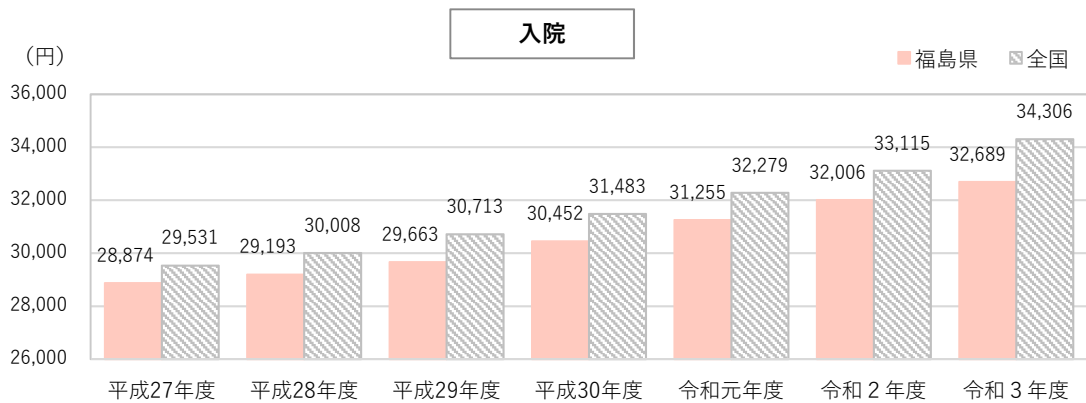
※レセプト1件は、1医療機関1月毎に1件として数える。

資料：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」（平成27年度～令和3年度）

③ 1日当たりの医療費

1日当たりの医療費は、平成27年度から令和3年度に至るまで、入院・入院外・歯科とも本県及び全国平均で年々増加しています。入院外では平成27年度から本県が全国平均より高い状況が続いています。歯科では平成30年度以降本県が全国平均より低くなっています。

図表) 3-1-8 1日当たり医療費（入院・入院外・歯科）



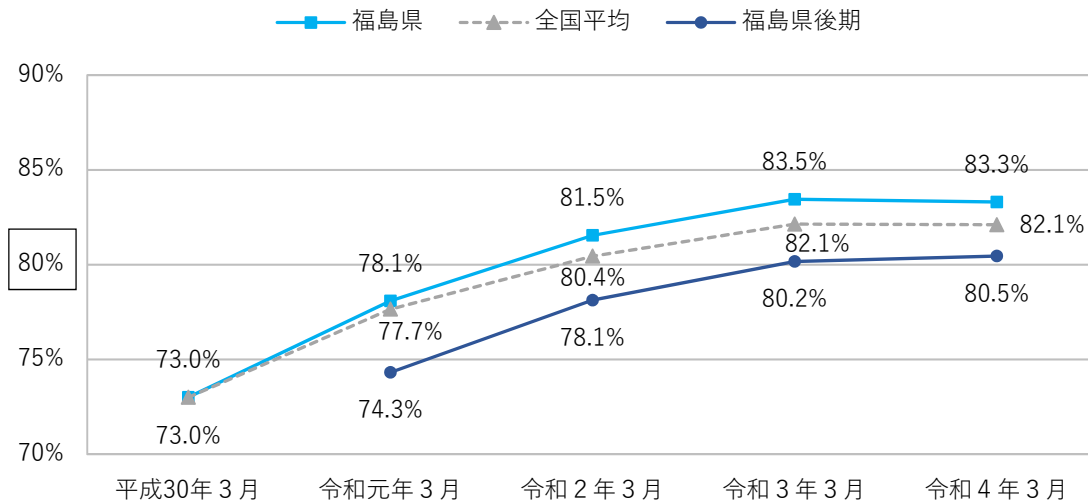
資料：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」（平成27年度～令和3年度）

(6) 後発医薬品の使用状況

本県全体（後期を含む全保険者）の後発医薬品の使用率は、令和元年以降全国平均を上回っており、令和4年3月における本県全体の後発医薬品の使用率は83.3%で、全国平均の82.1%より1.2ポイント高くなっています。

福島県後期高齢者医療の後発医薬品の使用率は、年々上昇し令和3年3月に全国目標の80%を達成しています。

図表) 3-1-9 後発医薬品の使用率の推移



	福島県	全国平均	福島県後期
平成30年3月	73.0%	73.0%	—
令和元年3月	78.1%	77.7%	74.3%
令和2年3月	81.5%	80.4%	78.1%
令和3年3月	83.5%	82.1%	80.2%
令和4年3月	83.3%	82.1%	80.5%

【留意事項】

福島県と全国平均は、それぞれ全保険者を対象とし、集計対象レセプトは調剤レセプトのみとなっています。一方、福島県後期は集計対象が全レセプト（医科・DPC・歯科・調剤）となっており、福島県・全国と単純に比較はできないことに留意ください。

また、P.22に記載している普及率とも集計方法が異なります。

資料：福島県、全国平均……厚生労働省「調剤医療費（電算処理分）の動向」

各年度3月時点（平成30年～令和4年）

福島県後期……厚生労働省「後発医薬品の使用割合（数量シェア）の集計表」

各年度3月時点（平成30年～令和4年）

2 疾病状況に関すること

(1) 疾病大分類別受診率・一人当たり医療費

①入院（男性）

平成30年度から令和4年度の入院の疾病別の推移をみると、男性では循環器系疾患・呼吸器系疾患の受診率及び一人当たり医療費は減少し、令和4年度では全国平均を下回っています。

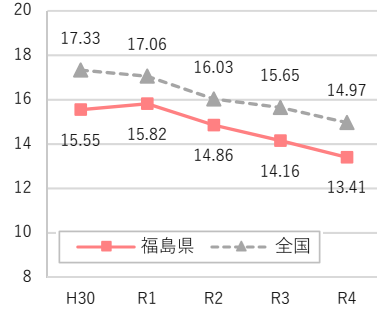
新生物（腫瘍）は全国平均を下回っていますが、一人当たり医療費は横ばい傾向です。

図表) 3-2-1 疾病分類（大分類）別受診率 入院男性

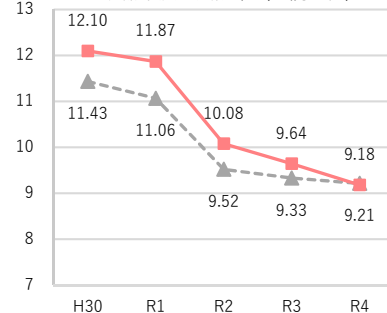
(件)

		循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	新生物<腫瘍>	筋骨格系及び結合組織の疾患	消化器系の疾患	精神及び行動の障害	尿路器系の疾患	神経系の疾患
福島県	平成30年度	15.55	12.10	8.93	6.63	6.44	5.70	4.88	4.87
	令和元年度	15.82	11.87	9.25	6.79	6.62	5.52	4.94	4.99
	令和2年度	14.86	10.08	8.67	6.53	6.11	5.46	5.03	4.94
	令和3年度	14.16	9.64	8.51	6.25	5.93	5.39	4.81	4.67
	令和4年度	13.41	9.18	8.11	6.02	5.85	4.96	4.52	4.17
全国	平成30年度	17.33	11.43	9.44	7.44	6.34	5.35	5.43	5.73
	令和元年度	17.06	11.06	9.52	7.54	6.32	5.28	5.62	5.79
	令和2年度	16.03	9.52	8.96	7.23	5.75	5.24	5.31	5.64
	令和3年度	15.65	9.33	8.68	7.17	5.63	5.06	5.06	5.37
	令和4年度	14.97	9.21	8.49	7.26	5.53	4.74	4.87	5.01

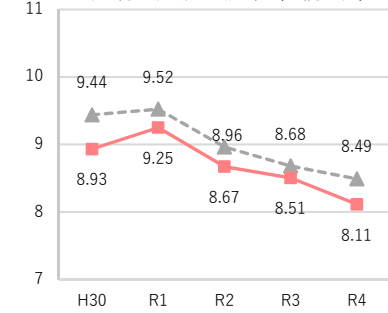
(件) 循環器系疾患受診率（入院男性）



(件) 呼吸器系疾患受診率（入院男性）



(件) 新生物<腫瘍>受診率（入院男性）

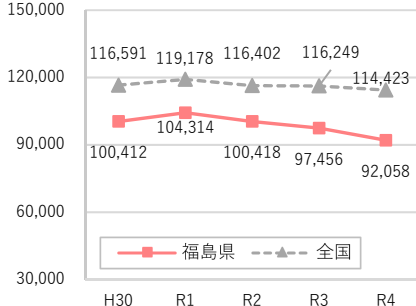


図表) 3-2-2 疾病分類（大分類）別一人当たり医療費 入院男性

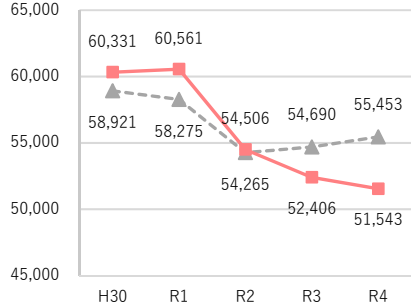
(円)

		循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	新生物<腫瘍>	筋骨格系及び結合組織の疾患	消化器系の疾患	精神及び行動の障害	尿路器系の疾患	神経系の疾患
福島県	平成30年度	100,412	60,331	58,691	37,222	26,389	23,549	26,842	22,453
	令和元年度	104,314	60,561	62,499	38,972	27,705	22,561	27,971	24,235
	令和2年度	100,418	54,506	60,404	38,373	26,837	23,166	29,114	23,935
	令和3年度	97,456	52,406	58,368	37,319	26,394	22,564	28,090	23,016
	令和4年度	92,058	51,543	58,368	37,008	26,208	21,097	26,456	20,451
全国	平成30年度	116,591	58,921	64,336	43,475	26,903	24,207	31,738	28,127
	令和元年度	119,178	58,275	66,198	45,155	27,377	24,437	33,208	28,936
	令和2年度	116,402	54,265	64,327	44,853	26,301	24,691	32,173	28,808
	令和3年度	116,249	54,690	63,577	45,304	26,036	24,119	30,928	27,678
	令和4年度	114,423	55,453	64,236	47,264	26,187	23,375	29,971	26,421

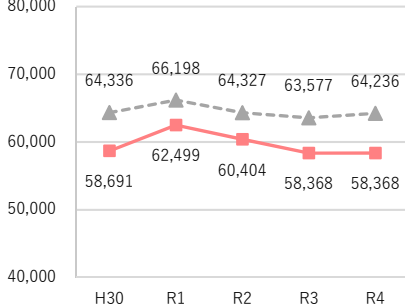
(円) 循環器系疾患医療費（入院男性）



(円) 呼吸器系疾患医療費（入院男性）



(円) 新生物<腫瘍>医療費（入院男性）



受診率が高い疾病の中で、主に下記の疾病を中心に経年の状況を確認している。

「循環器系の疾患」・・・高血圧症、虚血性心疾患、脳梗塞、脳出血、不整脈など

「呼吸器系の疾患」・・・肺炎、気管支喘息、インフルエンザ、慢性閉塞性肺疾患、肺気腫など

「新生物<腫瘍>」・・・胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、膀胱がん、脳腫瘍など

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（大分類）」（平成30年度～令和4年度）

②入院（女性）

平成30年度から令和4年度の入院の疾病別の推移をみると、女性では循環器系疾患の受診率及び一人当たり医療費は減少傾向にあり、全国平均を下回っています。

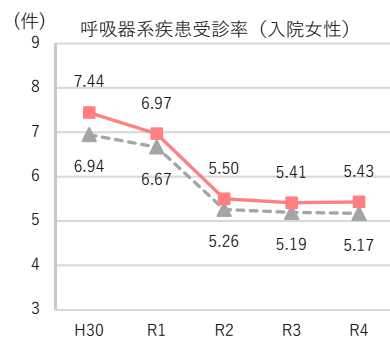
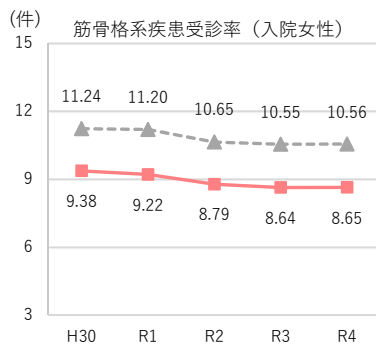
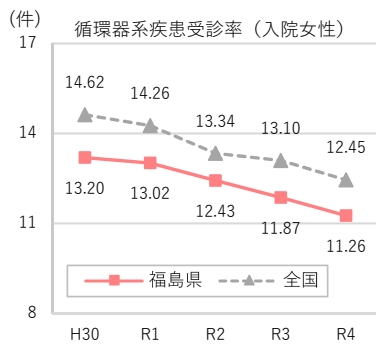
筋骨格系疾患は、受診率及び一人当たり医療費とも横ばい傾向にあり、全国平均を下回っています。

呼吸器系疾患の受診率は全国平均と比較すると若干上回っていますが、一人当たり医療費は全国平均と同等となっています。

図表) 3-2-3 疾病分類（大分類）別受診率 入院女性

(件)

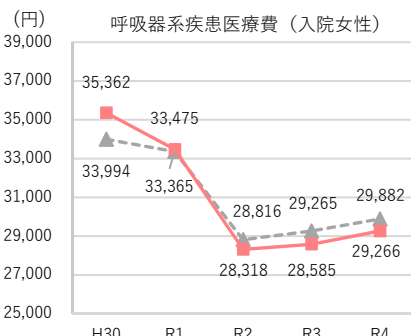
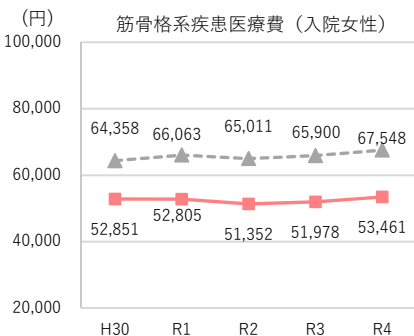
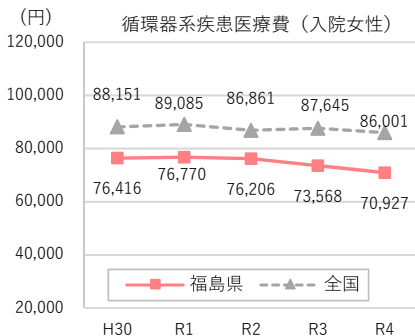
		循環器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	呼吸器系の疾患	損傷、中毒及びその他の外因の影響	精神及び行動の障害	神経系の疾患	消化器系の疾患	新生物<腫瘍>
		福島県	平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度	13.20 13.02 12.43 11.87 11.26	9.38 9.22 8.79 8.64 8.65	7.44 6.97 5.50 5.41 5.43	5.54 5.67 5.60 5.52 5.36	4.95 4.83 4.83 4.76 4.67	4.86 4.82 4.72 4.58 4.33
全国	平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度	14.62 14.26 13.34 13.10 12.45	11.24 11.20 10.65 10.55 10.56	6.94 6.67 5.26 5.19 5.17	7.88 7.97 7.69 7.69 7.19	6.04 5.94 5.92 5.80 5.56	6.01 6.05 5.90 5.69 5.40	4.52 4.51 4.09 4.04 3.92	4.46 4.55 4.26 4.16 4.07



図表) 3-2-4 疾病分類（大分類）別一人当たり医療費 入院女性

(円)

		循環器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	呼吸器系の疾患	損傷、中毒及びその他の外因の影響	精神及び行動の障害	神経系の疾患	消化器系の疾患	新生物<腫瘍>
		福島県	平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度	76,416 76,770 76,206 73,568 70,927	52,851 52,805 51,352 51,978 53,461	35,362 33,475 28,318 28,585 29,266	37,087 39,570 39,934 39,828 39,042	20,284 19,794 20,482 20,510 20,292	22,167 22,126 22,150 21,942 20,783
全国	平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度	88,151 89,085 86,861 87,645 86,001	64,358 66,063 65,011 65,900 67,548	33,994 33,365 28,816 29,265 29,882	53,196 54,912 55,155 56,075 53,840	26,742 26,784 27,258 27,012 26,544	28,788 29,400 29,395 28,596 27,680	19,304 19,619 18,942 18,890 18,815	30,859 32,143 31,095 30,879 31,330



受診率が高い疾病の中で、主に下記の疾病を中心に経年の状況を確認している。

「循環器系の疾患」・・・高血圧症、虚血性心疾患、脳梗塞、脳出血、不整脈など

「筋骨格系及び結合組織の疾患」・・・骨粗しょう症、関節疾患、痛風・高尿酸血症など

「呼吸器系の疾患」・・・肺炎、気管支喘息、インフルエンザ、慢性閉塞性肺疾患、肺気腫など

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（大分類）」（平成30年度～令和4年度）

③入院外（男性）

平成30年度から令和4年度の入院外の疾病別の推移をみると、男性では循環器系疾患の受診率及び一人当たり医療費はおおむね減少傾向にあります。受診率は全国平均を若干上回っています。令和4年度の一人当たり医療費は全国平均を下回りました。

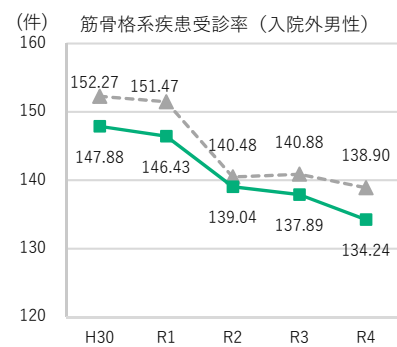
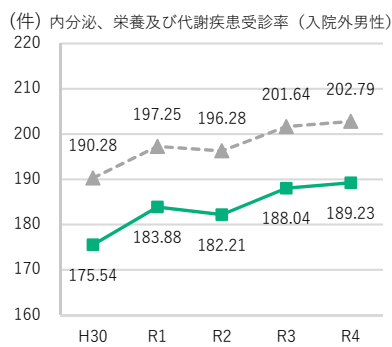
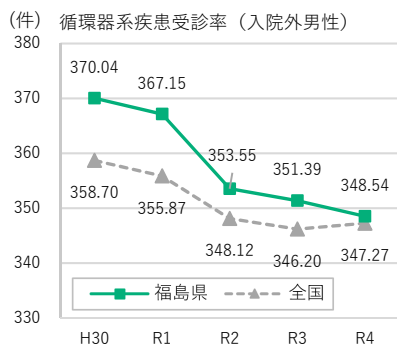
内分泌、栄養及び代謝疾患は受診率及び一人当たり医療費とも全国平均を下回っており、微増傾向を示していますが、一人当たり医療費は令和4年度に減少しています。

筋骨格系及び結合組織の疾患の受診率及び一人当たり医療費も年々減少していて、全国平均を下回っています。

図表) 3-2-5 疾病分類（大分類）別受診率 入院外男性

(件)

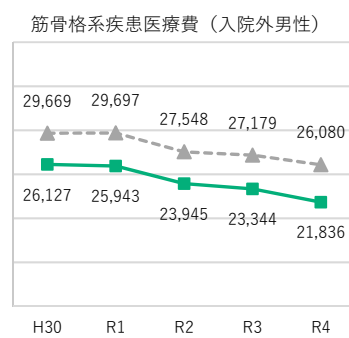
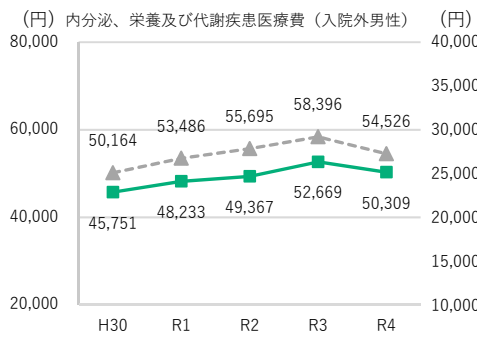
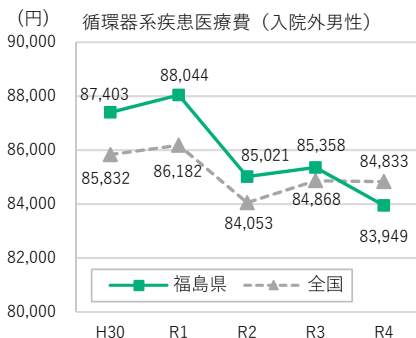
		循環器系の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	眼及び付属器の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	消化器系の疾患	泌尿器系の疾患	新生物<腫瘍>	呼吸器系の疾患
		福島県	平成30年度	370.04	175.54	148.46	147.88	114.12	119.80
	令和元年度	367.15	183.88	149.03	146.43	117.47	119.25	73.01	85.11
	令和2年度	353.55	182.21	139.13	139.04	116.77	113.88	72.25	73.58
	令和3年度	351.39	188.04	135.45	137.89	120.54	110.23	72.87	72.72
	令和4年度	348.54	189.23	135.12	134.24	118.68	107.63	72.14	70.73
全国	平成30年度	358.70	190.28	153.28	152.27	109.69	118.36	70.12	93.13
	令和元年度	355.87	197.25	153.91	151.47	112.38	118.99	71.36	91.84
	令和2年度	348.12	196.28	144.82	140.48	110.74	113.32	70.13	78.54
	令和3年度	346.20	201.64	142.31	140.88	114.17	109.95	71.39	77.48
	令和4年度	347.27	202.79	143.69	138.90	113.43	108.58	72.97	77.30



図表) 3-2-6 疾病分類（大分類）別一人当たり医療費 入院外男性

(円)

		循環器系の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	眼及び付属器の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	消化器系の疾患	泌尿器系の疾患	新生物<腫瘍>	呼吸器系の疾患
		福島県	平成30年度	87,403	45,751	25,022	26,127	24,330	92,275
	令和元年度	88,044	48,233	25,996	25,943	25,525	93,577	63,752	27,832
	令和2年度	85,021	49,367	25,441	23,945	25,856	91,554	64,530	26,217
	令和3年度	85,358	52,669	25,650	23,344	26,596	91,130	67,981	26,460
	令和4年度	83,949	50,309	25,718	21,836	25,861	86,601	69,282	25,036
全国	平成30年度	85,832	50,164	26,434	29,669	24,635	83,638	61,806	27,418
	令和元年度	86,182	53,486	27,299	29,697	25,774	84,834	67,800	28,063
	令和2年度	84,053	55,695	26,520	27,548	25,912	82,004	70,147	26,537
	令和3年度	84,868	58,396	26,906	27,179	26,948	79,589	74,357	26,647
	令和4年度	84,833	54,526	27,638	26,080	26,641	76,184	78,592	26,209



受診率が高い疾病の中で、主に下記の疾病を中心に経年の状況を確認している。
 「循環器系の疾患」・・・高血圧症、虚血性心疾患、脳梗塞、脳出血、不整脈など
 「内分泌、栄養及び代謝疾患」・・・糖尿病、脂質異常症、甲状腺機能亢進症・低下症など
 「筋骨格系及び結合組織の疾患」・・・骨粗しょう症、関節疾患、痛風・高尿酸血症など

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（大分類）」（平成30年度～令和4年度）

④入院外（女性）

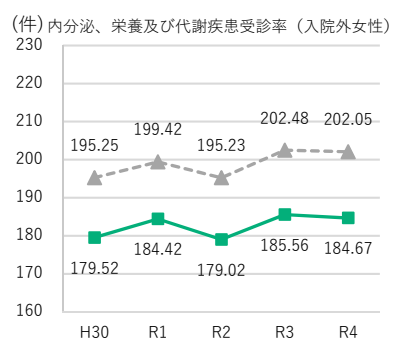
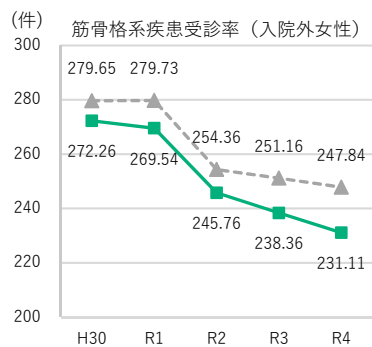
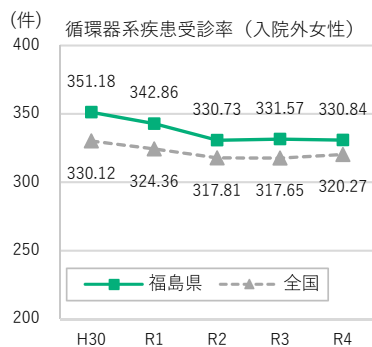
平成30年度から令和4年度の入院外の疾病別の推移をみると、女性では循環器系疾患の受診率及び一人当たり医療費はおおむね減少傾向にあります。全国平均を若干上回っています。

筋骨格系及び結合器組織疾患の受診率及び一人当たり医療費は年々減少してきて、全国平均を下回っています。内分泌・栄養及び代謝疾患は受診率及び一人当たり医療費とも全国平均を下回っており、ほぼ横ばい傾向です。

また、女性の受診率及び一人当たり医療費が2位である筋骨格系疾患及び結合組織は、男性の一人当たり医療費の2倍を超えています。

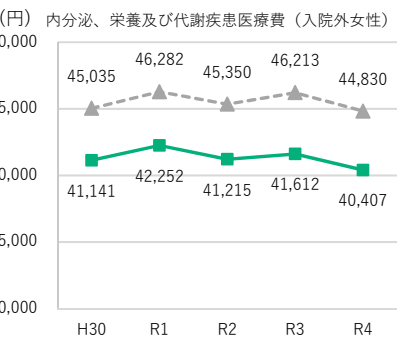
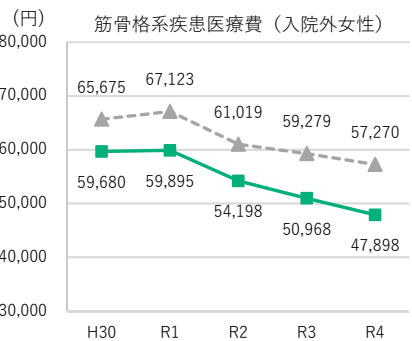
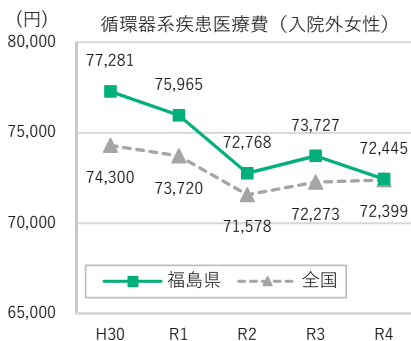
図表) 3-2-7 疾病分類（大分類）別受診率 入院外女性 (件)

		循環器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	眼及び付属器の疾患	消化器系の疾患	神経系の疾患	尿路器系の疾患	呼吸器系の疾患
		福島県	平成30年度 351.18 令和元年度 342.86 令和2年度 330.73 令和3年度 331.57 令和4年度 330.84	平成30年度 272.26 令和元年度 269.54 令和2年度 245.76 令和3年度 238.36 令和4年度 231.11	平成30年度 179.52 令和元年度 184.42 令和2年度 179.02 令和3年度 185.56 令和4年度 184.67	平成30年度 163.19 令和元年度 162.21 令和2年度 148.83 令和3年度 144.54 令和4年度 144.11	平成30年度 121.88 令和元年度 126.66 令和2年度 126.78 令和3年度 134.40 令和4年度 135.84	平成30年度 112.51 令和元年度 112.59 令和2年度 104.86 令和3年度 93.87 令和4年度 88.94	平成30年度 51.89 令和元年度 53.26 令和2年度 53.65 令和3年度 54.15 令和4年度 52.41
全国	平成30年度 330.12 令和元年度 324.36 令和2年度 317.81 令和3年度 317.65 令和4年度 320.27	平成30年度 279.65 令和元年度 279.73 令和2年度 254.36 令和3年度 251.16 令和4年度 247.84	平成30年度 195.25 令和元年度 199.42 令和2年度 195.23 令和3年度 202.48 令和4年度 202.05	平成30年度 173.43 令和元年度 172.67 令和2年度 159.16 令和3年度 156.47 令和4年度 158.29	平成30年度 116.88 令和元年度 120.21 令和2年度 120.37 令和3年度 127.53 令和4年度 128.60	平成30年度 98.99 令和元年度 99.85 令和2年度 94.13 令和3年度 87.03 令和4年度 83.42	平成30年度 50.31 令和元年度 52.08 令和2年度 52.30 令和3年度 52.24 令和4年度 51.88	平成30年度 67.48 令和元年度 66.41 令和2年度 53.89 令和3年度 53.75 令和4年度 54.37	



図表) 3-2-8 疾病分類（大分類）別一人当たり医療費 入院外女性 (円)

		循環器系の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	内分泌、栄養及び代謝疾患	眼及び付属器の疾患	消化器系の疾患	神経系の疾患	尿路器系の疾患	呼吸器系の疾患
		福島県	平成30年度 77,281 令和元年度 75,965 令和2年度 72,768 令和3年度 73,727 令和4年度 72,445	平成30年度 59,680 令和元年度 59,895 令和2年度 54,198 令和3年度 50,968 令和4年度 47,898	平成30年度 41,141 令和元年度 42,252 令和2年度 41,215 令和3年度 41,612 令和4年度 40,407	平成30年度 22,829 令和元年度 23,224 令和2年度 21,972 令和3年度 22,060 令和4年度 22,170	平成30年度 24,992 令和元年度 26,078 令和2年度 26,511 令和3年度 27,945 令和4年度 27,817	平成30年度 33,185 令和元年度 32,802 令和2年度 28,748 令和3年度 23,216 令和4年度 20,512	平成30年度 35,961 令和元年度 36,576 令和2年度 36,782 令和3年度 36,799 令和4年度 34,970
全国	平成30年度 74,300 令和元年度 73,720 令和2年度 71,578 令和3年度 72,273 令和4年度 72,399	平成30年度 65,675 令和元年度 67,123 令和2年度 61,019 令和3年度 59,279 令和4年度 57,270	平成30年度 45,035 令和元年度 46,282 令和2年度 45,350 令和3年度 46,213 令和4年度 44,830	平成30年度 25,459 令和元年度 26,012 令和2年度 24,606 令和3年度 24,999 令和4年度 25,813	平成30年度 25,071 令和元年度 26,268 令和2年度 26,708 令和3年度 28,352 令和4年度 28,396	平成30年度 31,133 令和元年度 31,448 令和2年度 28,296 令和3年度 24,603 令和4年度 22,579	平成30年度 32,683 令和元年度 33,364 令和2年度 33,237 令和3年度 32,687 令和4年度 31,402	平成30年度 16,530 令和元年度 16,779 令和2年度 15,086 令和3年度 15,260 令和4年度 15,372	



受診率が高い疾病の中で、主に下記の疾病を中心に経年の状況を確認している。
 「循環器系の疾患」・・・高血圧症、虚血性心疾患、脳梗塞、脳出血、不整脈など
 「筋骨格系及び結合組織の疾患」・・・骨粗しょう症、関節疾患、痛風・高尿酸血症など
 「内分泌、栄養及び代謝疾患」・・・糖尿病、脂質異常症、甲状腺機能亢進症・低下症など

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（大分類）」（平成30年度～令和4年度）

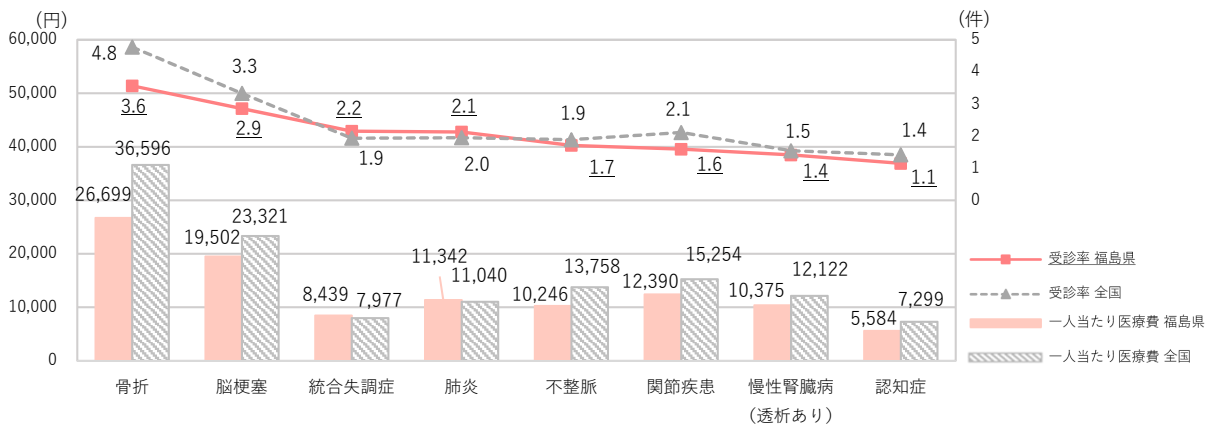
(2) 疾病細小分類別受診率・一人当たり医療費

①入院

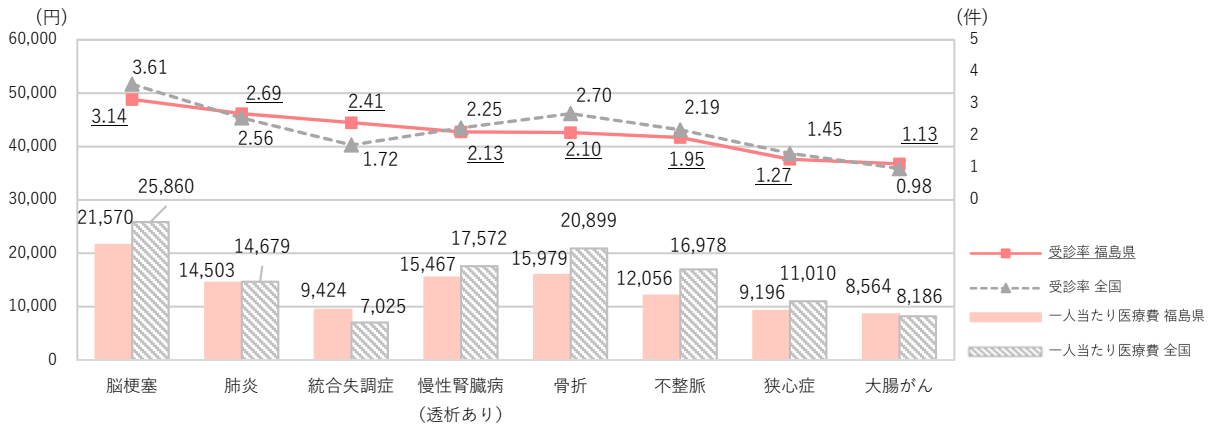
令和4年度の入院全体の疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費は、肺炎と統合失調症の受診率は全国平均を上回っていますが、骨折・脳梗塞・不整脈など他の疾患は下回っています。

男女別にみると、受診率は、男性は脳梗塞が最も高く、次いで肺炎、統合失調症となっています。女性は骨折が最も高く、次いで脳梗塞、関節疾患となっています。一人当たり医療費は、男性は統合失調症と大腸がん、女性は肺炎が全国平均を上回っていますが、それ以外は下回っています。

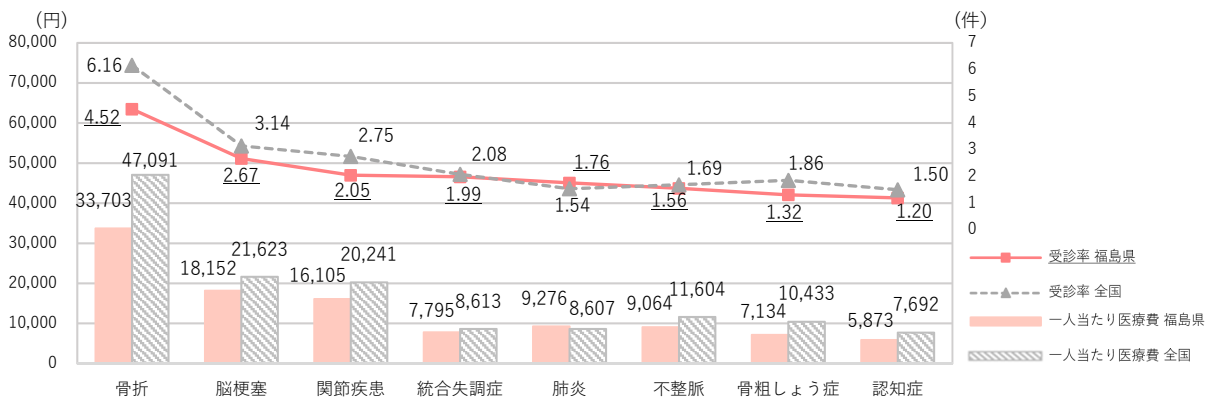
図表) 3-2-9 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費（入院）



図表) 3-2-10 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費（入院・男性）



図表) 3-2-11 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費（入院・女性）



資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（細小分類）」 令和4年度

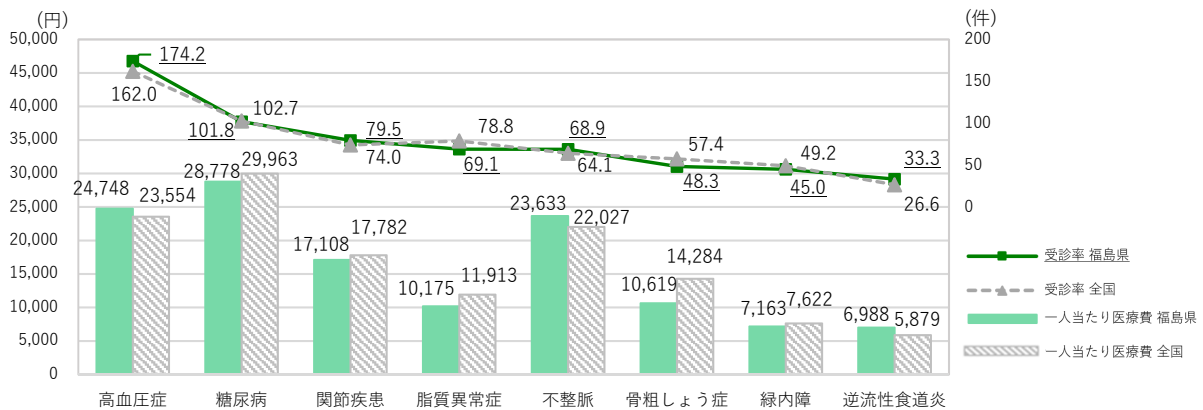
②入院外

令和4年度の入院外全体の疾病分類（細小分類）別受診率は、高血圧症が最も高く、糖尿病、関節疾患と続いており、高血圧症と関節疾患は全国平均を上回っています。一人当たり医療費は、糖尿病が最も高く、高血圧症、不整脈となっています。高血圧症、不整脈、逆流性食道炎は全国平均を上回っています。

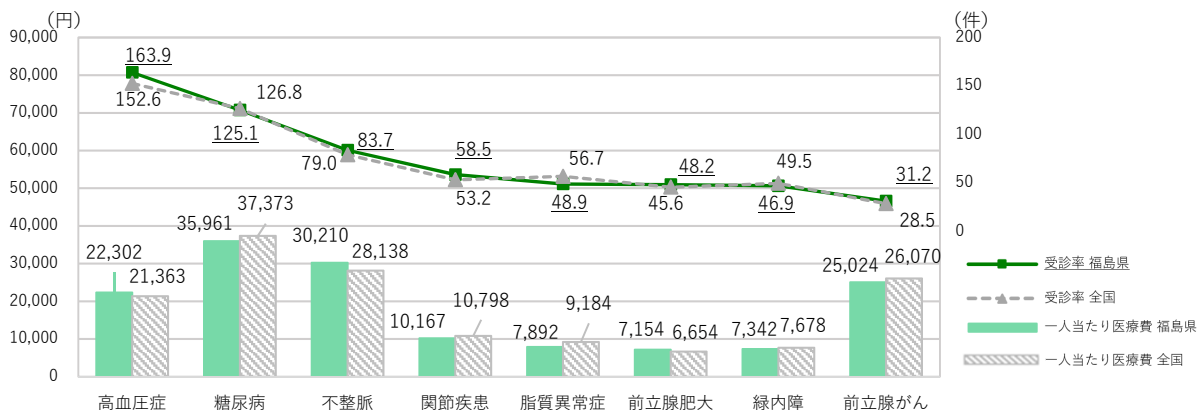
男性の受診率は、高血圧症、糖尿病、不整脈、一人当たり医療費は、糖尿病、不整脈、前立腺がんの順となっています。高血圧症、不整脈、前立腺肥大の一人当たり医療費が全国平均を上回っています。

女性の受診率は高血圧症が最も高く、2位は関節疾患、3位は糖尿病となっています。一人当たり医療費は、高血圧症、糖尿病、関節疾患の順に多くなっています。

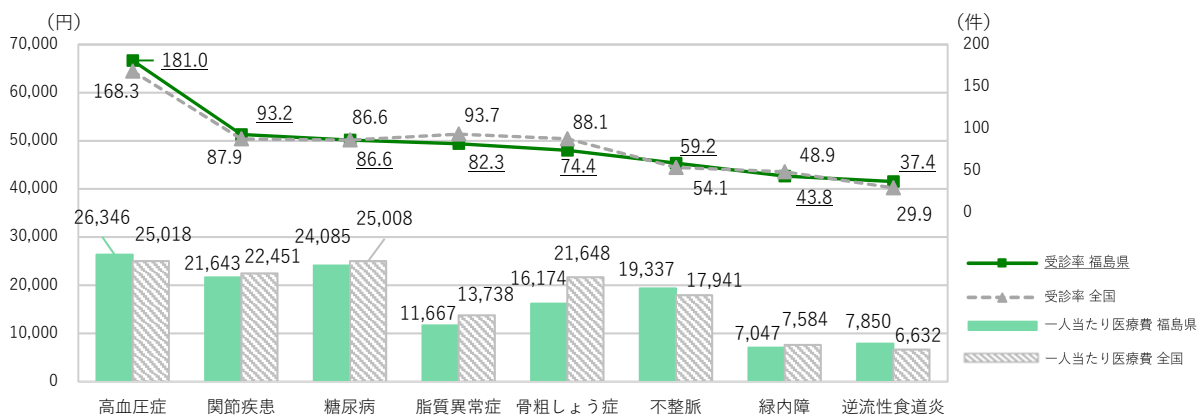
図表) 3-2-12 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費（入院外）



図表) 3-2-13 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費（入院外・男性）



図表) 3-2-14 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費（入院外・女性）



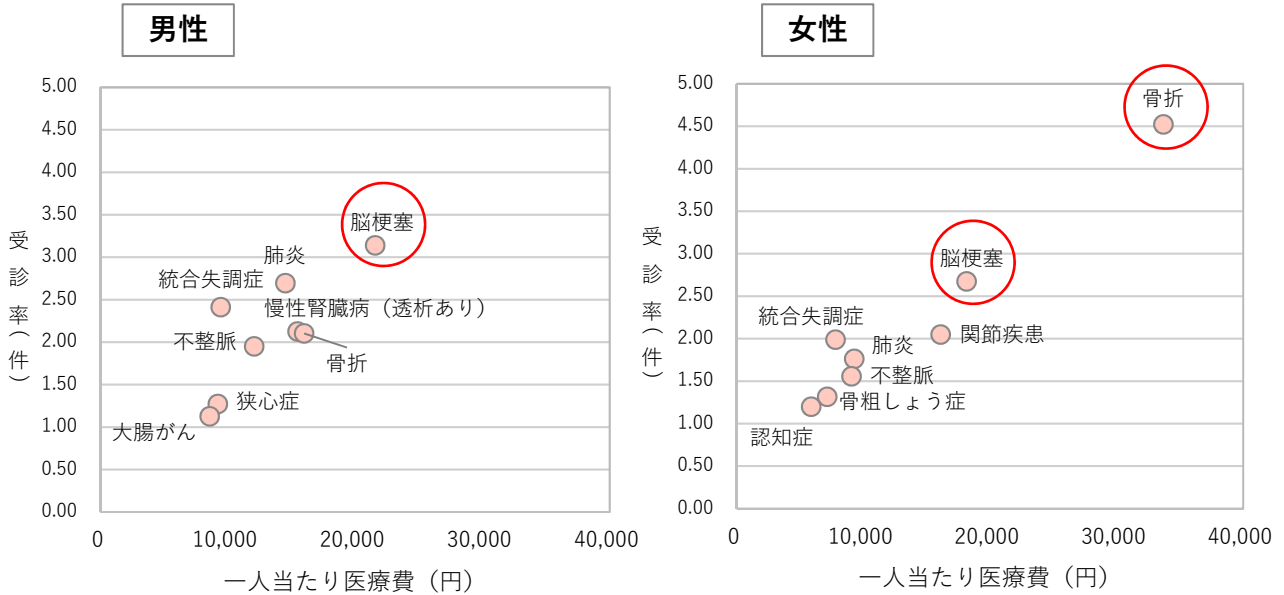
資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（細小分類）」 令和4年度

③受診率と医療費の相関

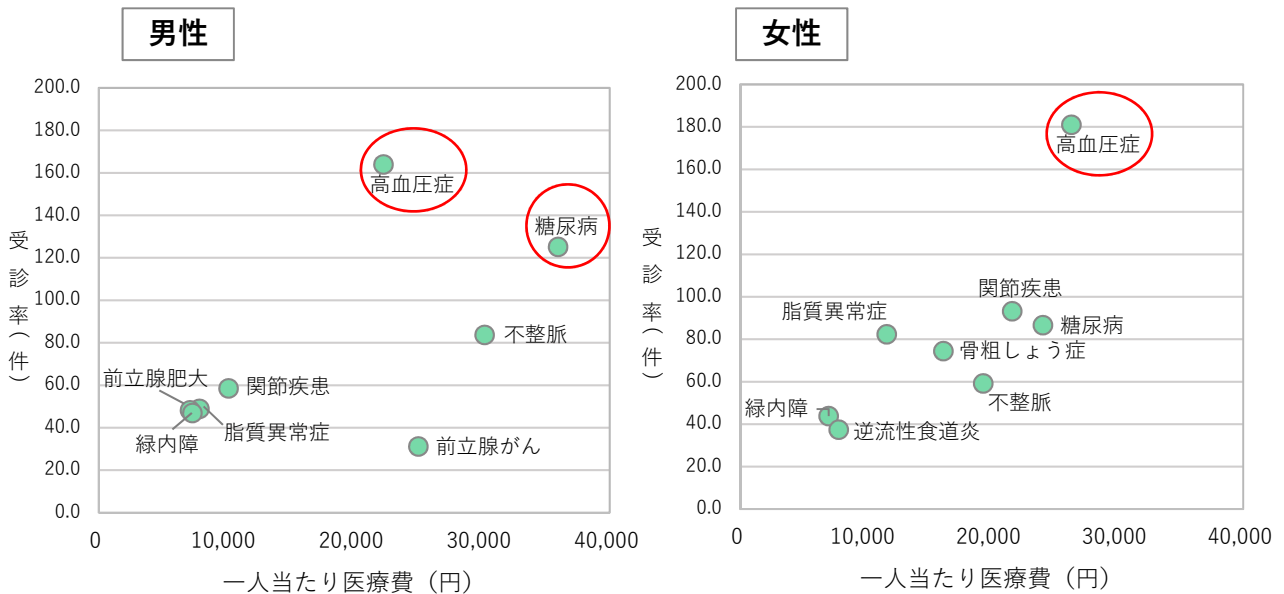
令和4年度の入院の受診率と一人当たり医療費の相関をみると、男性では脳梗塞、女性では骨折と脳梗塞が高くなっています。

同様に入院外の受診率と一人当たり医療費の相関をみると、受診率は男性・女性とも高血圧症が高く、一人当たり医療費は男性は糖尿病も高くなっています。

図表) 3-2-15 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費の分布（入院）



図表) 3-2-16 疾病分類（細小分類）別受診率及び一人当たり医療費の分布（入院外）

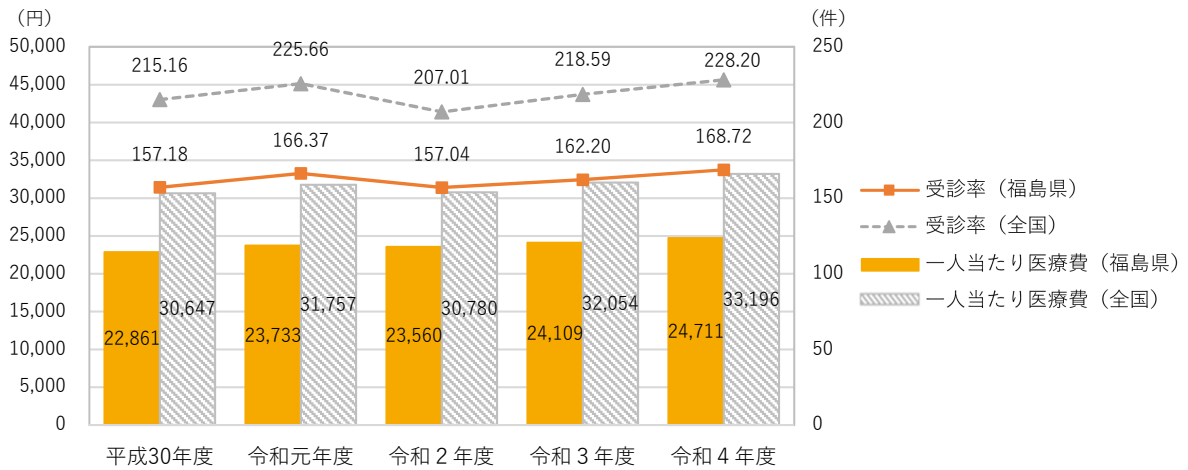


資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（細小分類）」 令和4年度

(3) 歯科受診率・一人当たり医療費

本県の平成30年度から令和4年度の歯科受診率及び一人当たり医療費は、全国平均を下回っています。令和3年度以降、歯科受診率及び医療費ともに全国平均同様に上昇傾向にあります。

図表) 3-2-17 歯科受診率及び一人当たり医療費



※受診率：レセプト件数÷被保険者数としており、被保険者100人あたりのレセプト件数

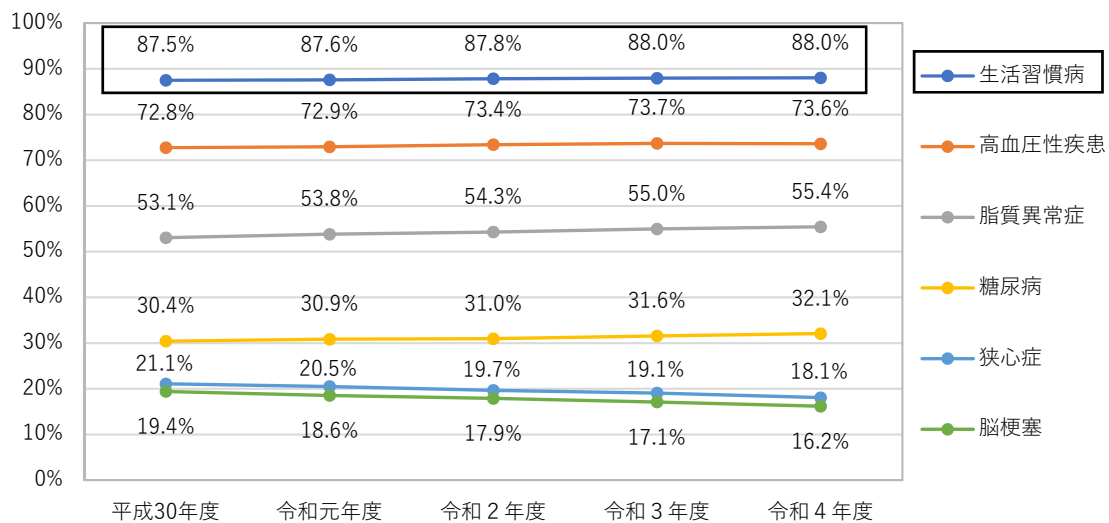
資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」（平成30年度～令和4年度）

(4) 歯周病患者の生活習慣病併発患者割合

平成30年度から令和4年度の歯周病患者の生活習慣病併発患者割合は年々微増傾向で、令和4年度は88.0%です。いずれかの生活習慣病を併発している患者の割合が高い状況です。

高血圧性疾患・脂質異常症・糖尿病の順で多く、増加傾向にあります。

図表) 3-2-18 歯周病患者の生活習慣病併発患者割合（県全体）



※令和4年度の割合の高い上位5疾病を記載

□……生活習慣病は、いずれかの生活習慣病が併発した患者

資料：レセプトデータ（平成30年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計

(5) 生活習慣病の状況・一人当たり医療費

令和4年度において生活習慣病は総医療費の14.8%、レセプト件数は27.3%を占めています。生活習慣病の疾病別医療費割合は糖尿病が最も高く、次いで高血圧症、脳梗塞となっており、糖尿病、高血圧症、脳梗塞で約3/4を占めています。

図表) 3-2-19 生活習慣病の状況

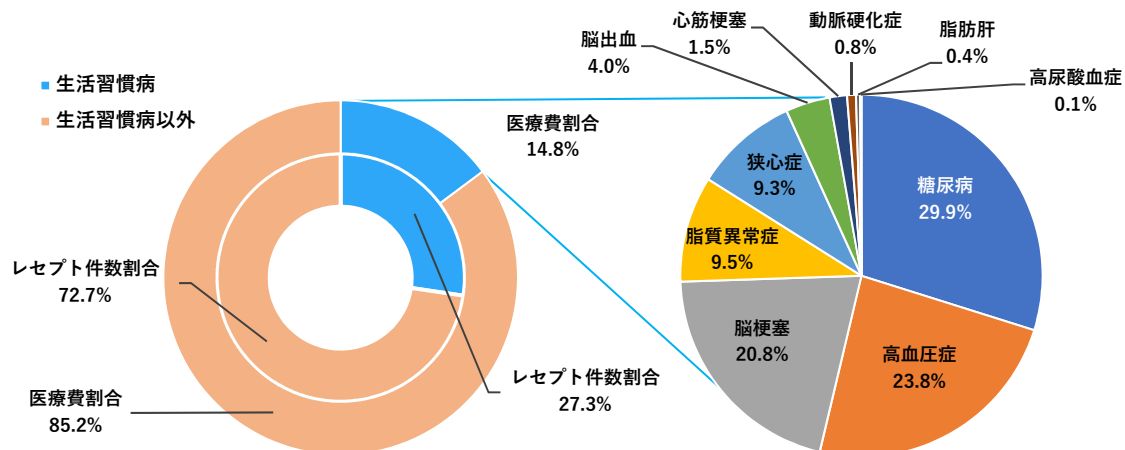
	被保険者数 307,695人 総医療費* 227,259,381千円				
	医療費(千円)	医療費割合	被保険者一人当たり医療費(円)	レセプト件数(件)	レセプト件数割合
生活習慣病	33,602,674	14.8%	109,208	1,234,568	27.3%
生活習慣病以外	193,656,707	85.2%	629,379	3,283,964	72.7%

生活習慣病の内訳

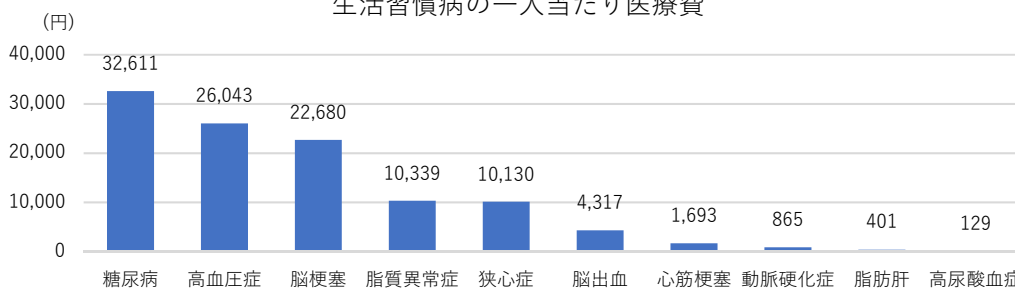
	医療費(千円)	医療費割合	被保険者一人当たり医療費(円)	レセプト件数(件)	レセプト件数割合
糖尿病	10,034,330	29.9%	32,611	331,087	26.8%
高血圧症	8,013,273	23.8%	26,043	537,338	43.5%
脳梗塞	6,978,515	20.8%	22,680	64,346	5.2%
脂質異常症	3,181,173	9.5%	10,339	212,681	17.2%
狭心症	3,117,055	9.3%	10,130	68,848	5.6%
脳出血	1,328,442	4.0%	4,317	3,064	0.2%
心筋梗塞	520,814	1.5%	1,693	2,771	0.2%
動脈硬化症	266,013	0.8%	865	5,926	0.5%
脂肪肝	123,327	0.4%	401	5,625	0.5%
高尿酸血症	39,730	0.1%	129	2,882	0.2%

総医療費にみる生活習慣病の医療費割合

生活習慣病の疾病別医療費割合



生活習慣病の一人当たり医療費



※総医療費

集計元のKDBシステムデータ上、疾病別に分類できないデータがあるため、P.24 (図表 3-1-2) 掲載の総医療費とは異なります。

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（生活習慣病）」 令和4年度

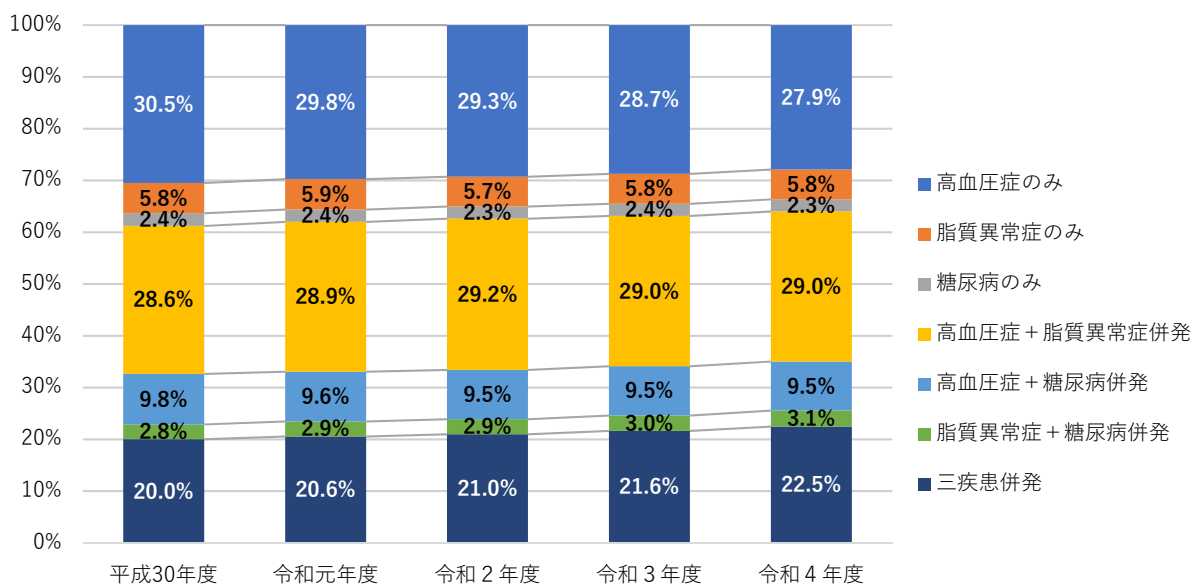
(6) 生活習慣病の併発状況（高血圧症・脂質異常症・糖尿病）

平成30年度から令和4年度の生活習慣病併発状況をみると、患者数は年々増加しています。令和4年度では「高血圧症+脂質異常症併発」が患者数・割合とも最も多く、次いで「高血圧症のみ」「三疾患併発」の順となっています。「高血圧症のみ」は減少傾向ですが、「三疾患併発」は患者数・割合とも年々増加しています。

図表) 3-2-20 生活習慣病併発状況（高血圧症・脂質異常症・糖尿病）

	患者数				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高血圧症のみ	80,154	78,489	76,379	75,527	75,760
脂質異常症のみ	15,353	15,475	14,990	15,145	15,649
糖尿病のみ	6,434	6,286	6,090	6,189	6,324
高血圧症+脂質異常症併発	75,133	76,271	76,251	76,297	78,727
高血圧症+糖尿病併発	25,660	25,375	24,775	24,994	25,728
脂質異常症+糖尿病併発	7,485	7,645	7,611	7,793	8,386
三疾患併発	52,620	54,200	54,709	56,856	60,975
全体	262,839	263,741	260,805	262,801	271,549

	割合				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高血圧症のみ	30.5%	29.8%	29.3%	28.7%	27.9%
脂質異常症のみ	5.8%	5.9%	5.7%	5.8%	5.8%
糖尿病のみ	2.4%	2.4%	2.3%	2.4%	2.3%
高血圧症+脂質異常症併発	28.6%	28.9%	29.2%	29.0%	29.0%
高血圧症+糖尿病併発	9.8%	9.6%	9.5%	9.5%	9.5%
脂質異常症+糖尿病併発	2.8%	2.9%	2.9%	3.0%	3.1%
三疾患併発	20.0%	20.6%	21.0%	21.6%	22.5%
全体	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



資料：レセプトデータ（平成30年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計

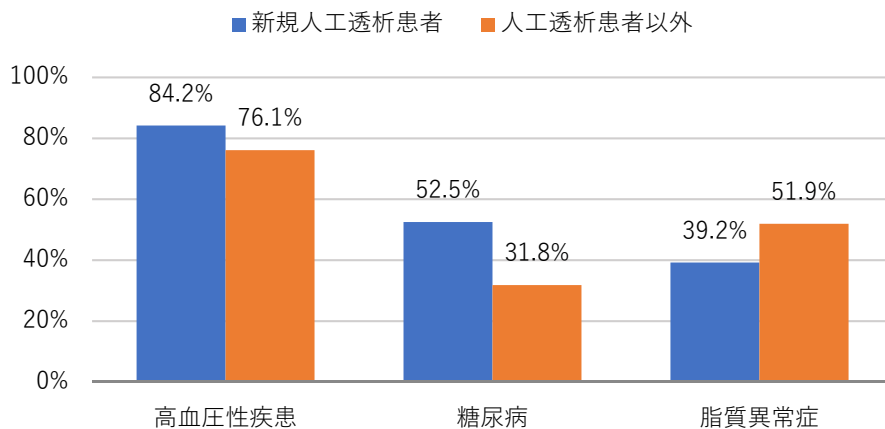
(7) 人工透析患者の基礎疾患

令和4年度の新規人工透析患者278人が有する基礎疾患は、高血圧性疾患、糖尿病、脂質異常症の順となっています。人工透析患者以外と比較すると、高血圧性疾患や糖尿病については新規人工透析患者の比率が高くなっています。

図表) 3-2-21 人工透析患者の基礎疾患

疾患名	実人数(人)	新規人工透析患者	人工透析患者以外
		278	312,412
高血圧性疾患	患者数(人)	234	237,706
	実人数に対する割合	84.2%	76.1%
糖尿病	患者数(人)	146	99,401
	実人数に対する割合	52.5%	31.8%
脂質異常症	患者数(人)	109	161,976
	実人数に対する割合	39.2%	51.9%

※疾患ごとの患者数について各疾患を併発している人は、それぞれでカウントしています。



資料：レセプトデータ（令和4年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計

※新規透析患者の判定は、レセプトデータ（平成30年4月～令和5年3月診療）を使用

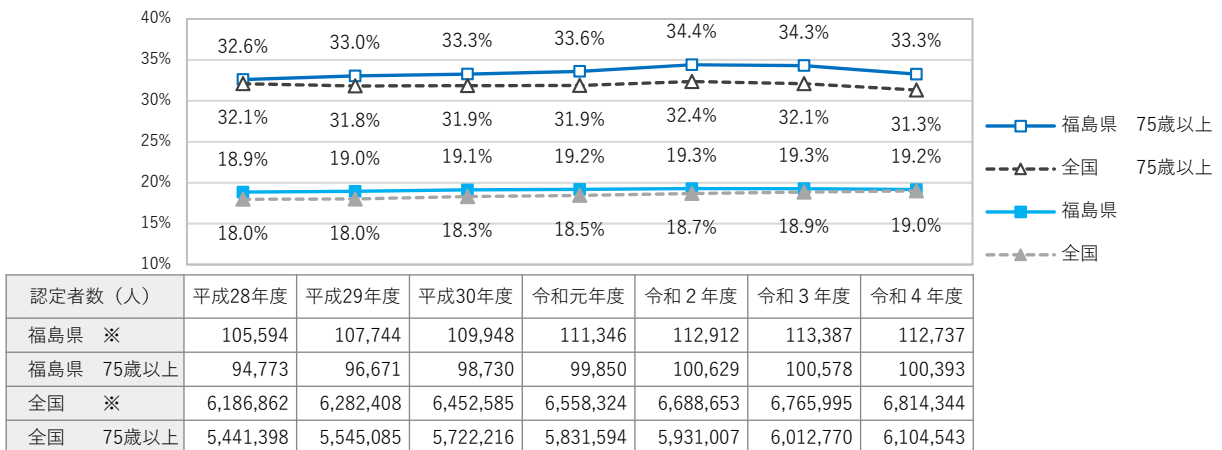
3 介護認定に関すること

(1) 要介護認定について

令和4年度における本県の要支援、要介護の認定者数（65歳以上の第1号被保険者）は112,737人で、平成28年度より7,143人増加しています。認定率は19.2%となっており、ほぼ横ばいです。75歳以上の認定率は令和4年度で33.3%と、全国平均の31.3%よりも高くなっています。要介護度別にみると、要介護1と要介護2の割合が高くなっています。

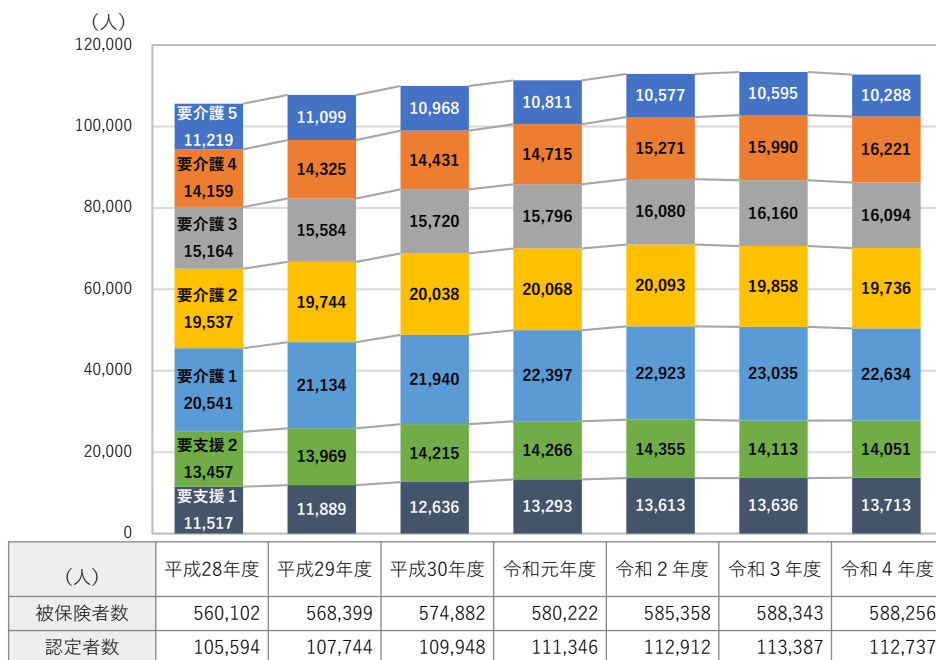
要介護度別認定者/認定率の推移

図表) 3-3-1 要介護（要支援）認定率の推移



※ 65歳以上の第1号被保険者

図表) 3-3-2 要介護度（要支援）別認定者数の推移



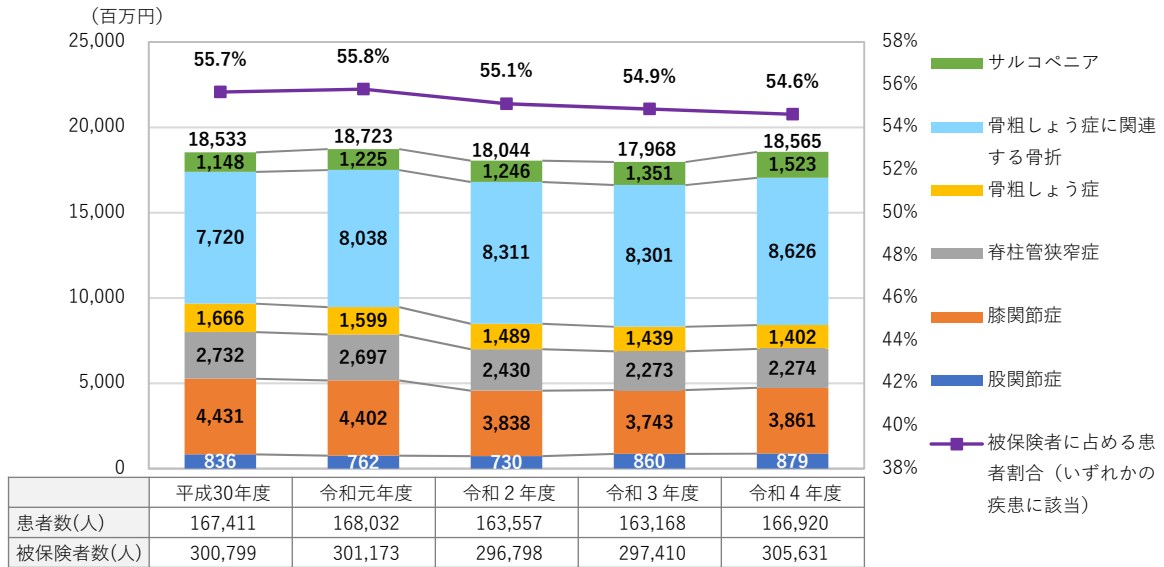
資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告 月報（暫定版）」 各年度末時点（平成28年度～令和4年度）

(2) ロコモティブシンドロームの分析

平成30年度から令和4年度のロコモティブシンドロームの原因疾患別医療費は、最も多いのが骨粗しょう症に関連する骨折で、次が膝関節症、3番目に多いのが脊柱管狭窄症となっており、被保険者の約5割が該当しています。

原因疾患の患者割合はほぼ減少傾向ですが、骨粗しょう症に関連する骨折、サルコペニア※の割合は増加傾向を示しています。

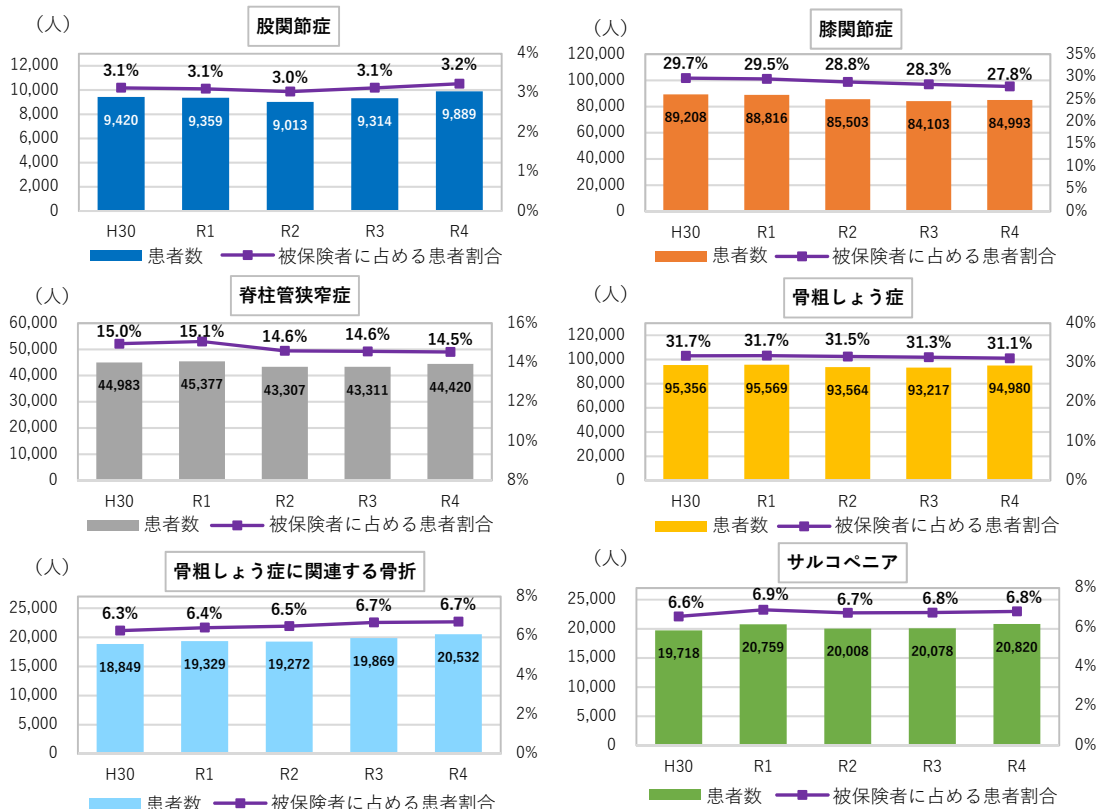
図表) 3-3-3 ロコモティブシンドローム原因疾患別医療費と被保険者に占める患者割合



※サルコペニアとは、加齢によって全身の筋力や筋肉量が低下した状態のことで、歩く、立ち上がるなどの日常生活の基本的な動作に影響が生じ、放置すると歩行困難になり、活動能力の低下の可能性が高くなります。

※データ出典元が異なるため、福島県の被保険者数がP.12に記載の人数と異なることに、留意して下さい。

図表) 3-3-4 ロコモティブシンドローム原因疾患別患者数と被保険者に占める患者割合



資料：レセプトデータ（平成30年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計
 ※被保険者数は、被保険者データ 各年度末時点（令和5年4月集計）を使用

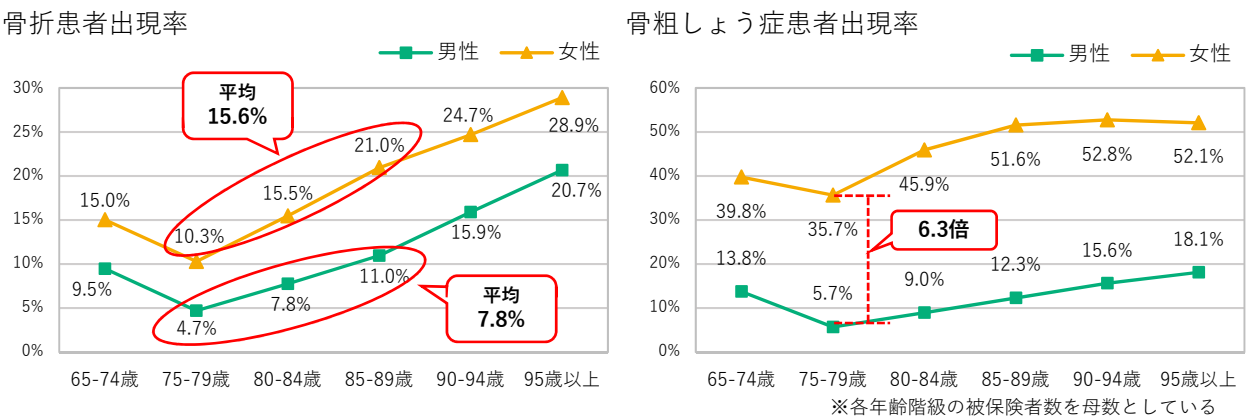
(3) 男女別・年齢5歳階級別の骨折・骨粗しょう症の患者数及び出現率

令和4年度における骨折患者数は65歳以上で41,653人で、患者出現率で見ると、男女とも95歳以上が最も高く、次いで90-94歳、85-89歳になっています。全年齢とも女性の患者出現率が男性より高く、特に75-89歳の平均出現率は男性が7.8%に対し女性が15.6%と2倍の差がみられます。

骨粗しょう症患者数は65歳以上で94,980人で、患者出現率で見ると、男性では95歳以上が最も高く、次いで90-94歳、65-74歳になっています。女性では90-94歳が最も高く、次いで95歳以上、85-89歳になっています。全年齢とも女性の患者出現率が男性より高く、特に75-79歳で約6.3倍の差がみられます。

経年で見ると、平成30年度から令和4年度について、骨折、骨粗しょう症とも、患者数及び患者出現率はほぼ横ばいです。

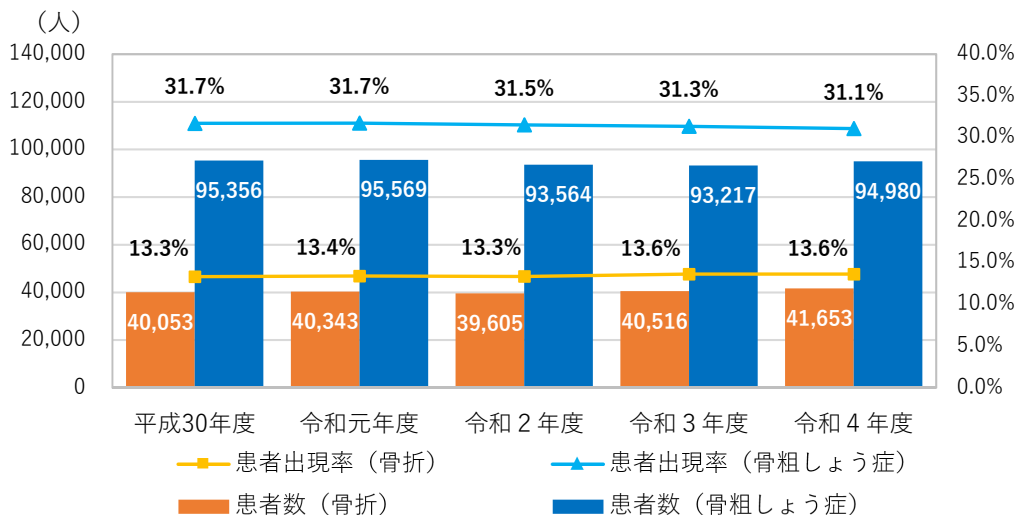
図表) 3-3-5 男女別・年齢5歳階級別の骨折・骨粗しょう症の患者数及び出現率



患者数 (人)

		65-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95歳以上	65歳以上
男性	骨折	453	2,236	2,651	2,426	1,533	479	9,778
	骨粗しょう症	658	2,707	3,060	2,723	1,507	420	11,075
女性	骨折	547	5,630	7,447	8,802	6,434	3,015	31,875
	骨粗しょう症	1,447	19,509	22,104	21,669	13,744	5,432	83,905
合計	骨折	1,000	7,866	10,098	11,228	7,967	3,494	41,653
	骨粗しょう症	2,105	22,216	25,164	24,392	15,251	5,852	94,980

資料：レセプトデータ（令和4年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計
 ※被保険者数は、被保険者データ 令和4年度末時点（令和5年4月集計）を使用

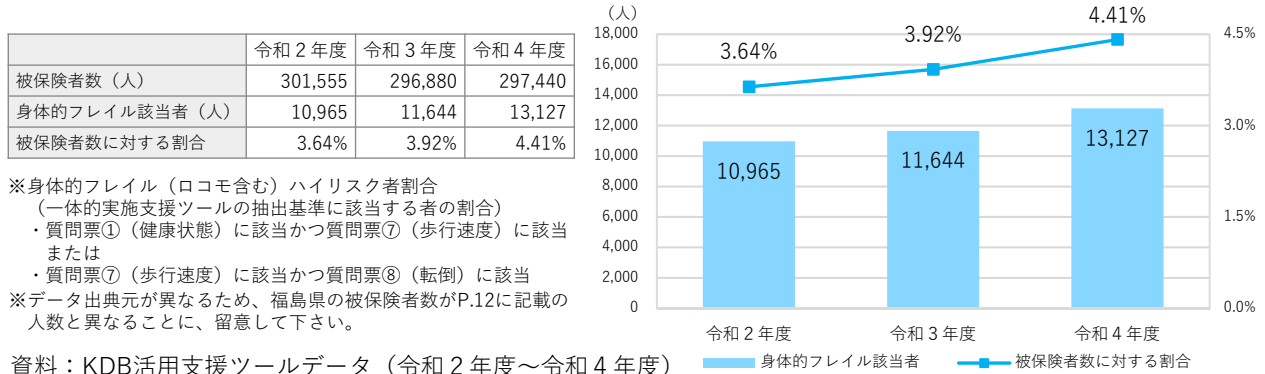


資料：レセプトデータ（平成30年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計
 ※被保険者数は、被保険者データ 各年度末時点（令和5年4月集計）を使用

(4) 被保険者数に対する身体的フレイル該当者の割合

令和2年度から令和4年度の身体的フレイル該当者数及び被保険者数に対する割合とも年々増加しています。被保険者の中の約4%の人が歩行速度の低下や転倒などの身体的フレイルを自覚しています。

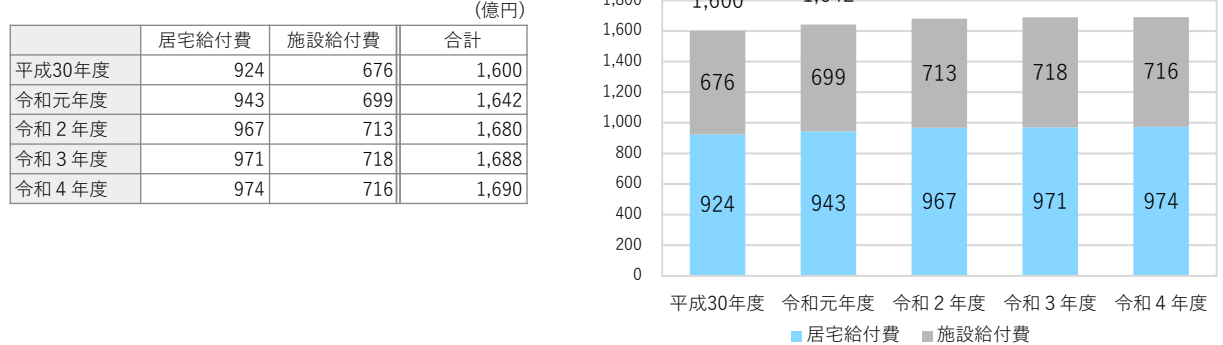
図表) 3-3-6 被保険者数に対する身体的フレイル該当者の割合



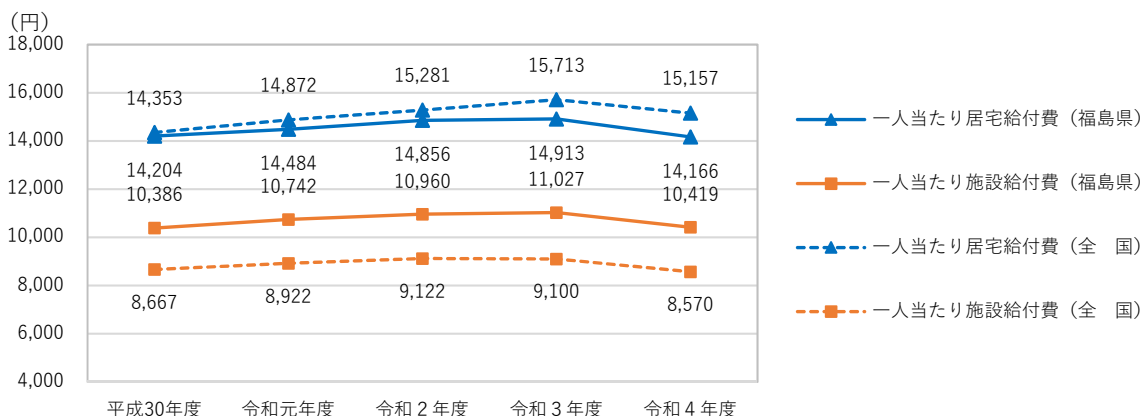
(5) 介護給付費の状況・一人当たり給付費

平成30年度から令和4年度の介護給付費は、年々増加傾向にある中、介護給付費の一人当たり給付費を全国平均と比較すると本県は居宅給付費が低く、施設給付費が高く推移しています。

図表) 3-3-7 介護給付費の状況



	福島県						全国					
	一人当たり居宅給付費(円)	前年比	一人当たり施設給付費(円)	前年比	一人当たり給付費(円)	前年比	一人当たり居宅給付費(円)	前年比	一人当たり施設給付費(円)	前年比	一人当たり給付費(円)	前年比
平成30年度	14,204	-	10,386	-	24,590	-	14,353	-	8,667	-	23,020	-
令和元年度	14,484	0.02	10,742	0.03	25,226	0.03	14,872	0.03	8,922	0.03	23,795	0.03
令和2年度	14,856	0.02	10,960	0.02	25,816	0.02	15,281	0.03	9,122	0.02	24,402	0.02
令和3年度	14,913	0.00	11,027	0.01	25,940	0.00	15,713	0.03	9,100	0.00	24,813	0.02
令和4年度	14,166	△0.05	10,419	△0.06	24,586	△0.06	15,157	△0.04	8,570	△0.06	23,727	△0.05

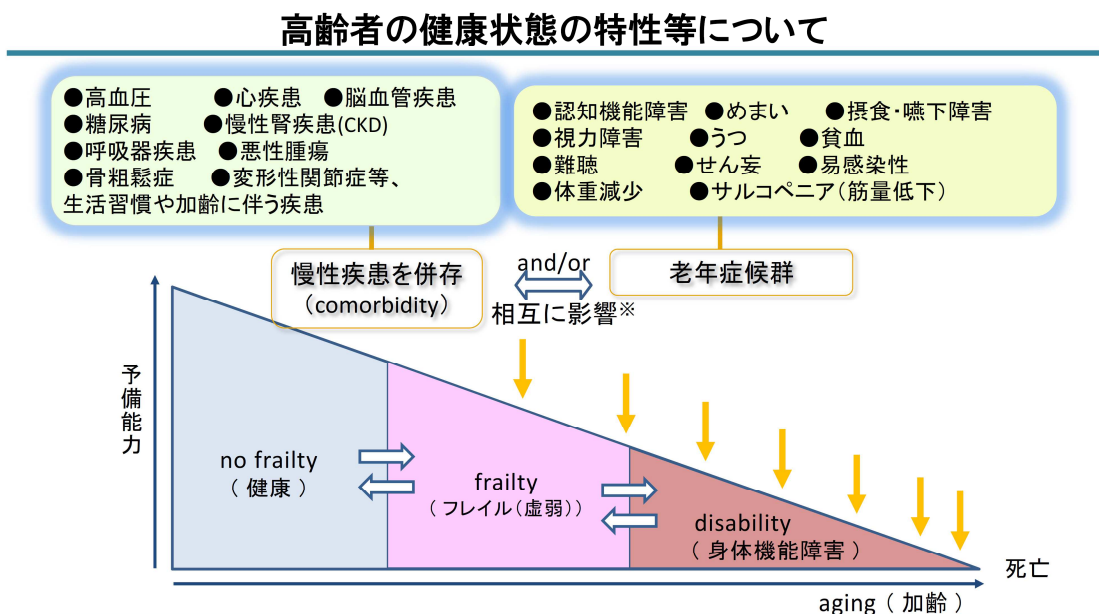


4 高齢者の特性と健康診査結果の概要に関すること

(1) 後期高齢者の特性

- ① 後期高齢者は、前期高齢者と比べ、加齢に伴う虚弱な状態であるフレイルが顕著に進行します。
- ② 複数の慢性疾患を保有し、フレイルなどを要因とする老年症候群の症状が混在するため、包括的な疾病管理がより重要になります。
- ③ 医療のかかり方として、多医療機関受診、多剤処方、残薬が生じやすいという課題があります。
- ④ 健康状態や生活機能、生活背景等の個人差が拡大します。自立度の高い後期高齢者がいる一方で、多病を抱え高額な医療費を要する後期高齢者が一定の割合存在します。

図表) 3-4-1 高齢者の健康状態の特性等



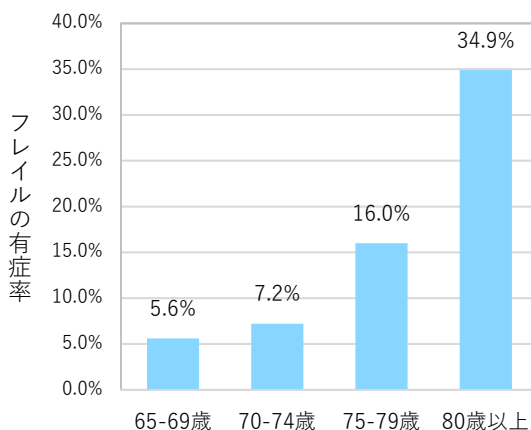
「フレイル」とは、『フレイル診療ガイド2018年版』（日本老年医学会／国立長寿医療研究センター、2018）によると「加齢に伴う予備能力低下のため、ストレスに対する回復力が低下した状態」を表す“frailty”の日本語訳として日本老年医学会が提唱した用語である。フレイルは、「要介護状態に至る前段階として位置づけられるが、**身体的脆弱性のみならず精神心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく**、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味する。」と定義されている。また、「フレイル」の前段階にあたる「プレフレイル」のような早期の段階からの介入・支援を実施することも重要である。

※ 現時点では、慢性疾患とフレイルの関わりについて継続的に検証されている段階にあることに留意が必要。

資料：厚生労働省「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン 第2版」P.6

(2) フレイルの有症率

図表) 3-4-2 フレイルの有症率



フレイル有症率は、65歳以上の高齢者全体では11.5%（予備群 32.8%）であり、加齢に伴い有症率の増加が認められました。（母数5,104人）

資料：厚生労働省「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン 第2版」別添19

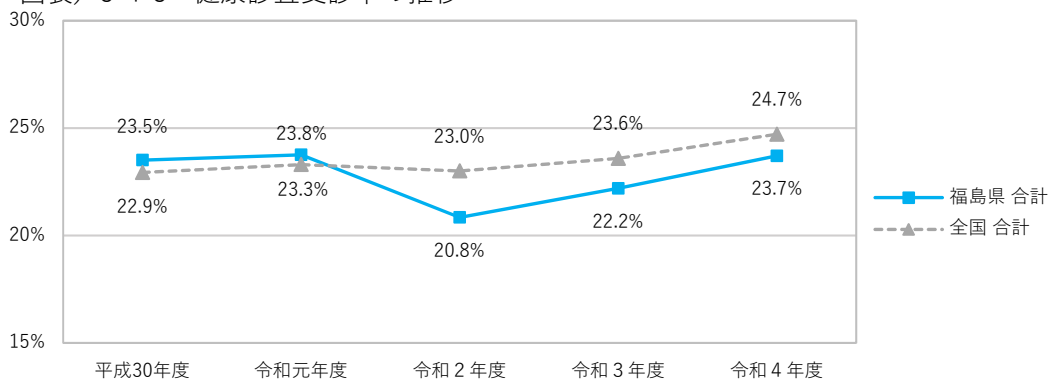
(3) 健康診査受診率の推移

平成30年度から令和4年度の健康診査受診率は、本県・全国平均ともに令和2年度に減少しており、新型コロナウイルス感染症による受診控え等の影響が考えられます。本県では令和2年度に大きく減少したことにより、令和元年度と同じ水準まで上昇するのに2年かかりました。一方、全国平均は令和2年度に微減した後、令和3年度には令和元年度と同じ水準まで上昇しています。

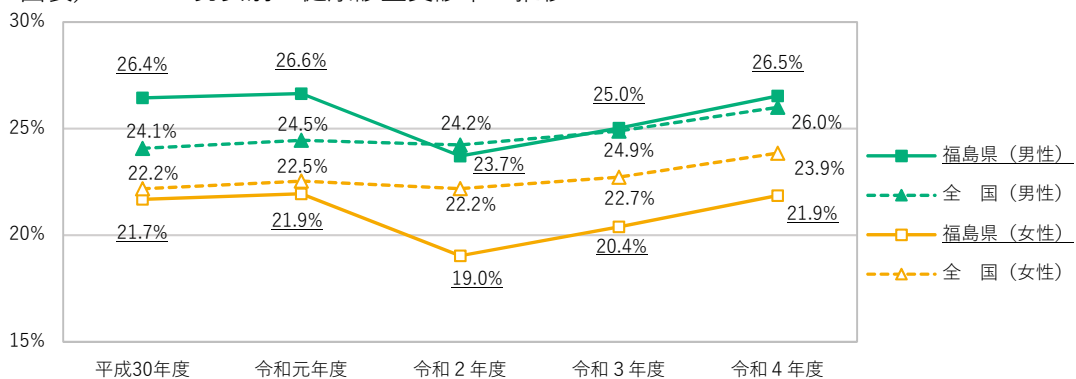
性別ごとの比較では、男性は令和2年度は全国平均を下回っていましたが、令和3年度以降は上回っています。女性は令和2年度以降上昇しているものの、全国平均を下回っています。

本県の健康診査受診率は、20～25%未満の市町村が最も多く、受診率の差は10～45%台と幅が広く、約4倍の開きがあります。

図表) 3-4-3 健康診査受診率の推移



図表) 3-4-4 男女別の健康診査受診率の推移



※本項の健康診査受診率は、KDBシステムデータの値を元にしてしています。P.15に記載の受診率は、市町村の実績に基づいたもので、数値が異なることに留意してください。

図表) 3-4-5 健康診査受診率別の市町村数の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
50%以上	0	0	0	0	0
45%～50%未満	1	0	0	2	1
40%～45%未満	0	2	2	0	1
35%～40%未満	3	4	1	3	5
30%～35%未満	5	7	4	5	6
25%～30%未満	14	13	9	12	15
20%～25%未満	17	17	15	18	17
15%～20%未満	12	10	15	12	11
10%～15%未満	6	5	9	7	3
10%未満	1	1	4	0	0

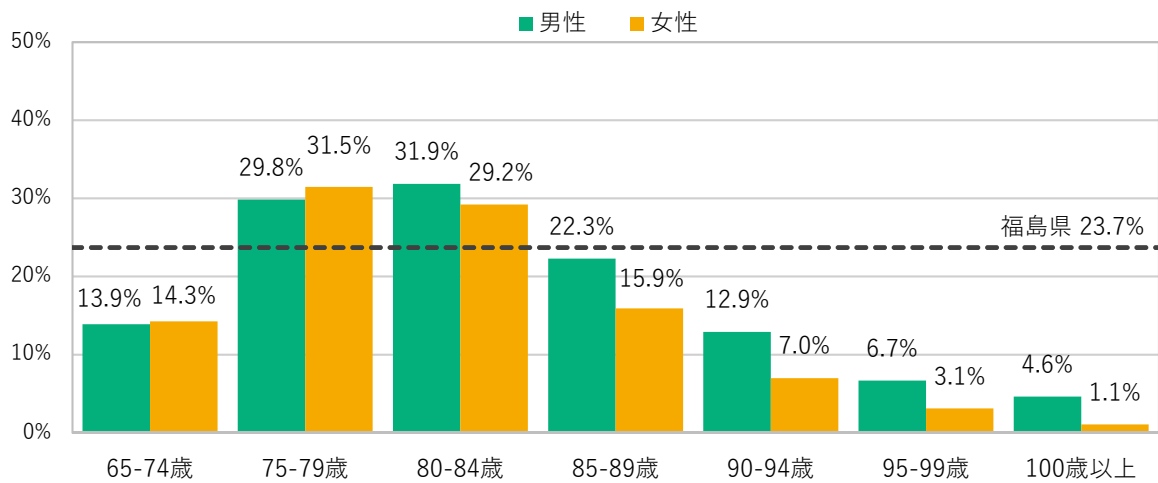
資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」（平成30年度～令和4年度）

(4) 男女別・年齢5歳階級別の健康診査受診率

令和4年度の健康診査の性別・年齢階級別の受診率は、75-79歳までは女性の方が高いものの、80歳以上では男性の方が高くなっています。また、男性では80-84歳の31.9%、女性では75-79歳の31.5%をピークに加齢とともに減少しています。

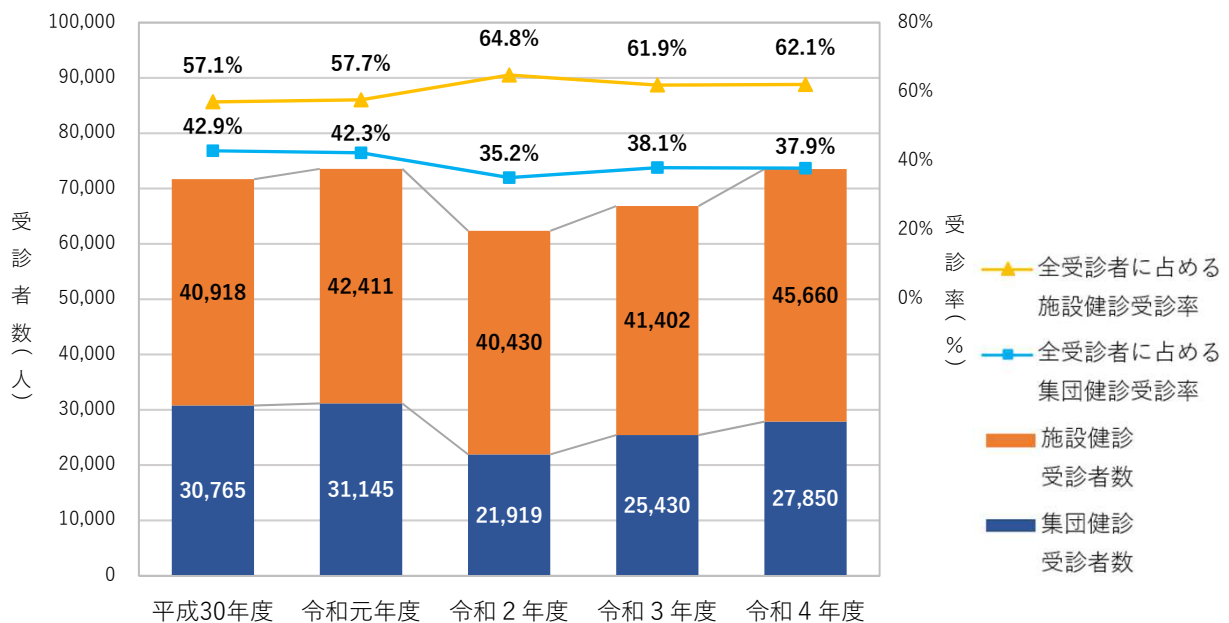
平成30年度から令和4年度の受診機関別の受診者数は、令和2年度に施設・集団健診とも受診者数が減少し、特に集団健診受診者数の減少が顕著でしたが、令和3年度から施設・集団健診受診者数とも増加に転じています。

図表) 3-4-6 男女別・年齢5歳階級別の健康診査受診率



資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

図表) 3-4-7 受診機関別の健康診査受診率の推移



資料：後期高齢者医療健康診査事業 年度別受診者数集計表（平成30年度～令和4年度）

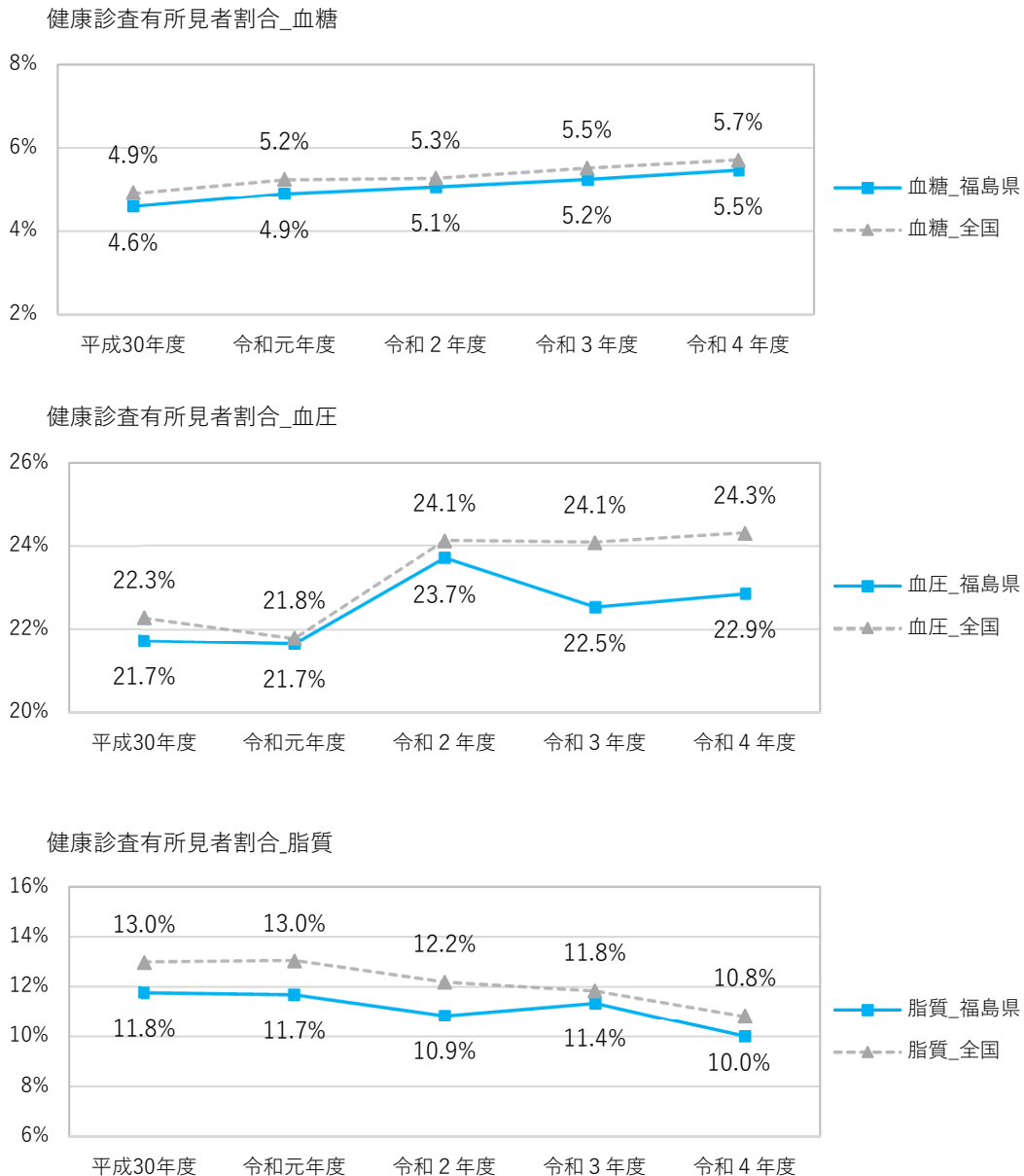
(5) 健康診査有所見者割合の推移（血糖・血圧・脂質）

平成30年度から令和4年度の健康診査受診者に占める血糖の有所見者割合は、全国平均を下回っていますが、全国平均と同様に増加傾向にあります。

血圧の有所見者割合は、全国平均を下回っており、全国平均と同様に令和2年度に大幅に上昇した後、令和3年度は減少に転じ、以降は緩やかな上昇となっています。

脂質の有所見者割合は、全国平均を下回っており、同様に概ね減少傾向にあります。

図表) 3-4-8 健康診査有所見者割合の推移（血糖・血圧・脂質）

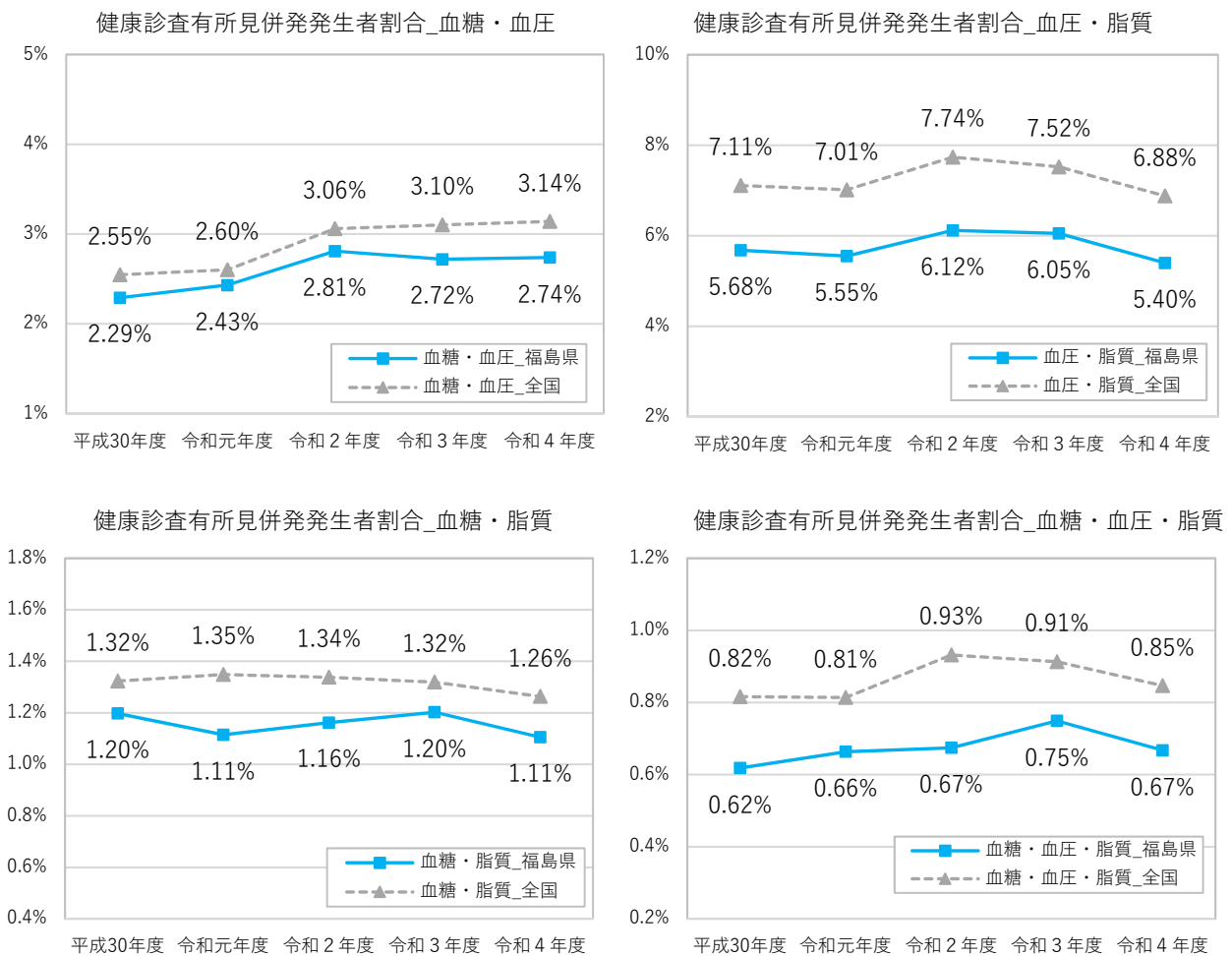


資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

(6) 健康診査有所見における併発発生者割合の推移

令和4年度の健康診査有所見併発発生者割合は、血圧・脂質が5.40%と最も多く、次いで血糖・血圧2.74%、血糖・脂質1.11%、三疾患（血糖・血圧・脂質）併発0.67%の順になっており、全て全国平均を下回っています。平成30年度から令和4年度の血圧・脂質は全国平均と同様の動きですが、血糖・血圧は本県が令和2年度以降減少及び横ばいなのに対し、全国平均は増加傾向です。血糖・脂質は、本県は令和元年度に減少後、令和3年度まで上昇し、令和4年度に減少しましたが、全国平均は令和元年度以降減少しています。三疾患併発は、本県は令和3年度がピークとなり令和4年度は減少していますが、全国平均は令和2年度がピークで令和3年度以降減少に転じています。

図表) 3-4-9 健康診査有所見における併発発生者割合の推移



資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

(7) 健康診査有所見者割合の推移 (BMI)

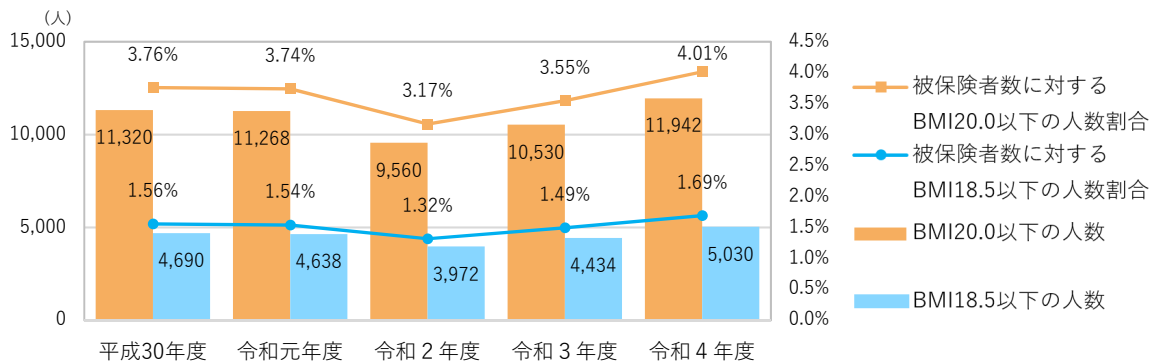
被保険者数に占めるBMI20.0以下 (低栄養該当者) の割合は、令和2年度を境に増加傾向となっています。また、BMI18.5以下の割合も同様に増加に転じています。

健康診査受診者に対して、低栄養該当者の割合を経年でみると、男性が横ばいであるのに対し、女性は増加傾向です。男女別では女性割合のほうが多く、平成30年度と比べると、令和4年度では男性が0.5ポイント減少しています。その一方、女性は20.0%と1.3ポイント増加し、5人に1人が低栄養という結果となっています。さらに、BMI20.0以下かつ後期高齢者質問票で6カ月間で体重減少 (2~3kg) 有の人数は、令和2年度以降増加しています。

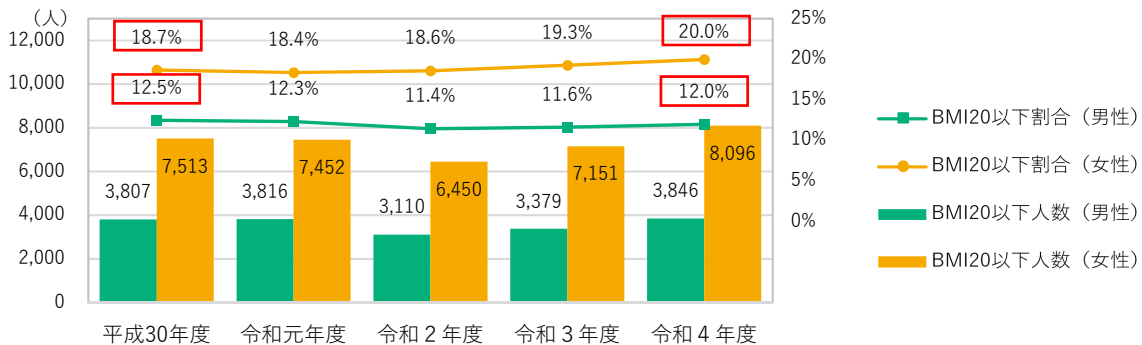
図表) 3-4-10 被保険者に占める低栄養該当者の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
被保険者数	301,122	301,355	301,555	296,880	297,440
BMI20.0以下の人数	11,320	11,268	9,560	10,530	11,942
被保険者数に対するBMI20.0以下の人数割合	3.76%	3.74%	3.17%	3.55%	4.01%
BMI18.5以下の人数	4,690	4,638	3,972	4,434	5,030
被保険者数に対するBMI18.5以下の人数割合	1.56%	1.54%	1.32%	1.49%	1.69%

※データ出典元が異なるため、福島県の被保険者数がP.12に記載の人数と異なることに、留意して下さい。

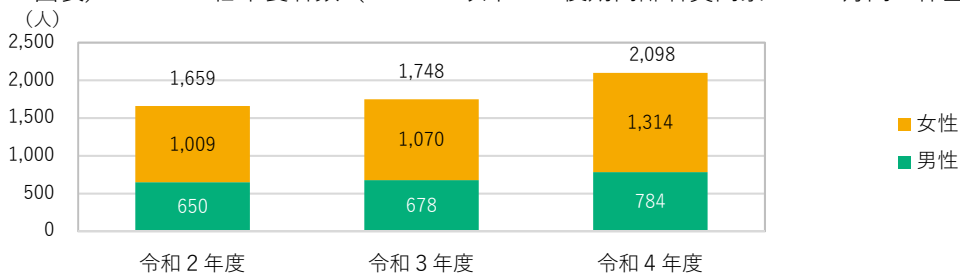


図表) 3-4-11 健康診査受診者に占める低栄養該当者の推移



資料：KDBシステムデータ「健診結果一覧」 (平成30年度～令和4年度) ※被保険者数は、広域連合集計を参照

図表) 3-4-12 低栄養者数 (BMI20.0以下かつ後期高齢者質問票で6カ月間で体重減少 (2~3kg) 有)



※低栄養ハイリスク者割合 (一体的実施支援ツールの抽出基準に該当する者の割合)

健診結果：BMI ≤ 20に該当かつ質問票⑥ (体重変化) に該当

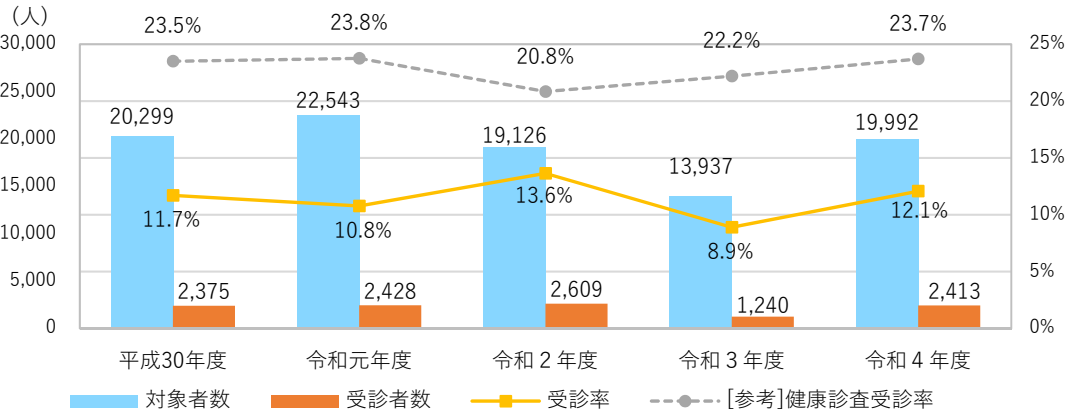
資料：KDB活用支援ツールデータ (令和2年度～令和4年度)

※BMIとは、体重と身長之比で肥満度を判定する指標です。計算式は、BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

(8) 歯科口腔健康診査受診率

平成30年度から令和4年度の75歳に到達した翌年度に受診対象になっている歯科口腔健康診査は、年度により受診者数・受診率に増減はあるものの、受診率は概ね9%から14%にとどまっております。令和4年度は12.1%となっています。歯科口腔健康診査受診率は、健康診査と比べて1/2程度にとどまっています。オーラルフレイル（口腔機能の低下）の発見が遅れることは、フレイルを助長するおそれがあります。

図表) 3-4-13 歯科口腔健康診査受診率

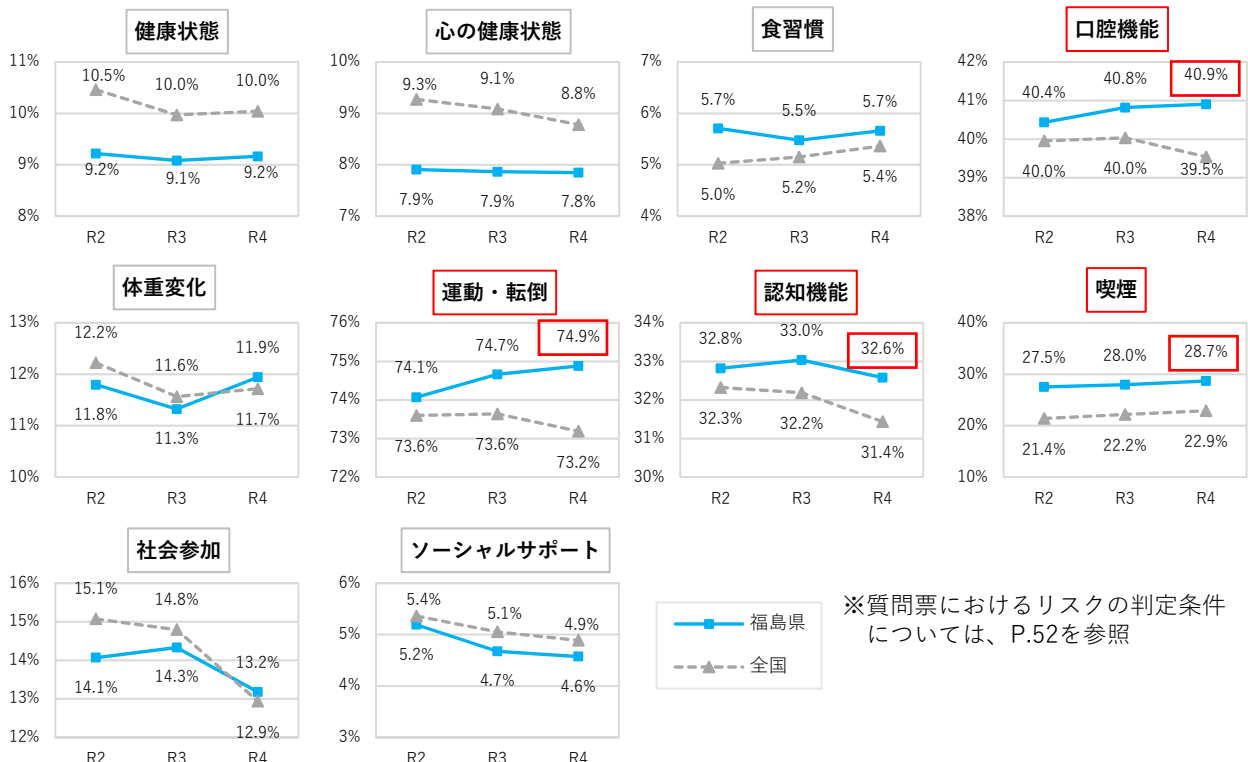


資料：広域連合集計（平成30年度～令和4年度）

(9) 後期高齢者質問票調査結果の推移

令和2年度から令和4年度の後期高齢者質問票※における本県と全国の調査結果は、大きな差は認められませんが、リスクありの割合は運動・転倒が74.9%と最も高く、次いで口腔機能40.9%、認知機能32.6%となっています。運動・転倒と口腔機能が全国平均を上回り上昇傾向にあります。体重変化（減少）と社会参加は、令和3年度まで全国平均を下回っていましたが、令和4年度は上回りました。喫煙については全国平均の22.9%に対し本県は28.7%と5.8ポイント高くなっており、全国平均と同様に増加傾向にあります。

図表) 3-4-14 質問票調査結果の推移



※質問票におけるリスクの判定条件については、P.52を参照

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」（令和2年度～令和4年度）

(参考) 後期高齢者の質問票と【判定条件】リスクあり該当者

類型名	No.	質問文	回答	【判定条件】 リスクあり該当者
健康状態	1	あなたの現在の健康状態はいかがですか	①よい ②まあよい ③ふつう ④あまりよくない ⑤よくない	④あまりよくない ⑤よくない
心の健康状態	2	毎日の生活に満足していますか	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満	③やや不満 ④不満
食習慣	3	1日3食きちんと食べていますか	①はい ②いいえ	②いいえ
口腔機能	4	半年前に比べて固いもの(*)が食べにくくなりましたか *さきいか、たくあんなど	①はい ②いいえ	①はい
	5	お茶や汁物等でむせることがありますか	①はい ②いいえ	①はい
体重変化	6	6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	①はい ②いいえ	①はい
運動・転倒	7	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	①はい ②いいえ	①はい
	8	この1年間に転んだことがありますか	①はい ②いいえ	①はい
	9	ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか	①はい ②いいえ	②いいえ
認知機能	10	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされていますか	①はい ②いいえ	①はい
	11	今日が何月何日かわからない時がありますか	①はい ②いいえ	①はい
喫煙	12	あなたはたばこを吸いますか	①吸っている ②吸っていない ③やめた	①吸っている ③やめた
社会参加	13	週に1回以上は外出していますか	①はい ②いいえ	②いいえ
	14	ふだんから家族や友人と付き合いがありますか	①はい ②いいえ	②いいえ
ソーシャルサポート	15	体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか	①はい ②いいえ	②いいえ

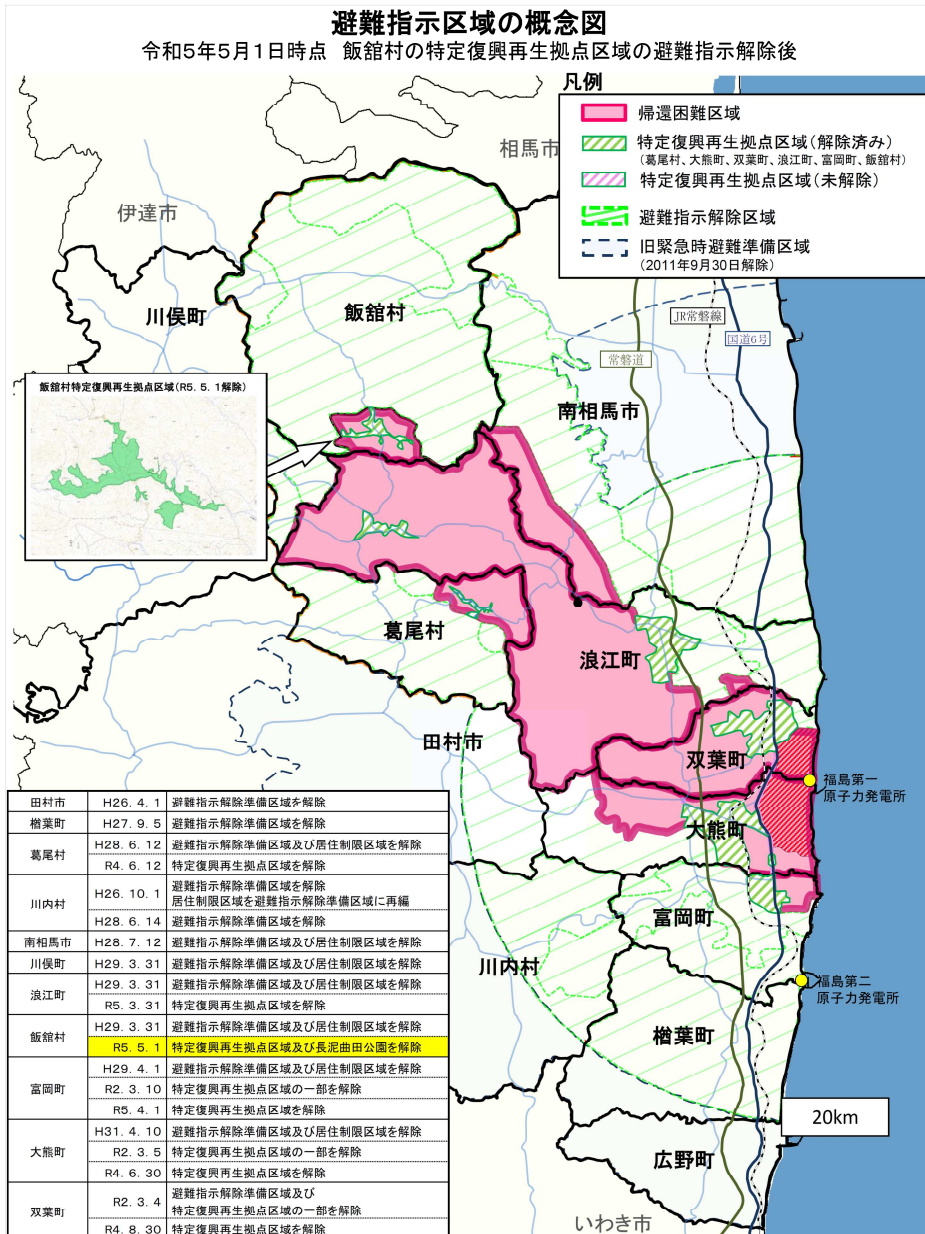
資料：「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン 第2版」令和元年10月厚生労働省保険局高齢者医療課

5 東日本大震災及び原子力災害の影響

(1) 避難指示区域

平成23年3月に発生した東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により、半径20キロメートル圏内を「警戒区域」、20キロメートル以遠の放射線量の高い地域を「計画的避難区域」として避難対象地域に指定し、住民は県内外への避難を余儀なくされました。その後、平成24年4月1日の避難指示区域の見直しにより、かつての「警戒区域」や「計画的避難区域」は、全て1「避難指示解除準備区域」、2「居住制限区域」、3「帰還困難区域」のいずれかに見直されました。その後、田村市の都路地区、川内村、楡葉町、葛尾村(一部地域を除く)、南相馬市(一部地域を除く)、川俣町の山木屋地区、飯館村(一部地域を除く)、浪江町(一部地域を除く)、富岡町(一部地域を除く)、大熊町(一部地域を除く)、双葉町(一部地域を除く)の避難指示解除が行われています。

図表) 3-5-1 避難指示区域図



資料：福島県ホームページ 「避難指示区域の概念図」 (令和5年5月1日)

(2) 原子力災害に伴う避難者の推移

原子力災害に伴う避難者数は、被災約1年後の平成24年5月で県内外合わせて約16万人を数え、その後、避難指示区域の解除が進むにつれ、避難者数は減少しており、令和5年3月の時点で、27,399人となっています。しかし、未だに多くの住民が震災時に居住していた場所へ戻れない状態が続いています。

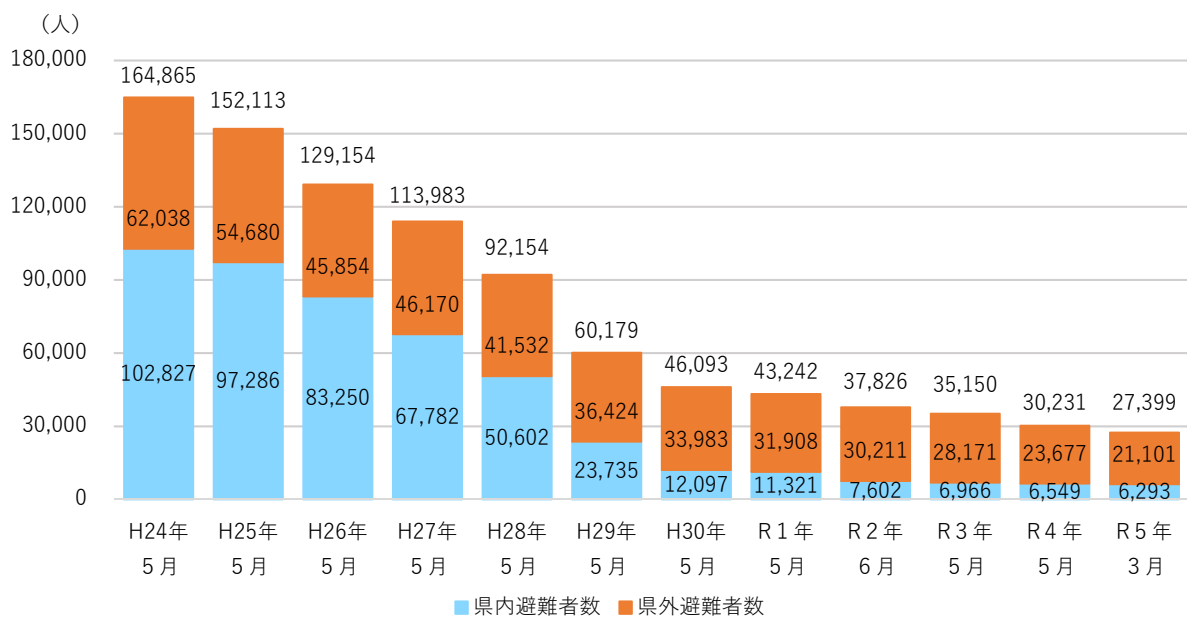
図表) 3-5-2 原子力災害に伴う避難者の推移

(人)

	県内 避難者数	県外 避難者数	全体
平成24年5月	102,827	62,038	164,865
平成25年5月	97,286	54,680	152,113
平成26年5月	83,250	45,854	129,154
平成27年5月	67,782	46,170	113,983
平成28年5月	50,602	41,532	92,154
平成29年5月	23,735	36,424	60,179
平成30年5月	12,097	33,983	46,093
令和元年5月	11,321	31,908	43,242
令和2年6月	7,602	30,211	37,826
令和3年5月	6,966	28,171	35,150
令和4年5月	6,549	23,677	30,231
令和5年3月	6,293	21,101	27,399

※全体の避難者数には「避難先不明者」が含まれているため、「県内避難者」と「県外避難者」の合計とは一致しない。

※令和2年5月は緊急事態宣言により調査は行われておらず、6月の値を掲載している。



資料：ふくしま復興情報ポータルサイト「ふくしま復興のあゆみ」（第26版、第30.2版、第31.1版、第32版）

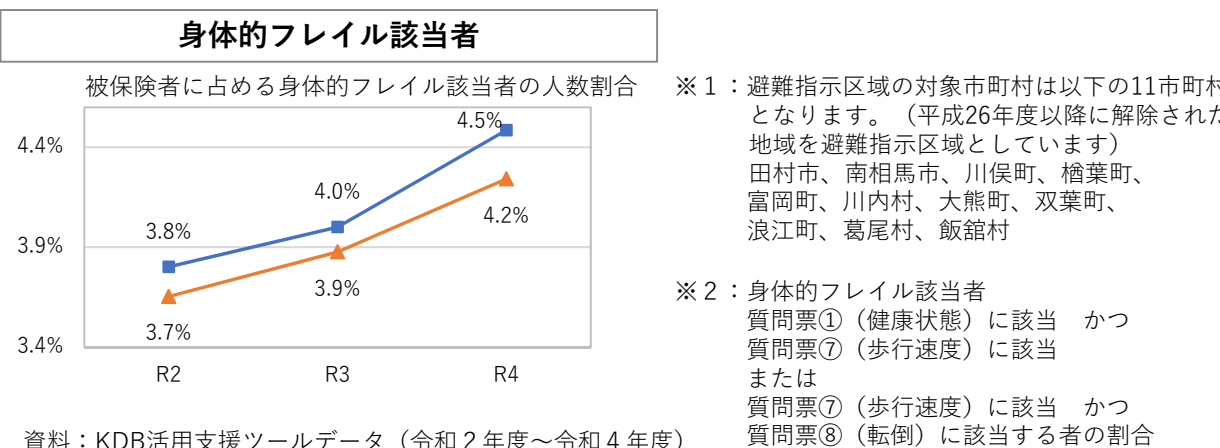
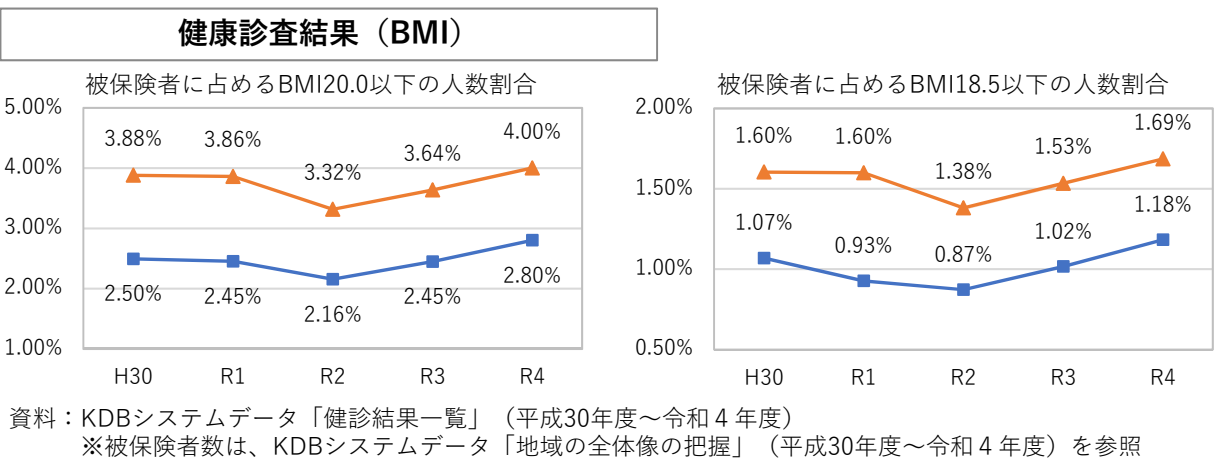
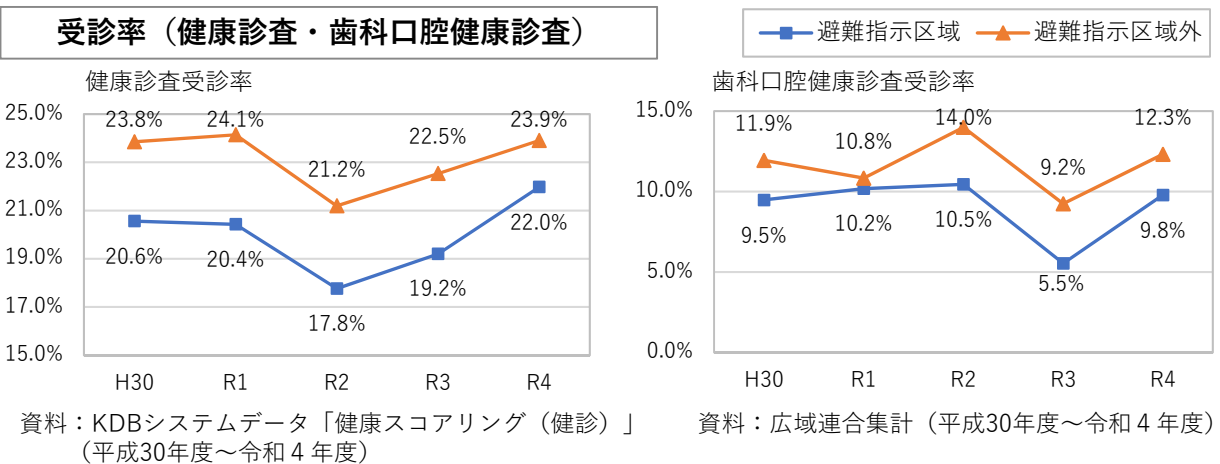
(3) 避難指示区域と区域外の比較

避難生活が長期にわたることで健康への影響について確認をするため、原子力災害に伴う避難指示区域^{※1}とそれ以外の区域とに分けて、健康診査等に関する数値比較を行いました。

平成30年度から令和4年度の健康診査受診率、歯科口腔健康診査受診率とも避難指示区域が避難指示区域外を下回っています。

BMI20.0及び18.5以下は避難指示区域外の割合が高く、令和2年度から令和4年度の身体的フレイル該当者^{※2}は、避難指示区域の割合が高くなっています。避難生活により心身機能が低下したことで引き起こされた生活不活発病^{※3}の影響が考えられます。

図表) 3-5-3 東日本大震災における避難指示区域と避難指示区域外の比較

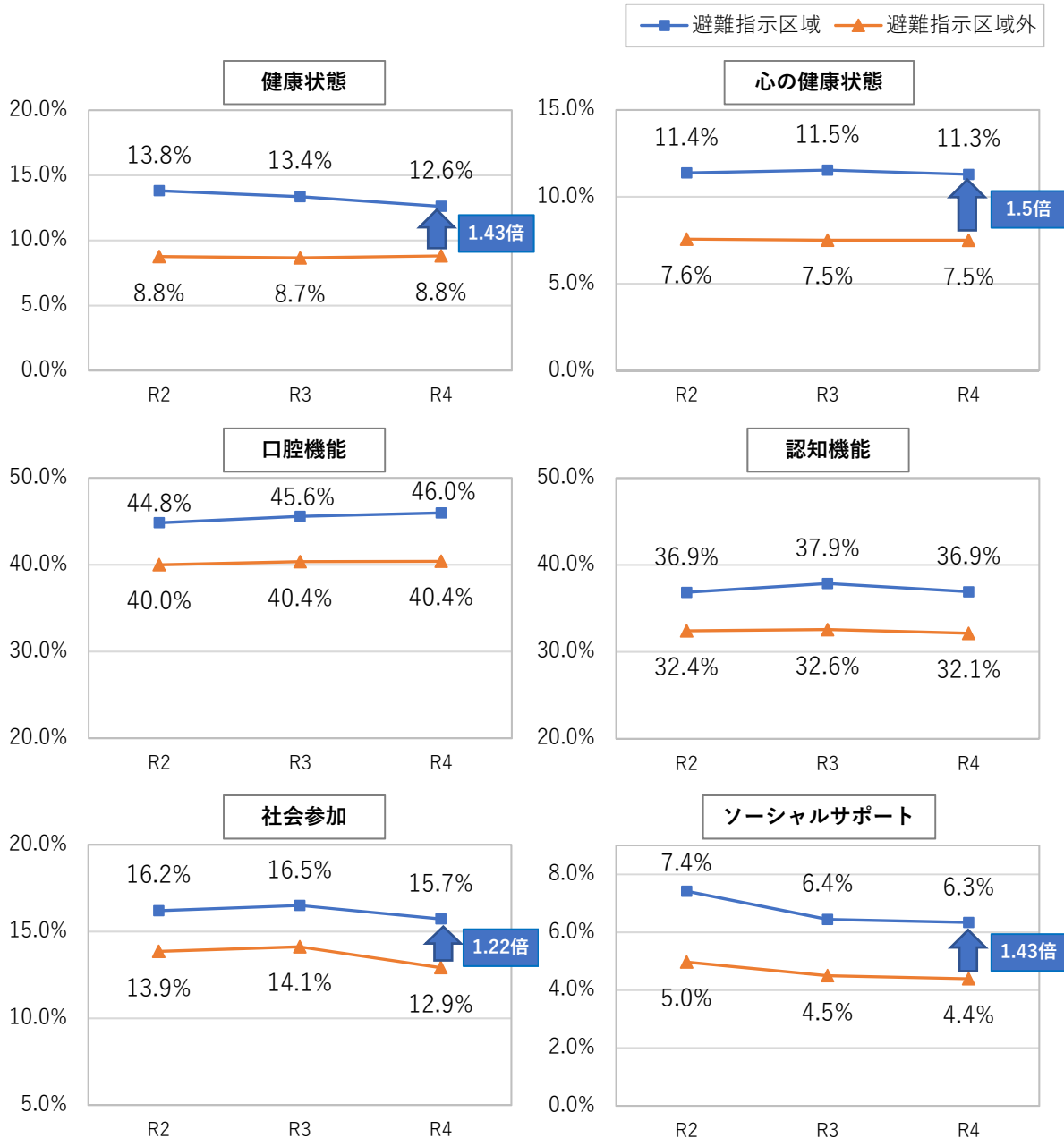


※3：生活不活発病とは「動かない」（生活が不活発な）状態が続くことにより、心身の機能が低下して、「動けなくなる」こと。

また、質問票調査結果におけるリスク有の割合は、特に心の健康状態が1.5倍、健康状態とソーシャルサポートで1.43倍と、避難指示区域が避難指示区域外を大きく上回っています。その他、口腔機能、認知機能など全ての項目で避難指示区域が上回っています。フレイルの要因（身体的、精神的、社会的）のうち、身体的には大きな差はないものの、精神的、社会的要因の差によってフレイルが進み、寝たきり状態や骨折に繋がっている可能性が考えられます。避難生活に対する不安が継続的にあり、避難生活により心身機能が低下したことで健康二次被害^{*}に繋がっていると考えられます。

質問票

図表) 3-5-4 東日本大震災における避難指示区域と避難指示区域外の比較 質問票



※健康二次被害とは

外出を控えた結果、運動不足になったり、食生活が乱れたりしたために起こる健康に関する二次的な被害。具体的には、体力の低下や、生活習慣病の悪化など、色々な健康リスクが高まることや、心の健康にも悪影響を与える。高齢者には認知機能の低下が心配される。

(例) 免疫力の低下、肥満や生活習慣病の悪化、ストレスによる心の病、うつ病など。特に高齢者の方は、筋力低下による転倒・骨折、認知機能の低下などを引き起こし、要介護・寝たきり状態となることもある。

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」（令和2年度～令和4年度）

(4) 避難指示区域と区域外の比較（自治体アンケート結果）

原発事故による健康への二次被害に関して自治体担当者へアンケートを行ったところ、避難指示区域の市町村の回答の平均*は4.55で、「かなりある」と回答した市町村が半数以上を占めています。一方で避難指示区域外の回答では、平均が2.36で、1.93倍の開きがありました。影響がない（「全くない」と「ほとんどない」）は、28自治体で、全てが避難指示区域外でした。

自治体アンケート結果

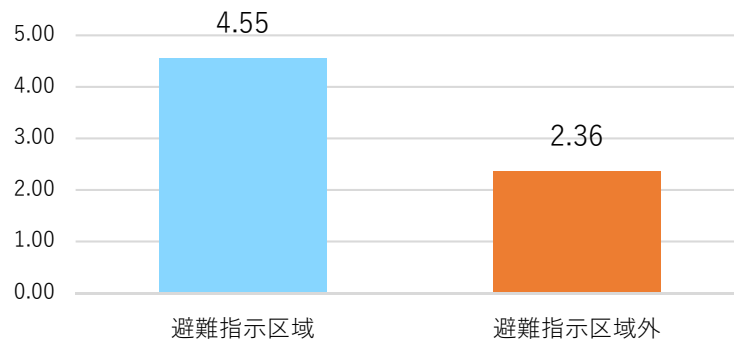
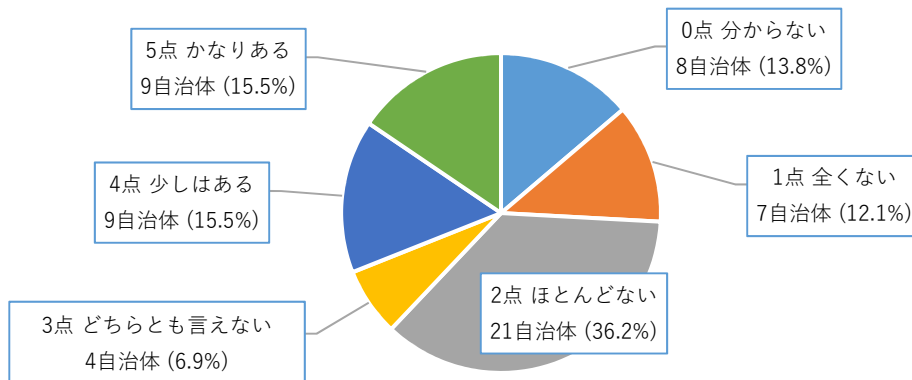
※回答自治体数：58自治体（58自治体/59自治体=98.3%）

アンケート① 原発事故の影響

原発事故の影響で、市町村民への健康二次被害は生じていると感じていますか。

図表) 3-5-5 原発事故に関する自治体アンケート結果

項目 (点数)	自治体数	割合(%)
0点 分からない	8	13.8
1点 全くない	7	12.1
2点 ほとんどない	21	36.2
3点 どちらとも言えない	4	6.9
4点 少しはある	9	15.5
5点 かなりある	9	15.5
合計	58	100.0



	分からない (0点)	全くない (1点)	ほとんどない (2点)	どちらとも言えない (3点)	少しはある (4点)	かなりある (5点)
避難指示区域	0	0	0	1	3	7
避難指示区域外	8	7	21	3	6	2

※平均の算出方法

「分からない」を除き、「全くない」～「かなりある」の回答を点数化して平均を算出。平均点数が大きいほど、影響があると回答している傾向が強い。

資料：原発事故および新型コロナウイルス感染症に関する自治体アンケート 令和5年10月

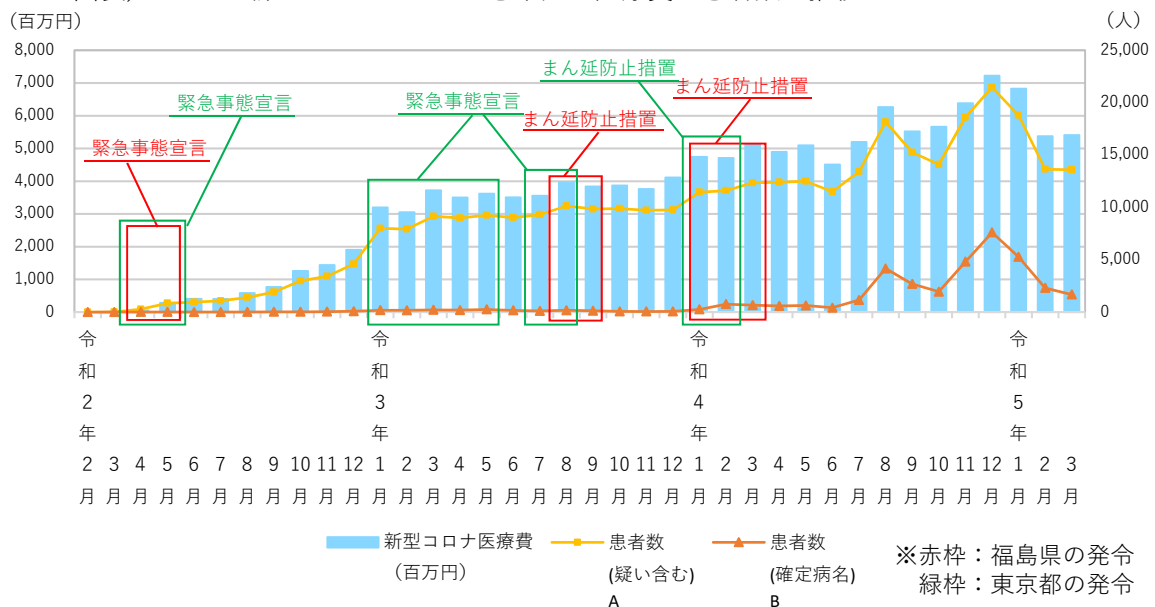
6 新型コロナウイルス感染症の影響

(1) 新型コロナウイルス感染症の医療費と患者数の推移

福島県後期高齢者医療における新型コロナウイルス感染症の医療費は、令和3年1月から急増し、増減を繰り返しながら令和4年12月に約72億円に達したあと、徐々に減少しています。患者数は、疑いを含む患者数で令和2年4月から増加し令和2年10月から急増、確定病名の患者数では令和3年1月から増加し、令和3年10月に減少後、令和4年1月から急増しています。疑いを含む患者数と確定病名の患者数とも令和4年8月に激増したのち減少、令和4年12月に再度激増したのち減少しています。

感染不安等からくるメンタル不調や、外出控えによる運動不足、地域コミュニティへの参加機会の減少が課題となっています。健康診査や医療機関への受診控えは一時は顕著に見られましたが、戻りつつある状況です。

図表) 3-6-1 新型コロナウイルス感染症の医療費と患者数の推移



年月	新型コロナ医療費 (百万円)	患者数 (疑い含む) A	患者数 (確定病名) B	% B ÷ A
令和2年2月	0	2	0	0.0%
令和2年3月	6	10	1	10.0%
令和2年4月	49	278	8	2.9%
令和2年5月	280	850	10	1.2%
令和2年6月	406	954	5	0.5%
令和2年7月	399	1,070	4	0.4%
令和2年8月	578	1,405	13	0.9%
令和2年9月	763	1,905	25	1.3%
令和2年10月	1,253	2,982	30	1.0%
令和2年11月	1,435	3,423	43	1.3%
令和2年12月	1,898	4,592	83	1.8%
令和3年1月	3,196	8,000	181	2.3%
令和3年2月	3,047	7,931	171	2.2%
令和3年3月	3,718	9,153	208	2.3%
令和3年4月	3,498	8,992	191	2.1%
令和3年5月	3,615	9,250	254	2.7%
令和3年6月	3,503	9,025	166	1.8%
令和3年7月	3,551	9,303	108	1.2%
令和3年8月	3,967	10,142	175	1.7%

年月	新型コロナ医療費 (百万円)	患者数 (疑い含む) A	患者数 (確定病名) B	% B ÷ A
令和3年9月	3,835	9,848	127	1.3%
令和3年10月	3,864	9,882	64	0.6%
令和3年11月	3,758	9,726	59	0.6%
令和3年12月	4,108	9,753	65	0.7%
令和4年1月	4,740	11,459	255	2.2%
令和4年2月	4,706	11,596	760	6.6%
令和4年3月	5,126	12,342	658	5.3%
令和4年4月	4,894	12,404	581	4.7%
令和4年5月	5,092	12,496	627	5.0%
令和4年6月	4,508	11,498	418	3.6%
令和4年7月	5,196	13,412	1,148	8.6%
令和4年8月	6,261	18,155	4,160	22.9%
令和4年9月	5,517	15,253	2,688	17.6%
令和4年10月	5,659	14,096	1,944	13.8%
令和4年11月	6,381	18,604	4,808	25.8%
令和4年12月	7,219	21,466	7,608	35.4%
令和5年1月	6,822	18,803	5,272	28.0%
令和5年2月	5,371	13,642	2,307	16.9%
令和5年3月	5,404	13,594	1,675	12.3%

※新型コロナウイルスと考えられる疾病が付与されたレセプトを月毎に集計。

新型コロナウイルスは、令和5年5月8日から5類感染症へ移行。

資料：レセプトデータ（令和2年2月～令和5年3月診療）

(2) 自治体アンケート結果について

原発事故の避難指示区域と区域外との比較をしたところ、「かなりある」または「少しはある」と回答した市町村が多く、避難指示区域と区域外の平均※との差は見られませんでした。一方で令和元年度から令和2年度の医療機関受診率の減少率は、避難指示区域が5.6%、避難指示区域外は4.8%でした。避難指示区域の方が0.8ポイント高く、受診率の下がり方にやや差がある状況でした。

避難指示区域の方が受診率が高いのは、保険料や自己負担額が減免されていることに起因していることが要因の一つと考えられます。

自治体アンケート結果

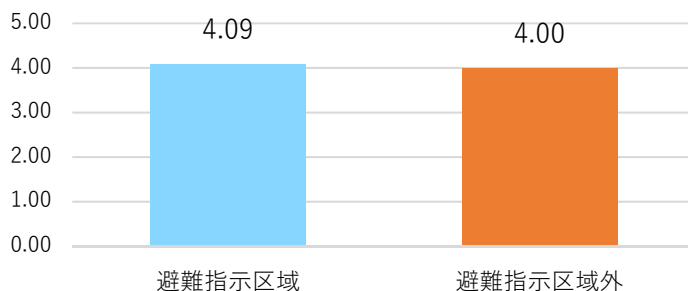
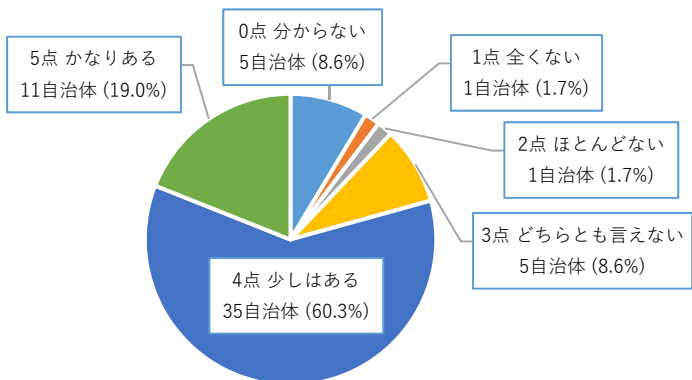
※回答自治体数：58自治体（58自治体/59自治体=98.3%）

アンケート② 新型コロナウイルス感染症の影響

感染症の影響で、市町村民への健康二次被害は生じていると感じていますか。

図表) 3-6-2 新型コロナウイルス感染症に関する自治体アンケート結果

項目 (点数)	自治体数	割合(%)
0点 分からない	5	8.6
1点 全くない	1	1.7
2点 ほとんどない	1	1.7
3点 どちらとも言えない	5	8.6
4点 少しはある	35	60.3
5点 かなりある	11	19.0
合計	58	100.0



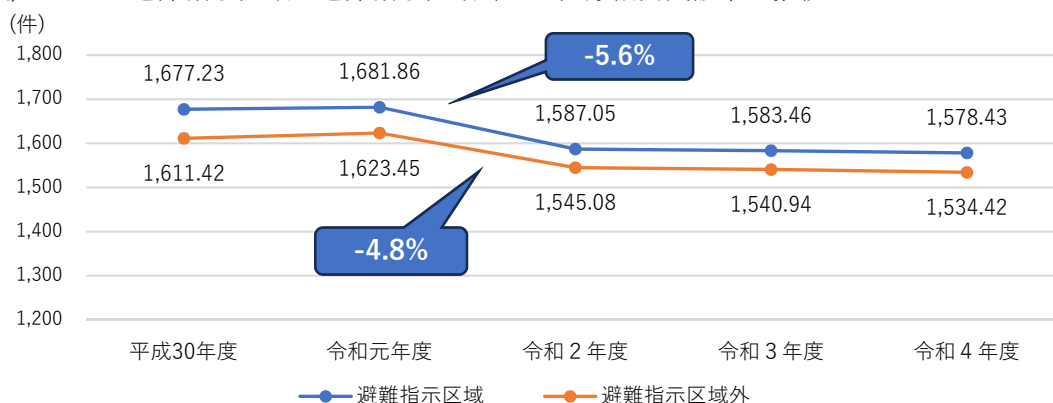
※平均の算出方法

「分からない」を除き、「全くない」～「かなりある」の回答を点数化して平均を算出。平均点数が大きいほど、影響があると回答している傾向が強い。

	分からない (0点)	全くない (1点)	ほとんどない (2点)	どちらとも言えない (3点)	少しはある (4点)	かなりある (5点)
避難指示区域	0	0	1	1	5	4
避難指示区域外	5	1	0	4	30	7

資料：原発事故および新型コロナウイルス感染症に関する自治体アンケート 令和5年10月

図表) 3-6-3 避難指示区域・避難指示区域外での医療機関受診率の推移



資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」（平成30年度～令和4年度）

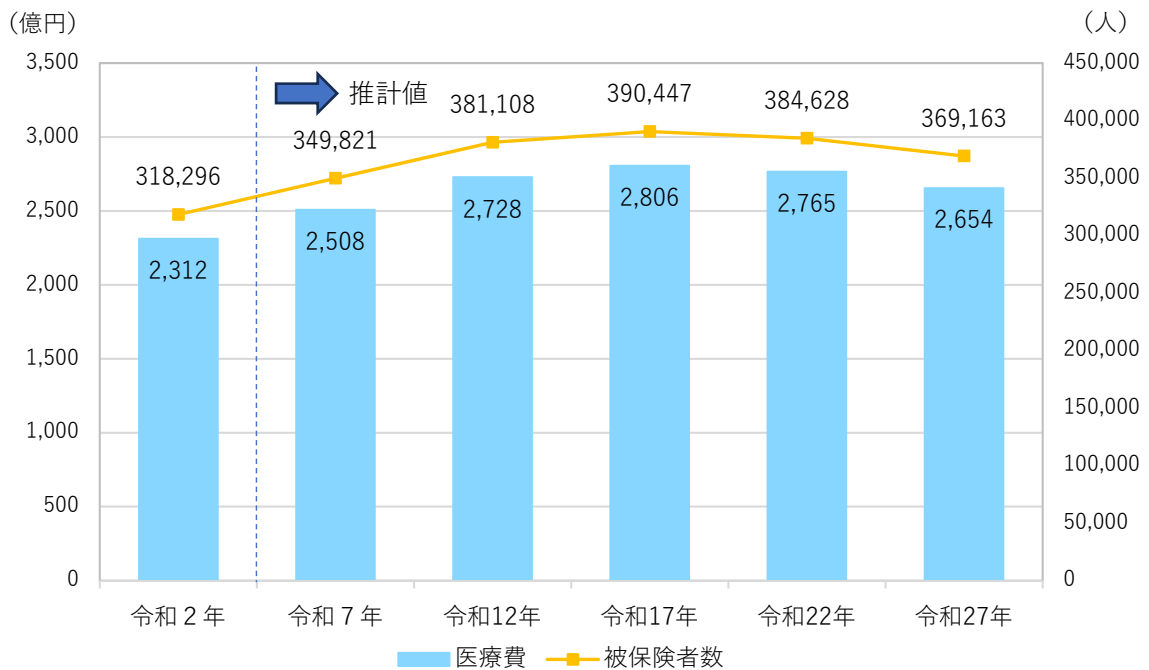
7 将来推計について

(1) 後期高齢者医療における医療費見込み

本県の医療費は、令和2（2020）年に2,312億円であったものが、被保険者数の増加とともに、令和17（2035）年には2,806億円に達する見込みです。それ以降は被保険者数の減少とともに医療費も減少し、令和27（2045）年には2,654億円、被保険者数も369,163人になる見込みです。

ただし、医療の高度化や新たな高額薬剤の承認等に伴う医療費の伸びについては、推計では含まれていないため、今後の動向に注視する必要があります。

図表) 3-7-1 将来推計に伴う医療費見込み



※被保険者数の推計値には、広域連合が独自で算出した推計資料から65歳～74歳の被保険者数を追加しているため、P.7に記載の人数と異なることに、留意してください。

※医療費の推計値は、令和2年度の一人当たり医療費をもとに被保険者数の推計値を用いて算出したものです。

資料：被保険者数…KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」令和2年度
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」
 及び広域連合集計（令和7年～令和27年）
 医療費……KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」令和2年度

8 健康課題のまとめ

1 医療費に関すること

ポイント1 後期高齢者の総医療費は約2,400億円となっており、県全体の医療費の約4割を占めている (P.24掲載)

本県の入院時食事療養費、訪問看護及び療養費等を除いた後期高齢者の総医療費は、令和元年度に2,423億円に達しましたが、令和2年度には2,312億円（前年度から約111億円減）に減少しました。これは新型コロナウイルス感染症拡大による受診控え等の影響が考えられます。

2 疾病状況に関すること

ポイント2 受診率及び一人当たり医療費は、男性・女性とも循環器疾患が最も高い (P.30～P.33掲載)

過去5年間の疾病大分類における受診率及び一人当たり医療費は、男性・女性とも循環器疾患が最も高くなっています。

また、女性の受診率及び一人当たり医療費が2位である筋骨格系疾患及び結合組織は、男性の一人当たり医療費の2倍を超えています。

ポイント3 入院の受診率及び一人当たり医療費は、男性が脳梗塞、女性は骨折次いで脳梗塞の順に高い (P.34～P.35掲載)

令和4年度の疾病細小分類における入院の受診率及び一人当たり医療費は、男性が脳梗塞、女性は骨折次いで脳梗塞の順に高くなっています。なお、女性は、入院の肺炎の受診率及び一人当たり医療費とも全国平均を上回っています。

入院外では、男性・女性とも高血圧症の受診率が最も高く、次いで男性が糖尿病、女性が関節疾患の順となっています。

ポイント4 歯周病患者の生活習慣病併発患者割合が微増傾向 (P.37掲載)

歯周病患者の生活習慣病併発患者割合は、微増傾向にあります。歯科受診率と一人当たり医療費は、全国平均を下回っています。

ポイント5 生活習慣病の医療費は、糖尿病、高血圧症及び脳梗塞で約3/4を占めている (P.38掲載)

ポイント6 新規人工透析患者が有している基礎疾患は、高血圧性疾患が最も多い (P.40掲載)

新規人工透析患者が有している基礎疾患は、高血圧性疾患、糖尿病、脂質異常症の順位となっています。

3 介護認定に関すること

ポイント7 被保険者数の約5割がロコモティブシンドロームの患者（骨折や骨粗しょう症及び膝関節症等）（P.42掲載）

ロコモティブシンドロームの原因疾患とされる骨折や骨粗しょう症、膝関節症及びサルコペニア等の患者は、被保険者の約5割を占めています。原因疾患の患者割合はほぼ減少傾向ですが、骨粗しょう症に関連する骨折、サルコペニアの割合は増加傾向を示しています。

ポイント8 被保険者数に対する身体的フレイル該当者数及びその割合の増加（P.44掲載）

被保険者の中の約4%の人が歩行速度の低下や転倒などの身体的フレイルを自覚しており、その該当者数及び被保険者数に対する割合も年々増加しています。

4 高齢者の特性と健康診査結果の概要に関すること

ポイント9 健康診査受診率は、全国平均より低い状況にあり、特に市町村によって受診率の差が大きくなっている（P.46掲載）

本県・全国平均ともに令和2年度に減少しており、新型コロナウイルス感染症による受診控え等の影響が考えられます。

ポイント10 健康診査受診者のうち、BMI20.0以下（低栄養該当者）の割合が増加傾向（P.50掲載）

健康診査受診者のうち、低栄養のリスクが高いBMI20.0以下（低栄養該当者）の割合は、令和2年度以降増加傾向にあります。令和4年度は女性の割合が20.0%と、5人に1人が低栄養という結果になっています。

ポイント11 歯科口腔健康診査受診率は、健康診査と比べて1/2程度にとどまっている（P.51掲載）

令和4年度の歯科口腔健康診査受診率は12.1%で、平成30年度から概ね9%から14%の間で増減を繰り返して推移しています。

オーラルフレイル（口腔機能の低下）の発見が遅れることは、フレイルを助長するおそれがあります。

ポイント12 後期高齢者質問票におけるリスクありの割合は、運動・転倒（身体的フレイルに関係）が最も高い（P.51掲載）

後期高齢者質問票調査結果におけるリスクありの割合は運動・転倒（身体的フレイルに関係）が最も高く、次いで口腔機能（オーラルフレイルに関係）の順となっており、全国平均を上回り上昇傾向にあります。

5 東日本大震災及び原子力災害の影響

ポイント13 避難生活が健康二次被害に繋がっている可能性がある (P.54～P.56掲載)

原子力災害に伴う避難者数は減少しているものの、未だに27,399人の方が居住していた場所へ戻れない状態が続いています。フレイル該当者や質問票調査結果から、避難生活に対する不安が継続的にあり、避難生活により心身機能が低下したことで健康二次被害に繋がっていると考えられます。

6 新型コロナウイルス感染症の影響

ポイント14 新型コロナウイルス感染症の患者数と医療費は、令和4年12月をピークに減少傾向 (P.58～P.59掲載)

新型コロナウイルス感染症の疑いを含む患者数と医療費は、令和2年4月から増加し、緊急事態宣言やまん延防止措置の影響を受けながら増減を繰り返し、令和4年12月をピークに減少傾向となっています。

令和2年度の受診率の低下幅は東日本大震災の原発事故避難指示区域の方が大きく、受診率の下落方にやや差がある状況でした。

7 将来推計について

ポイント15 医療費は令和17年をピークに減少する見込みであるものの今後の動向に注視が必要 (P.60掲載)

令和2年に2,312億円であった医療費は、令和17年には2,806億円に達する見込みであり、それ以降は被保険者数の減少とともに医療費も減少し、令和27年には2,654億円となる見込みです。

ただし、医療の高度化や新たな高額薬剤の承認等に伴う医療費の伸びについては、推計では含まれていないため、今後の動向に注視する必要があります。

9 健康・医療情報等の分析から見てとれる現状と課題

現状と課題	該当ページ	課題に対する方向性
健康診査の受診率が新型コロナウイルス感染症拡大前に戻りつつあるが、全国平均と比較すると低い状況にある。特に市町村により受診率の差が大きい。	46	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団健診に加え、通年で受診できる施設健診を実施する市町村数を増やします。 ・ 受診券の発送など、後期高齢者へ移行後も受診勧奨を続けることが必要であり、特に受診率が低い市町村における積極的な受診勧奨を推進します。
歯科口腔健康診査の受診率が低く、年度別のばらつきはあるが、健康診査と比較して1/2程度にとどまっている。	51	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーラルフレイルは、フレイルや低体重に繋がるほか、歯周病は高血圧性疾患や糖尿病、脂質異常症との関連も高いことから、受診率の向上に取り組みます。 ・ 口腔機能の重要性を鑑みて、75歳到達者に加え、新たに80歳到達者を歯科口腔健康診査の対象とし、オーラルフレイルや歯周病から引き起こされる、フレイルや生活習慣病等の予防を推進します。
脳血管疾患や心疾患の死因割合が全国平均よりも高く、人口10万人当たりの死亡数では、それぞれ本県は全国の約1.5倍、約1.2倍となっている。	10	脳血管疾患・心疾患の要因である高血圧症及び糖尿病を改善するよう一体的実施事業で実施する生活習慣病等の重症化予防の取組を推進します。
BMI20.0以下（低栄養該当者）の被保険者数及び被保険者数に対する該当者の割合が増加している。	50	低栄養は、骨折等の要因であるとともに全身の機能低下にも影響するため、一体的実施事業で実施する低栄養防止の取組を推進します。
身体的フレイル（ロコモティブシンドロームを含む）に該当する被保険者数及び被保険者数に対する割合が増加傾向にある。	44	身体的フレイルは、身体機能の低下を引き起こし、要介護状態状況への移行に繋がる要因であり、早期の段階で悪化を防止する必要があるため、一体的実施事業で実施する生活習慣病等の重症化予防（身体的フレイル）の取組を推進します。

第4章 目標

1 本計画が目指すもの（目的）

できるだけ長く安心して自立した生活を送ることができるよう、健康の保持・増進、生活の質の維持・向上を図ります。

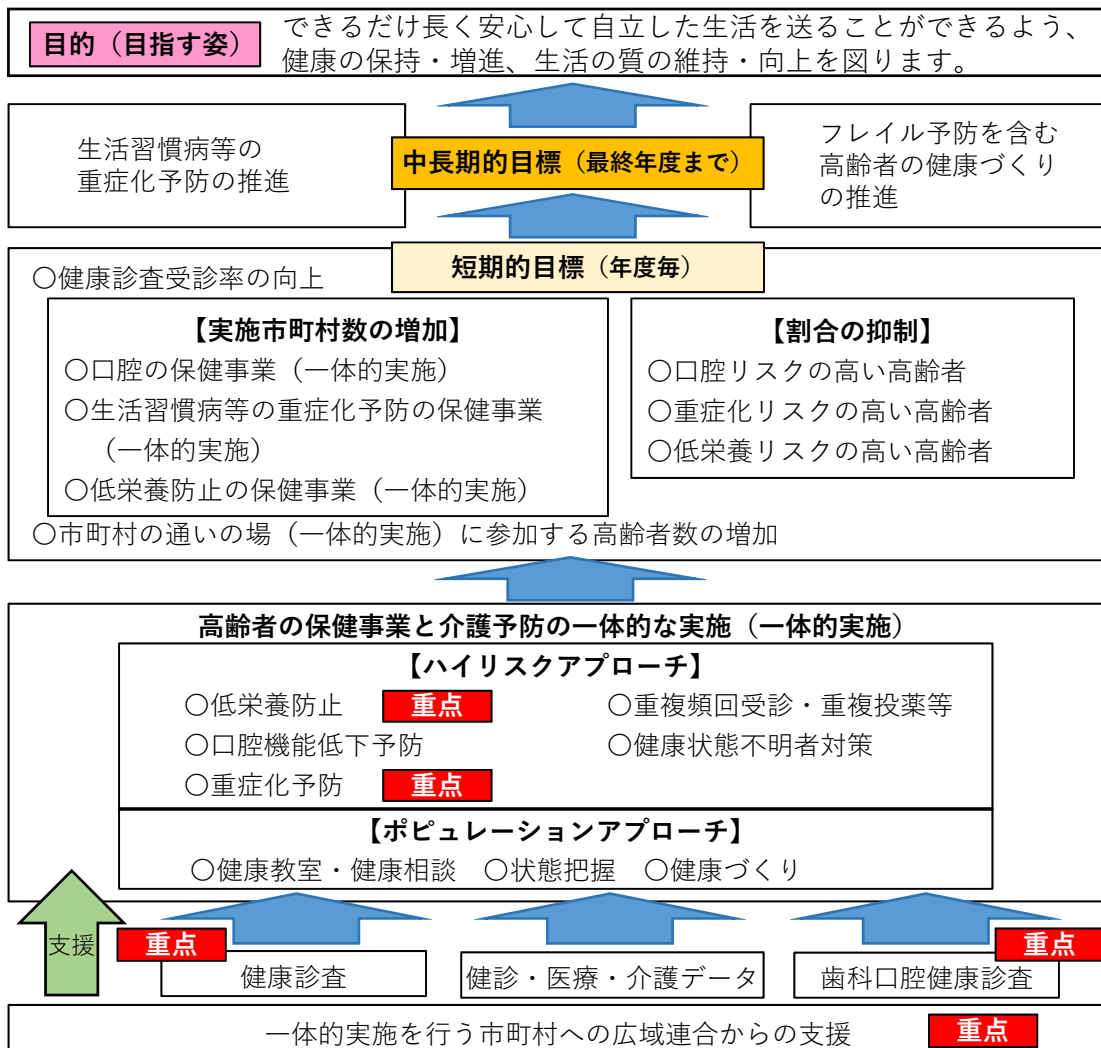
2 中長期的目標（最終年度までの目標）

- (1) 生活習慣病等の重症化予防を推進します。
- (2) フレイル予防を含む高齢者の健康づくりを推進します。

3 短期的目標（年度毎の目標）

- (1) 健康診査受診率の向上を図ります。
- (2) オーラルフレイル対策を推進するため、口腔の保健事業（一体的実施）の実施市町村数の増加と、口腔リスクの高い高齢者の割合の抑制を図ります。
- (3) 生活習慣病等の重症化予防の保健事業（一体的実施）の実施市町村数の増加と、重症化リスクの高い高齢者の割合の抑制を図ります。
- (4) 低栄養防止の保健事業（一体的実施）の実施市町村数の増加と、低栄養リスクの高い高齢者の割合の抑制を図ります。
- (5) フレイル予防の周知・啓発等をはじめとした高齢者の健康づくりを行う市町村の通いの場（一体的実施）に参加する高齢者数の増加を図ります。

4 本計画の概念図



※ 一体的実施についてはP.67を参照

第5章 保健事業の内容

1 保健事業の基本的方針

後期高齢者医療の被保険者に対する保健事業は、令和2年度以降、一体的実施を行っている市町村にあっては市町村が実施主体で、一体的実施を行っていない市町村に対しては広域連合が実施主体で行って来ました。

しかしながら、高齢者に対する保健事業は、市町村国民健康保険の保健事業や介護予防事業から切れ目なく、かつ高齢者の特性に応じてきめ細かく行う必要があります。また、第3期計画の開始年度である令和6年度には、被保険者数が大幅に増加することに加え、一体的実施が全市町村で行われることから、今後は主に市町村を保健事業の実施主体として行います。

広域連合は、市町村が円滑に保健事業を実施できるよう、事業の進捗管理と研修・情報提供等といった支援を行います。

- (1) 健康診査は、引き続き市町村が実施主体（広域連合からの委託）として行います。
- (2) 歯科口腔健康診査は、引き続き広域連合が実施主体となり行います。
- (3) 第2期計画において実施していた保健事業のうち、健康診査及び歯科口腔健康診査以外は、一体的実施において市町村が実施主体（広域連合からの委託）として行います。

広域連合が行っている保健事業の方向性

第2期（平成30年度～令和5年度）		第3期（令和6年度～11年度）		
実施保健事業名等	事業の実施方法	保健事業名又は一体的実施の取組区分	事業の方向性（移管、集約等）	備考
低栄養・過体重予防指導	低栄養 過体重 福島県栄養士会に委託して実施	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施「 低栄養 」	低栄養防止指導は、一体的実施の取組(a)「低栄養に関わる相談・指導」により市町村に委託して実施	
重症化予防事業（主な生活習慣病の重症化予防）	糖尿病性腎症 福島県国保連合会に委託して実施	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施「 糖尿病性腎症重症化予防 」	一体的実施の「(b)生活習慣病の重症化予防に関わる相談・指導」により市町村に委託して実施	
	その他の生活習慣病	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施「 その他の生活習慣病等の重症化予防 」	(過体重に該当する被保険者を、生活習慣病の重症化予防の抽出基準に該当させ、生活習慣病の重症化予防として相談・指導を実施する)	過体重該当者が、血圧、血糖、脂質のいずれかの抽出基準に該当している場合に実施
適正服薬（重複・多量投与等）相談事業	民間事業所に委託して実施	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施「 重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組 」	一体的実施の「イ 重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組」により市町村に委託して実施	
適正受診（重複・頻回等）指導対象者（抽出、相談）事業				
健康診査	市町村等に委託して実施	健康診査	継続実施	
歯科口腔健康診査	福島県歯科医師会等に委託して実施	歯科口腔健康診査	継続実施	

2 一体的実施と地域包括ケア

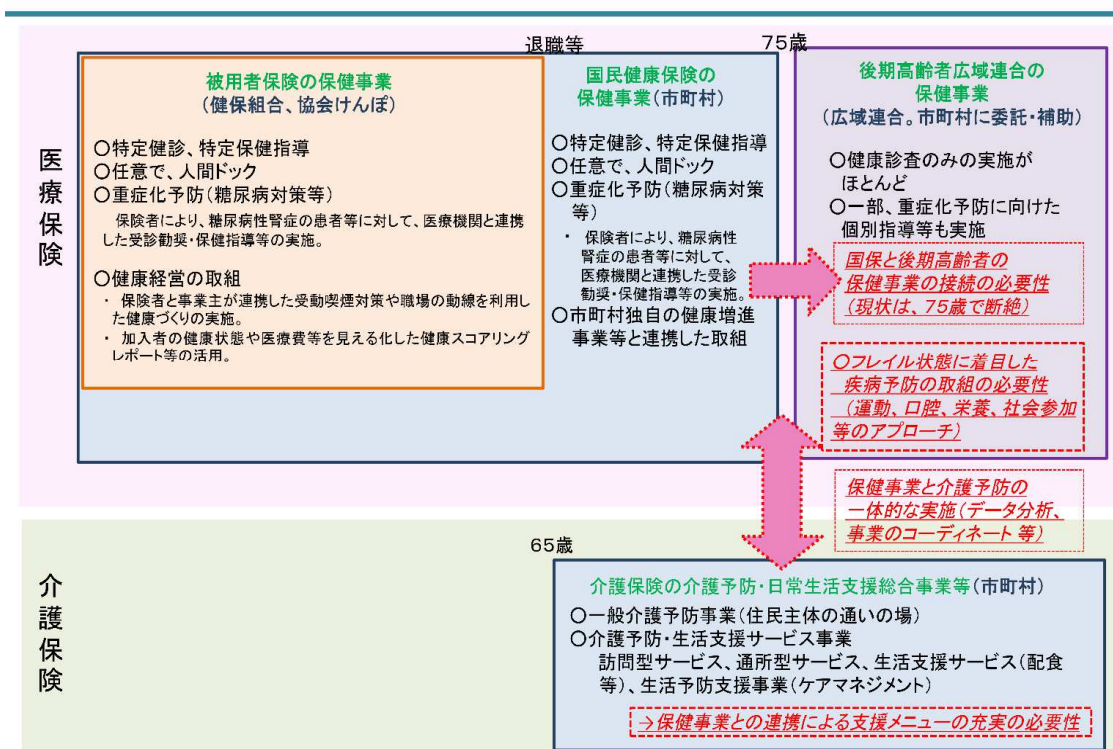
(1) 一体的実施の経緯と概要

ア 一体的実施の経緯

我が国の医療保険制度においては、75歳に到達すると、それまで加入していた国民健康保険制度等から、後期高齢者医療制度の被保険者に異動することになっています。この結果、保健事業の実施主体についても市町村等から後期高齢者医療広域連合に移ることとなり、74歳までの国民健康保険制度の保健事業（以下「国民健康保険保健事業」という。）と75歳以降の後期高齢者医療制度の保健事業（以下「高齢者保健事業」という。）が、これまで適切に継続されてこなかったといった課題が見られました。

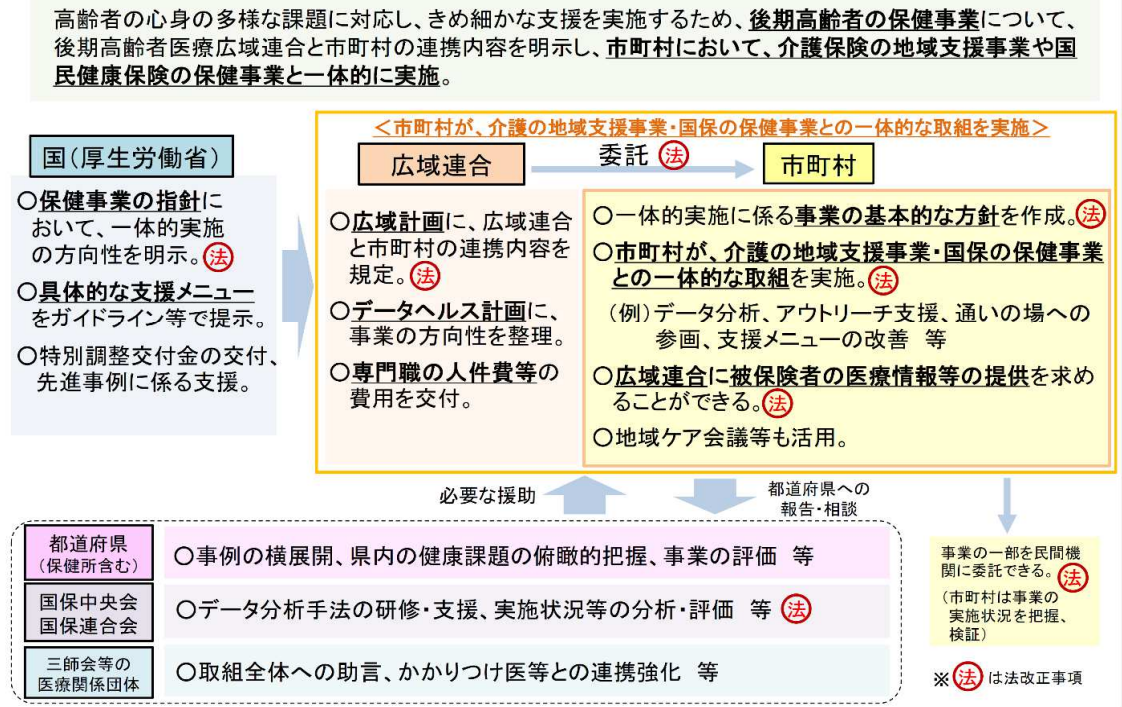
また、高齢者は複数の慢性疾患に加え、認知機能や社会的なつながりが低下するといったいわゆるフレイル状態になりやすい等、疾病予防と生活機能維持の両面にわたるニーズを有しています。しかしながら、高齢者保健事業は広域連合が主体となって実施し、介護予防の取組は市町村が主体となって実施しているため、健康状況や生活機能の課題に一体的に対応できていないという課題もありました。

保健事業と介護予防の現状と課題(イメージ)



このような課題について、市町村は、市民に身近な立場からきめ細やかな住民サービスを提供することができ、介護保険や国民健康保険の保険者であり、保健事業や介護予防についてもノウハウを有していること等から、高齢者の心身の特性に応じてきめ細かな保健事業を進めるため、個々の事業については次図に示すように市町村が実施できるように法律の整備が行われました。

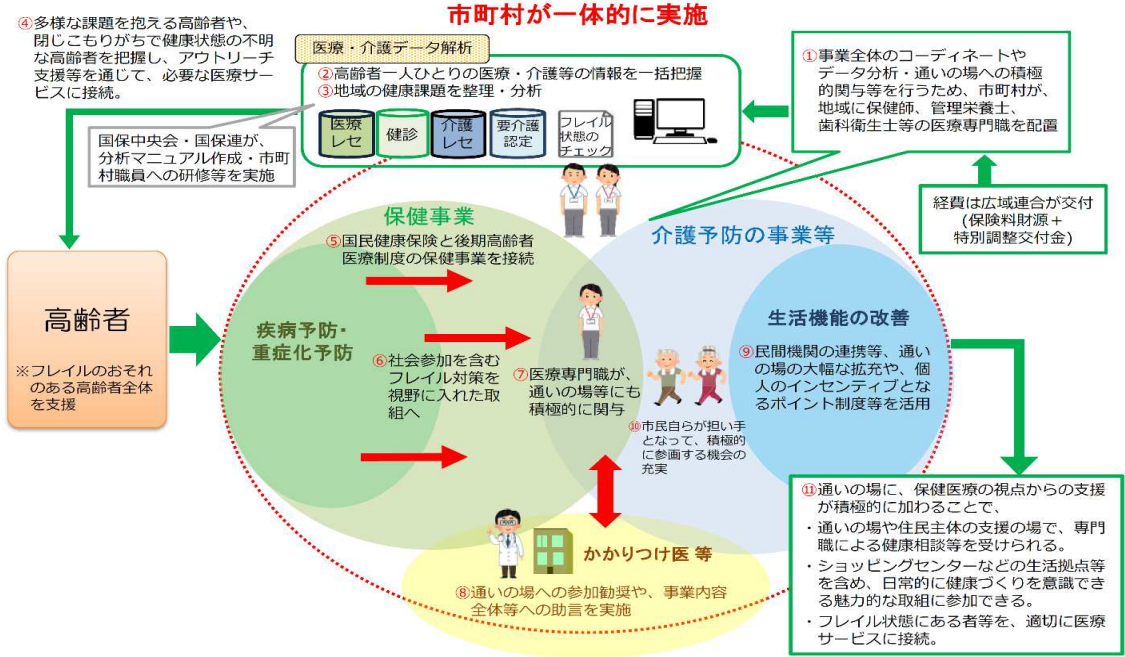
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（スキーム図）



イ 一体的実施の概要

市町村が行う高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施のイメージと実施する事業の内容は、下図及び次頁記載のとおりです。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（市町村における実施のイメージ図）



【一体的実施の事業内容】

- ① 市町村は、次の医療専門職を配置します（経費は広域連合が交付）。
 - ・事業全体のコーディネート、企画調整・分析をおこなうため、市町村に保健師等を配置します。
 - ・個別的支援や通いの場への関与等をおこなうため、日常生活圏域に専門職を配置します。
- ② 健診データ、医療レセプト、介護レセプトをKDB上で紐づけして、一人ひとりの健康状態を把握します。
- ③ 地域の健康課題を整理・分析：地区別高齢化率、要介護認定率、医療費やその原因疾患、健診データ有所見率、質問票で把握した生活習慣等を分析し、事業計画に反映させます。
- ④ KDB等で多様な課題を抱える高齢者や、閉じこもりがちで健康状態の不明な高齢者を把握し、アウトリーチ支援等を通じて、必要な医療サービスに接続します。
- ⑤ 国保と広域連合の保健事業を接続：健診や重症化予防事業等を、連続性をもって実施、評価します。
- ⑥ 本人に適した社会参加につなげるため、地域支援事業、特に住民主体の通いの場の紹介や、健康づくり担当課等の事業情報を提供します。
- ⑦ 通いの場はこれまで住民主体で運営されてきましたが、ここに年に数回程度、専門職が関わり、相談の機会や情報提供を行います。たとえば、普段は健康体操を実施している通いの場に専門職が訪れ、フレイルについての啓発、フレイル早期発見のための質問票を実施します。口腔や栄養、適切な薬剤服用等の情報を提供したり、通いの場に参加できなくなった人の状況を把握しアウトリーチ支援（訪問支援）につなげます。
- ⑧ かかりつけ医等は、健診や日常診療を通じて高齢者の状況を把握し、必要に応じて通いの場への参加勧奨を行います。質問票を実施してフレイルを把握します。地域の保健事業について行政の情報を得ていくことが必要です。事業全体への助言・支援、講話等の実施も期待されています。
- ⑨ 高齢者の健康支援において、生活機能の改善につながる活動の場を広げます。民間機関の協力を得て通いの場を拡充すること、個人のインセンティブとなるポイント制度等に協力を得ること等、高齢になっても健康的に過ごせる地域づくりを進めます。
- ⑩ このような地域づくりにおいて、高齢者は受け身ではなく、自らが担い手となって、積極的に参画できるよう声掛けや段取りを支援します。
- ⑪ 通いの場に、保健医療の視点からの支援が積極的に加わることで、専門職による健康相談等を受けられます。さらにショッピングセンター等の生活拠点等を含め、日常的に健康づくりを意識できる魅力的な取組を支援します。

こうした取組により、高齢者は身近な場所で健康づくりに参加できるようになることを目指します。また、フレイル状態にある高齢者が適切な医療や介護サービスにつなげることによって、疾病予防・重症化予防を促進することを目指すこととなり、健康寿命延伸につながります。このように、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進は、地域全体で高齢者を支えることとなり、地域づくり・まちづくりにつながるものです。

資料：「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版」（令和元年10月）厚生労働省保険局高齢者医療課 抜粋
 「市町村における『高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施』のための進捗チェックリストガイド（準備編 実践編 振り返り編）」（令和3年3月）〔高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究〕 抜粋

(2) 地域包括ケアとの連携

現在、介護保険においては、地域の実情に応じ、「可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築」を推進しているところです。

県内の地域包括ケアシステムの取組状況ですが、市町村の高齢者保健事業担当部署が、地域包括ケア担当部署及び地域包括支援センター等の関係機関と定期的に情報共有や事業実施を行っているところがある一方、定期的・継続的には行われておらず、介護予防事業との適切な情報共有がなされていないところもあります。

また、地域包括ケアシステムの構成要素であるかかりつけ医の高齢者への保健事業（健康診査、一体的実施等）に対する理解が十分ではないなどの理由により、必要な支援・取組につながらない場合があります。

このように、地域包括ケアシステムは、地域の実情に応じて違いがありますが、一体的実施は、介護保険法により市町村が定めた日常生活圏域を実施地域（単位）として行うよう求められていることから、地域包括ケアとの連携は重要となります。

今後は、介護保険における住民主体の通いの場などへ、医療専門職が積極的に参画し、健康相談の実施や健康づくりの意識の向上、フレイル状態にある高齢者を適切に医療サービスに結びつけるなど、保健事業と介護予防事業の連携・一体的な実施が極めて重要となります。

さらに、市町村内外の一体的実施の関係部署・機関との情報交換等を、各市町村の状況に応じて定期的・継続的に行う体制を今後も整備していく必要があります。また、広域連合、市町村及び地域包括支援センター等が連携して、県医師会、郡医師会及び市医師会等に周知する機会を設けるなどして、医師をはじめとした関係機関に対し、高齢者保健事業の必要性・重要性や一体的実施の制度自体の理解が進むように取り組んでいく必要があります。

3 優先的に取り組む重点事業

第2期計画までの取組や本県の現状、一体的実施の導入などを踏まえ、喫緊の課題に対応するため、本計画で優先的に取り組む重点事業は次のとおりです。

(1) 歯科口腔健康診査事業 【拡充】

歯科口腔健康診査は、口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を予防し、口腔機能の維持・改善に資することを目的として、医療機関での受診が必要な高齢者や保健指導を必要とする高齢者を的確に把握するために行うものです。

歯や口腔機能の低下はフレイルに大きく影響しますが、歯や口腔ケアへの関心は現状高いとは言えず、日頃から口腔ケアの重要性を知ってもらう必要があります。これまで当該事業は、75歳到達者を対象としてきましたが、国と日本歯科医師会が推進している「8020運動」を目標として、新たに80歳到達者を加えることにより、口腔ケアに対する意識向上や早期治療の促進のほか、高齢者の歯科口腔に関する現状把握を的確に行い、効果的・効率的な口腔機能低下予防の実施につなげていきます。

(2) 健康診査事業

健康診査は、生活習慣病等の早期発見、重症化予防等を目的として、医療機関での受診が必要な高齢者や保健指導を必要とする高齢者を的確に把握するために行うものです。

健康診査を受診しないことで、病気の早期発見ができず、生活習慣病等の重症化リスクが高まります。

本県は全国平均と比べ受診率が低いため、市町村や県医師会等と連携し、受診率向上の対策を講じる必要があります。対象者に対し、健康診査に関する理解度促進、受診機会の確保、健康診査時における利便性の向上を図っていきます。

(3) 低栄養防止の保健事業（一体的実施）

健康診査における質問調査において、口腔機能（咀嚼・嚥下）のリスクが全国より高い状況にあり、また、低栄養（BMI20.0以下）の高齢者数は増加傾向にあります。低栄養状態が長引くことにより、全身的な機能低下となりフレイル状態になるおそれがあることから、対象者に対して市町村が栄養に関する相談指導を中心に行い、フレイルの予防を図っていきます。

(4) 生活習慣病等の重症化予防の保健事業（一体的実施）

心疾患や脳血管疾患は本県の死因の上位にあり、全国平均と比較して高い状況です。これらの疾病の大きな要因である高血圧及び糖尿病による動脈硬化の改善に取り組むことが生活習慣病等の重症化予防につながることから、対象者に対して市町村が相談指導を実施し、健康状態の維持や改善を図ります。

(5) 一体的実施を行う市町村への支援

市町村が一体的実施を円滑に行い、保健事業の目的・目標が達成できるよう、広域連合は事業の進捗管理を行うほか、次のような支援を中心に行い、市町村の取組項目の増加を図っていきます。

- 支援を必要とする市町村へ広域連合が訪問し、一体的実施を行ううえでの課題共有、意見交換、情報提供及び助言を行います。
- 一体的実施の市町村担当者を対象に研修会等を開催し、各専門分野の医療専門職による講演・講義や、優良事例等の情報提供、市町村担当者による意見交換等を行い、一体的実施を行ううえでの最新情報の提供、情報の共有、知識・スキルの習得を図ります。
- 一体的実施の市町村担当者等を構成員とした高齢者保健事業等ワークショップを引き続き開催し、一体的実施を中心とした高齢者保健事業の調査・研究、検討及び評価等を行います。

4 個別保健事業

各事業に共通した用語の説明は以下のとおりです。

総合的な評価指標 (共通評価指標)	広域連合間の比較を可能とするため、国が設定した指標
個別評価指標	広域連合が個別に取り組む事業について、事業ごとに評価対象や方法を示し、独自に設定した指標
アウトプット	事業の実施により生み出された「結果」
アウトカム	事業の実施により結果がもたらす「変化」や「効果」

個別事業1 健康診査事業 【重点】

(1) 目的

健康診査の受診を通し、生活習慣病等を早期に発見し、被保険者の重症化を予防します。

(2) 対象者

受診日時点で、後期高齢者医療広域連合被保険者である方を対象とします。
ただし、次に該当する方は除きます。

①長期入院者

②施設入所者等

刑事施設、労役場その他これら施設に準ずる施設、特別養護老人ホーム ほか

(3) 事業内容

腹囲を除く、特定健診の健診項目の実施（※受診者負担は原則なし。）

<広域連合>

①ホームページ、被保険者証送付時の冊子及び新聞広告等により、健康診査について周知に努めます。

②各市町村が実施した健康診査等の受診率向上の取組（優良事例）について、情報提供を行います。

③福島県医師会等へ医療機関受診者に対する健康診査の受診勧奨を継続的に推進します。

<市町村>

①広報紙及びホームページ等で健診結果データの分析を通して、各市町村が抱える健康課題を広報し、健康診査の受診勧奨及び健康意識向上を図ります。

②健康診査を受診するに当たり、受診機会の確保や利便性の向上を図り、被保険者にとって受診しやすい環境づくりに努めます。

(4) 実施方法（プロセス）

①広域連合から各市町村に委託し、各市町村の状況に応じ、集団健診及び施設健診により実施します。

②東日本大震災等により被災し、避難している被保険者が避難先で受診できるよう県を通じて関係機関と受診契約を締結します。

(5) 実施体制（ストラクチャー）

① 広域連合の体制

- ア 担当部署：業務課保健事業係
- イ 担当者：事務職1名
- ウ 実施方法：市町村へ委託して実施します。

② 市町村の体制

- ア 担当部署：市町村によって異なります。
- イ 担当者数：市町村によって異なります。
- ウ 実施方法：市町村は健診実施可能団体に委託し、集団健診及び施設健診を実施します。

(6) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】健康診査事業

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	健康診査受診率※1	市町村報告により実績を確認し、評価する。	26.7%	27.3%	27.6%	27.9%	28.2%	28.5%	28.8%
アウトカム	健康診査結果が受診勧奨値となった方のうち、医療機関を受診した方の割合	KDBシステムデータにより実績を確認し、評価する。	54.9%	56.0%	57.0%	58.0%	59.0%	60.0%	61.0%

※1 個別評価指標は、第2期データヘルス計画からの経年変化を継続的に把握していくため、市町村実績報告に基づき、実績値を把握します。
受診率の算出方法（分母：健診対象者数、分子：健診受診者数）

総合的な評価指標（共通評価指標）

目標	評価目標	実績(R4)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
健康診査受診率の向上	健康診査受診率※2	23.7%	24.3%	24.6%	24.9%	25.2%	25.5%	25.8%
	質問票を活用したハイリスク者把握に基づく保健事業を実施している市町村数・割合※3	74.6% (44)	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)

※2 KDBシステムデータに基づき把握します。
受診率の算出方法（分母：被保険者数、分子：健診受診者数）

※3 健康診査等で質問票（P.52）を活用し、ハイリスク者を把握し、保健事業を行っている市町村。

個別事業2 歯科口腔健康診査事業 【重点・拡充】

(1) 目的

口腔機能の低下によるとされる疾病（低栄養等）及び介護状態への進行の予防を図ります。

また、オーラルフレイルの対策が身体的フレイルへの予防に大きく寄与するため、令和6年度から75歳到達者に加え、新たに80歳到達者を対象として、事業を拡充します。

(2) 対象者

受診日時点で、後期高齢者医療広域連合被保険者である者のうち、前年度に75歳及び80歳に達した方を対象とします。

ただし、次に該当する者は除きます。

- ①長期入院者
- ②施設入所者等（刑事施設、労役場その他これら施設に準ずる施設、特別養護老人ホームほか）

(3) 事業内容

- ①問診
- ②口腔内診査（歯（義歯）の状態、咬合状態、歯周組織の状況、口腔衛生状態）
- ③口腔機能検査（嚥下機能、舌・口唇機能、口腔乾燥）

(4) 実施方法（プロセス）

福島県歯科医師会等に委託して実施します。

(5) 実施体制（ストラクチャー）

- ①広域連合の体制
 - ア 担当部署：業務課保健事業係
 - イ 担当者：事務職1名
 - ウ 実施方法：福島県歯科医師会等に委託して実施します。
- ②福島県歯科医師会の体制
 - ア 担当部署：地域保健係
 - イ 担当者数：1名～2名
 - ウ 実施方法：各歯科医療機関が歯科口腔マニュアルに基づき、検査を実施し、実績報告を県歯科医師会がとりまとめ、提出します。
- ③市町村の体制
 - 歯科口腔健康診査事業について、広報紙等の媒体を活用し、周知広報に努めます。

(6) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】 歯科口腔健康診査事業

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	健康診査受診率(75歳到達者)	県歯科医師会の実績報告書に基づき評価する。	12.1%	13.0%	13.5%	14.0%	14.5%	15.0%	15.5%
アウトプット	健康診査受診率(80歳到達者)	県歯科医師会の実績報告書に基づき評価する。	—	10.0%	10.5%	11.0%	11.5%	12.0%	12.5%
アウトプット	広報実施市町村数	市町村からの実績報告により評価する。	—	8	16	24	32	40	48
アウトプット	受診可能医療機関数	県歯科医師会の実績報告書に基づき評価する。	560	565	570	575	580	585	590
アウトカム	残存平均本数(75歳到達者)	県歯科医師会の実績報告書に基づき評価する。	21.16	21	21	21	21	21	21
アウトカム	残存平均本数(80歳到達者)	県歯科医師会の実績報告書に基づき評価する。	—	令和6年度、7年度の実績を踏まえ、中間見直し時に設定					

総合的な評価指標（共通評価指標）

目標	評価目標	実績(R4)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
健康診査受診率の向上	歯科口腔健康診査実施市町村数・割合	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)	100% (59)

個別事業3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

第1 事業の目的

国民健康保険の保健事業及び介護保険の地域支援事業と一体的に実施することにより、高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援になると認められる保健事業（高齢者保健事業）を実施します。

第2 事業の概要

広域連合は、高齢者保健事業の実施を市町村に委託して実施します。

事業の委託を受けた市町村は、事業に関する企画・調整、健康課題の分析・対象者の抽出、医療関係団体等の連絡調整を行う企画・調整担当医療専門職を配置するとともに、高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）及び通いの場等への積極的関与等（ポピュレーションアプローチ）に従事する地域を担当する医療専門職を配置し、高齢者の状況に応じたきめ細かな保健事業を実施します。

第3 事業の内容

1 企画・調整担当医療専門職の配置

市町村において、KDBシステム等を活用し医療レセプト・健診（後期高齢者の質問票の回答を含む。）・介護レセプトのデータ等の分析を行い、地域の健康課題の把握、一体的実施の事業対象者の抽出、事業の企画・調整・分析・評価等を行う保健師等（保健師、医師、管理栄養士）の医療専門職を配置します。

2 地域を担当する医療専門職の配置

市町村内の各地域（日常生活圏域）において、対象者に対する相談・指導等の個別的支援や通いの場等（介護予防教室、高齢者サロン等）への積極的な関与等の高齢者に対する支援を行う医療専門職（医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等）を配置します。

3 高齢者に対する支援内容

市町村が委託を受けて実施する高齢者に対する支援内容及び日常生活圏域は、市町村及び日常生活圏域の健康課題の分析結果等を踏まえて、市町村が選定します。

(1) 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）

医療専門職が、低栄養防止・生活習慣病等の重症化予防等を行うための訪問相談、適正受診等の促進のための訪問指導、健康状態が不明な高齢者等に対するアウトリーチ支援等を行います。

ア 低栄養防止・生活習慣病等の重症化予防の取組

低栄養、筋量低下、口腔機能低下等による心身機能の低下の予防及び生活習慣病等の重症化予防（生活習慣病等の未治療によるコントロール不良者、治療中断者の把握及び必要なサービスへの接続を含む）等を行うため、かかりつけ医やかかりつけ歯科医等と連携しながら、対象者を把握し、医療専門職による立ち寄り型の相談や訪問相談・保健指導実施市町村が地域の健康課題等を踏まえて、次の事業を実施します。

(a) 低栄養・口腔に関わる相談・指導

(b) 生活習慣病等の重症化予防に関わる相談・指導

イ 重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組

レセプト情報等により抽出した重複・頻回受診者、重複投薬者、併用禁忌薬がある者及び多剤投薬者等に対する、医療専門職による相談・指導を実施します。

ウ 健診・医療や介護サービス等につながっておらず、健康状態が不明な高齢者や閉じこもりの可能性がある高齢者等の健康状態等の把握及び必要なサービスへの接続

(a) KDBシステム等の活用、庁内関係部局との情報連携、通いの場等におけるポピュレーションアプローチの機会等の活用、医療機関や地域包括支援センター・ケアマネジャー等からの情報連携等により、健診・医療や介護サービス等につながっておらず、健康状態が不明な高齢者や閉じこもりの可能性がある高齢者等を把握します。

(b) 上記(a)の高齢者に対してアウトリーチ支援等を行い、後期高齢者の質問票や各種チェックリスト等により健康状態や心身機能を把握し、相談・指導を実施するとともに、必要に応じて、健診や医療の受診勧奨、介護サービス等の利用勧奨、通いの場等への参加勧奨などにより必要なサービスや支援につなげる取組を実施します。

(2) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

通いの場等（駅前商店街やショッピングセンターなど高齢者が日常的に立ち寄る機会が多い生活拠点や健診会場、地域のイベント等を含む）において、KDBシステム等により把握した地域の健康課題をもとに、医療専門職が次に掲げる取組を実施します。

また、取組において把握された高齢者の状況に応じて、健診・医療受診勧奨や介護サービス等の利用勧奨を行います。

ア 通いの場等において、フレイル予防等の普及啓発活動や運動・栄養・口腔等のフレイル予防などの健康教育・健康相談を実施します。

イ 通いの場等において、後期高齢者の質問票を活用するなど、フレイル状態にある高齢者等を把握し、低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導や生活機能向上に向けた支援等を行います。また、状況に応じて、身長体重、血圧等の測定や握力等の体力測定を実施し、参加した高齢者の全身状態の把握に努めます。

ウ 地域の実情に応じ、高齢者の健康に関する相談や不安等について日常的に気軽に相談が行える環境づくりを行い、より多くの高齢者の健康づくりに寄与する取組を行います。また、必要に応じて、フレイル予防の普及啓発活動や介護予防の通いの場等への参加勧奨を行います。

第4 個別的支援（ハイリスクアプローチ）の取組ごとの目的、対象者、評価指標及び目標値

1 低栄養防止・生活習慣病等の重症化予防の取組

(1) 低栄養【重点】

ア 目的

低栄養状態の可能性のある者を抽出し、低栄養防止につなげます。

イ 対象者

「健康診査受診者のうち、BMI20.0以下かつ質問票⑥（6か月間で2～3kgの体重減少あり）」に該当する者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

ウ 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】低栄養

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち、支援（介入）できた者の割合	支援対象者への相談・指導の実績により評価する。	75.3%	76.3%	77.3%	78.3%	79.3%	80.3%	80.3%
アウトカム①	体重が維持（±0.9kg）・改善（+1kg以上）した者の割合	介入者の初回介入後3～6月経過後に体重を測定して評価する。	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%
アウトカム②	質問票（③⑥）のうち、どちらも改善した者の割合	介入者の初回介入後3～6月経過後に実施した質問票により評価する。	—	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%

総合的な評価指標（共通評価指標）：1－（1）低栄養防止関係

目標	指標の別	評価項目	計画策定時実績(R4)	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
				割合	割合	割合	割合	割合	割合
一体的実施の推進（実施市町村数の増加）	アウトプット（ ）は市町村数	低栄養	52.5% (31)	61.0% (36)	69.5% (41)	78.0% (46)	86.4% (51)	89.8% (53)	93.2% (55)
一体的実施の推進（ハイリスク者の割合の減少）	アウトカム	低栄養 BMI20.0以下かつ質問票⑥ 体重減少あり	0.70%	0.70%	0.74%	0.77%	0.81%	0.85%	0.89%

(2) 口腔

ア 目的

オーラルフレイル・口腔機能低下者を抽出して歯科受診につなげ、口腔機能低下防止を図ります。

イ 対象者

「質問票④（咀嚼機能）⑤（嚥下機能）のいずれかに該当かつ過去1年間歯科受診なしに該当」する者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

ウ 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】 口腔

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち、支援（介入）できた者の割合	支援対象者への相談・指導の実績により評価する。	67.2%	69.4%	71.6%	73.8%	76.0%	78.2%	80.4%
アウトカム	質問票（④⑤）のうち、いずれか一つ以上改善した者の割合	介入者の初回介入後3～6月経過後に実施した質問票により評価する。	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%

総合的な評価指標（共通評価指標）：1－（2） 口腔関係

目標	指標の別	評価項目	計画策定時実績(R4)	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
				割合	割合	割合	割合	割合	割合
一体的実施の推進（実施市町村数の増加）	アウトプット（ ）は市町村数	口腔	25.4% (15)	33.9% (20)	42.4% (25)	50.8% (30)	59.3% (35)	62.7% (37)	66.1% (39)
一体的実施の推進（ハイリスク者の割合の減少）	アウトカム	口腔 質問票④、⑤に該当	4.2%	4.64%	4.89%	5.13%	5.38%	5.63%	5.87%

（3）重症化予防（糖尿病性腎症）【重点】

ア 目的

糖尿病性腎症の重症化のおそれがある者を抽出し、保健指導を行うことにより、健康状態の改善及び重症化予防を図ります。

イ 対象者（広域連合独自の基準）

「空腹時血糖130mg/dl以上又はHbA1c7.0%以上 かつ eGFR45ml/分/1.73m²未満又は尿蛋白(+)以上」に該当する者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

ウ 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】重症化予防（糖尿病性腎症重症化予防）

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち、支援（介入）できた者の割合	支援対象者への相談・指導実績により評価する。	67.2%	69.4%	71.6%	73.8%	76.0%	78.2%	80.4%
アウトカム①-1	医療未受診者のうち、医療機関を受診した者の割合	重症化予防（糖尿病性腎症）介入者（抽出基準数値該当かつ医療未受診者）の、初回介入後3～6月経過後に医療機関の受診状況により評価する。	67.3%	67.3%	67.3%	67.3%	67.3%	67.3%	67.3%
アウトカム①-2		重症化予防（腎機能不良かつ医療未受診者）介入者の、初回介入後3～6月経過後の医療機関の受診状況により評価する。	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%
アウトカム②	医療受診者のうち、継続して医療機関を受診している者の割合	重症化予防（糖尿病性腎症）介入者（抽出基準検査数値該当かつ医療機関受診者）の、初回介入後3～6月経過後に医療機関の受診状況により評価する。	—	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%

(4) 重症化予防（身体的フレイルを含むその他の生活習慣病）【重点】

ア 目的

生活習慣病等の重症化のおそれがある被保険者に対し、保健指導を行うことにより、被保険者の健康状態の改善及び重症化予防を図ります。

イ 対象者（一部広域連合独自の基準）

下記の①から④に該当する者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて血糖、血圧、脂質が併発している者を優先して選定します。

- ① 身体的フレイル（身体的フレイル〔ロコモティブシンドローム含〕のリスクがある者を抽出し、予防につなげます。）
 - 質問票①（健康状態）に該当 かつ 質問票⑦（歩行速度）に該当
 - 質問票⑦（歩行速度）に該当 かつ 質問票⑧（転倒）に該当
- ② コントロール不良（血糖・血圧・脂質コントロール不良かつ薬剤処方がない者を医療機関受診につなげます。）
 - 空腹時血糖126mg/dl以上 または HbA1c \geq 7.0% または BP \geq 160/100 または 中性脂肪300mg/dl以上 または LDLコレステロール180mg/dl以上 かつ 糖尿病・高血圧・高脂血症の薬剤処方履歴（1年間）なし
- ③ 治療中断（糖尿病、高血圧症、高脂血症で薬剤を中止している者に対して健康相談を行い、健診及び医療機関受診につなげます。）
 - 抽出年度の健診履歴なし かつ 抽出前年度以前の3年間に糖尿病・高血圧・高脂血症の薬剤処方履歴あり かつ 抽出年度に薬剤処方履歴なし
- ④ 基礎疾患＋フレイル（糖尿病等の基礎疾患があり、フレイル状態にある者を抽出し、通いの場等の介護予防事業につなげます。）
 - 糖尿病治療中もしくは中断 または 心不全、脳卒中等循環器疾患あり または HbA1c7.0%以上 かつ 質問票①（健康状態）⑥（体重変化）⑧（転倒）⑬（外出頻度）のいずれかに該当

ウ 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】重症化予防（身体的フレイルを含むその他の生活習慣病）

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち支援（介入）できた者の割合	支援対象者への相談・指導実績により評価する。	80.2%	80.2%	80.2%	80.2%	80.2%	80.2%	80.2%
アウトカム①	高齢者質問票(①、⑦、⑧)のうち、いずれかひとつ以上改善した者の割合	重症化予防（身体的フレイル）介入者の高齢者の、初回介入後3～6月経過後に実施した質問票により評価する。	—	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
アウトカム②	体力測定等の検査値が、維持・改善した者の割合	重症化予防（身体的フレイル）介入者の、初回介入後3～6月経過後に実施した体力測定等の結果により評価する。	—	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
アウトカム③	医療未受診者（中断者を含む）のうち、医療機関を受診した者の割合	「重症化予防（コントロール不良かつ薬剤処方なし）」介入者または「重症化予防（糖尿病・高血圧薬剤処方履歴あり中断者）」介入者の、初回介入後3～6月経過後の医療機関の受診状況により評価する。	34.8%	34.8%	34.8%	34.8%	34.8%	34.8%	34.8%
アウトカム④	高齢者質問票(①⑥⑧⑬)のうち、いずれかひとつ以上改善した者の割合	重症化予防（基礎疾患保有＋フレイル）介入者の、初回介入後3～6月経過後に実施した質問票により評価する。	—	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%

総合的な評価指標（共通評価指標）：1 - (3), (4) 生活習慣病等の重症化予防関係

目標	指標の別	評価項目	計画 策定時 実績 (R4)	目標値						
				令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	
				割合	割合	割合	割合	割合	割合	
一体的実施の推進 (実施市町村数の増加)	アウト プット ()は 市町村数	重症化予防 (糖尿病性腎症)	61.02% (36)	74.6% (44)	79.7% (47)	84.7% (50)	89.8% (53)	94.9% (56)	100.0% (59)	
		重症化予防 (その他)	57.63% (34)	67.8% (40)	71.2% (42)	74.6% (44)	78.0% (46)	81.4% (48)	84.7% (50)	
一体的実施の推進 (ハイリスク者の割合の減少)	アウト カム	身体的フレ イル(ロコ モ含む)	質問票①かつ⑦ に該当、⑦かつ ⑧に該当	4.41%	4.95%	5.22%	5.49%	5.77%	6.04%	6.31%
		重症化予防 (コント ロール不良 者)	HbA1c \geq 7.0% または BP \geq 160/100 かつ糖尿病・ 高血圧の薬剤処 方履歴(1年 間)なし	0.46%	0.39%	0.40%	0.40%	0.41%	0.42%	0.43%
		重症化予防 (糖尿病等 治療中断 者)	糖尿病、高血圧 症で薬剤中止	7.43%	10.66%	12.36%	14.06%	15.75%	17.45%	19.14%
		重症化予防 (基礎疾患 保有+フレ イル)	糖尿病治療中も しくは中断また は心不全、脳卒 中等の循環器疾 患あり、または HbA1c7.0%以 上かつ質問票① ⑥⑧⑩のいづれ かに該当	5.05%	5.45%	5.68%	5.91%	6.14%	6.37%	6.60%
		重症化予防 (腎機能不 良未受診 者)	eGFR45未満ま たは尿蛋白+か つ医療未受診	0.008%	0.006%	0.005%	0.006%	0.005%	0.006%	0.006%

2 重複・頻回受診、重複投薬者等への相談指導の取組

(1) 服薬（多剤、睡眠薬）

ア 目的

多剤投薬者や睡眠薬服用者を抽出し、薬剤師等による服薬指導・服薬支援につなげることで、残薬を減らすとともに、転倒等の薬物有害事象を防止します。

イ 対象者

① 多剤投薬者の服薬指導・服薬支援

『処方薬剤数「15以上」や「20以上」等で対象を抽出』し、該当する者の中から市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

② 睡眠薬服用者に対する薬物有害事象の予防

「睡眠薬処方あり かつ 質問票⑧（転倒）に該当 または 質問票⑩（認知：物忘れ）質問票⑪（認知：失見当識）の二つとも該当」する者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

ウ 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】服薬（多剤、睡眠薬）

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち、支援（介入）できた者の割合	支援対象者への相談・指導の実績により評価する。	67.2%	69.4%	71.6%	73.8%	76.0%	78.2%	80.4%
アウトカム①	処方薬剤数が改善した者の割合	服薬（多剤）介入者の初回介入後3ヶ月間の処方薬剤数をKDB活用支援ツールで確認、評価する。	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%	31.5%
アウトカム②	高齢者質問票（⑧、⑩、⑪）のうち、いずれかひとつ以上改善した者の割合	服薬（睡眠薬）介入者の初回介入後3～6月経過後に実施した質問票により評価する。	—	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%

(2) 重複・頻回受診

ア 目的

医療機関等への適正な受診を促し、健康の保持増進を図る。

イ 対象者

下記の①、②に該当する者及びこれに準ずる者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

① 重複受診

同一月に5以上の医療機関受診が3月以上継続の者

② 頻回受診

同一医療機関に月20回以上受診が3月以上継続の者

ウ 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】重複・頻回受診

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち、支援（介入）できた者の割合	支援対象者への相談・指導実績により評価する。	77.8%	78.8%	79.8%	80.8%	80.8%	80.8%	80.8%
アウトカム①	受診医療機関総数が減少した者の割合	重複受診介入者の、初回介入月の翌月以降3月間の医療機関受診状況により評価する。	45.5%	45.5%	45.5%	45.5%	45.5%	45.5%	45.5%
アウトカム②	ひと月の最大受診日数が減少した者の割合	頻回受診介入者の、初回介入月の翌月以降3月間の医療機関受診状況により評価する。	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%

総合的な評価指標（共通評価指標）：2－（1）服薬（多剤、睡眠薬）

目標	指標の別	評価項目		計画策定時実績(R4)	目標値					
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
					割合	割合	割合	割合	割合	割合
一体的実施の推進 （実施市町村数の増加）	アウトプット （ ）は市町村数	服薬（多剤、睡眠薬）		10.2% (6)	16.9% (10)	20.3% (12)	23.7% (14)	27.1% (16)	30.5% (18)	33.9% (20)
一体的実施の推進 （ハイリスク者の割合の減少）	アウトカム	服薬（多剤）	薬剤数15以上	3.76%	3.74%	3.74%	3.75%	3.75%	3.75%	3.75%
		服薬（睡眠薬）	睡眠薬処方あり、質問票⑩または⑪の二つに該当	1.84%	1.97%	2.03%	2.09%	2.16%	2.22%	2.29%

3 健康状態不明者対策

(1) 目的

健康状態不明者に対するアウトリーチ等により健康状態等を把握し、必要な支援を行います。

(2) 対象者

「抽出年度および抽出前年度の2年度において、健診受診なし かつ 医療（入院・外来・歯科）受診なし かつ 要介護認定なし」に該当する者の中から、市町村の健康課題の分析結果等を踏まえて選定します。

(3) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】健康状態不明者対策

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	支援対象者のうち、現状把握ができた者の割合	支援対象者への相談・指導実績により評価する。	64.5%	67.1%	69.7%	72.3%	74.9%	77.5%	80.1%
アウトカム①	医療・介護サービス等が必要と判断される者のうち、医療・介護サービスに繋がった者の割合	介入者のうち、医療・介護サービス等サービスが必要な介入者の初回介入後3～6月経過後に実施した2回目の介入時の聞き取り、又はKDBシステムによる受診状況等で評価する。	17.40%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
アウトカム②	介入者のうち、健診を受診した者の割合	介入者の介入後に実施した健康診査の受診状況により評価する。	7.48%	7.48%	7.48%	7.48%	7.48%	7.48%	7.48%

総合的な評価指標（共通評価指標）：3 健康状態不明者対策関係

目標	指標の別	評価項目		計画策定時実績(R4)	目標値					
					令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
					割合	割合	割合	割合	割合	割合
一体的実施の推進 (実施市町村数の増加)	アウトプット ()は市町村数	健康状態不明者		35.59% (21)	47.5% (28)	52.5% (31)	57.6% (34)	62.7% (37)	67.8% (40)	72.9% (43)
一体的実施の推進 (ハイリスク者の割合の減少)	アウトカム	健康状態不明者	抽出年度および抽出前年度の2年度において、健診受診なしかつ医療(入院・外来・歯科)受診なしかつ要介護認定なし	1.62%	1.59%	1.60%	1.62%	1.64%	1.66%	1.69%

第5 通いの場等への積極的関与等（ポピュレーションアプローチ）の取組ごとの目的、対象、評価指標及び目標値

1 健康教育・健康相談

(1) 目的

通いの場等において、フレイル予防等を含む健康づくりに関する健康教育・健康相談を行い、健康に関して気軽に相談できる機会を増やすとともに、フレイル予防について関心と理解を高め、フレイル予防行動を支援します。

(2) 対象

実施する日常生活圏域内の各種通いの場等のうち、市町村が通いの場の運営主体等と協議等の上で選定します。

(3) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】健康教育・健康相談

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット①	実施予定箇所のうち、実施した通いの場(実数)の割合	健康教育・健康相談実施後の実績で評価する。	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
アウトプット②	実施した通いの場の累計参加者数の実施圏域内被保険者数に対する割合	通いの場等において、健康教育・健康相談実施時に参加していた人数の累計で評価する。	15.6%	16.6%	17.6%	18.6%	19.6%	20.6%	20.6%
アウトカム①	参加者の理解度・満足度	健康教育・健康相談実施後に行ったアンケート等の結果で評価する。	—	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%
アウトカム②	参加者のうち、フレイルリスクが低下(減少)した者の割合	初回介入時と、3～6月経過の質問票、体力測定等の変化及びフレイルリスク低減のための行動・運動・活動等に関する聞き取り調査等で評価する。	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

2 フレイル状態の把握

(1) 目的

通いの場等において、参加者の中からフレイルリスクのある者を早期に発見し、フレイル予防につなげます。

(2) 対象

実施する日常生活圏域内の各種通いの場等のうち、市町村が通いの場の運営主体等と協議等の上で選定します。

(3) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】フレイル状態の把握

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット①	実施予定箇所のうち、実施した通いの場（実数）の割合	フレイル状態把握の取組実施後の実績で評価する。	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
アウトプット②	実施した通いの場の累計参加者数の実施圏域内被保険者数に対する割合	フレイル状態把握の取組実施時に参加していた人数の累計で評価する。	21.9%	21.9%	21.9%	21.9%	21.9%	21.9%	21.9%
アウトカム①	参加者の理解度・満足度	フレイル状態把握の取組実施後にを行ったアンケート等の結果で評価する。	—	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%
アウトカム②	参加者のうち、フレイルリスクが低下（減少）した者の割合	初回介入時と、3～6月経過の質問票、体力測定等の変化及びフレイルリスク低減のための行動・運動・活動等に関する聞き取り調査等で評価する。	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

3 その他複合的な取組

(1) 目的

通いの場等において参加者のフレイル状態の把握と健康づくり等の健康教育・健康相談を行うことで、健康に関する不安を気軽に相談できる機会を増やすとともに、フレイル予防について関心と理解を高め、予防行動を取れるよう支援します。

(2) 対象

実施する日常生活圏域内の各種通いの場等のうち、市町村が通いの場の運営主体等と協議等の上で選定します。

(3) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】 その他複合的な取組

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット①	実施予定箇所のうち、実施した通りの場（実数）の割合	複合的な取組実施後の実績で評価する。	89.5%	91.3%	93.1%	94.9%	96.7%	98.5%	100.0%
アウトプット②	実施した通りの場の累計参加者数の実施圏域内被保険者数に対する割合	複合的な取組実施時に参加していた人数の累計で評価する。	18.8%	19.8%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
アウトカム①	参加者の理解度・満足度	複合的な取組実施後に行ったアンケート等の結果で評価する。	—	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%
アウトカム②	参加者のうち、フレイルリスクが低下（減少）した者の割合	初回介入時と、3～6月経過の質問票、体力測定等の変化及びフレイルリスク低減のための行動・運動・活動等に関する聞き取り調査等で評価する。	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

4 気軽に相談できる環境づくり

(1) 目的

通いの場等がない地域において、日常的に気軽に相談が行える環境をつくり、より多くの高齢者の健康づくりを支援します。

(2) 対象地域

実施する日常生活圏域内において、通いの場等の所在状況を踏まえて、市町村が選定します。

(3) 評価指標、評価対象・方法及び目標値

【個別評価指標】 気軽に相談できる環境づくり

項目	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
アウトプット	相談環境づくりを予定した地域（箇所）のうち、実施した地域（箇所）の割合	相談環境づくりを予定した地域（箇所）のうち、実施した地域（箇所）の実績で評価する。	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
アウトカム	参加者の理解度・満足度	健康教育・健康相談等の実施後に行ったアンケート等の結果で評価する。	—	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%

第6 実施方法（プロセス）

1 概要

- (1) 広域連合が、市町村に委託して実施します。
- (2) 委託を受けた市町村は、直接実施するか、関係機関・団体に事業の一部を再委託して実施します。

2 実施内容

- (1) 広域連合から市町村へ高齢者保健事業を委託
 - 2～3月：市町村の実施支援内容の調査・確認委託契約準備事務
 - 4月～：実施年度の実施要綱制定、委託契約締結
 - 5～6月：委託市町の事業実施計画書等の受理
 - 翌年3～5月：事業完了届・事業実績報告書の受理、委託料の支払い
 - 翌年5月～：個別事業評価指標により広域連合全体の評価実施

- (2) 委託を受けた市町村が高齢者保健事業を実施
 4月～6月：特別調整交付金交付基準、広域連合実施要綱、実施市町村の基本方針及び健康課題の分析結果等を踏まえた事業実施計画書の作成
 4月～翌年3月：上記事業実施計画書に基づき抽出した事業の対象者に対する個別的支援及び健康・運動教室や高齢者のサロン等の通いの場等においてフレイル予防等の健康教育等の実施
 翌年3月～4月：実施後、実施結果を踏まえた評価を行うとともに、事業完了後に事業の実施結果をまとめた実績報告書等を広域連合に提出
- (3) 実施後のフォロー・モニタリング
 事業実績報告書の記載内容等の確認等を通して事業の実施状況及び実施方法等に関して把握するとともに、事業評価結果等により助言やアドバイス等を行います。
 また、KDBシステムを活用して共通評価指標により、目標値に対する実績値の確認を行います。

第7 実施体制（ストラクチャー）

1 概要

実施方法（プロセス）に同じ。

2 実施内容

(1) 広域連合の体制

- ア 主担当部署：業務課保健事業係
- イ 担当者：事務職1名、保健師1～2名
- ウ 実施方法：市町村へ委託

(2) 市町村の体制

- ア 主担当部署：市町村により異なります。
- イ 担当者数：企画・調整担当医療専門職及び地域を担当する医療専門職を配置
 （人数は実施市町村の日常生活圏域数により異なります）

(3) 実施方法：市町村が直接実施又は関係機関・団体等に一部を再委託して実施（実施市町村により異なります）

5 総合的な評価指標（平均自立期間）

市町村及び関係機関と連携し、健康診査事業、歯科口腔健康診査事業及び一体的実施事業を実施することにより、要介護状態となることを防止し、平均自立期間の延伸を目指します。

総合的な評価指標（共通評価指標）：平均自立期間（要介護2以上）

	計画策定時実績 (R4)	目標値					
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
男性	79.10	79.40	79.55	79.70	79.85	80.00	80.15
女性	83.60	83.80	83.90	84.00	84.10	84.20	84.30

6 関連事業

以下の事業についても引き続き取り組むこととします。

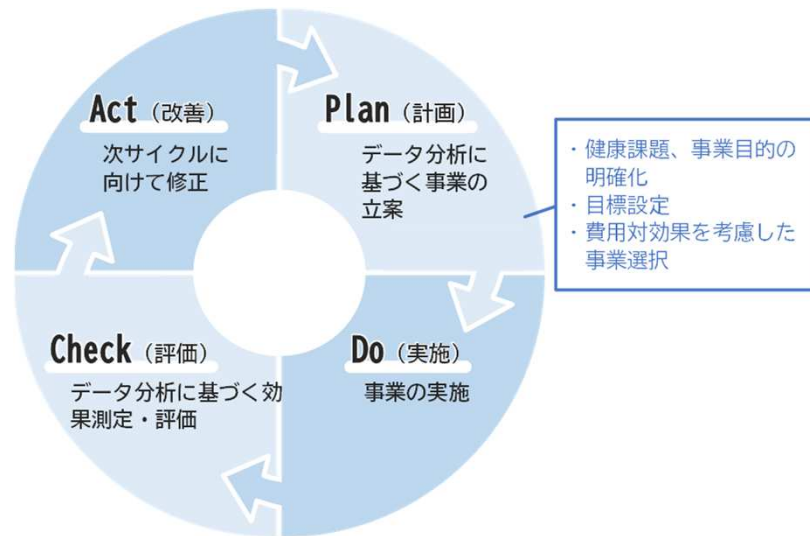
- (1) 医療費通知書の送付
- (2) 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進
- (3) 第三者行為求償事務
- (4) 東日本大震災及び原子力災害の避難者支援

第6章 計画の推進について

1 計画の評価・見直し

PDCAサイクルに沿って、事業ごとに設定した評価指標に基づいて年度ごとに行います。評価に用いるデータは、当該年度の翌年度にKDBシステム及び各市町村が提出する一体的実施の事業実施報告書等から入手します。評価にあたっては、市町村、県、外部有識者、保健医療関係者等を構成員とした医療懇談会等を活用し意見を聴いて行います。

令和8年度に、計画全体の中間評価を行い、必要に応じて見直しを行います。次期計画の策定を円滑に行うため、最終年度である令和11年度に、計画の進捗状況に関する調査分析及び目標の達成状況の評価を行います。また、計画期間が終了した翌年度の令和12年度に、評価項目（共通評価指標）等に関して、数値目標の達成状況を中心とした評価を行います。



データヘルス計画	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		計画期間（6ヶ年）						
第3期計画	計画策定			中間評価			評価	数値目標評価

2 計画の公表・周知

計画は、広域連合のホームページに掲載するとともに、各市町村及び県へ広報紙等への掲載を依頼するほか、関係機関へ配布するなどして、被保険者や関係者に対して適宜周知していきます。

3 個人情報の取扱い

広域連合、市町村、事業者等が取扱う個人情報については、個人情報の保護に関する法律、福島県後期高齢者医療広域連合個人情報の保護に関する法律施行条例、その他個人情報の保護に関する各種法令・ガイドライン等を遵守します。

事業の実施にあたり、特に外部事業者に委託等する場合は、個人データの盗難・紛失等を防ぐための、組織的、人的、物理的、技術的な安全管理措置及び外的環境の把握等に留意し、事業者において個人情報の安全管理措置等が適切に講じられるよう、広域連合が必要かつ適切な管理・監督を徹底するなど、万全の対策を講じます。

卷末資料

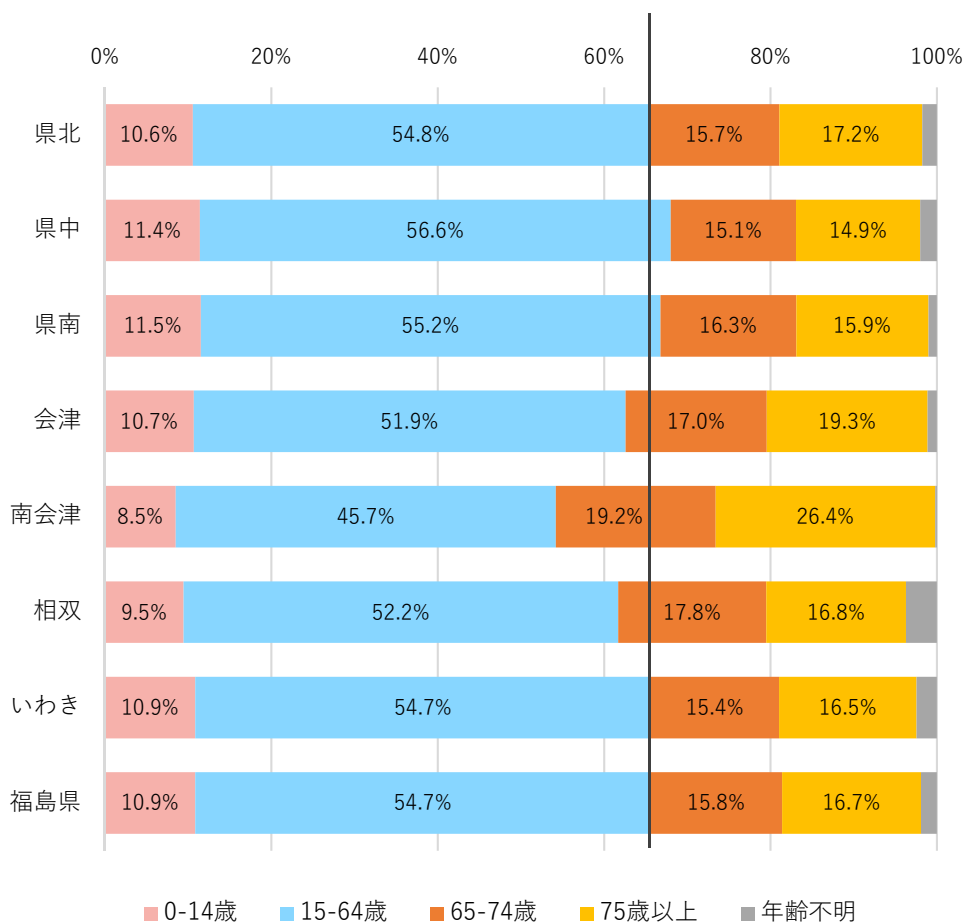
巻末資料 第2章 1 福島県の概況

福島県の年齢5歳階級別人口（圏域別）[本編 P.8 図表] 2-1-3]

	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳
県北	13,355	16,954	17,554	19,900	18,120	17,717	20,432	23,663	26,620	31,156
県中	16,239	20,256	21,382	23,364	20,352	21,028	24,477	28,919	31,667	35,337
県南	4,144	5,420	5,991	6,243	4,816	5,591	6,149	7,780	8,358	9,184
会津	6,439	8,187	9,114	9,621	6,920	7,693	9,396	11,209	12,362	13,917
南会津	440	656	826	838	271	562	734	888	1,023	1,236
相双	3,305	3,632	3,643	4,079	2,811	4,174	4,767	5,505	6,250	7,418
いわき	9,690	12,482	12,913	14,256	11,124	12,920	14,712	17,016	18,844	22,331
福島県	53,612	67,587	71,423	78,301	64,414	69,685	80,667	94,980	105,124	120,579

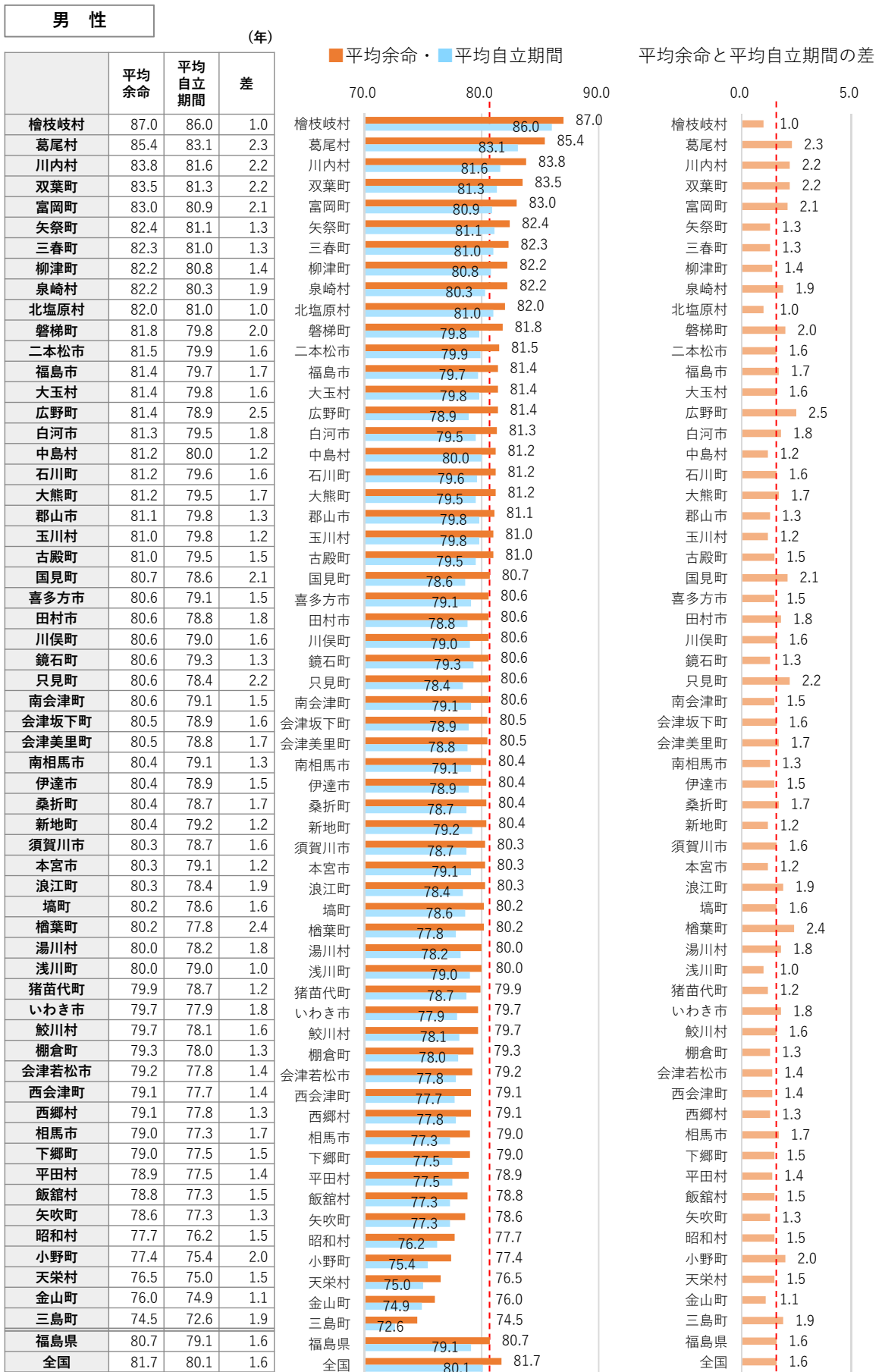
	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	年齢不明	総数
県北	31,117	28,883	30,645	32,728	38,200	27,118	21,590	29,083	7,905	452,740
県中	34,135	32,376	35,219	36,792	39,579	26,743	20,811	28,134	10,110	506,920
県南	8,310	8,245	9,755	10,707	11,302	7,272	5,808	8,356	1,340	134,771
会津	13,500	14,053	16,592	17,940	19,748	13,462	11,671	17,829	2,471	222,124
南会津	1,457	1,492	1,793	2,079	2,252	1,691	1,601	2,658	43	22,540
相双	7,474	7,445	8,542	9,225	10,685	6,949	5,370	6,470	4,152	111,896
いわき	22,358	20,963	22,141	23,005	26,766	18,926	15,490	18,882	7,913	322,732
福島県	118,351	113,457	124,687	132,476	148,532	102,161	82,341	111,412	33,934	1,773,723

福島県平均65歳以上



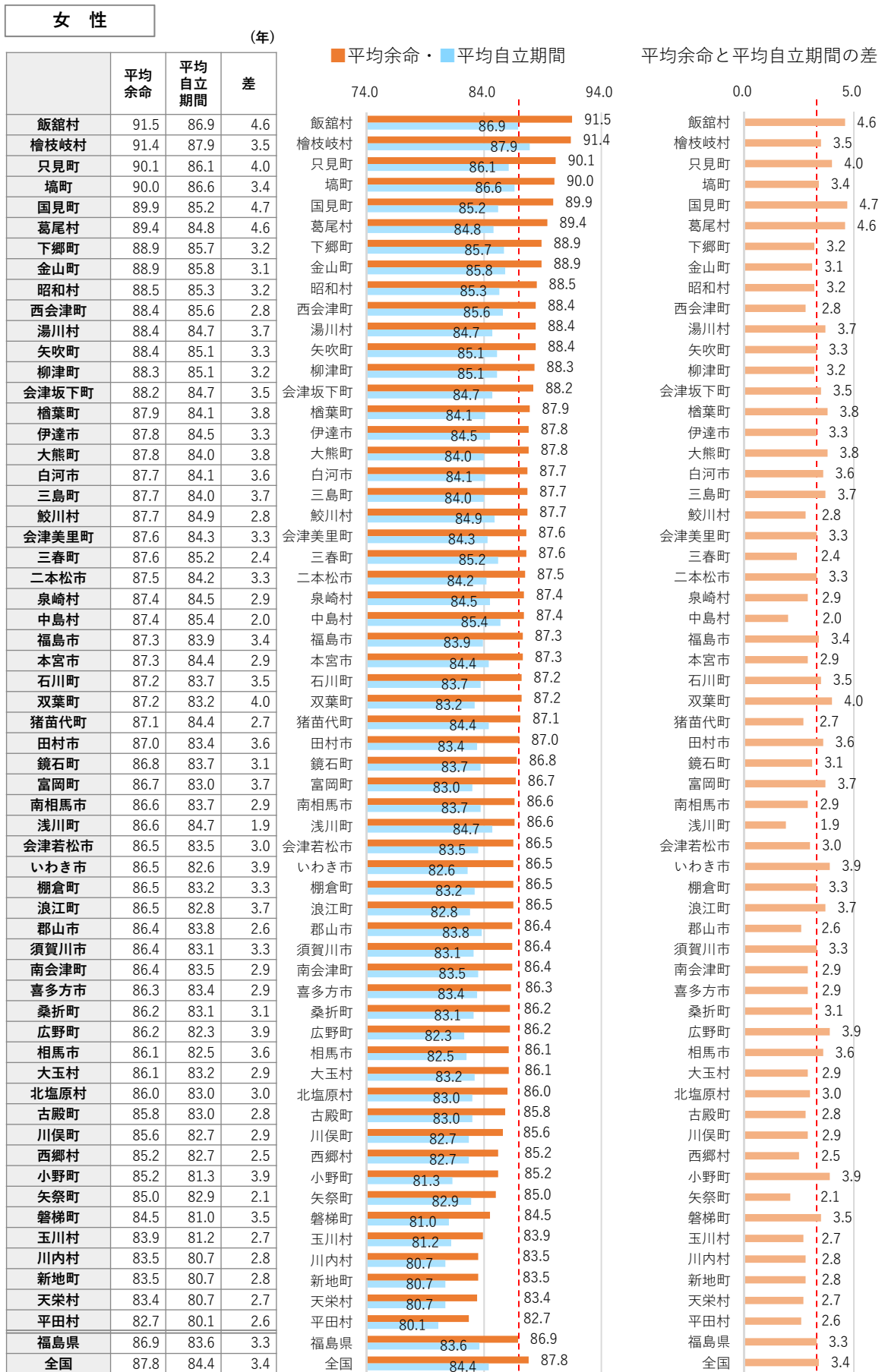
資料：福島県現住人口調査 年齢（5歳階級）別人口 令和5年4月1日現在

市町村別平均余命と平均自立期間 [本編 P.9 図表) 2-1-5]



資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」 令和4年度

市町村別平均余命と平均自立期間 [本編 P.9 図表) 2-1-5]



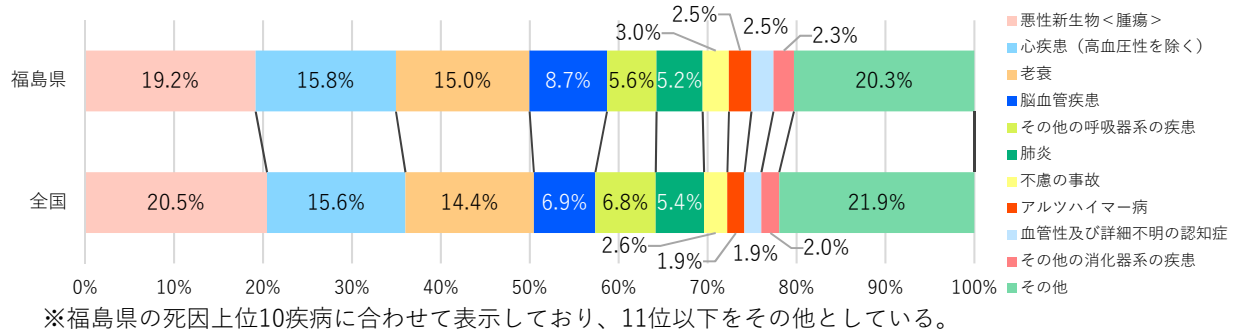
資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」 令和4年度

市町村別平均自立期間（男女別及び男女差順位） [本編 P.9 図表] 2-1-5]

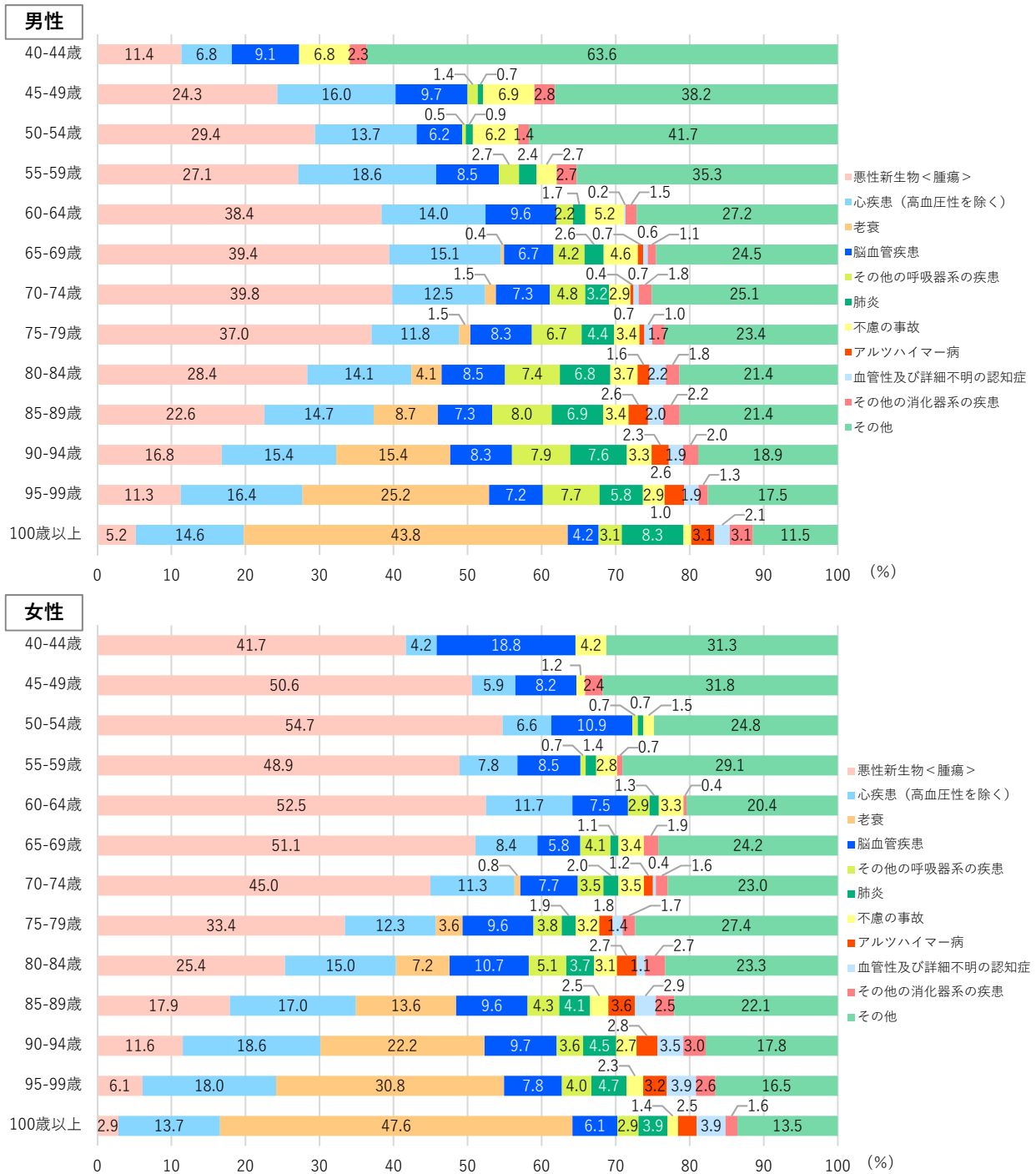


資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」 令和4年度

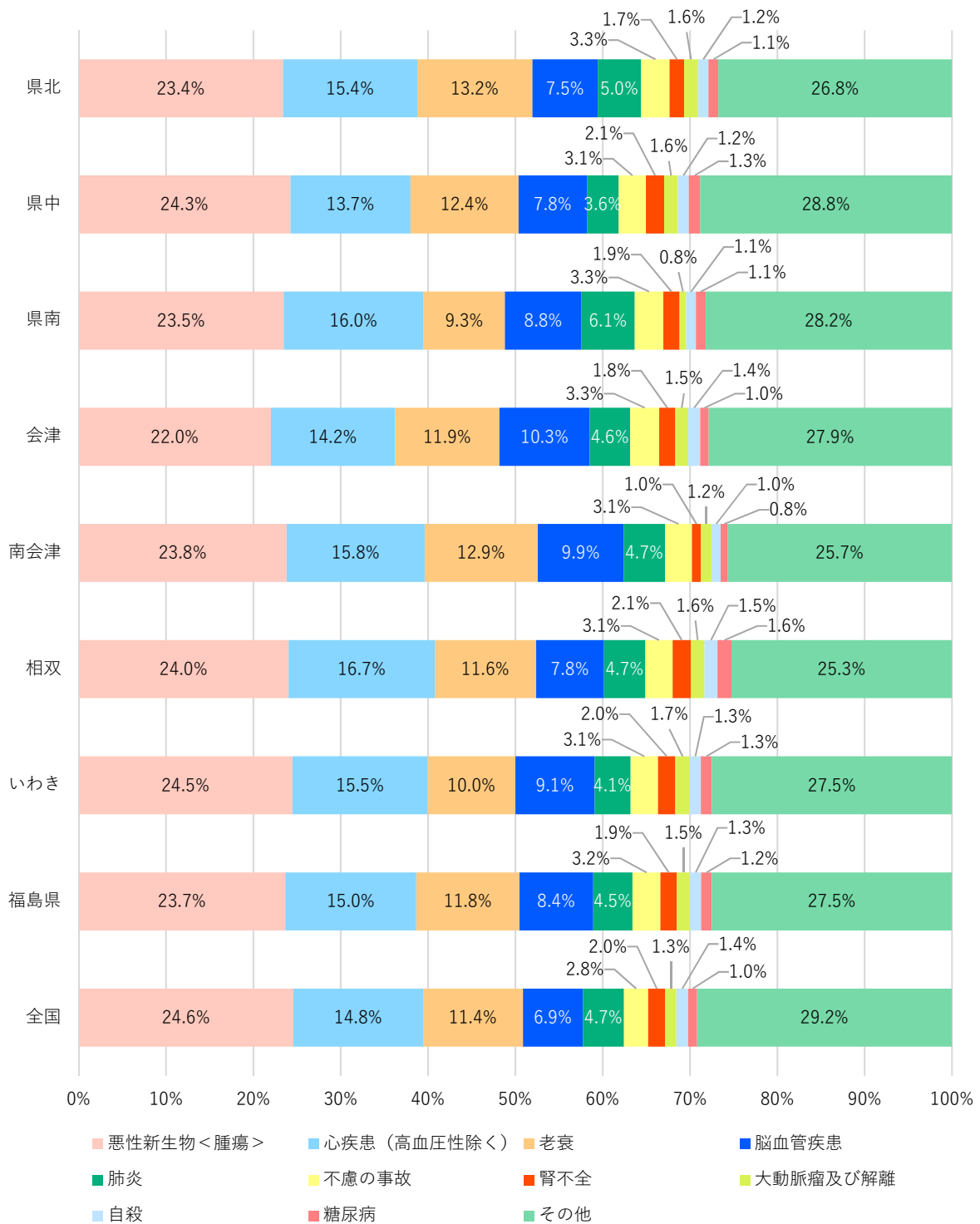
福島県と全国の主な死因割合（75歳以上） [本編 P.11 図表) 2-1-8]



男女別・年齢5歳階級別の福島県の主な死因割合 [本編 P.11 図表) 2-1-8]



福島県の死因上位10疾病での圏域別死因割合 [本編 P.11 図表) 2-1-8]



※データ出典元が異なるため、P.95に記載の死因上位10疾病と異なることに、留意して下さい。

資料：厚生労働省「人口動態統計(確定数)の概況 第6表」 令和4年

福島県と全国の主な死因割合（市町村別） [本編 P.11 図表) 2-1-8]

	1位		2位		3位		4位		5位	
福島市	悪性新生物	24.17%	心疾患	16.66%	老衰	11.68%	脳血管疾患	7.19%	肺炎	5.32%
会津若松市	悪性新生物	23.88%	心疾患	14.09%	老衰	11.51%	脳血管疾患	9.28%	肺炎	5.15%
郡山市	悪性新生物	24.87%	心疾患	13.49%	老衰	12.16%	脳血管疾患	8.07%	肺炎	3.19%
いわき市	悪性新生物	24.48%	心疾患	15.50%	老衰	10.03%	脳血管疾患	9.08%	肺炎	4.11%
白河市	悪性新生物	25.50%	心疾患	18.56%	老衰	8.68%	脳血管疾患	8.41%	肺炎	4.41%
須賀川市	悪性新生物	23.85%	老衰	14.07%	心疾患	12.95%	脳血管疾患	8.05%	不慮の事故	3.67%
喜多方市	悪性新生物	21.82%	心疾患	13.57%	脳血管疾患	12.60%	老衰	11.29%	肺炎	4.34%
相馬市	悪性新生物	21.70%	心疾患	14.40%	脳血管疾患	10.14%	老衰	9.13%	肺炎	6.49%
二本松市	悪性新生物	22.71%	老衰	13.87%	心疾患	11.86%	脳血管疾患	8.17%	不慮の事故	3.58%
田村市	悪性新生物	20.12%	老衰	17.84%	心疾患	11.74%	脳血管疾患	8.08%	肺炎	5.34%
南相馬市	悪性新生物	25.03%	心疾患	18.90%	老衰	10.63%	脳血管疾患	7.52%	肺炎	5.80%
伊達市	悪性新生物	21.81%	老衰	16.63%	心疾患	14.10%	脳血管疾患	8.01%	肺炎	5.17%
本宮市	悪性新生物	22.38%	心疾患	16.57%	老衰	13.26%	脳血管疾患	5.80%	不慮の事故	5.52%
桑折町	悪性新生物	25.50%	老衰	18.73%	心疾患	15.94%	脳血管疾患	7.17%	不慮の事故	4.78%
国見町	悪性新生物	22.30%	老衰	21.58%	心疾患	12.23%	脳血管疾患	8.63%	肺炎	4.32%
川俣町	悪性新生物	21.40%	心疾患	13.62%	老衰	11.28%	脳血管疾患	10.12%	肺炎	5.84%
大玉村	悪性新生物	21.30%	心疾患	14.81%	肺炎	12.04%	老衰	8.33%	脳血管疾患	6.48%
鏡石町	悪性新生物	33.33%	心疾患	17.01%	脳血管疾患	6.12%	老衰	4.76%	腎不全	4.08%
天栄村	悪性新生物	17.65%	心疾患	15.97%	脳血管疾患	10.08%	老衰	10.08%	不慮の事故	3.36%
下郷町	悪性新生物	23.08%	老衰	16.15%	心疾患	13.85%	脳血管疾患	10.00%	肺炎	6.15%
檜枝岐村	心疾患	33.33%	-	-	-	-	-	-	-	-
只見町	悪性新生物	30.86%	心疾患	11.11%	肺炎	9.88%	脳血管疾患	6.17%	老衰	6.17%
南会津町	悪性新生物	22.34%	心疾患	17.95%	老衰	13.55%	脳血管疾患	10.99%	不慮の事故	4.40%
北塩原村	悪性新生物	24.32%	心疾患	21.62%	脳血管疾患	5.41%	肺炎	5.41%	老衰	5.41%
西会津町	悪性新生物	24.14%	心疾患	18.62%	老衰	13.10%	脳血管疾患	11.72%	肺炎	4.83%
磐梯町	心疾患	20.00%	悪性新生物	18.00%	老衰	10.00%	脳血管疾患	6.00%	不慮の事故	4.00%
猪苗代町	悪性新生物	16.08%	心疾患	13.33%	老衰	11.37%	脳血管疾患	10.20%	肺炎	6.27%
会津坂下町	悪性新生物	22.97%	老衰	17.23%	心疾患	11.49%	脳血管疾患	8.11%	不慮の事故	4.05%
湯川村	心疾患	18.52%	老衰	14.81%	悪性新生物	12.96%	脳血管疾患	9.26%	肺炎	9.26%
柳津町	悪性新生物	15.91%	老衰	14.77%	心疾患	11.36%	脳血管疾患	11.36%	不慮の事故	9.09%
三島町	悪性新生物	25.00%	心疾患	12.50%	脳血管疾患	10.00%	老衰	10.00%	高血圧性疾患	2.50%
金山町	老衰	20.27%	悪性新生物	18.92%	心疾患	18.92%	脳血管疾患	5.41%	大動脈瘤及び解離	4.05%
昭和村	悪性新生物	28.26%	心疾患	13.04%	老衰	8.70%	脳血管疾患	4.35%	糖尿病	2.17%
会津美里町	悪性新生物	18.88%	心疾患	15.43%	脳血管疾患	13.83%	老衰	10.11%	肺炎	3.46%
西郷村	悪性新生物	18.48%	心疾患	15.22%	脳血管疾患	11.96%	老衰	5.80%	不慮の事故	4.35%
泉崎村	悪性新生物	24.74%	心疾患	13.40%	脳血管疾患	9.28%	老衰	8.25%	肺炎	3.09%
中島村	悪性新生物	24.19%	心疾患	12.90%	脳血管疾患	9.68%	肺炎	9.68%	老衰	6.45%
矢吹町	悪性新生物	27.31%	心疾患	15.55%	老衰	10.08%	脳血管疾患	7.98%	肺炎	6.72%
棚倉町	悪性新生物	20.51%	心疾患	13.25%	肺炎	10.68%	脳血管疾患	9.40%	老衰	8.55%
矢祭町	悪性新生物	18.49%	老衰	15.97%	心疾患	10.92%	肺炎	9.24%	脳血管疾患	7.56%
塙町	悪性新生物	24.14%	心疾患	15.17%	肺炎	10.34%	老衰	10.34%	脳血管疾患	7.59%
鮫川村	悪性新生物	23.08%	老衰	21.54%	心疾患	20.00%	肺炎	4.62%	脳血管疾患	3.08%
石川町	悪性新生物	29.72%	老衰	13.25%	心疾患	12.45%	脳血管疾患	4.82%	不慮の事故	2.41%
玉川村	悪性新生物	23.81%	心疾患	22.86%	脳血管疾患	10.48%	自殺	5.71%	老衰	4.76%
平田村	悪性新生物	23.76%	心疾患	20.79%	脳血管疾患	8.91%	肺炎	8.91%	老衰	5.94%
浅川町	心疾患	22.43%	悪性新生物	18.69%	脳血管疾患	9.35%	肺炎	7.48%	老衰	7.48%
古殿町	悪性新生物	17.44%	老衰	16.28%	心疾患	13.95%	肺炎	5.81%	不慮の事故	5.81%
三春町	悪性新生物	25.90%	心疾患	16.33%	脳血管疾患	7.17%	老衰	7.17%	肺炎	4.38%
小野町	悪性新生物	22.73%	老衰	11.11%	心疾患	10.61%	肺炎	6.57%	脳血管疾患	5.05%
広野町	悪性新生物	27.03%	心疾患	20.27%	脳血管疾患	8.11%	老衰	5.41%	大動脈瘤及び解離	4.05%
檜葉町	悪性新生物	27.68%	老衰	15.18%	心疾患	13.39%	脳血管疾患	8.04%	不慮の事故	3.57%
富岡町	悪性新生物	24.12%	心疾患	19.41%	老衰	10.00%	脳血管疾患	4.71%	肺炎	4.71%
川内村	悪性新生物	36.54%	心疾患	11.54%	老衰	7.69%	脳血管疾患	5.77%	肺炎	3.85%
大熊町	悪性新生物	19.47%	心疾患	17.70%	老衰	16.81%	腎不全	6.19%	脳血管疾患	5.31%
双葉町	悪性新生物	22.62%	心疾患	17.86%	老衰	15.48%	脳血管疾患	8.33%	高血圧性疾患	2.38%
浪江町	悪性新生物	22.50%	心疾患	14.64%	老衰	10.00%	脳血管疾患	9.64%	不慮の事故	5.00%
葛尾村	悪性新生物	29.73%	老衰	18.92%	不慮の事故	5.41%	心疾患	2.70%	脳血管疾患	2.70%
新地町	悪性新生物	23.39%	老衰	23.39%	心疾患	12.90%	不慮の事故	5.65%	脳血管疾患	4.84%
飯館村	悪性新生物	22.73%	心疾患	21.59%	老衰	17.05%	脳血管疾患	6.82%	大動脈瘤及び解離	3.41%
福島県	悪性新生物	23.66%	心疾患	15.00%	老衰	11.82%	脳血管疾患	8.44%	肺炎	4.49%
全国	悪性新生物	24.59%	心疾患	14.85%	老衰	11.44%	脳血管疾患	6.85%	肺炎	4.72%

※死因名が長いものについては、略称を使用しております。略称を使用している死因は下記のとおりです。

変更前	変更後
悪性新生物<腫瘍>	悪性新生物
心疾患(高血圧性除く)	心疾患

※データ出典元が異なるため、P.95に記載の死因上位10疾病と異なることに、留意して下さい。

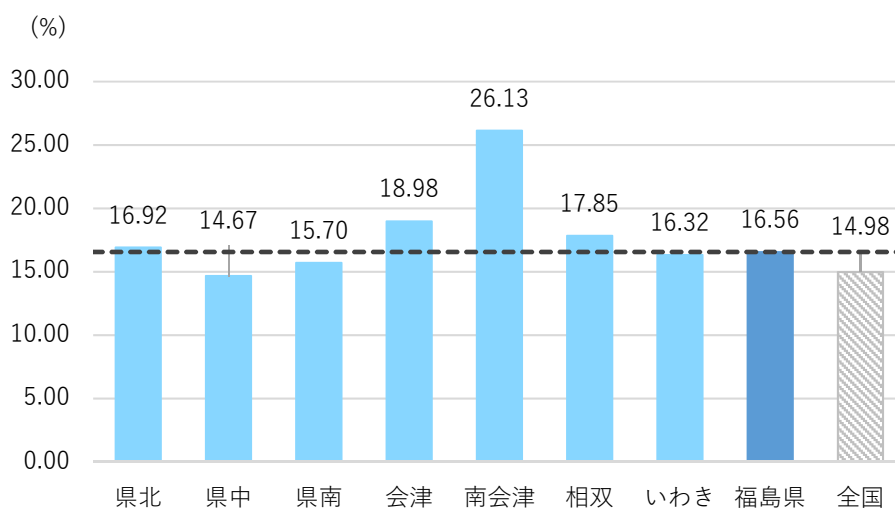
資料：厚生労働省「人口動態統計(確定数)の概況 第6表」 令和4年

巻末資料 第2章2 被保険者の概況

被保険者数（圏域別） [本編 P.12 図表) 2-2-1、図表) 2-2-2]

	人口（人）	被保険者数（人）	被保険者割合（%）
県北	450,771	76,269	16.92
県中	506,838	74,349	14.67
県南	136,942	21,505	15.70
会津	228,077	43,290	18.98
南会津	23,781	6,215	26.13
相双	161,282	28,781	17.85
いわき	310,890	50,746	16.32
福島県	1,818,581	301,155	16.56
全国	125,416,877	18,788,466	14.98

圏域別被保険者割合

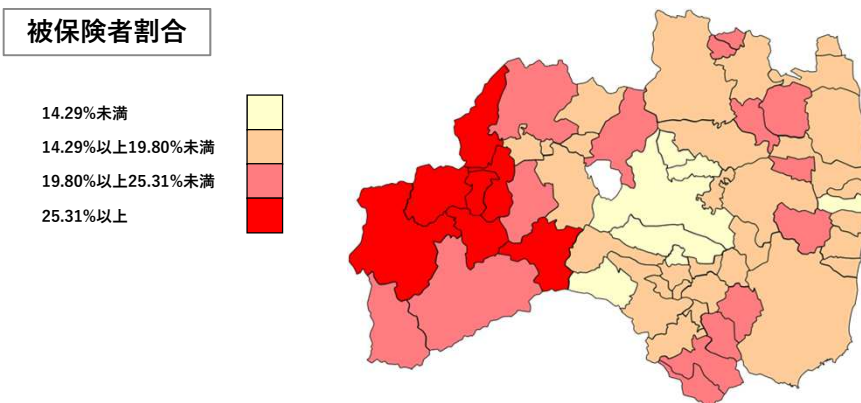


※データ出典元が異なるため、福島県の被保険者数がP.12に記載の人数と異なることに、留意して下さい。

資料：厚生労働省「後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告（厚生労働省保険局）市区町村別データ」令和4年度
 ※人口は、福島県「県内各市町村住民基本台帳人口・世帯数」令和4年度 を参照

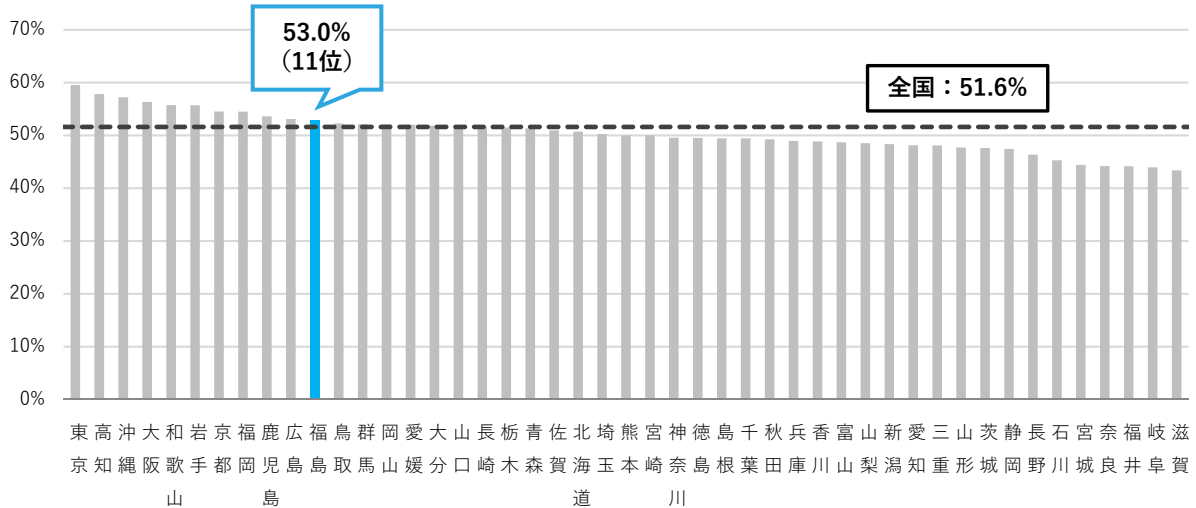
被保険者数（市町村別） [本編 P.12 図表) 2-2-1、図表) 2-2-2]

	人口 (人)	被保険者数 (人)	被保険者割合 (%)		人口 (人)	被保険者数 (人)	被保険者割合 (%)
福島市	270,744	43,507	16.07	三島町	1,414	453	32.04
会津若松市	114,200	18,930	16.58	金山町	1,801	734	40.76
郡山市	317,486	42,897	13.51	昭和村	1,142	427	37.39
いわき市	310,890	50,746	16.32	会津美里町	18,944	3,979	21.00
白河市	58,743	8,995	15.31	西郷村	20,317	2,414	11.88
須賀川市	74,634	10,571	14.16	泉崎村	6,205	992	15.99
喜多方市	45,078	9,018	20.01	中島村	4,860	786	16.17
相馬市	33,355	5,628	16.87	矢吹町	16,960	2,631	15.51
二本松市	52,162	9,185	17.61	棚倉町	13,277	2,261	17.03
田村市	34,264	6,723	19.62	矢祭町	5,352	1,121	20.95
南相馬市	57,527	10,820	18.81	埴町	8,195	1,676	20.45
伊達市	57,558	11,189	19.44	鮫川村	3,033	629	20.74
本宮市	29,958	4,262	14.23	石川町	14,122	2,782	19.70
桑折町	11,229	2,351	20.94	玉川村	6,312	987	15.64
国見町	8,400	1,941	23.11	平田村	5,625	925	16.44
川俣町	11,958	2,756	23.05	浅川町	5,984	1,121	18.73
大玉村	8,762	1,078	12.30	古殿町	4,774	1,036	21.70
鏡石町	12,531	1,723	13.75	三春町	16,489	2,886	17.50
天栄村	5,304	915	17.25	小野町	9,313	1,783	19.15
下郷町	5,123	1,345	26.25	広野町	4,672	693	14.83
檜枝岐村	521	118	22.65	檜葉町	6,648	1,142	17.18
只見町	3,961	1,200	30.30	富岡町	11,736	1,884	16.05
南会津町	14,176	3,552	25.06	川内村	2,366	578	24.43
北塩原村	2,478	469	18.93	大熊町	10,002	1,300	13.00
西会津町	5,694	1,597	28.05	双葉町	5,539	1,064	19.21
磐梯町	3,289	635	19.31	浪江町	15,590	3,045	19.53
猪苗代町	13,145	2,800	21.30	葛尾村	1,307	276	21.12
会津坂下町	14,777	2,872	19.44	新地町	7,716	1,329	17.22
湯川村	3,073	554	18.03	飯館村	4,824	1,022	21.19
柳津町	3,042	822	27.02	福島県	1,818,581	301,155	16.56
				全国	125,416,877	18,788,466	14.98



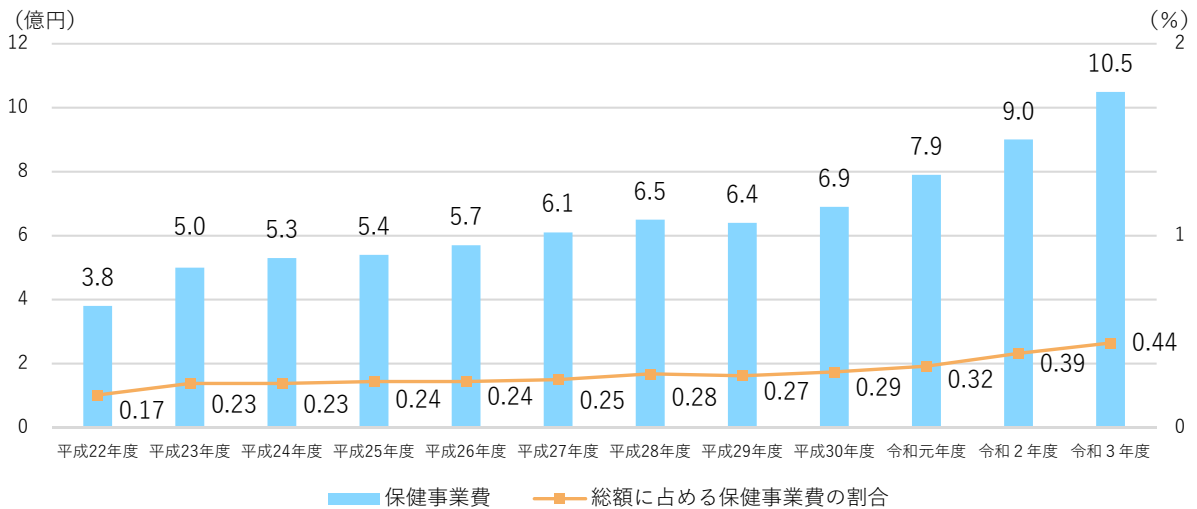
資料：厚生労働省「後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告（厚生労働省保険局）市区町村別データ」令和4年度
 ※人口は、福島県「県内各市町村住民基本台帳人口・世帯数」令和4年度 を参照

都道府県別65歳以上の単独世帯割合



資料：総務省「令和4年国民生活基礎調査 世帯」令和4年

福島県の保健事業費と総額に占める保健事業の割合



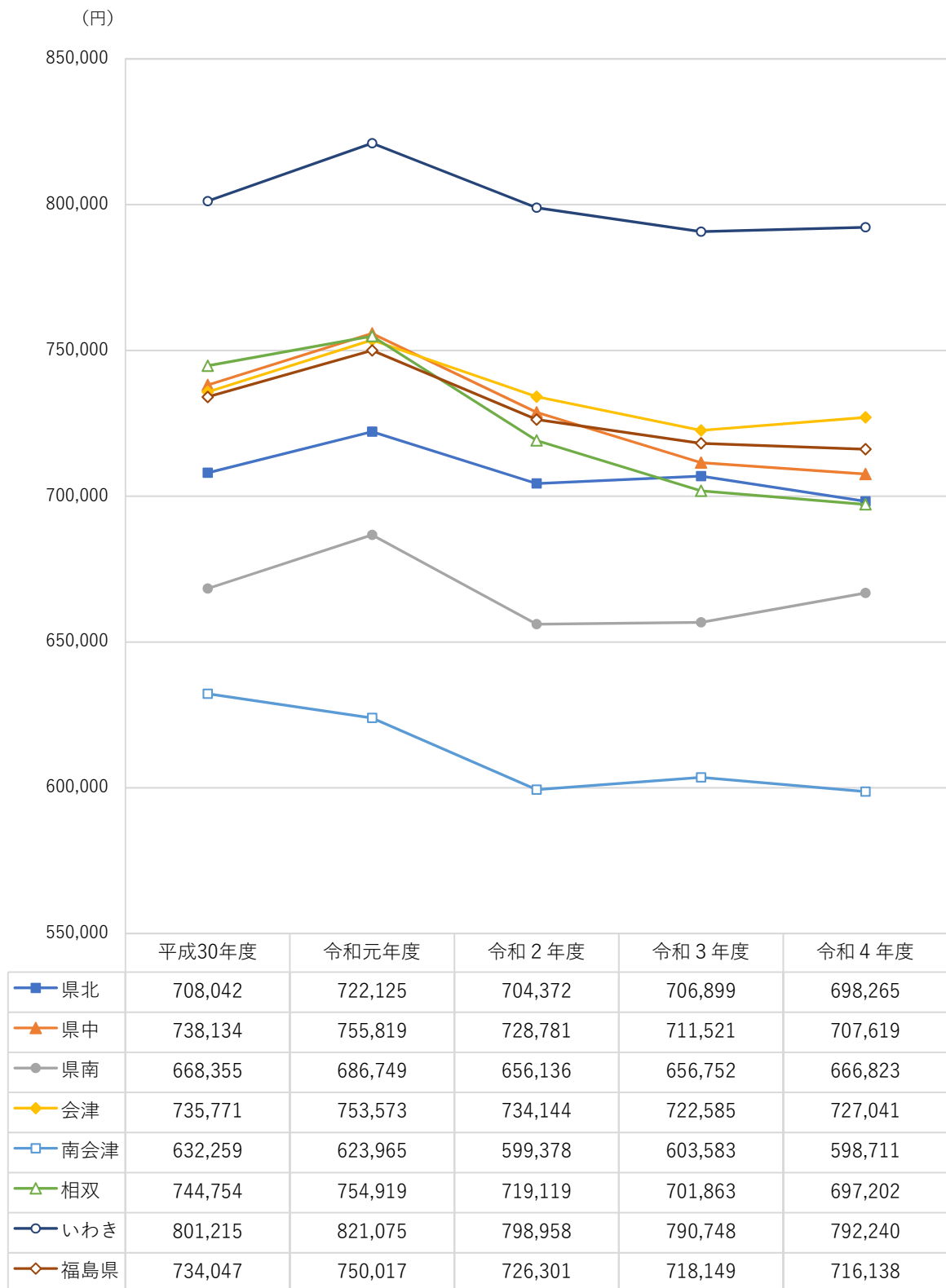
決算に占める保健事業費の推移

	総額 (億円)								総額に占める保健事業費の割合 (%)
	増減率	総務費 (億円)		保険給付費 (億円)		保健事業費 (億円)			
		増減率	増減率	増減率	増減率				
平成22年度	-	5.1	-	2,115.1	-	3.8	-	0.17	
平成23年度	2.65	5.5	7.32	2,193.0	3.68	5.0	33.13	0.23	
平成24年度	1.84	6.5	18.88	2,209.9	0.77	5.3	4.71	0.23	
平成25年度	1.01	4.6	△ 29.62	2,224.3	0.65	5.4	3.49	0.24	
平成26年度	1.68	4.3	△ 6.48	2,243.0	0.84	5.7	4.75	0.24	
平成27年度	2.61	4.3	0.00	2,302.4	2.65	6.1	7.02	0.25	
平成28年度	△ 1.82	4.6	6.98	2,278.1	△ 1.06	6.5	6.56	0.28	
平成29年度	1.62	4.9	6.52	2,321.8	1.92	6.4	△ 1.54	0.27	
平成30年度	△ 0.37	6.4	30.61	2,315.2	△ 0.28	6.9	7.81	0.29	
令和元年度	2.29	5.4	△ 15.63	2,365.4	2.17	7.9	14.49	0.32	
令和2年度	△ 0.04	5.8	0.08	2,266.9	△ 0.04	9.0	0.13	0.39	
令和3年度	0.02	2.6	△ 0.55	2,252.7	△ 0.01	10.5	0.17	0.44	

資料：福島県後期高齢者医療広域連合
 決裁（一般会計・特別会計） 各会計歳入歳出決算書（平成22年度～令和3年度）

巻末資料 第3章1 医療費に関すること

一人当たり医療費の推移（圏域別） [本編 P.25 図表) 3-1-3]

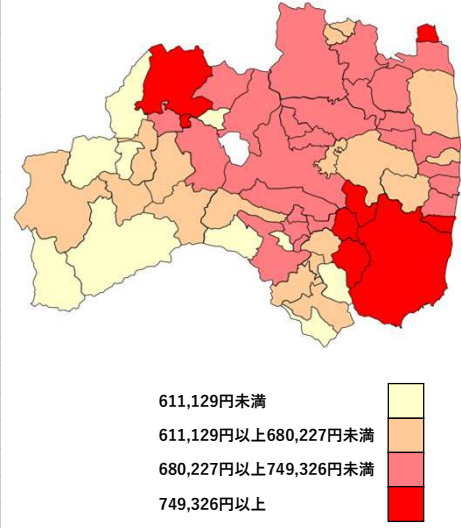


資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」（平成30年度～令和4年度）

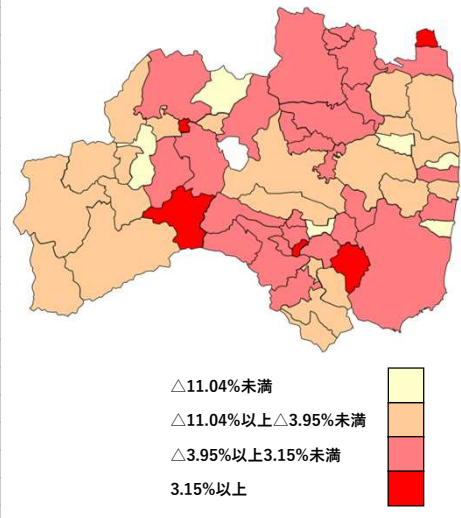
一人当たり医療費の推移（市町村別） [本編 P.25 図表) 3-1-3]

	一人当たり医療費（円）					増減率
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
福島市	705,829	719,743	704,261	707,599	697,608	△1.16%
会津若松市	729,019	756,059	737,719	733,725	737,235	1.13%
郡山市	754,054	773,249	743,471	730,995	720,398	△4.46%
いわき市	801,215	821,075	798,958	790,748	792,240	△1.12%
白河市	684,118	695,513	669,673	690,524	692,872	1.28%
須賀川市	752,617	774,551	724,739	692,391	703,848	△6.48%
喜多方市	794,002	815,731	792,148	775,923	796,078	0.26%
相馬市	695,612	742,902	723,148	714,349	717,479	3.14%
二本松市	720,866	725,066	720,199	733,367	711,019	△1.37%
田村市	682,453	699,638	682,792	673,387	648,909	△4.92%
南相馬市	746,139	732,633	699,335	687,096	670,952	△10.08%
伊達市	712,438	739,878	711,858	703,067	696,970	△2.17%
本宮市	731,906	736,287	723,366	736,561	724,066	△1.07%
桑折町	643,802	657,035	614,094	609,879	632,919	△1.69%
国見町	649,417	664,552	627,259	608,605	637,993	△1.76%
川俣町	742,721	765,976	727,879	733,375	727,462	△2.05%
大玉村	695,327	679,373	700,149	701,538	705,965	1.53%
鏡石町	688,786	715,283	712,681	713,661	704,283	2.25%
天栄村	679,089	696,194	661,542	631,237	658,349	△3.05%
下郷町	611,081	637,597	649,935	631,082	647,957	6.03%
檜枝岐村	453,467	427,628	431,008	421,853	407,551	△10.13%
只見町	683,674	675,677	561,585	588,202	643,210	△5.92%
南会津町	629,161	607,663	598,079	604,055	571,012	△9.24%
北塩原村	872,648	787,086	848,485	865,943	741,736	△15.00%
西会津町	635,849	623,347	595,711	590,023	602,556	△5.24%
磐梯町	638,978	679,428	649,188	649,232	572,015	△10.48%
猪苗代町	712,518	736,014	703,061	716,554	727,463	2.10%
会津坂下町	757,016	783,221	758,406	650,458	699,794	△7.56%
湯川村	732,123	748,603	736,641	728,918	803,106	9.70%
柳津町	810,048	750,047	751,434	674,299	629,575	△22.28%
三島町	640,702	709,644	618,036	579,712	590,647	△7.81%
金山町	624,876	674,825	569,850	646,406	574,279	△8.10%
昭和村	683,564	656,678	619,823	654,653	646,951	△5.36%
会津美里町	701,251	688,617	701,744	702,497	675,913	△3.61%
西郷村	592,935	643,794	571,998	553,172	604,558	1.96%
泉崎村	594,838	598,090	634,466	610,272	599,110	0.72%
中島村	637,967	698,990	667,601	643,276	680,630	6.69%
矢吹町	718,035	721,687	697,982	699,117	717,716	△0.04%
棚倉町	645,294	676,323	649,462	631,667	658,218	2.00%
矢祭町	645,920	661,930	619,960	599,460	591,270	△8.46%
塙町	712,482	728,453	693,842	695,984	657,441	△7.73%
鮫川村	669,774	669,349	614,612	576,121	608,933	△9.08%
石川町	677,078	716,410	709,569	671,785	673,633	△0.51%
玉川村	806,435	737,935	716,893	690,915	706,226	△12.43%
平田村	848,123	853,059	815,651	759,584	821,705	△3.11%
浅川町	688,317	743,953	669,702	627,370	645,616	△6.20%
古殿町	684,308	741,097	716,340	707,588	756,892	10.61%
三春町	678,868	679,334	675,352	659,045	660,977	△2.64%
小野町	748,736	699,763	757,930	738,284	752,834	0.55%
広野町	939,376	997,369	890,188	814,441	789,718	△15.93%
檜葉町	705,071	752,764	719,767	708,356	719,647	2.07%
富岡町	781,111	801,852	766,437	711,331	702,044	△10.12%
川内村	700,121	724,498	741,419	701,164	632,048	△9.72%
大熊町	723,915	792,166	719,204	706,683	720,934	△0.41%
双葉町	803,596	779,880	710,185	671,297	679,738	△15.41%
浪江町	777,123	746,324	714,964	692,239	702,173	△9.64%
葛尾村	898,262	948,123	676,628	763,886	680,873	△24.20%
新地町	666,784	724,261	737,476	746,204	749,996	12.48%
飯館村	785,055	756,098	692,263	665,676	710,041	△9.56%
福島県	734,047	750,017	726,301	718,149	716,138	△2.44%
全国	817,405	835,902	811,435	814,061	818,981	0.19%

令和4年度
一人当たり医療費（円）

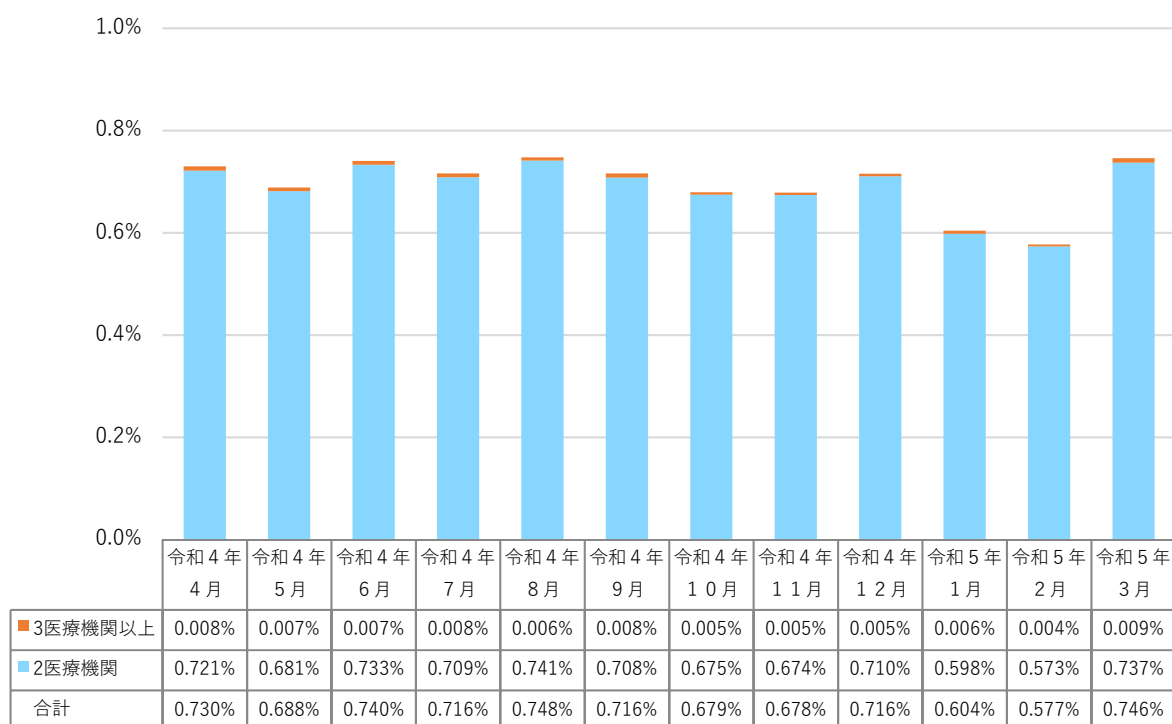


平成30年度から
令和4年度への増減率



資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（医療）」（平成30年度～令和4年度）

重複服薬該当者数及び割合の月次推移（処方医療機関数別）

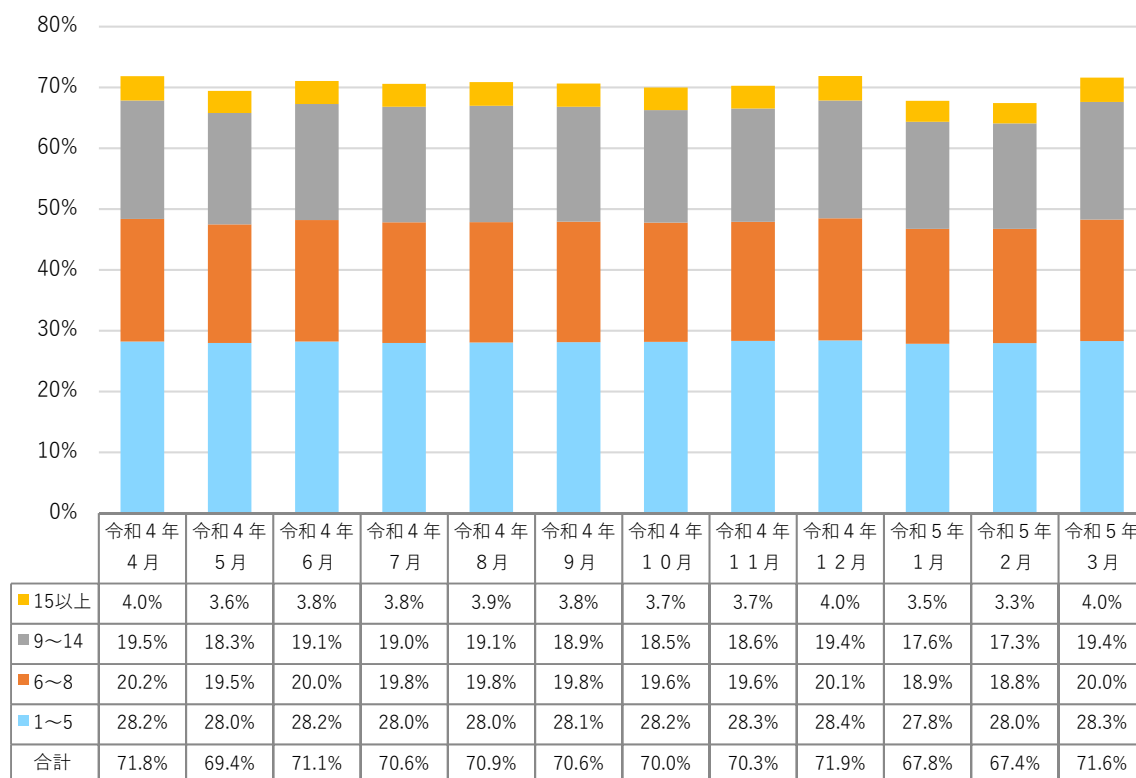


(人)

令和4年度	処方医療機関		
	2医療機関	3医療機関以上	合計
4月	2,164	25	2,189
5月	2,047	21	2,068
6月	2,204	22	2,226
7月	2,135	23	2,158
8月	2,240	19	2,259
9月	2,146	24	2,170
10月	2,051	14	2,065
11月	2,052	14	2,066
12月	2,165	16	2,181
1月	1,830	18	1,848
2月	1,757	11	1,768
3月	2,268	27	2,295

資料：KDBシステムデータ「重複・多剤処方の状況」 令和4年度

多剤服薬該当者数及び割合の月次推移（薬剤種数別）



(人)

令和4年度	薬剤種数				合計
	1~5	6~8	9~14	15以上	
4月	84,589	60,503	58,392	12,007	215,491
5月	84,037	58,534	55,031	10,910	208,512
6月	84,841	60,018	57,389	11,395	213,643
7月	84,312	59,768	57,250	11,358	212,688
8月	84,754	59,861	57,769	11,781	214,165
9月	85,179	60,036	57,338	11,519	214,072
10月	85,597	59,620	56,250	11,255	212,722
11月	86,235	59,663	56,732	11,387	214,017
12月	86,557	61,184	59,021	12,332	219,094
1月	85,164	57,866	53,817	10,613	207,460
2月	85,665	57,552	53,103	10,256	206,576
3月	87,036	61,464	59,542	12,269	220,311

資料：KDBシステムデータ「重複・多剤処方状況」 令和4年度

巻末資料 第3章2 疾病状況に関すること

歯周病患者の生活習慣病併発患者割合（市町村別） [本編 P.37 図表) 3-2-18]

	生活習慣病		生活習慣病
福島市	86.4%	三島町	88.6%
会津若松市	88.2%	金山町	86.2%
郡山市	87.4%	昭和村	90.1%
いわき市	90.0%	会津美里町	88.9%
白河市	84.1%	西郷村	83.2%
須賀川市	88.8%	泉崎村	86.3%
喜多方市	86.9%	中島村	88.7%
相馬市	89.2%	矢吹町	85.8%
二本松市	87.9%	棚倉町	87.5%
田村市	89.8%	矢祭町	90.7%
南相馬市	89.7%	塙町	88.5%
伊達市	88.9%	鮫川村	90.9%
本宮市	86.9%	石川町	92.5%
桑折町	86.4%	玉川村	91.6%
国見町	82.4%	平田村	80.5%
川俣町	84.3%	浅川町	88.5%
大玉村	88.3%	古殿町	85.2%
鏡石町	84.7%	三春町	88.4%
天栄村	88.4%	小野町	93.6%
下郷町	93.2%	広野町	93.6%
檜枝岐村	85.7%	檜葉町	90.2%
只見町	87.1%	富岡町	89.7%
南会津町	88.0%	川内村	85.1%
北塩原村	86.4%	大熊町	88.3%
西会津町	92.7%	双葉町	90.0%
磐梯町	85.7%	浪江町	89.9%
猪苗代町	89.5%	葛尾村	91.2%
会津坂下町	88.9%	新地町	91.8%
湯川村	83.7%	飯舘村	92.5%
柳津町	86.0%	福島県	88.0%

※上位10市町村を色付けしています。

資料：レセプトデータ（令和4年4月～令和5年3月診療）

生活習慣病一人当たり医療費（市町村別） [本編 P.38 図表] 3-2-19]

	一人当たり医療費（円）										
	糖尿病	高血圧症	脂質異常症	高尿酸血症	脂肪肝	動脈硬化症	脳出血	脳梗塞	狭心症	心筋梗塞	計
福島市	31,279	25,987	9,192	126	384	813	2,987	22,197	9,752	1,718	104,435
会津若松市	28,466	26,049	9,912	95	553	862	6,631	21,813	12,443	1,734	108,557
郡山市	34,437	25,026	11,100	140	374	719	3,708	20,170	8,623	1,625	105,924
いわき市	37,197	29,498	12,151	119	583	1,495	5,047	27,668	10,675	1,853	126,287
白河市	34,068	23,670	7,347	101	194	746	3,145	15,854	4,965	1,754	91,844
須賀川市	33,253	31,684	11,308	115	166	749	3,809	22,567	18,310	1,810	123,772
喜多方市	23,356	23,324	6,657	130	283	792	9,148	31,366	11,365	2,064	108,484
相馬市	34,179	26,015	12,361	139	701	672	3,560	14,024	13,697	1,932	107,281
二本松市	29,130	23,598	11,202	154	210	775	6,957	26,443	6,884	1,632	106,986
田村市	28,786	28,887	7,337	109	273	400	3,991	25,724	9,467	796	105,770
南相馬市	34,616	21,263	10,695	267	427	822	3,089	19,228	8,892	2,105	101,405
伊達市	33,728	31,923	13,229	109	774	456	4,299	20,393	9,525	1,146	115,582
本宮市	34,864	22,842	12,676	110	139	279	5,568	15,729	5,820	1,566	99,594
桑折町	27,970	27,050	12,913	129	442	361	1,897	16,203	11,885	1,263	100,113
国見町	25,357	18,206	10,765	216	242	326	3,352	10,723	7,361	3,046	79,594
川俣町	28,023	21,810	6,272	76	187	671	4,141	25,529	6,782	2,912	96,403
大玉村	26,949	16,880	9,287	122	226	973	2,063	22,368	2,302	5,653	86,821
鏡石町	36,220	28,863	8,938	59	123	240	10,048	23,293	16,165	236	124,184
天栄村	33,445	31,739	9,046	18	305	2,563	181	18,050	18,685	0	114,033
下郷町	22,608	29,693	11,354	95	427	185	134	16,631	10,558	370	92,054
檜枝岐村	23,014	31,175	3,380	341	0	0	0	1,833	2,710	0	62,453
只見町	25,419	19,798	4,197	111	414	234	548	17,401	6,521	2,753	77,396
南会津町	23,805	20,335	8,797	129	142	238	4,188	12,709	12,212	1,090	83,647
北塩原村	16,506	24,794	12,941	9	165	584	14,885	14,107	9,553	4,093	97,637
西会津町	18,638	18,754	5,161	26	112	397	5,684	13,421	10,751	534	73,477
磐梯町	30,771	33,996	5,267	3	243	129	2,726	11,919	11,598	0	96,651
猪苗代町	32,964	26,614	19,577	75	306	583	350	21,228	14,214	1,138	117,051
会津坂下町	24,311	27,460	7,898	54	208	928	1,473	27,448	13,559	2,579	105,919
湯川村	26,197	23,534	8,112	0	254	462	6,131	27,867	14,800	1,145	108,501
柳津町	23,236	20,600	5,115	29	376	254	9,725	32,278	14,915	76	106,603
三島町	18,343	13,437	3,732	28	376	280	0	4,825	11,766	2,945	55,731
金山町	16,529	20,839	6,861	62	58	248	7,672	23,324	7,254	0	82,847
昭和村	19,897	27,288	9,468	23	221	46	1,783	18,105	14,996	6	91,833
会津美里町	24,834	25,310	6,369	116	240	399	8,831	23,051	6,565	1,420	97,136
西郷村	39,102	20,561	7,814	87	383	621	3,202	17,407	6,299	2,337	97,811
泉崎村	33,066	27,402	6,694	142	148	750	10,714	15,161	9,115	201	103,394
中島村	31,580	26,606	12,815	19	326	16	76	29,876	4,977	562	106,852
矢吹町	35,014	23,904	7,578	12	86	860	4,651	19,863	12,200	1,612	105,780
棚倉町	30,753	25,728	7,962	98	111	831	1,571	26,504	8,305	1,397	103,259
矢祭町	30,801	22,859	8,089	87	194	3,118	1,260	37,259	15,169	1,247	120,083
埴町	25,839	16,521	5,522	355	301	3,060	6,527	24,626	4,117	1,968	88,836
鮫川村	33,476	21,875	6,933	138	36	2,445	717	40,454	6,503	300	112,877
石川町	28,370	27,373	8,933	175	225	430	2,515	20,180	16,390	1,749	106,338
玉川村	39,314	33,661	8,243	74	503	164	3,864	32,185	14,722	63	132,794
平田村	31,163	20,652	7,097	226	111	1,636	1,678	43,345	12,296	374	118,577
浅川町	35,007	27,763	14,563	36	105	943	4,062	13,700	9,326	3,086	108,591
古殿町	31,650	21,713	8,983	0	56	500	4,657	32,766	13,279	4,294	117,899
三春町	35,710	21,443	11,982	419	1,042	1,885	6,656	23,035	11,144	2,753	116,069
小野町	31,072	26,233	12,917	26	248	575	9,093	22,668	8,297	4,117	115,248
広野町	38,245	27,391	9,866	66	515	215	4,969	26,583	11,635	1,996	121,480
檜葉町	50,182	27,457	9,966	121	575	1,036	6,163	42,328	6,946	2,280	147,054
富岡町	39,681	26,004	12,604	167	611	467	1,780	23,520	11,206	2,477	118,516
川内村	32,199	19,570	7,145	40	224	106	386	27,763	11,112	415	98,959
大熊町	43,905	23,198	11,834	42	501	322	290	20,522	9,901	822	111,338
双葉町	44,954	24,297	13,805	174	280	422	6,019	27,153	10,434	648	128,187
浪江町	39,583	23,157	11,655	445	233	939	1,414	21,958	8,223	201	107,808
葛尾村	41,778	16,844	19,720	106	370	292	0	1,569	6,771	654	88,104
新地町	39,543	21,758	6,626	138	255	163	363	13,440	8,231	35	90,551
飯館村	28,678	23,634	7,557	17	396	1,373	466	33,209	7,009	643	102,983
福島県	32,611	26,043	10,339	129	401	865	4,317	22,680	10,130	1,693	109,208
全国	34,487	25,160	12,141	170	339	1,263	5,938	26,471	11,135	2,764	119,869

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（生活習慣病）」 令和4年度

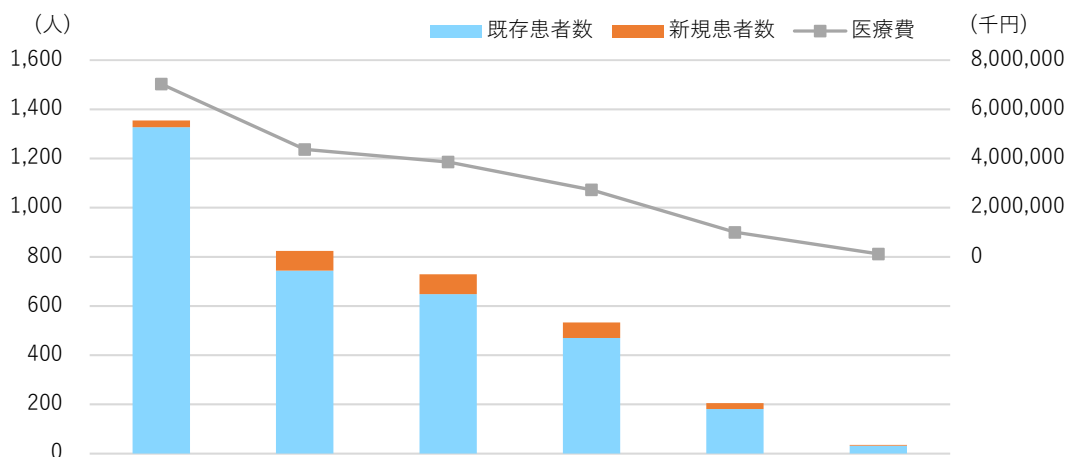
人工透析患者の状況 [本編 P.40 図表) 3-2-21]

人工透析状況

	患者数 (人)	レセプト件数 (件)	医療費 (千円)	患者一人当たり 医療費(千円)
人工透析患者	3,680	62,347	19,098,262	5,190
うち新規患者	278			
人工透析患者以外	312,412	4,454,803	212,774,730	681

年齢階級別人工透析状況

	患者数(人)			医療費 (千円)
	既存	新規		
65-74歳	1,354	1,327	27	7,027,439
75-79歳	824	744	80	4,368,744
80-84歳	729	648	81	3,858,892
85-89歳	533	470	63	2,726,250
90-94歳	205	181	24	997,901
95歳以上	35	32	3	119,037
合計	3,680	3,402	278	19,098,262



	65-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95歳以上
新規患者数(人)	27	80	81	63	24	3
既存患者数(人)	1,327	744	648	470	181	32
医療費(千円)	7,027,439	4,368,744	3,858,892	2,726,250	997,901	119,037

資料：レセプトデータ（令和4年4月～令和5年3月診療） 全傷病を集計

※新規透析患者の判定は、レセプトデータ（平成30年4月～令和5年3月診療）を使用

市町村別細小分類医療費上位5位（入院・入院外合計）

	1位		2位		3位		4位		5位	
福島市	不整脈	4.77%	関節疾患	4.39%	人工透析	4.36%	糖尿病	4.28%	骨折	3.84%
会津若松市	人工透析	5.86%	不整脈	4.84%	骨折	4.73%	糖尿病	3.47%	高血圧症	3.42%
郡山市	人工透析	5.73%	不整脈	4.51%	糖尿病	4.39%	関節疾患	4.18%	骨折	3.82%
いわき市	人工透析	6.73%	糖尿病	4.46%	不整脈	4.07%	関節疾患	3.72%	高血圧症	3.61%
白河市	人工透析	6.33%	糖尿病	4.54%	不整脈	4.39%	関節疾患	4.26%	骨折	3.45%
須賀川市	人工透析	6.57%	高血圧症	4.34%	不整脈	4.22%	糖尿病	4.03%	骨折	3.79%
喜多方市	不整脈	4.55%	骨折	4.30%	関節疾患	4.03%	人工透析	3.78%	脳梗塞	3.75%
相馬市	人工透析	4.87%	不整脈	4.57%	骨折	4.54%	糖尿病	4.41%	関節疾患	4.17%
二本松市	不整脈	4.78%	人工透析	4.20%	骨折	4.10%	糖尿病	3.82%	脳梗塞	3.57%
田村市	不整脈	4.53%	高血圧症	4.23%	糖尿病	4.02%	人工透析	3.89%	脳梗塞	3.76%
南相馬市	不整脈	5.08%	糖尿病	4.94%	関節疾患	4.27%	人工透析	4.04%	骨折	3.32%
伊達市	人工透析	5.64%	不整脈	4.95%	高血圧症	4.46%	糖尿病	4.41%	骨折	3.82%
本宮市	骨折	4.58%	糖尿病	4.50%	人工透析	4.45%	不整脈	4.14%	関節疾患	3.37%
桑折町	人工透析	6.83%	不整脈	4.45%	骨折	4.43%	高血圧症	4.11%	糖尿病	4.05%
国見町	不整脈	5.02%	骨折	4.48%	関節疾患	4.32%	人工透析	4.01%	糖尿病	3.89%
川俣町	骨折	4.69%	人工透析	4.13%	不整脈	3.87%	関節疾患	3.59%	脳梗塞	3.40%
大玉村	骨折	6.09%	不整脈	5.18%	糖尿病	4.12%	脳梗塞	3.08%	前立腺がん	2.92%
鏡石町	人工透析	6.29%	糖尿病	4.53%	骨折	3.97%	高血圧症	3.92%	関節疾患	3.91%
天栄村	高血圧症	4.43%	糖尿病	4.41%	骨折	4.32%	関節疾患	3.89%	人工透析	3.84%
下郷町	不整脈	5.81%	人工透析	5.28%	高血圧症	4.41%	糖尿病	3.17%	骨折	3.15%
檜枝岐村	関節疾患	7.83%	高血圧症	7.27%	不整脈	5.38%	糖尿病	5.24%	骨折	5.15%
只見町	不整脈	6.03%	骨折	5.98%	関節疾患	5.72%	人工透析	4.36%	糖尿病	3.67%
南会津町	不整脈	5.91%	関節疾患	4.43%	骨折	3.72%	糖尿病	3.63%	高血圧症	3.42%
北塩原村	不整脈	7.51%	人工透析	3.56%	骨折	3.50%	関節疾患	3.28%	高血圧症	3.26%
西会津町	関節疾患	5.92%	骨折	5.55%	不整脈	5.23%	人工透析	3.58%	肺がん	3.19%
磐梯町	不整脈	6.22%	高血圧症	5.73%	人工透析	5.27%	糖尿病	5.13%	関節疾患	4.72%
猪苗代町	不整脈	5.52%	骨折	4.92%	糖尿病	4.00%	高血圧症	3.50%	関節疾患	3.20%
会津坂下町	関節疾患	5.58%	骨折	5.43%	不整脈	5.20%	高血圧症	3.74%	脳梗塞	3.74%
湯川村	人工透析	9.37%	骨折	6.51%	脳梗塞	3.26%	不整脈	3.12%	糖尿病	2.99%
柳津町	関節疾患	5.57%	脳梗塞	4.90%	骨折	4.51%	不整脈	4.50%	高血圧症	3.13%
三島町	不整脈	8.77%	腎臓がん	4.27%	人工透析	3.08%	糖尿病	2.89%	骨粗しょう症	2.65%
金山町	不整脈	7.63%	骨折	4.74%	関節疾患	4.67%	脳梗塞	3.89%	高血圧症	3.48%
昭和村	不整脈	8.05%	関節疾患	4.78%	人工透析	4.60%	骨折	4.46%	高血圧症	3.94%
会津美里町	関節疾患	4.49%	不整脈	4.28%	骨折	4.11%	高血圧症	3.59%	人工透析	3.39%
西郷村	人工透析	5.93%	糖尿病	5.86%	不整脈	4.53%	関節疾患	4.27%	骨折	3.92%
泉崎村	不整脈	5.83%	糖尿病	4.99%	高血圧症	4.43%	人工透析	4.21%	関節疾患	4.03%
中島村	不整脈	6.69%	人工透析	6.32%	糖尿病	4.35%	脳梗塞	4.25%	関節疾患	4.17%
矢吹町	骨折	7.27%	関節疾患	6.11%	人工透析	4.61%	糖尿病	4.50%	不整脈	4.09%
棚倉町	人工透析	6.31%	関節疾患	5.53%	不整脈	4.65%	糖尿病	4.40%	骨折	3.85%
矢祭町	脳梗塞	6.00%	不整脈	5.41%	糖尿病	4.87%	関節疾患	4.22%	骨折	4.03%
塙町	関節疾患	4.86%	骨折	4.79%	不整脈	4.76%	人工透析	3.68%	脳梗塞	3.56%
鮫川村	脳梗塞	6.33%	糖尿病	5.07%	骨折	5.03%	不整脈	5.01%	関節疾患	3.62%
石川町	不整脈	4.89%	人工透析	4.60%	骨折	4.44%	高血圧症	3.92%	糖尿病	3.87%
玉川村	糖尿病	5.09%	人工透析	4.81%	不整脈	4.64%	高血圧症	4.55%	関節疾患	4.37%
平田村	人工透析	5.46%	脳梗塞	4.89%	関節疾患	3.96%	不整脈	3.88%	糖尿病	2.91%
浅川町	糖尿病	4.94%	関節疾患	4.53%	高血圧症	4.15%	不整脈	3.60%	骨折	3.27%
古殿町	骨折	7.18%	不整脈	4.98%	脳梗塞	4.11%	糖尿病	3.86%	関節疾患	3.48%
三春町	人工透析	6.11%	糖尿病	4.72%	不整脈	4.65%	関節疾患	4.21%	脳梗塞	3.35%
小野町	人工透析	5.14%	骨折	4.18%	不整脈	4.12%	糖尿病	3.61%	関節疾患	3.42%
広野町	人工透析	6.79%	糖尿病	4.75%	高血圧症	3.39%	関節疾患	3.36%	脳梗塞	3.29%
檜葉町	糖尿病	6.38%	脳梗塞	5.68%	不整脈	5.31%	骨折	4.16%	高血圧症	3.69%
富岡町	糖尿病	5.37%	人工透析	5.19%	関節疾患	4.16%	不整脈	3.73%	高血圧症	3.67%
川内村	不整脈	5.70%	関節疾患	5.29%	糖尿病	4.32%	脳梗塞	4.24%	高血圧症	2.99%
大熊町	糖尿病	5.79%	不整脈	4.96%	関節疾患	4.11%	骨折	3.45%	高血圧症	3.18%
双葉町	糖尿病	6.39%	不整脈	5.53%	脳梗塞	3.98%	高血圧症	3.56%	関節疾患	3.43%
浪江町	糖尿病	5.39%	不整脈	4.97%	関節疾患	3.71%	人工透析	3.67%	高血圧症	3.23%
葛尾村	糖尿病	5.75%	不整脈	4.45%	人工透析	4.00%	パーキンソン病	2.98%	関節疾患	2.86%
新地町	人工透析	6.82%	不整脈	5.75%	糖尿病	5.17%	骨折	4.81%	関節疾患	4.75%
飯館村	不整脈	4.96%	脳梗塞	4.49%	関節疾患	3.79%	糖尿病	3.79%	骨折	3.56%
福島県	人工透析	5.18%	不整脈	4.59%	糖尿病	4.21%	関節疾患	3.99%	骨折	3.84%
全国	骨折	4.66%	人工透析	4.60%	不整脈	4.27%	関節疾患	3.95%	糖尿病	3.94%

※疾病名が長い次の4疾病は、略称表示としています。人工透析：慢性腎臓病（透析あり）、COPD：慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病：慢性腎臓病（透析なし）、非定型抗酸菌症：非定型（非結核性）抗酸菌症

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（細小分類）」 令和4年度

市町村別細小分類医療費上位5位（入院）

	1位		2位		3位		4位		5位	
福島市	骨折	7.43%	脳梗塞	5.59%	関節疾患	4.21%	肺炎	3.79%	骨粗しょう症	2.78%
会津若松市	骨折	8.38%	脳梗塞	4.71%	不整脈	3.26%	肺炎	2.93%	関節疾患	2.84%
郡山市	骨折	7.49%	脳梗塞	4.89%	人工透析	3.64%	関節疾患	3.47%	不整脈	2.89%
いわき市	脳梗塞	5.77%	骨折	5.74%	人工透析	4.24%	認知症	3.04%	関節疾患	2.67%
白河市	骨折	6.90%	人工透析	4.73%	脳梗塞	4.07%	肺炎	3.60%	関節疾患	3.56%
須賀川市	骨折	7.47%	脳梗塞	5.69%	統合失調症	3.83%	狭心症	3.59%	人工透析	3.24%
喜多方市	骨折	6.57%	脳梗塞	5.68%	統合失調症	3.78%	関節疾患	3.46%	肺炎	3.35%
相馬市	骨折	8.13%	肺炎	5.22%	関節疾患	3.69%	脳梗塞	2.83%	統合失調症	2.78%
二本松市	骨折	7.03%	脳梗塞	5.79%	関節疾患	2.91%	不整脈	2.48%	統合失調症	2.36%
田村市	骨折	7.99%	脳梗塞	7.63%	人工透析	3.50%	肺炎	3.11%	不整脈	2.56%
南相馬市	骨折	6.67%	脳梗塞	4.94%	肺炎	3.47%	関節疾患	2.98%	不整脈	2.92%
伊達市	骨折	8.03%	脳梗塞	5.20%	統合失調症	4.15%	肺炎	4.03%	関節疾患	3.53%
本宮市	骨折	8.02%	統合失調症	3.60%	肺炎	3.58%	人工透析	3.34%	脳梗塞	3.33%
桑折町	骨折	9.18%	脳梗塞	4.39%	肺炎	4.12%	関節疾患	4.04%	心臓弁膜症	2.82%
国見町	骨折	8.40%	関節疾患	4.65%	心臓弁膜症	3.19%	大腸がん	2.90%	統合失調症	2.81%
川俣町	骨折	7.93%	脳梗塞	5.62%	認知症	5.28%	肺炎	3.48%	統合失調症	3.29%
大玉村	骨折	10.28%	脳梗塞	4.65%	肺炎	4.56%	不整脈	3.33%	統合失調症	3.21%
鏡石町	骨折	7.71%	脳梗塞	5.89%	関節疾患	4.28%	統合失調症	4.03%	胃がん	3.19%
天栄村	骨折	8.67%	脳梗塞	4.68%	心臓弁膜症	4.27%	狭心症	3.91%	肺炎	3.64%
下郷町	骨折	6.07%	脳梗塞	4.42%	心臓弁膜症	4.11%	胃がん	3.73%	不整脈	3.68%
檜枝岐村	関節疾患	10.25%	骨折	8.58%	間質性肺炎	6.10%	胆石症	5.07%	うつ病	4.98%
只見町	骨折	10.45%	関節疾患	6.14%	不整脈	4.46%	脳梗塞	4.39%	人工透析	3.24%
南会津町	骨折	7.02%	関節疾患	5.08%	不整脈	3.60%	脳梗塞	3.40%	統合失調症	2.99%
北塩原村	不整脈	7.26%	骨折	5.31%	関節疾患	3.43%	脳出血	3.23%	脳梗塞	2.73%
西会津町	骨折	10.00%	関節疾患	6.89%	肺がん	3.45%	脳梗塞	3.43%	クモ膜下出血	2.74%
磐梯町	骨折	5.36%	関節疾患	4.95%	胃がん	4.44%	不整脈	4.04%	脳梗塞	2.99%
猪苗代町	骨折	8.64%	脳梗塞	4.64%	肺炎	3.82%	不整脈	3.76%	関節疾患	2.92%
会津坂下町	骨折	8.82%	脳梗塞	5.77%	関節疾患	5.31%	肺炎	4.14%	不整脈	3.62%
湯川村	骨折	11.71%	脳梗塞	5.92%	肺炎	5.62%	関節疾患	2.67%	狭心症	2.48%
柳津町	脳梗塞	8.08%	骨折	7.52%	関節疾患	6.06%	肺炎	3.26%	狭心症	2.69%
三島町	不整脈	7.41%	胃がん	3.97%	人工透析	3.44%	骨折	3.34%	COPD	3.22%
金山町	骨折	9.10%	脳梗塞	7.29%	関節疾患	5.38%	不整脈	3.69%	肺炎	3.23%
昭和村	骨折	8.29%	不整脈	5.81%	間質性肺炎	4.93%	関節疾患	4.92%	脳梗塞	4.40%
会津美里町	骨折	7.29%	脳梗塞	5.35%	関節疾患	4.34%	肺炎	2.98%	不整脈	2.61%
西郷村	骨折	8.10%	脳梗塞	5.48%	関節疾患	3.84%	不整脈	3.69%	統合失調症	2.62%
泉崎村	骨折	8.01%	脳梗塞	4.63%	大腸がん	3.97%	脳出血	3.85%	不整脈	3.45%
中島村	脳梗塞	8.05%	不整脈	5.10%	骨折	5.00%	心臓弁膜症	4.73%	関節疾患	3.98%
矢吹町	骨折	13.24%	関節疾患	7.50%	脳梗塞	4.65%	人工透析	3.01%	肺炎	2.69%
棚倉町	人工透析	8.07%	骨折	7.17%	脳梗塞	7.00%	関節疾患	3.97%	不整脈	2.92%
矢祭町	脳梗塞	11.03%	骨折	7.51%	肺炎	5.89%	不整脈	3.87%	胃がん	3.45%
塙町	骨折	8.20%	脳梗塞	5.99%	人工透析	3.75%	大腸がん	3.13%	不整脈	2.94%
鮫川村	脳梗塞	10.48%	骨折	8.46%	大動脈瘤	4.84%	統合失調症	4.54%	関節疾患	3.13%
石川町	骨折	9.04%	脳梗塞	5.08%	狭心症	3.05%	関節疾患	2.81%	不整脈	2.68%
玉川村	脳梗塞	8.09%	関節疾患	5.69%	骨折	5.63%	肺炎	4.17%	不整脈	3.86%
平田村	脳梗塞	7.80%	肺炎	4.27%	骨折	4.14%	うつ病	3.28%	不整脈	2.84%
浅川町	骨折	6.68%	脳梗塞	3.87%	肺炎	3.62%	パーキンソン病	3.03%	肺がん	2.65%
古殿町	骨折	12.05%	脳梗塞	6.52%	心臓弁膜症	3.06%	不整脈	2.93%	関節疾患	2.87%
三春町	脳梗塞	6.79%	骨折	6.26%	人工透析	5.01%	統合失調症	3.91%	関節疾患	3.25%
小野町	骨折	7.22%	肺炎	4.25%	脳梗塞	3.97%	人工透析	2.95%	不整脈	2.18%
広野町	骨折	6.01%	心臓弁膜症	4.58%	脳梗塞	3.75%	統合失調症	3.30%	関節疾患	2.49%
檜葉町	脳梗塞	10.34%	骨折	7.93%	不整脈	3.52%	肺炎	2.51%	胆石症	2.45%
富岡町	骨折	6.85%	脳梗塞	6.32%	人工透析	4.31%	関節疾患	3.37%	統合失調症	2.93%
川内村	脳梗塞	7.52%	不整脈	5.71%	関節疾患	5.31%	骨折	5.15%	肺炎	4.53%
大熊町	骨折	6.97%	脳梗塞	4.98%	大動脈瘤	4.65%	大腸がん	3.35%	不整脈	2.67%
双葉町	脳梗塞	7.70%	骨折	7.13%	不整脈	2.74%	パーキンソン病	2.73%	肺がん	2.14%
浪江町	骨折	6.93%	脳梗塞	5.72%	関節疾患	3.09%	心臓弁膜症	3.08%	不整脈	2.88%
葛尾村	人工透析	7.38%	骨折	7.15%	肺炎	4.23%	パーキンソン病	3.91%	不整脈	3.27%
新地町	骨折	8.17%	心臓弁膜症	5.74%	関節疾患	5.08%	不整脈	4.44%	人工透析	4.04%
飯館村	脳梗塞	8.74%	骨折	7.05%	肺炎	4.14%	関節疾患	3.25%	骨粗しょう症	3.22%
福島県	骨折	7.29%	脳梗塞	5.33%	関節疾患	3.38%	肺炎	3.10%	人工透析	2.83%
全国	骨折	8.42%	脳梗塞	5.37%	関節疾患	3.51%	不整脈	3.17%	人工透析	2.79%

※疾病名が長い次の4疾病は、略称表示としています。人工透析：慢性腎臓病（透析あり）、COPD：慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病：慢性腎臓病（透析なし）、非定型抗酸菌症：非定型（非結核性）抗酸菌症

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（細小分類）」 令和4年度

市町村別細小分類医療費上位5位（入院外）

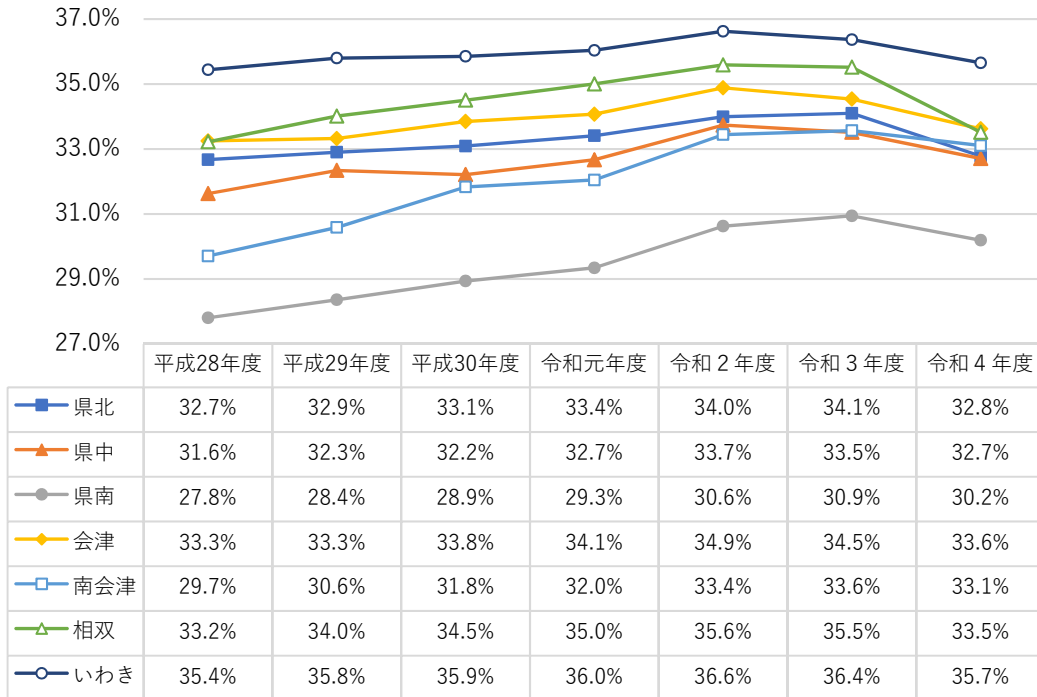
	1位		2位		3位		4位		5位	
福島市	糖尿病	7.53%	人工透析	6.81%	高血圧症	6.78%	不整脈	6.67%	関節疾患	4.57%
会津若松市	人工透析	9.69%	高血圧症	6.89%	糖尿病	6.82%	不整脈	6.65%	関節疾患	3.85%
郡山市	糖尿病	7.93%	人工透析	7.66%	高血圧症	6.19%	不整脈	6.01%	関節疾患	4.85%
いわき市	人工透析	9.05%	糖尿病	7.90%	高血圧症	6.51%	不整脈	5.50%	関節疾患	4.69%
白河市	糖尿病	7.88%	人工透析	7.72%	不整脈	6.13%	高血圧症	6.09%	関節疾患	4.87%
須賀川市	人工透析	9.62%	高血圧症	8.19%	糖尿病	7.22%	不整脈	5.20%	関節疾患	4.13%
喜多方市	人工透析	7.52%	不整脈	6.78%	糖尿病	6.46%	高血圧症	6.25%	関節疾患	4.98%
相馬市	糖尿病	8.62%	人工透析	7.60%	高血圧症	6.70%	不整脈	6.60%	関節疾患	4.69%
二本松市	糖尿病	7.62%	不整脈	7.59%	高血圧症	6.84%	人工透析	6.75%	関節疾患	4.10%
田村市	高血圧症	7.42%	糖尿病	6.92%	不整脈	6.11%	関節疾患	4.62%	人工透析	4.19%
南相馬市	糖尿病	8.57%	不整脈	6.98%	高血圧症	5.73%	人工透析	5.69%	関節疾患	5.41%
伊達市	人工透析	8.85%	高血圧症	7.93%	糖尿病	7.44%	不整脈	7.09%	関節疾患	3.85%
本宮市	糖尿病	8.45%	高血圧症	6.61%	不整脈	6.33%	人工透析	5.79%	関節疾患	4.30%
桑折町	人工透析	11.00%	高血圧症	7.34%	不整脈	6.96%	糖尿病	6.94%	関節疾患	3.81%
国見町	不整脈	7.89%	糖尿病	7.70%	人工透析	7.01%	高血圧症	4.73%	関節疾患	3.98%
川俣町	人工透析	7.74%	不整脈	6.62%	糖尿病	6.35%	高血圧症	6.35%	骨粗しょう症	4.55%
大玉村	不整脈	7.58%	糖尿病	7.39%	前立腺がん	5.15%	高血圧症	5.00%	肺がん	4.72%
鏡石町	人工透析	9.88%	糖尿病	8.19%	高血圧症	7.42%	不整脈	4.66%	肺がん	3.73%
天栄村	高血圧症	8.27%	糖尿病	6.28%	前立腺がん	5.83%	不整脈	4.88%	人工透析	4.27%
下郷町	高血圧症	8.58%	不整脈	7.90%	人工透析	7.75%	糖尿病	6.19%	脂質異常症	3.34%
檜枝岐村	高血圧症	16.14%	不整脈	11.94%	糖尿病	9.06%	関節疾患	4.89%	逆流性食道炎	2.84%
只見町	不整脈	7.93%	糖尿病	7.66%	高血圧症	6.62%	人工透析	5.72%	関節疾患	5.22%
南会津町	不整脈	8.17%	糖尿病	6.92%	高血圧症	6.70%	関節疾患	3.81%	骨粗しょう症	3.76%
北塩原村	人工透析	8.39%	高血圧症	8.22%	不整脈	7.90%	前立腺がん	5.77%	糖尿病	4.52%
西会津町	不整脈	8.78%	人工透析	6.82%	糖尿病	6.05%	高血圧症	5.49%	関節疾患	4.82%
磐梯町	高血圧症	10.63%	糖尿病	9.57%	不整脈	8.38%	人工透析	7.69%	前立腺がん	5.32%
猪苗代町	糖尿病	8.38%	不整脈	7.67%	高血圧症	7.05%	脂質異常症	5.71%	関節疾患	3.53%
会津坂下町	高血圧症	8.36%	不整脈	7.48%	糖尿病	6.77%	関節疾患	5.97%	人工透析	4.41%
湯川村	人工透析	17.86%	糖尿病	5.98%	高血圧症	5.83%	不整脈	4.76%	肝がん	4.66%
柳津町	不整脈	7.77%	糖尿病	7.00%	高血圧症	6.40%	関節疾患	4.89%	人工透析	4.30%
三島町	不整脈	10.15%	糖尿病	5.76%	腎臓がん	5.43%	骨粗しょう症	5.10%	高血圧症	4.41%
金山町	不整脈	11.47%	高血圧症	6.66%	骨粗しょう症	4.99%	糖尿病	4.79%	関節疾患	3.98%
昭和村	不整脈	10.38%	高血圧症	7.33%	糖尿病	5.84%	人工透析	5.39%	関節疾患	4.64%
会津美里町	高血圧症	7.13%	糖尿病	6.48%	不整脈	6.24%	人工透析	5.46%	関節疾患	4.67%
西郷村	糖尿病	10.57%	人工透析	8.79%	高血圧症	5.64%	不整脈	5.22%	関節疾患	4.63%
泉崎村	糖尿病	8.68%	高血圧症	8.06%	不整脈	7.78%	人工透析	7.10%	関節疾患	4.62%
中島村	人工透析	9.06%	糖尿病	8.49%	不整脈	8.27%	高血圧症	7.50%	骨粗しょう症	7.26%
矢吹町	糖尿病	8.78%	高血圧症	6.63%	人工透析	6.39%	不整脈	6.06%	関節疾患	4.56%
棚倉町	糖尿病	8.11%	関節疾患	7.17%	高血圧症	7.12%	不整脈	6.46%	人工透析	4.45%
矢祭町	糖尿病	8.59%	高血圧症	7.56%	不整脈	7.05%	関節疾患	5.52%	非定型抗酸菌症	4.54%
塙町	関節疾患	7.38%	不整脈	7.09%	糖尿病	6.79%	高血圧症	5.14%	肺がん	4.55%
鮫川村	糖尿病	10.67%	不整脈	7.63%	高血圧症	6.47%	関節疾患	4.26%	前立腺がん	3.41%
石川町	人工透析	7.23%	高血圧症	7.11%	糖尿病	6.95%	不整脈	6.82%	関節疾患	3.94%
玉川村	糖尿病	9.65%	高血圧症	8.66%	人工透析	6.06%	不整脈	5.38%	関節疾患	3.11%
平田村	人工透析	10.17%	関節疾患	6.82%	糖尿病	6.68%	高血圧症	5.71%	不整脈	5.42%
浅川町	糖尿病	7.88%	高血圧症	7.71%	関節疾患	6.34%	不整脈	5.61%	人工透析	5.21%
古殿町	糖尿病	8.09%	不整脈	7.72%	高血圧症	6.34%	関節疾患	4.31%	前立腺がん	4.13%
三春町	糖尿病	8.41%	人工透析	6.98%	不整脈	5.79%	高血圧症	5.44%	関節疾患	4.97%
小野町	人工透析	7.90%	糖尿病	6.64%	不整脈	6.57%	高血圧症	6.29%	関節疾患	5.04%
広野町	人工透析	11.60%	糖尿病	9.25%	高血圧症	6.57%	不整脈	4.83%	骨粗しょう症	4.47%
檜葉町	糖尿病	11.17%	不整脈	7.03%	高血圧症	6.88%	関節疾患	5.39%	人工透析	4.85%
富岡町	糖尿病	9.21%	高血圧症	6.24%	人工透析	5.85%	不整脈	5.53%	関節疾患	4.77%
川内村	糖尿病	8.61%	高血圧症	6.24%	不整脈	5.69%	関節疾患	5.26%	骨粗しょう症	3.27%
大熊町	糖尿病	10.37%	不整脈	6.96%	関節疾患	6.02%	高血圧症	5.95%	前立腺がん	4.24%
双葉町	糖尿病	10.78%	不整脈	7.72%	高血圧症	6.36%	関節疾患	5.10%	骨粗しょう症	4.26%
浪江町	糖尿病	9.19%	不整脈	6.61%	高血圧症	5.53%	人工透析	4.89%	関節疾患	4.20%
葛尾村	糖尿病	9.03%	不整脈	5.16%	関節疾患	4.57%	脂質異常症	4.35%	慢性腎臓病	3.98%
新地町	人工透析	10.32%	糖尿病	10.09%	不整脈	7.40%	高血圧症	5.05%	関節疾患	4.32%
飯館村	不整脈	7.72%	糖尿病	6.96%	高血圧症	5.63%	人工透析	5.53%	関節疾患	4.30%
福島県	糖尿病	7.73%	人工透析	7.49%	高血圧症	6.65%	不整脈	6.35%	関節疾患	4.59%
全国	糖尿病	7.44%	人工透析	6.56%	高血圧症	5.85%	不整脈	5.47%	関節疾患	4.42%

※疾病名が長い次の4疾病は、略称表示としています。人工透析：慢性腎臓病（透析あり）、COPD：慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病：慢性腎臓病（透析なし）、非定型抗酸菌症：非定型（非結核性）抗酸菌症

資料：KDBシステムデータ「疾病別医療費分析（細小分類）」 令和4年度

巻末資料 第3章3 介護認定に関すること

要介護（要支援）認定率（圏域別）（75歳以上） [本編 P.41 図表] 3-3-1]

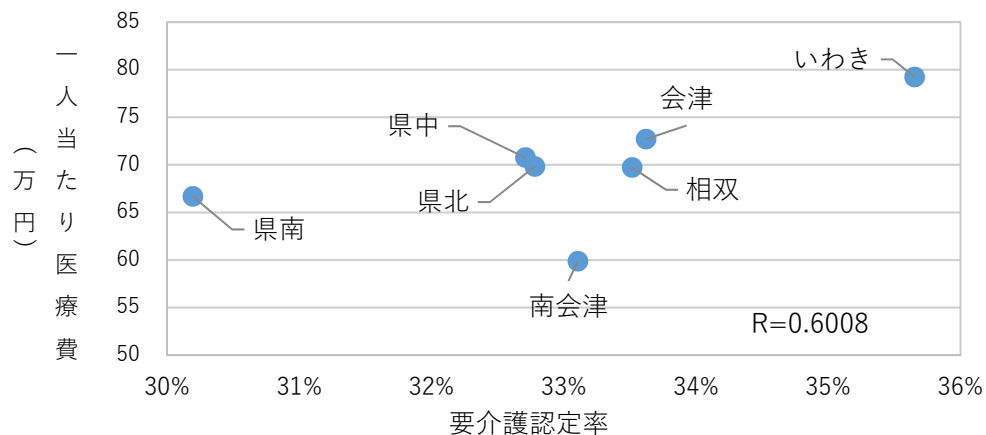


認定者数（人）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
県北	23,632	24,087	24,658	25,007	25,098	25,240	25,068
県中	22,166	22,857	23,181	23,668	24,139	24,205	24,394
県南	5,762	5,901	6,066	6,151	6,308	6,389	6,407
会津	14,819	14,818	15,072	14,992	14,964	14,750	14,539
南会津	1,983	2,027	2,101	2,068	2,091	2,058	2,039
相双	9,496	9,687	9,954	10,073	10,051	10,018	9,782
いわき	16,915	17,294	17,698	17,891	17,978	17,918	18,164

被保険者数（人）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
県北	72,326	73,207	74,511	74,847	73,830	74,016	76,471
県中	70,082	70,673	71,961	72,446	71,550	72,226	74,579
県南	20,723	20,806	20,963	20,961	20,596	20,647	21,219
会津	44,568	44,468	44,529	43,999	42,896	42,706	43,243
南会津	6,675	6,627	6,600	6,453	6,252	6,131	6,159
相双	28,583	28,480	28,849	28,777	28,241	28,205	29,186
いわき	47,729	48,307	49,361	49,645	49,086	49,268	50,947

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告 月報（暫定版）」 各年度末時点（平成28年度～令和4年度）

要介護率と一人当たり医療費の分布（圏域別）（75歳以上） [本編 P.41 図表] 3-3-1、図表] 3-3-2]



※一人当たり医療費は、全被保険者とする。

資料：一人当たり医療費・KDBシステムデータ「健康スコアリング（保険者等一覧）」 令和4年度
要介護率………厚生労働省「介護保険事業状況報告 月報（暫定版）」 令和4年度

要介護（要支援）認定率（市町村別）（75歳以上） [本編 P.41 図表] 3-3-1]

上位10市町村

下位10市町村

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
福島市	34.1%	34.1%	33.9%	34.0%	34.7%	34.8%	33.5%
会津若松市	34.4%	34.5%	34.9%	34.6%	35.0%	34.2%	33.5%
郡山市	32.5%	33.0%	32.7%	33.1%	34.1%	33.9%	32.9%
いわき市	35.4%	35.8%	35.9%	36.0%	36.6%	36.4%	35.7%
白河市	29.9%	30.2%	30.6%	30.4%	31.6%	32.4%	31.5%
須賀川市	34.0%	34.8%	34.4%	34.9%	35.5%	34.8%	33.8%
喜多方市	30.7%	31.9%	33.2%	33.9%	35.4%	34.8%	34.0%
相馬市	28.8%	31.0%	31.7%	33.4%	34.9%	34.4%	32.5%
二本松市	30.3%	31.6%	32.1%	32.2%	32.8%	33.2%	31.8%
田村市	30.2%	31.1%	31.8%	32.8%	35.0%	34.6%	34.3%
南相馬市	27.5%	28.6%	29.7%	30.3%	31.3%	33.0%	30.6%
伊達市	33.3%	33.2%	33.3%	34.3%	34.5%	34.4%	33.5%
本宮市	27.3%	28.2%	28.9%	29.0%	29.3%	29.6%	27.4%
桑折町	29.1%	29.1%	31.3%	32.4%	32.6%	31.7%	29.8%
国見町	29.3%	30.5%	30.4%	31.9%	32.5%	32.9%	31.8%
川俣町	33.6%	33.6%	35.7%	36.4%	36.3%	35.8%	34.7%
大玉村	26.4%	25.7%	27.3%	27.3%	30.0%	30.0%	29.6%
鏡石町	30.8%	29.4%	29.0%	29.9%	31.5%	32.6%	32.4%
天栄村	27.6%	29.6%	31.1%	31.9%	34.5%	33.5%	31.8%
下郷町	29.3%	30.8%	30.3%	29.4%	30.9%	30.6%	31.6%
檜枝岐村	24.0%	24.3%	24.5%	21.0%	19.3%	21.5%	21.1%
只見町	31.8%	32.2%	37.2%	40.2%	42.7%	42.2%	40.2%
南会津町	29.4%	30.2%	30.8%	30.7%	31.8%	32.2%	31.7%
北塩原村	36.5%	34.6%	33.8%	32.6%	34.2%	35.3%	34.9%
西会津町	31.4%	30.8%	28.9%	29.5%	30.4%	30.6%	29.0%
磐梯町	32.8%	33.7%	32.8%	36.3%	38.1%	40.2%	38.1%
猪苗代町	38.0%	32.4%	32.5%	32.8%	33.9%	33.4%	32.4%
会津坂下町	33.5%	34.7%	35.1%	35.1%	36.3%	36.5%	36.3%
湯川村	34.4%	36.0%	35.2%	36.5%	36.3%	35.5%	33.4%
柳津町	30.0%	26.6%	28.5%	29.2%	30.2%	28.5%	28.9%
三島町	33.8%	33.6%	39.0%	37.2%	36.2%	34.7%	33.9%
金山町	30.1%	29.9%	29.0%	30.3%	30.7%	32.5%	32.4%
昭和村	25.1%	27.6%	31.9%	33.6%	33.8%	35.7%	34.8%
会津美里町	33.4%	34.1%	34.3%	35.1%	35.7%	36.6%	34.2%
西郷村	29.1%	28.8%	29.6%	30.6%	31.0%	30.8%	29.1%
泉崎村	23.1%	26.7%	26.7%	28.4%	30.0%	30.0%	30.2%
中島村	24.8%	23.2%	24.2%	24.1%	25.1%	25.5%	27.5%
矢吹町	26.2%	26.2%	25.9%	26.5%	27.2%	26.9%	26.7%
棚倉町	26.4%	28.2%	29.1%	29.6%	30.4%	30.0%	28.4%
矢祭町	21.6%	21.7%	21.9%	22.9%	25.1%	25.4%	25.0%
塙町	28.6%	30.2%	32.9%	34.3%	37.3%	38.5%	37.3%
鮫川村	26.9%	27.4%	26.3%	27.1%	28.8%	28.1%	29.5%
石川町	26.2%	27.8%	27.7%	28.9%	28.7%	28.4%	27.0%
玉川村	24.5%	28.6%	28.2%	26.4%	28.8%	28.9%	29.1%
平田村	30.8%	33.8%	31.6%	32.2%	28.4%	27.8%	29.5%
浅川町	23.6%	23.0%	24.9%	23.6%	25.3%	26.1%	25.5%
古殿町	26.7%	28.2%	28.8%	29.6%	30.7%	31.9%	32.6%
三春町	30.1%	29.6%	29.5%	27.7%	27.5%	26.4%	26.0%
小野町	32.7%	33.1%	34.5%	36.3%	42.9%	44.2%	45.3%
広野町	34.1%	36.6%	35.3%	37.3%	37.4%	35.1%	33.6%
檜葉町	33.8%	34.3%	34.7%	35.4%	37.6%	35.4%	33.5%
富岡町	40.4%	39.1%	38.8%	38.4%	37.2%	35.6%	34.8%
川内村	39.4%	40.9%	40.5%	40.3%	39.9%	39.2%	39.9%
大熊町	42.2%	42.1%	42.7%	43.9%	42.6%	41.3%	37.7%
双葉町	44.4%	42.7%	43.7%	42.6%	41.1%	39.8%	38.6%
浪江町	43.0%	44.0%	42.8%	41.7%	42.0%	40.7%	38.8%
葛尾村	46.7%	45.5%	45.8%	44.4%	43.0%	38.9%	34.5%
新地町	35.4%	32.1%	33.0%	33.9%	35.2%	34.3%	32.3%
飯舘村	38.4%	40.2%	40.3%	40.1%	39.8%	38.8%	38.4%
福島県	32.6%	33.0%	33.3%	33.6%	34.4%	34.3%	33.3%
全国	32.1%	31.8%	31.9%	31.9%	32.4%	32.1%	31.3%

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告 月報（暫定版）」 各年度末時点（平成28年度～令和4年度）

男女別のロコモティブシンドローム原因疾患医療費 [本編 P.42 図表] 3-3-3]

(円)

性別/年齢		ロコモティブシンドローム原因疾患の医療費					
		股関節症	膝関節症	脊柱管狭窄症	骨粗しょう症	骨粗しょう症に関連する骨折	サルコペニア
男性	65-69歳	3,121,918	7,833,450	5,864,904	253,340	20,893,964	18,499,248
	70-74歳	1,188,330	15,445,968	28,701,756	4,308,188	43,099,698	32,490,402
	75-79歳	75,469,626	296,560,916	303,244,417	19,310,818	267,256,829	91,584,353
	80-84歳	57,636,324	291,840,607	341,170,868	20,298,450	384,682,403	136,943,081
	85-89歳	17,176,246	187,846,074	187,054,440	17,463,542	528,867,556	164,948,821
	90-94歳	7,818,058	64,468,277	62,458,246	15,709,626	457,439,618	131,410,686
	95歳以上	179,250	8,942,860	12,481,932	2,387,940	150,011,744	34,091,100
	小計	162,589,752	872,938,152	940,976,563	79,731,904	1,852,251,812	609,967,691
女性	65-69歳	10,764,296	10,096,386	5,510,822	4,006,730	30,681,228	1,068,070
	70-74歳	8,148,344	17,555,230	8,604,632	12,456,007	67,253,682	13,543,574
	75-79歳	282,406,210	953,936,992	354,009,358	286,574,614	648,744,062	55,009,004
	80-84歳	240,082,194	1,002,693,572	447,998,430	388,288,916	1,212,900,183	138,940,171
	85-89歳	142,521,552	661,485,819	331,205,888	357,344,879	2,126,728,086	261,614,949
	90-94歳	29,125,956	265,453,200	155,106,983	198,356,814	1,845,208,459	253,773,382
	95歳以上	3,119,680	76,826,672	31,055,518	75,286,578	842,245,872	188,735,880
	小計	716,168,232	2,988,047,871	1,333,491,631	1,322,314,538	6,773,761,572	912,685,030
合計		878,757,984	3,860,986,023	2,274,468,194	1,402,046,442	8,626,013,384	1,522,652,721

(円)

性別/年齢		ロコモティブシンドローム原因疾患の一人当たり医療費					
		股関節症	膝関節症	脊柱管狭窄症	骨粗しょう症	骨粗しょう症に関連する骨折	サルコペニア
男性	65-69歳	1,643	4,123	3,087	133	10,997	9,736
	70-74歳	412	5,359	9,959	1,495	14,955	11,274
	75-79歳	1,585	6,229	6,370	406	5,614	1,924
	80-84歳	1,686	8,536	9,979	594	11,252	4,005
	85-89歳	776	8,488	8,453	789	23,898	7,454
	90-94歳	812	6,692	6,483	1,631	47,482	13,640
	95歳以上	77	3,860	5,387	1,031	64,744	14,713
	小計	1,348	7,235	7,799	661	15,351	5,055
女性	65-69歳	7,607	7,135	3,895	2,832	21,683	755
	70-74歳	3,662	7,890	3,867	5,598	30,226	6,087
	75-79歳	5,161	17,434	6,470	5,237	11,856	1,005
	80-84歳	4,989	20,835	9,309	8,068	25,203	2,887
	85-89歳	3,393	15,746	7,884	8,506	50,624	6,227
	90-94歳	1,118	10,189	5,954	7,614	70,828	9,741
	95歳以上	299	7,367	2,978	7,219	80,760	18,097
	小計	3,872	16,154	7,209	7,149	36,620	4,934
合計		2,875	12,633	7,442	4,587	28,224	4,982

資料：レセプトデータ（令和4年4月～令和5年3月診療）

※被保険者数は、被保険者データ 令和4年度末時点（令和5年4月集計）を使用

介護給付費の一人当たり給付費（圏域別） [本編 P.44 図表] 3-3-7]

(円)

	一人当たり 居宅給付費	一人当たり 施設給付費	一人当たり 給付費
県北	14,415	9,910	24,324
県中	13,605	8,994	22,599
県南	11,127	11,247	22,374
会津	12,868	12,990	25,858
南会津	9,250	17,657	26,907
相双	20,730	15,927	36,657
いわき	14,838	7,933	22,771

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（介護）」 令和4年度

介護給付費の一人当たり給付費（市町村別） [本編 P.44 図表] 3-3-7]

(円)

(円)

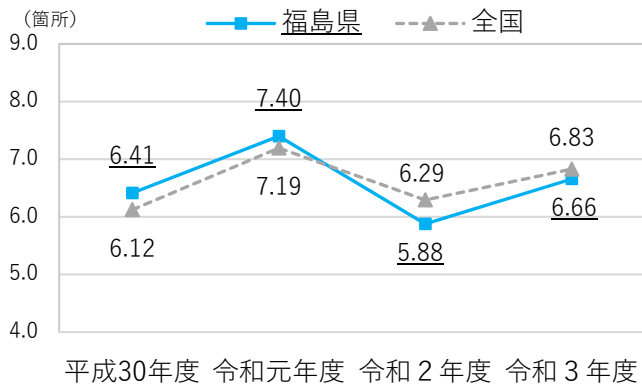
	一人当たり 居宅給付費	一人当たり 施設給付費	一人当たり 給付費		一人当たり 居宅給付費	一人当たり 施設給付費	一人当たり 給付費
福島市	15,462	8,444	23,906	三島町	9,330	28,883	38,213
会津若松市	13,479	10,502	23,980	金山町	14,574	22,010	36,585
郡山市	14,194	7,337	21,530	昭和村	8,481	24,837	33,318
いわき市	14,838	7,933	22,771	会津美里町	13,652	15,323	28,975
白河市	12,200	10,989	23,189	西郷村	10,260	7,793	18,053
須賀川市	13,719	10,831	24,551	泉崎村	9,637	13,229	22,866
喜多方市	11,412	13,611	25,023	中島村	6,996	14,189	21,186
相馬市	12,349	11,571	23,919	矢吹町	11,617	9,285	20,902
二本松市	11,472	12,481	23,953	棚倉町	11,577	13,425	25,002
田村市	13,434	13,160	26,594	矢祭町	7,689	10,430	18,119
南相馬市	13,020	11,428	24,448	塙町	10,913	14,502	25,415
伊達市	15,352	10,814	26,166	鮫川村	9,619	16,867	26,486
本宮市	10,189	10,512	20,701	石川町	11,853	10,365	22,218
桑折町	13,301	12,358	25,659	玉川村	9,864	12,906	22,771
国見町	13,743	14,369	28,111	平田村	9,502	11,142	20,644
川俣町	14,767	13,293	28,060	浅川町	9,067	10,119	19,186
大玉村	9,513	13,128	22,640	古殿町	11,343	16,864	28,207
鏡石町	14,513	11,443	25,957	三春町	11,490	7,791	19,281
天栄村	9,513	12,719	22,231	小野町	15,126	10,888	26,014
下郷町	10,319	15,432	25,751	広野町	9,532	11,920	21,452
檜枝岐村	10,105	19,830	29,935	檜葉町	20,676	19,670	40,346
只見町	10,025	19,066	29,091	富岡町	148,251	73,786	222,037
南会津町	8,561	18,012	26,573	川内村	16,404	15,302	31,705
北塩原村	10,996	11,348	22,345	大熊町	629,230	215,540	844,770
西会津町	16,212	13,964	30,176	双葉町	-	-	-
磐梯町	10,934	19,567	30,501	浪江町	224,628	112,069	336,698
猪苗代町	11,387	12,759	24,145	葛尾村	64,372	21,154	85,526
会津坂下町	13,637	15,438	29,075	新地町	9,771	12,174	21,945
湯川村	13,413	15,868	29,280	飯館村	39,346	54,263	93,610
柳津町	11,443	18,021	29,464	福島県	14,166	10,419	24,586
				全国	15,157	8,570	23,727

※当該資料の被保険者数は国勢調査の人口を使用しているため、避難指示区域については実際の被保険者数と異なる場合があります。一人当たりの給付費が高くなる可能性があることを留意ください。

なお、双葉町は、当該資料に掲載されている被保険者数（人口）が0人のため、「-」を表示しております。

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（介護）」 令和4年度

被保険者千人当たりの通いの場の箇所数



福島県			
	被保険者数 (人)	通いの場の箇所数 (箇所)	被保険者千人当たりの通いの場の箇所数 (箇所)
平成30年度	298,868	1,917	6.41
令和元年度	301,803	2,233	7.40
令和2年度	300,331	1,765	5.88
令和3年度	295,623	1,968	6.66

全国			
	被保険者数 (人)	通いの場の箇所数 (箇所)	被保険者千人当たりの通いの場の箇所数 (箇所)
平成30年度	17,433,867	106,766	6.12
令和元年度	17,899,437	128,768	7.19
令和2年度	18,095,701	113,882	6.29
令和3年度	18,145,103	123,890	6.83

資料：厚生労働省「介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況に関する調査結果」（平成30年度～令和3年度）

※被保険者数は、厚生労働省「後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告（厚生労働省保険局）市区町村別データ」（平成30年度～令和3年度）を参照

通いの場について（市町村別）

	被保険者数 (人)	通いの場の箇所数 (箇所)	参加者数* (人)	参加率 (%)	被保険者千人当たりの通いの場の箇所数 (箇所)
福島市	42,519	142	2,315	5.44%	3.34
会津若松市	18,551	61	1,022	5.51%	3.29
郡山市	41,449	241	3,950	9.53%	5.81
いわき市	49,780	409	7,847	15.76%	8.22
白河市	8,824	50	790	8.95%	5.67
須賀川市	10,241	39	437	4.27%	3.81
喜多方市	8,996	8	66	0.73%	0.89
相馬市	5,493	26	326	5.93%	4.73
二本松市	9,064	32	463	5.11%	3.53
田村市	6,783	35	253	3.73%	5.16
南相馬市	10,565	29	375	3.55%	2.74
伊達市	11,136	108	1,049	9.42%	9.70
本宮市	4,145	53	746	18.00%	12.79
桑折町	2,333	17	215	9.22%	7.29
国見町	1,903	18	176	9.25%	9.46
川俣町	2,725	48	621	22.79%	17.61
大玉村	1,044	22	276	26.44%	21.07
鏡石町	1,674	12	226	13.50%	7.17
天栄村	915	4	40	4.37%	4.37
下郷町	1,369	22	184	13.44%	16.07
檜枝岐村	119	1	6	5.04%	8.40
只見町	1,207	16	279	23.12%	13.26
南会津町	3,562	5	49	1.38%	1.40
北塩原村	462	15	250	54.11%	32.47
西会津町	1,626	44	666	40.96%	27.06
磐梯町	635	15	238	37.48%	23.62
猪苗代町	2,765	21	243	8.79%	7.59
会津坂下町	2,870	24	340	11.85%	8.36
湯川村	555	22	307	55.32%	39.64
柳津町	834	13	117	14.03%	15.59
三島町	457	14	310	67.83%	30.63
金山町	744	5	20	2.69%	6.72
昭和村	438	1	4	0.91%	2.28
会津美里町	3,965	25	260	6.56%	6.31
西郷村	2,284	10	126	5.52%	4.38
泉崎村	978	1	5	0.51%	1.02
中島村	764	5	51	6.68%	6.54
矢吹町	2,519	5	49	1.95%	1.98
棚倉町	2,236	17	232	10.38%	7.60
矢祭町	1,126	2	25	2.22%	1.78
塙町	1,695	25	307	18.11%	14.75
鯉川村	641	15	291	45.40%	23.40
石川町	2,770	30	287	10.36%	10.83
玉川村	977	20	200	20.47%	20.47
平田村	950	20	239	25.16%	21.05
浅川町	1,115	27	437	39.19%	24.22
古殿町	1,043	11	74	7.09%	10.55
三春町	2,822	39	768	27.21%	13.82
小野町	1,796	12	205	11.41%	6.68
広野町	680	11	101	14.85%	16.18
楢葉町	1,139	25	346	30.38%	21.95
富岡町	1,840	21	366	19.89%	11.41
川内村	584	5	40	6.85%	8.56
大熊町	1,244	12	115	9.24%	9.65
双葉町	1,050	2	20	1.90%	1.90
浪江町	3,026	20	205	6.77%	6.61
葛尾村	288	2	14	4.86%	6.94
新地町	1,304	24	313	24.00%	18.40
飯館村	1,004	10	210	20.92%	9.96
福島県	295,623	1,968	29,492	9.98%	6.66
全国	18,145,103	123,890	1,973,552	10.88%	6.83

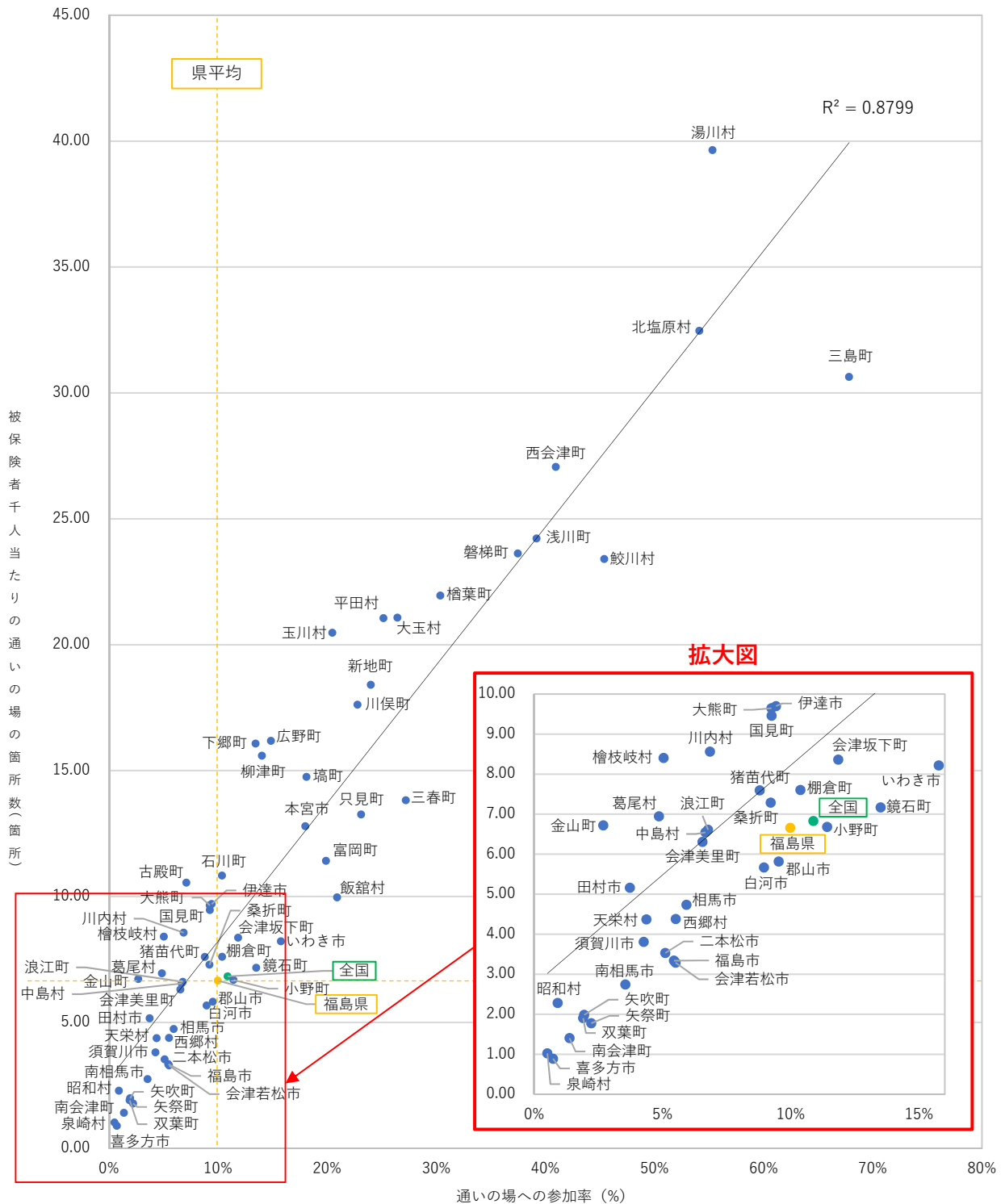
※参加者数は実人数です。

資料：厚生労働省「令和3年度 介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況（令和3年度実施分）に関する調査結果」令和3年度

※被保険者数は、厚生労働省「後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告（厚生労働省保険局）市区町村別データ」令和3年度を参照

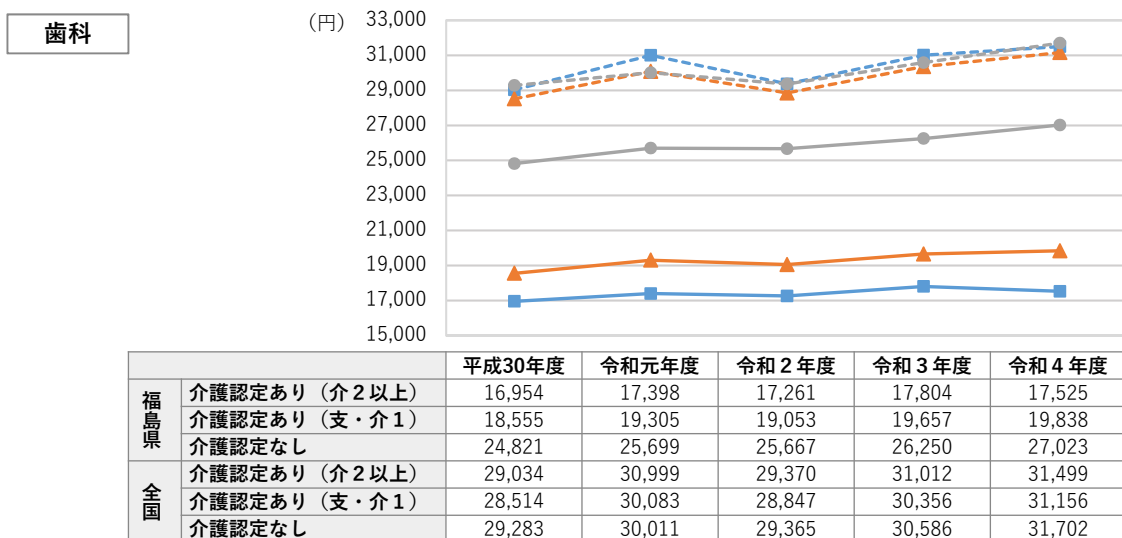
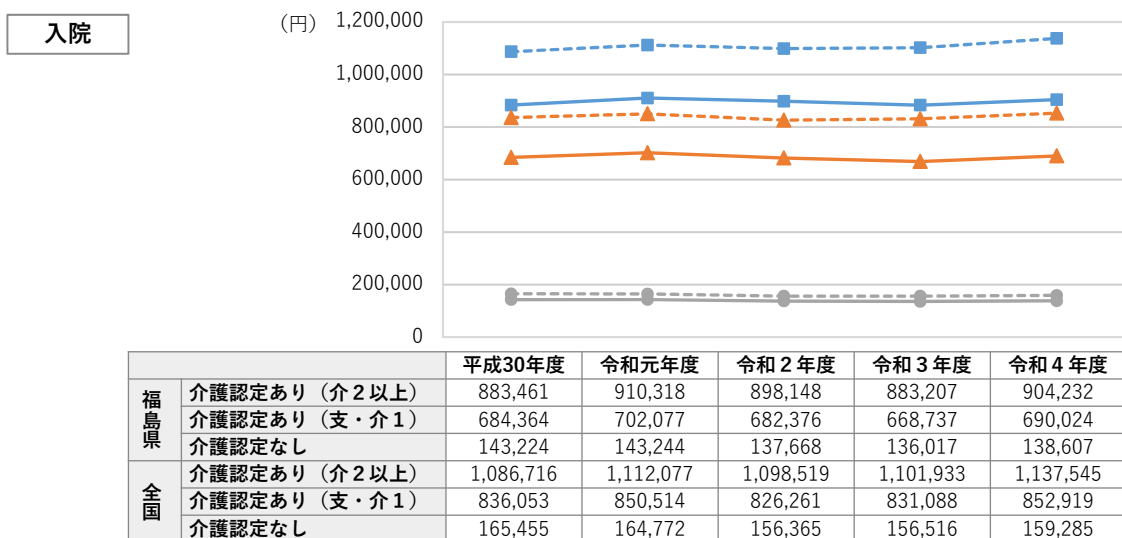
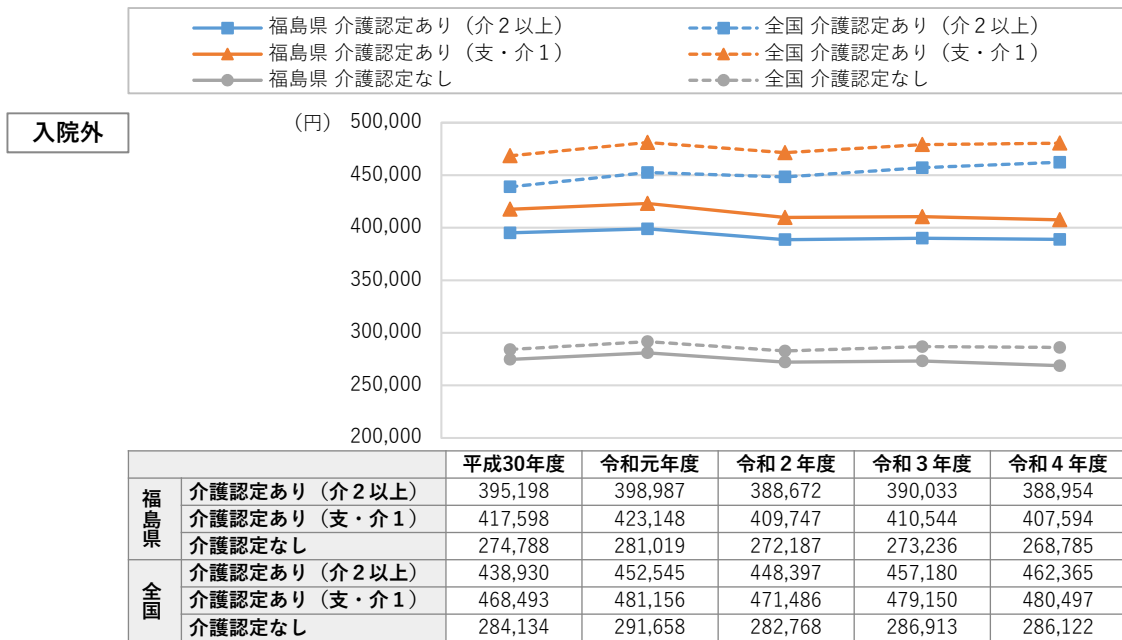
通いの場のクロス分析

参加率×被保険者千人当たりの通いの場の箇所数



資料：厚生労働省「令和3年度介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況（令和3年度実施分）に関する調査結果」令和3年度

要介護度別 一人当たり医療費（介護・医療のクロス分析）



資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（介護）」（平成30年度～令和4年度）

疾病別要介護認定者数

福島県		(人)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
糖尿病	22,581	23,263	23,369	23,818	24,333	
高血圧症	63,481	64,848	63,950	63,829	63,992	
脂質異常症	33,079	34,567	34,712	35,315	36,167	
心臓病	70,610	72,111	71,342	70,935	70,996	
脳疾患	29,079	28,697	27,479	26,613	25,439	
がん	11,751	12,206	12,238	12,417	12,527	
筋・骨格	59,682	60,677	60,011	60,210	60,469	
精神	44,381	44,549	43,877	43,644	43,016	

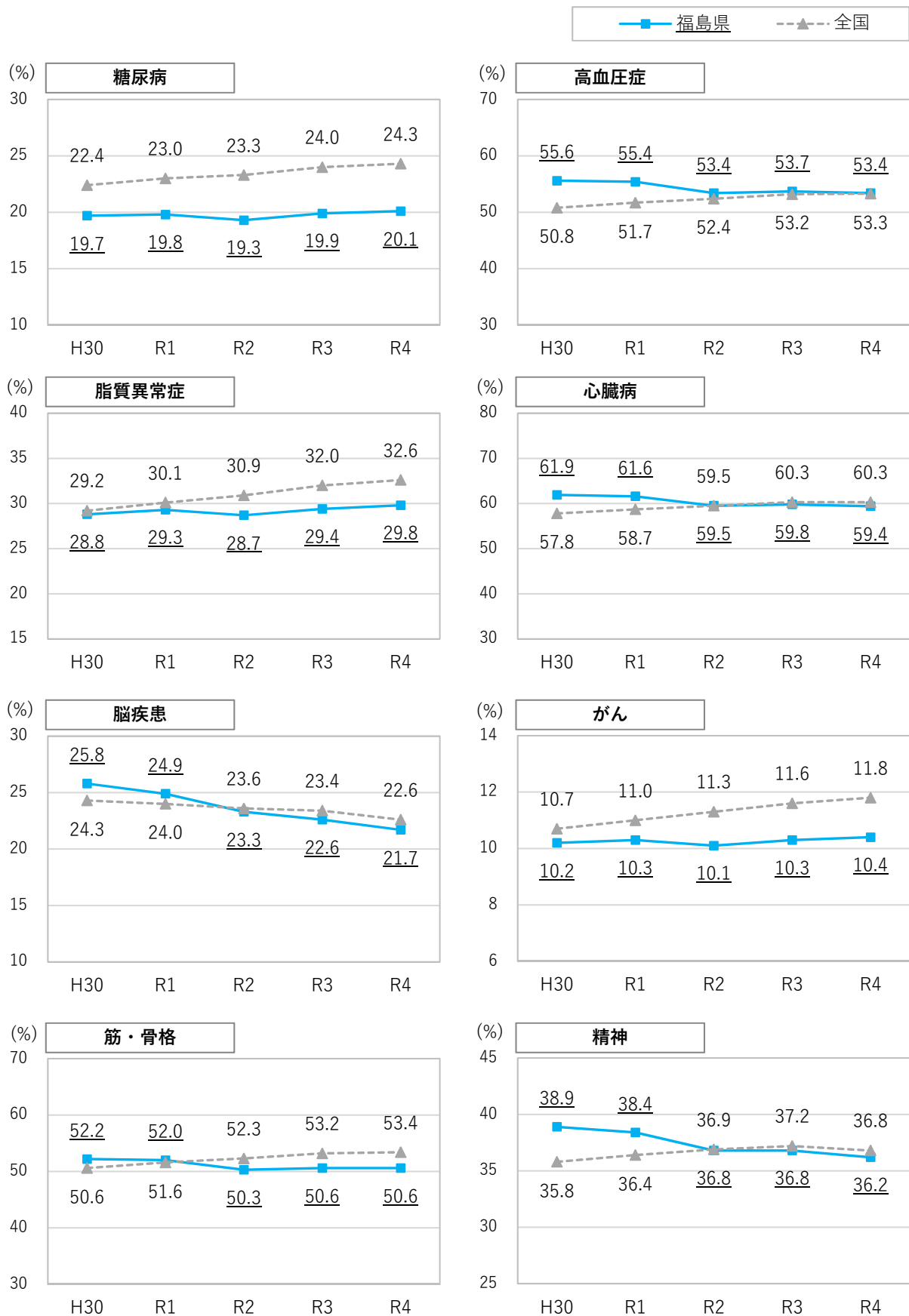
全国		(人)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
糖尿病	1,470,196	1,537,914	1,633,023	1,671,812	1,712,613	
高血圧症	3,318,793	3,472,146	3,642,081	3,690,454	3,744,672	
脂質異常症	1,915,551	2,036,238	2,170,776	2,236,475	2,308,216	
心臓病	3,770,674	3,939,115	4,126,341	4,172,696	4,224,628	
脳疾患	1,563,143	1,587,755	1,627,513	1,599,457	1,568,292	
がん	702,800	739,425	798,740	817,260	837,410	
筋・骨格	3,305,225	3,448,596	3,630,436	3,682,549	3,748,372	
精神	2,339,782	2,437,051	2,554,143	2,562,308	2,569,149	

疾病別要介護認定あり有病状況の推移（全国比較）

		全国以上 (%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
糖尿病	福島県	19.7	19.8	19.3	19.9	20.1
	全国	22.4	23.0	23.3	24.0	24.3
高血圧症	福島県	55.6	55.4	53.4	53.7	53.4
	全国	50.8	51.7	52.4	53.2	53.3
脂質異常症	福島県	28.8	29.3	28.7	29.4	29.8
	全国	29.2	30.1	30.9	32.0	32.6
心臓病	福島県	61.9	61.6	59.5	59.8	59.4
	全国	57.8	58.7	59.5	60.3	60.3
脳疾患	福島県	25.8	24.9	23.3	22.6	21.7
	全国	24.3	24.0	23.6	23.4	22.6
がん	福島県	10.2	10.3	10.1	10.3	10.4
	全国	10.7	11.0	11.3	11.6	11.8
筋・骨格	福島県	52.2	52.0	50.3	50.6	50.6
	全国	50.6	51.6	52.3	53.2	53.4
精神	福島県	38.9	38.4	36.8	36.8	36.2
	全国	35.8	36.4	36.9	37.2	36.8

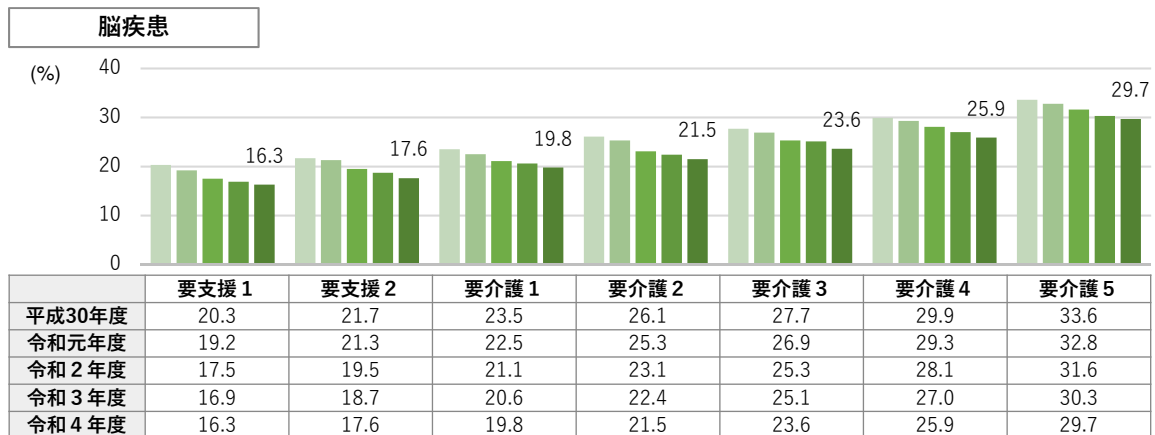
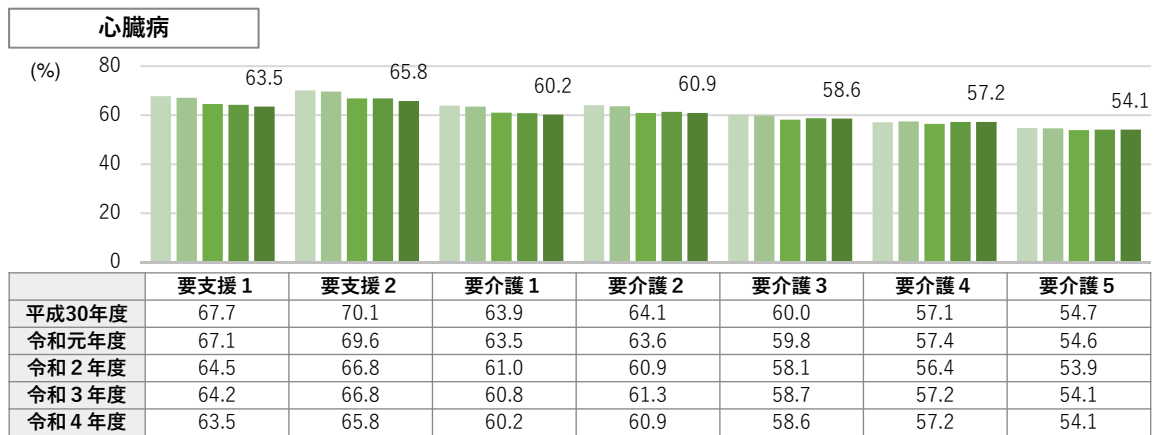
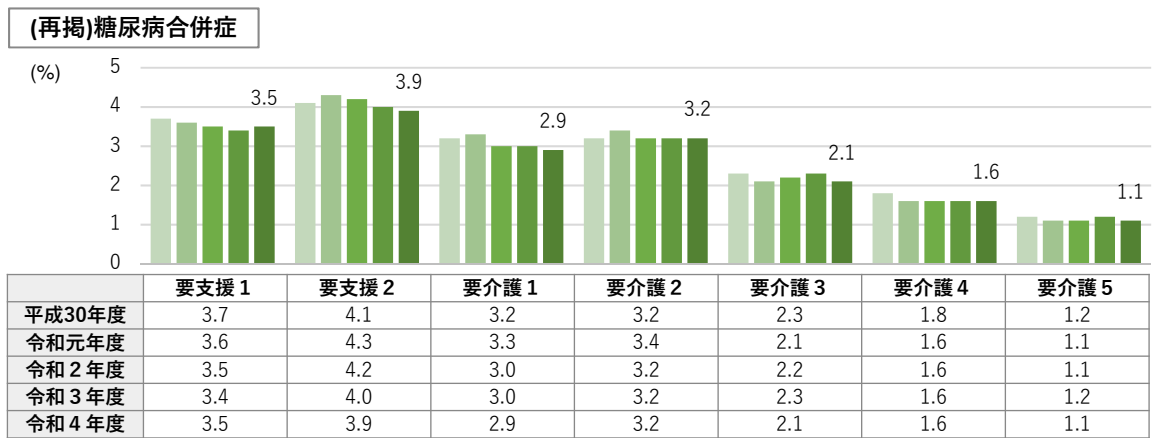
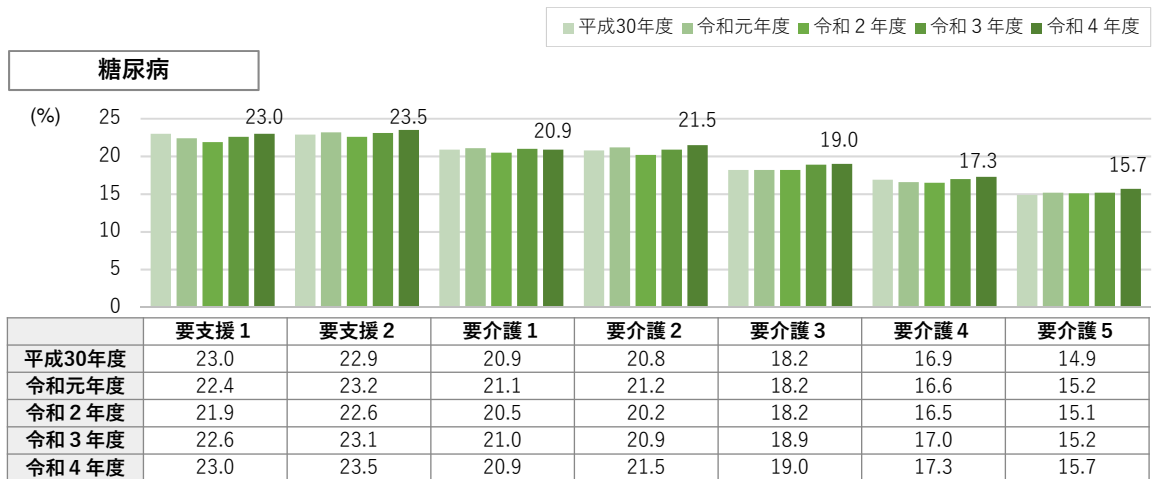
資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

疾病別要介護認定あり有病状況の推移（全国比較）



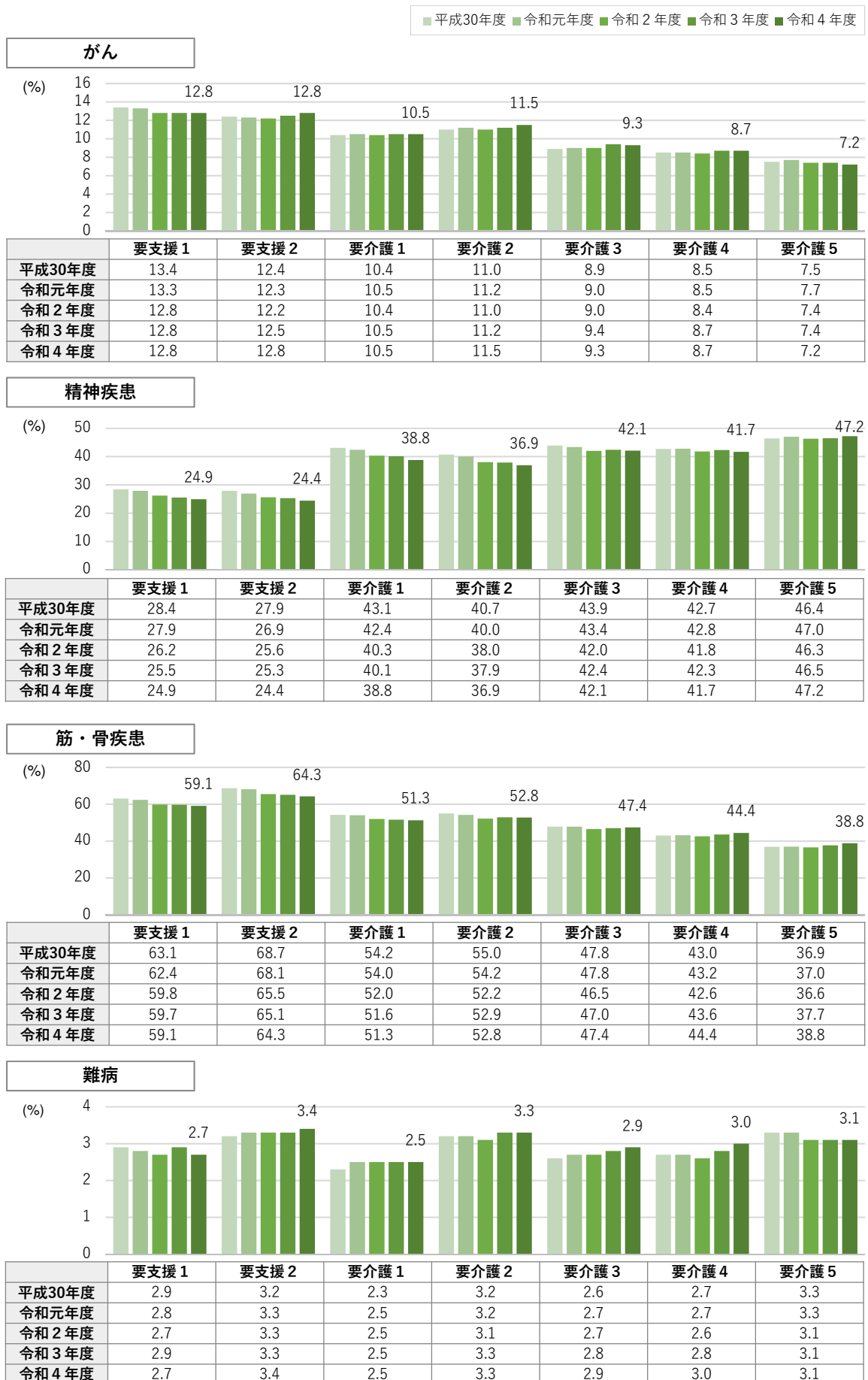
資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

要介護度別有病率の推移



資料：KDBシステムデータ「要介護（支援）者有病状況」（平成30年度～令和4年度）

要介護度別有病率の推移



資料：KDBシステムデータ「要介護（支援）者有病状況」（平成30年度～令和4年度）

要介護度別有病率の1位疾病

(%)

	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	疾病名	有病率	疾病名	有病率	疾病名	有病率	疾病名	有病率	疾病名	有病率	疾病名	有病率	疾病名	有病率	疾病名	有病率
福島市	心臓病	66.2	心臓病	67.6	心臓病	62.3	心臓病	61.6	心臓病	60.1	心臓病	61.5	心臓病	61.0	心臓病	62.9
会津若松市	心臓病	60.0	心臓病	61.0	心臓病	53.8	心臓病	53.5	心臓病	49.7	心臓病	51.2	心臓病	45.9	心臓病	54.3
郡山市	心臓病	61.4	心臓病	63.5	心臓病	59.6	心臓病	62.8	心臓病	60.1	心臓病	57.3	心臓病	53.5	心臓病	60.1
いわき市	心臓病	65.2	心臓病	67.2	心臓病	64.3	心臓病	64.8	心臓病	62.5	心臓病	63.2	心臓病	60.9	心臓病	64.0
白河市	心臓病	66.4	筋・骨疾患	63.3	心臓病	55.8	心臓病	56.7	心臓病	55.7	心臓病	48.4	心臓病	41.3	心臓病	55.5
須賀川市	心臓病	66.3	心臓病	68.7	心臓病	63.0	心臓病	64.4	心臓病	61.2	心臓病	56.3	心臓病	56.1	心臓病	62.5
喜多方市	筋・骨疾患	58.3	筋・骨疾患	62.8	心臓病	55.0	心臓病	52.4	心臓病	57.9	心臓病	54.7	精神疾患	48.7	心臓病	55.2
相馬市	心臓病	68.9	心臓病	69.2	心臓病	59.9	心臓病	63.2	心臓病	55.1	心臓病	51.6	心臓病	42.9	心臓病	58.8
二本松市	心臓病	61.3	心臓病	59.8	心臓病	58.2	心臓病	57.5	心臓病	60.0	心臓病	58.1	心臓病	57.0	心臓病	58.6
田村市	筋・骨疾患	64.8	筋・骨疾患	73.8	心臓病	63.4	心臓病	63.3	心臓病	64.9	心臓病	56.4	心臓病	55.0	心臓病	62.7
南相馬市	心臓病	60.4	心臓病	64.3	心臓病	54.7	心臓病	52.5	心臓病	50.1	心臓病	49.9	心臓病	50.5	心臓病	54.8
伊達市	心臓病	66.4	心臓病	66.5	心臓病	61.5	心臓病	60.5	心臓病	60.9	心臓病	61.8	心臓病	55.4	心臓病	61.9
本宮市	心臓病	61.9	心臓病	57.4	心臓病	57.0	心臓病	53.9	心臓病	57.3	心臓病	51.5	心臓病	54.7	心臓病	56.0
桑折町	心臓病	65.8	心臓病	66.7	心臓病	60.5	心臓病	59.1	心臓病	56.3	心臓病	49.1	心臓病	47.6	心臓病	57.1
国見町	心臓病	58.5	筋・骨疾患	61.0	心臓病	56.5	心臓病	60.0	心臓病	50.7	心臓病	52.5	心臓病	49.3	心臓病	54.7
川俣町	心臓病	57.8	筋・骨疾患	67.0	心臓病	57.5	心臓病	62.7	心臓病	53.0	心臓病	65.5	心臓病	55.5	心臓病	59.6
大玉村	心臓病	62.7	筋・骨疾患	59.1	心臓病	55.0	心臓病	54.4	心臓病	46.8	心臓病	42.3	心臓病	28.9	心臓病	49.2
鏡石町	心臓病	64.2	筋・骨疾患	65.2	心臓病	57.8	心臓病	60.9	心臓病	59.7	心臓病	56.9	心臓病	55.3	心臓病	59.5
天栄村	心臓病	61.8	心臓病	76.9	心臓病	64.8	心臓病	61.2	心臓病	52.8	心臓病	62.0	心臓病	57.3	心臓病	62.4
下郷町	心臓病	79.5	筋・骨疾患	80.4	心臓病	71.9	心臓病	73.0	心臓病	74.5	心臓病	63.1	心臓病	63.3	心臓病	72.0
檜枝岐村	心臓病	80.0	筋・骨疾患	74.1	心臓病	42.4	心臓病	90.9	心臓病	13.5	精神疾患	16.5	精神疾患	42.4	心臓病	38.9
只見町	筋・骨疾患	63.5	筋・骨疾患	60.8	心臓病	54.1	心臓病	50.1	筋・骨疾患	43.5	心臓病	50.0	心臓病	45.3	心臓病	51.2
南会津町	心臓病	63.1	筋・骨疾患	69.0	心臓病	51.1	心臓病	49.9	心臓病	61.0	心臓病	64.2	心臓病	58.6	心臓病	57.8
北塩原村	心臓病	59.0	筋・骨疾患	62.6	心臓病	58.9	心臓病	47.8	心臓病	40.6	心臓病	45.2	精神疾患	33.1	心臓病	51.4
西会津町	心臓病	58.8	心臓病	67.4	心臓病	53.0	心臓病	56.4	心臓病	47.7	心臓病	47.8	心臓病	45.7	心臓病	52.7
磐梯町	心臓病	74.9	筋・骨疾患	85.8	心臓病	53.7	筋・骨疾患	59.6	心臓病	45.0	精神疾患	25.4	心臓病	25.5	心臓病	52.8
猪苗代町	筋・骨疾患	65.4	心臓病	67.8	心臓病	61.6	心臓病	56.8	心臓病	56.3	心臓病	56.1	精神疾患	46.8	心臓病	59.0
会津坂下町	心臓病	57.7	心臓病	62.7	心臓病	51.2	心臓病	47.6	心臓病	42.9	心臓病	47.6	心臓病	38.5	心臓病	49.0
湯川村	心臓病	77.6	心臓病	67.7	心臓病	51.5	心臓病	55.1	心臓病	49.4	心臓病	64.7	精神疾患	60.2	心臓病	55.2
柳津町	筋・骨疾患	60.0	心臓病	52.0	心臓病	53.7	心臓病	43.3	心臓病	33.2	心臓病	43.6	心臓病	46.0	心臓病	45.9
三島町	筋・骨疾患	65.5	心臓病	65.5	筋・骨疾患	57.4	心臓病	57.6	心臓病	49.1	心臓病	58.8	心臓病	69.9	心臓病	58.7
金山町	心臓病	66.2	心臓病	72.6	心臓病	54.8	心臓病	58.2	心臓病	69.5	心臓病	62.8	心臓病	68.3	心臓病	62.8
昭和村	心臓病	81.4	心臓病	72.2	心臓病	64.0	心臓病	78.2	心臓病	78.8	心臓病	62.7	心臓病	82.1	心臓病	73.5
会津美里町	筋・骨疾患	63.3	心臓病	68.2	心臓病	59.2	心臓病	57.6	心臓病	53.6	心臓病	57.4	精神疾患	49.7	心臓病	57.5
西郷村	筋・骨疾患	53.3	筋・骨疾患	53.9	心臓病	51.1	心臓病	58.2	心臓病	54.5	心臓病	48.4	心臓病	44.1	心臓病	52.2
泉崎村	心臓病	57.0	筋・骨疾患	65.2	心臓病	59.3	心臓病	62.6	心臓病	53.4	心臓病	54.6	心臓病	47.6	心臓病	56.5
中島村	心臓病	73.1	心臓病	72.1	心臓病	69.2	心臓病	56.1	心臓病	44.6	心臓病	47.9	心臓病	43.1	心臓病	57.9
矢吹町	筋・骨疾患	56.5	筋・骨疾患	61.9	心臓病	56.0	心臓病	60.6	心臓病	50.4	心臓病	54.4	心臓病	48.5	心臓病	55.2
棚倉町	心臓病	56.9	心臓病	67.3	心臓病	54.3	心臓病	59.3	心臓病	52.6	心臓病	49.1	精神疾患	50.1	心臓病	55.6
矢祭町	心臓病	72.4	心臓病	80.1	心臓病	63.6	心臓病	61.1	心臓病	68.2	心臓病	63.5	心臓病	48.6	心臓病	65.6
埴町	心臓病	61.1	筋・骨疾患	64.5	心臓病	53.1	心臓病	54.6	心臓病	50.4	心臓病	32.7	心臓病	42.9	心臓病	52.4
鮫川村	心臓病	68.3	心臓病	62.5	心臓病	44.5	心臓病	47.6	心臓病	50.0	心臓病	52.4	筋・骨疾患	54.1	心臓病	52.3
石川町	心臓病	65.6	心臓病	66.6	心臓病	54.7	心臓病	60.3	心臓病	47.7	心臓病	50.4	心臓病	48.2	心臓病	55.4
玉川村	心臓病	72.6	心臓病	71.9	心臓病	64.4	心臓病	50.0	心臓病	61.0	心臓病	55.9	心臓病	52.6	心臓病	60.1
平田村	心臓病	73.8	心臓病	64.4	心臓病	65.1	心臓病	63.6	心臓病	52.4	心臓病	48.9	心臓病	64.5	心臓病	61.1
浅川町	心臓病	64.4	心臓病	71.0	心臓病	58.2	心臓病	60.3	心臓病	54.9	筋・骨疾患	51.3	心臓病	50.8	心臓病	58.4
古殿町	心臓病	76.6	心臓病	74.3	心臓病	61.8	心臓病	57.8	心臓病	51.5	心臓病	48.6	心臓病	47.5	心臓病	58.1
三春町	筋・骨疾患	67.9	心臓病	65.8	心臓病	63.2	心臓病	62.9	心臓病	61.4	心臓病	53.5	心臓病	50.4	心臓病	60.6
小野町	筋・骨疾患	64.4	心臓病	69.5	心臓病	65.4	心臓病	60.7	心臓病	53.4	心臓病	44.8	心臓病	33.4	心臓病	55.7
広野町	心臓病	70.8	心臓病	72.0	筋・骨疾患	72.6	心臓病	69.8	精神疾患	49.5	心臓病	45.8	精神疾患	42.7	心臓病	58.5
檜葉町	心臓病	59.6	筋・骨疾患	76.0	心臓病	63.2	心臓病	71.2	心臓病	61.3	心臓病	63.8	精神疾患	58.7	心臓病	65.9
富岡町	心臓病	77.2	筋・骨疾患	73.1	心臓病	69.9	心臓病	70.2	心臓病	66.0	心臓病	66.1	心臓病	56.4	心臓病	68.0
川内村	心臓病	63.9	筋・骨疾患	70.6	心臓病	59.5	心臓病	68.2	心臓病	58.7	心臓病	58.5	心臓病	32.9	心臓病	59.7
大熊町	心臓病	67.6	心臓病	71.6	心臓病	67.6	心臓病	67.4	心臓病	69.2	心臓病	63.6	心臓病	70.0	心臓病	68.0
双葉町	心臓病	67.8	心臓病	72.8	心臓病	70.4	心臓病	69.4	心臓病	70.4	心臓病	67.2	精神疾患	65.7	心臓病	69.1
浪江町	心臓病	68.1	筋・骨疾患	70.6	心臓病	65.7	心臓病	65.7	心臓病	63.4	心臓病	61.5	心臓病	57.7	心臓病	64.9
葛尾村	心臓病	68.2	筋・骨疾患	72.1	心臓病	61.5	心臓病	76.5	心臓病	84.5	筋・骨疾患	61.9	心臓病	59.2	心臓病	69.2
新地町	心臓病	71.8	筋・骨疾患	70.7	心臓病	67.0	心臓病	68.6	心臓病	62.5	心臓病	76.8	心臓病	69.6	心臓病	69.7
飯館村	心臓病	73.6	心臓病	75.2	心臓病	60.0	心臓病	74.7	心臓病	71.5	心臓病	56.9	心臓病	47.2	心臓病	66.0
福島県	心臓病	63.5	心臓病	65.8	心臓病	60.2	心臓病	60.9	心臓病	58.6	心臓病	57.2	心臓病	54.1	心臓病	60.2

資料：KDBシステムデータ「要介護（支援）者有病状況」令和4年度

巻末資料 第3章4 高齢者の特性と健康診査結果の概要に関すること

男女別の健康診査受診率（市町村別順位） [本編 P.46 図表) 3-4-4]

	男性			女性			合計		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率
鮫川村	268	135	50.4%	374	158	42.2%	642	293	45.6%
檜枝岐村	54	23	42.6%	74	34	45.9%	128	57	44.5%
西会津町	614	287	46.7%	1,005	357	35.5%	1,619	644	39.8%
金山町	290	127	43.8%	457	150	32.8%	747	277	37.1%
昭和村	166	69	41.6%	263	83	31.6%	429	152	35.4%
柳津町	319	138	43.3%	537	163	30.4%	856	301	35.2%
新地町	583	245	42.0%	804	241	30.0%	1,387	486	35.0%
三島町	179	76	42.5%	284	84	29.6%	463	160	34.6%
広野町	294	109	37.1%	433	124	28.6%	727	233	32.0%
湯川村	213	80	37.6%	348	97	27.9%	561	177	31.6%
塙町	675	245	36.3%	1,045	294	28.1%	1,720	539	31.3%
只見町	483	175	36.2%	734	196	26.7%	1,217	371	30.5%
福島市	17,802	5,764	32.4%	26,849	7,820	29.1%	44,651	13,584	30.4%
須賀川市	4,390	1,338	30.5%	6,485	1,882	29.0%	10,875	3,220	29.6%
大玉村	457	153	33.5%	683	175	25.6%	1,140	328	28.8%
葛尾村	117	38	32.5%	165	42	25.5%	282	80	28.4%
会津若松市	7,185	1,989	27.7%	12,037	3,326	27.6%	19,222	5,315	27.7%
川内村	250	76	30.4%	385	98	25.5%	635	174	27.4%
川俣町	1,146	326	28.4%	1,622	424	26.1%	2,768	750	27.1%
磐梯町	248	82	33.1%	402	88	21.9%	650	170	26.2%
檜葉町	451	129	28.6%	693	170	24.5%	1,144	299	26.1%
三春町	1,221	332	27.2%	1,794	440	24.5%	3,015	772	25.6%
飯舘村	409	127	31.1%	647	143	22.1%	1,056	270	25.6%
本宮市	1,674	542	32.4%	2,635	556	21.1%	4,309	1,098	25.5%
国見町	817	265	32.4%	1,179	243	20.6%	1,996	508	25.5%
棚倉町	886	263	29.7%	1,417	322	22.7%	2,303	585	25.4%
北塩原村	194	56	28.9%	292	67	22.9%	486	123	25.3%
浪江町	1,255	378	30.1%	1,846	405	21.9%	3,101	783	25.2%
矢祭町	446	154	34.5%	709	134	18.9%	1,155	288	24.9%
大熊町	552	174	31.5%	778	150	19.3%	1,330	324	24.4%
桑折町	998	289	29.0%	1,416	299	21.1%	2,414	588	24.4%
郡山市	17,489	4,552	26.0%	26,414	5,824	22.0%	43,903	10,376	23.6%
富岡町	779	225	28.9%	1,136	224	19.7%	1,915	449	23.4%
西郷村	1,036	289	27.9%	1,426	277	19.4%	2,462	566	23.0%
相馬市	2,211	564	25.5%	3,419	720	21.1%	5,630	1,284	22.8%
玉川村	414	130	31.4%	597	100	16.8%	1,011	230	22.7%
双葉町	412	115	27.9%	672	127	18.9%	1,084	242	22.3%
伊達市	4,725	1,265	26.8%	6,793	1,291	19.0%	11,518	2,556	22.2%
鏡石町	676	183	27.1%	1,113	205	18.4%	1,789	388	21.7%
会津美里町	1,530	393	25.7%	2,575	495	19.2%	4,105	888	21.6%
泉崎村	415	98	23.6%	614	123	20.0%	1,029	221	21.5%
浅川町	474	128	27.0%	678	119	17.6%	1,152	247	21.4%
田村市	2,636	687	26.1%	4,158	757	18.2%	6,794	1,444	21.3%
いわき市	20,261	4,385	21.6%	31,401	6,153	19.6%	51,662	10,538	20.4%
矢吹町	1,081	271	25.1%	1,652	285	17.3%	2,733	556	20.3%
下郷町	563	147	26.1%	849	134	15.8%	1,412	281	19.9%
中島村	309	85	27.5%	522	77	14.8%	831	162	19.5%
喜多方市	3,193	669	21.0%	5,197	883	17.0%	8,390	1,552	18.5%
南相馬市	4,360	957	21.9%	6,708	1,079	16.1%	11,068	2,036	18.4%
二本松市	3,762	828	22.0%	5,617	867	15.4%	9,379	1,695	18.1%
南会津町	1,402	317	22.6%	2,207	332	15.0%	3,609	649	18.0%
小野町	708	146	20.6%	1,097	169	15.4%	1,805	315	17.5%
平田村	364	70	19.2%	595	97	16.3%	959	167	17.4%
白河市	3,735	778	20.8%	5,544	836	15.1%	9,279	1,614	17.4%
天栄村	346	68	19.7%	588	80	13.6%	934	148	15.8%
石川町	1,190	234	19.7%	1,707	225	13.2%	2,897	459	15.8%
猪苗代町	1,098	193	17.6%	1,752	189	10.8%	2,850	382	13.4%
古殿町	400	69	17.3%	632	57	9.0%	1,032	126	12.2%
会津坂下町	1,097	157	14.3%	1,859	152	8.2%	2,956	309	10.5%
福島県	121,302	32,187	26.5%	185,914	40,642	21.9%	307,216	72,829	23.7%
全国	7,599,943	1,976,129	26.0%	11,336,065	2,703,827	23.9%	18,936,008	4,679,956	24.7%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

健康診査有所見者割合の推移（市町村別） [本編 P.48 図表] 3-4-8

血糖・血圧

※「-」は健康診査受診者数が0人のデータ

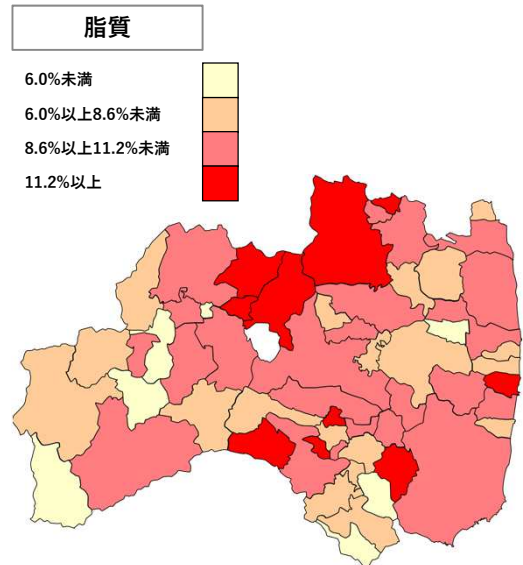
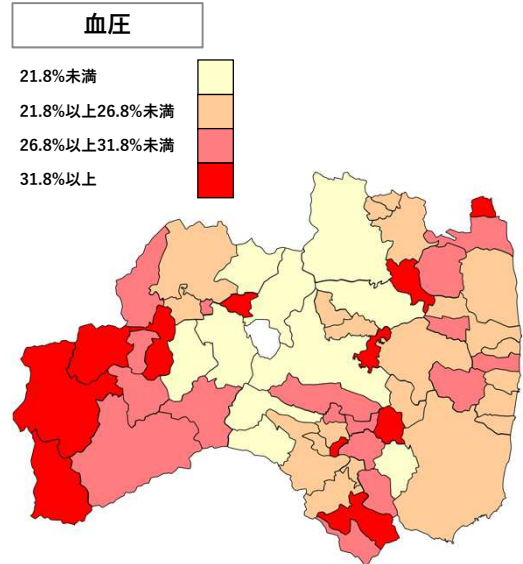
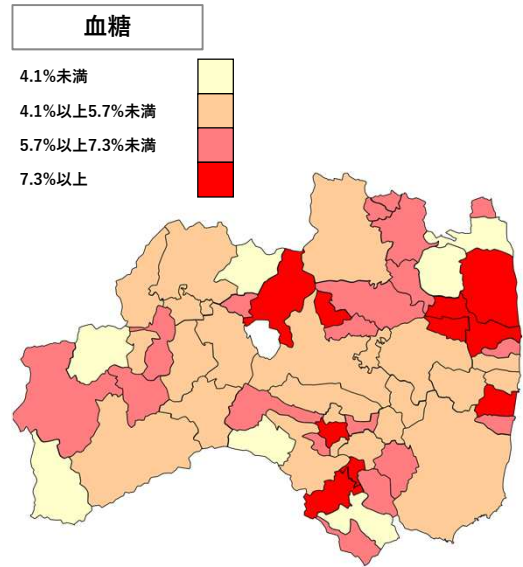
	血糖					血圧				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
福島市	4.4%	4.5%	5.1%	5.1%	5.2%	17.4%	17.6%	19.0%	19.2%	20.1%
会津若松市	4.2%	4.5%	4.6%	5.4%	5.1%	20.2%	18.7%	19.4%	19.0%	17.3%
郡山市	4.7%	5.2%	5.6%	5.6%	5.5%	19.3%	18.4%	20.0%	20.4%	19.9%
いわき市	4.7%	4.6%	5.3%	5.1%	4.9%	19.6%	20.0%	22.4%	21.8%	22.6%
白河市	4.9%	5.1%	3.7%	5.6%	5.0%	26.1%	25.5%	27.6%	26.9%	25.0%
須賀川市	4.4%	5.4%	4.5%	4.9%	5.2%	22.8%	22.6%	25.7%	25.5%	26.8%
喜多方市	3.5%	4.6%	4.3%	3.3%	4.6%	25.4%	21.4%	22.2%	27.2%	24.5%
相馬市	4.8%	5.9%	4.0%	6.0%	3.9%	24.8%	19.7%	29.5%	23.6%	28.2%
二本松市	4.5%	4.3%	4.8%	5.7%	6.5%	22.6%	22.4%	23.3%	22.0%	18.3%
田村市	4.7%	5.0%	6.8%	6.0%	4.8%	25.2%	22.4%	21.9%	20.3%	22.9%
南相馬市	6.5%	5.9%	5.7%	7.5%	8.1%	17.1%	15.2%	30.9%	22.3%	22.8%
伊達市	5.5%	6.2%	6.6%	6.0%	6.5%	20.8%	21.7%	24.4%	20.0%	24.0%
本宮市	5.5%	5.1%	4.9%	4.8%	7.1%	26.8%	28.4%	28.7%	25.7%	23.5%
桑折町	5.3%	5.4%	7.4%	7.4%	6.6%	21.8%	22.2%	26.0%	20.0%	24.3%
国見町	6.7%	4.6%	3.7%	4.8%	5.7%	14.1%	19.7%	14.7%	16.7%	23.6%
川俣町	3.8%	4.8%	3.7%	4.4%	6.0%	30.3%	31.6%	31.3%	33.8%	34.1%
大玉村	4.7%	4.7%	5.8%	7.4%	7.3%	22.0%	28.9%	29.4%	20.4%	25.9%
鏡石町	4.8%	5.5%	4.6%	3.3%	4.1%	28.9%	24.9%	22.9%	30.1%	28.6%
天栄村	3.8%	5.8%	5.5%	9.2%	6.1%	28.3%	35.6%	24.7%	24.2%	19.6%
下郷町	4.8%	5.2%	7.2%	2.7%	4.3%	31.5%	31.1%	30.9%	33.8%	27.0%
檜枝岐村	2.0%	3.6%	0.0%	0.0%	1.8%	35.3%	49.1%	31.5%	39.7%	40.4%
只見町	3.5%	3.7%	2.5%	3.6%	5.7%	43.6%	42.0%	49.4%	36.1%	32.6%
南会津町	2.6%	3.4%	3.8%	3.1%	5.5%	37.5%	36.9%	39.5%	31.8%	30.5%
北塩原村	3.1%	2.8%	2.9%	1.7%	1.6%	21.9%	32.6%	28.4%	25.0%	19.5%
西会津町	4.5%	3.4%	4.1%	4.2%	5.4%	26.5%	32.0%	27.9%	29.5%	31.2%
磐梯町	2.6%	3.2%	4.0%	6.5%	6.5%	37.2%	35.3%	28.0%	29.4%	33.5%
猪苗代町	3.1%	4.6%	3.8%	4.8%	7.3%	17.0%	24.4%	25.3%	16.2%	19.4%
会津坂下町	3.8%	6.1%	3.2%	5.0%	4.2%	24.7%	22.2%	19.4%	20.6%	22.3%
湯川村	1.9%	1.9%	3.0%	4.9%	5.6%	33.8%	40.0%	26.9%	25.5%	29.9%
柳津町	3.2%	5.3%	2.9%	5.7%	6.3%	27.6%	31.9%	33.7%	29.6%	37.9%
三島町	3.4%	2.3%	2.8%	3.0%	5.0%	33.1%	24.2%	35.8%	24.4%	28.8%
金山町	2.2%	3.2%	2.2%	2.6%	3.2%	42.1%	52.2%	49.4%	34.1%	31.8%
昭和村	-	4.3%	-	5.3%	6.6%	-	18.4%	-	32.4%	30.3%
会津美里町	4.2%	5.0%	3.6%	4.6%	5.6%	26.6%	28.7%	31.5%	23.1%	21.7%
西郷村	1.5%	1.9%	2.2%	2.8%	3.9%	20.3%	21.0%	25.7%	20.2%	18.9%
泉崎村	2.0%	5.9%	2.8%	5.4%	5.9%	20.3%	21.1%	33.1%	30.4%	26.7%
中島村	5.4%	7.4%	8.2%	5.6%	4.9%	27.5%	23.6%	32.0%	28.8%	35.2%
矢吹町	5.5%	5.7%	8.2%	5.0%	7.7%	22.4%	22.7%	26.1%	21.2%	24.3%
棚倉町	4.4%	4.3%	5.3%	5.0%	7.4%	30.4%	30.8%	40.6%	31.7%	25.3%
矢祭町	5.3%	7.2%	6.8%	6.5%	5.9%	31.7%	27.4%	35.0%	27.7%	29.5%
埴町	5.0%	5.4%	2.4%	5.0%	3.7%	26.9%	26.8%	33.6%	31.9%	32.3%
鮫川村	4.7%	5.1%	4.5%	3.8%	6.1%	30.4%	36.3%	37.8%	25.4%	28.7%
石川町	2.6%	4.1%	2.9%	3.5%	5.0%	35.6%	28.5%	41.1%	32.9%	29.0%
玉川村	6.7%	3.7%	3.1%	3.1%	6.1%	19.1%	28.0%	42.1%	37.2%	27.0%
平田村	4.5%	5.2%	5.3%	3.9%	4.8%	29.9%	26.1%	33.6%	38.0%	32.9%
浅川町	1.9%	5.1%	3.8%	6.8%	8.1%	32.1%	30.4%	40.2%	32.9%	26.3%
古殿町	1.9%	3.8%	2.0%	3.8%	6.3%	41.7%	40.0%	30.7%	32.7%	20.6%
三春町	4.8%	5.3%	4.2%	3.0%	4.8%	31.0%	30.6%	34.5%	28.3%	32.6%
小野町	5.8%	4.1%	3.1%	4.0%	5.4%	19.8%	28.1%	40.3%	30.7%	24.8%
広野町	8.4%	4.9%	6.9%	5.1%	6.4%	16.2%	25.0%	22.8%	22.1%	23.6%
檜葉町	8.1%	6.9%	5.3%	7.5%	8.4%	12.2%	18.1%	16.0%	18.9%	25.4%
富岡町	5.2%	5.6%	6.7%	6.5%	5.6%	21.4%	21.8%	21.6%	19.1%	24.7%
川内村	6.9%	6.0%	7.2%	5.6%	5.2%	22.6%	21.3%	36.1%	38.4%	30.5%
大熊町	6.8%	5.1%	5.9%	6.4%	4.9%	24.4%	22.5%	23.5%	23.7%	26.9%
双葉町	6.3%	5.5%	6.3%	8.2%	6.6%	24.2%	23.1%	31.6%	28.0%	26.0%
浪江町	5.5%	8.3%	5.9%	6.4%	7.4%	24.0%	25.6%	27.7%	25.7%	26.2%
葛尾村	3.4%	9.1%	4.9%	3.6%	11.3%	37.9%	28.4%	33.3%	39.8%	30.0%
新地町	6.0%	6.0%	7.6%	5.3%	6.6%	26.5%	31.2%	29.0%	32.8%	33.5%
飯館村	3.9%	3.3%	5.1%	5.4%	3.0%	23.0%	31.5%	25.2%	21.1%	27.8%
福島県	4.6%	4.9%	5.1%	5.2%	5.5%	21.7%	21.7%	23.7%	22.5%	22.9%
全国	4.9%	5.2%	5.3%	5.5%	5.7%	22.3%	21.8%	24.1%	24.1%	24.3%

資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

健康診査有所見者割合の推移（市町村別） [本編 P.48 図表) 3-4-8]

	脂質				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
福島市	14.7%	14.2%	13.7%	13.6%	12.1%
会津若松市	12.5%	13.2%	11.5%	11.6%	10.7%
郡山市	12.1%	12.1%	11.1%	11.3%	9.9%
いわき市	12.5%	13.1%	11.5%	11.5%	10.5%
白河市	10.3%	10.8%	10.9%	10.2%	9.1%
須賀川市	11.7%	11.8%	11.3%	10.6%	9.2%
喜多方市	12.2%	11.8%	10.4%	10.3%	10.1%
相馬市	11.4%	12.3%	9.7%	12.7%	9.7%
二本松市	10.0%	10.1%	9.3%	9.5%	9.1%
田村市	10.1%	9.0%	10.1%	10.2%	7.5%
南相馬市	12.3%	11.7%	9.0%	11.9%	9.5%
伊達市	10.6%	10.4%	9.5%	13.3%	9.9%
本宮市	8.6%	8.2%	5.7%	9.0%	9.6%
桑折町	11.1%	11.5%	12.0%	13.5%	10.9%
国見町	13.0%	12.2%	15.1%	12.7%	13.0%
川俣町	9.3%	11.3%	10.3%	10.2%	7.7%
大玉村	11.8%	7.7%	9.0%	10.4%	6.1%
鏡石町	12.2%	9.9%	13.0%	13.1%	11.6%
天栄村	9.4%	4.8%	9.6%	10.0%	7.4%
下郷町	6.9%	8.7%	5.8%	6.2%	7.5%
檜枝岐村	9.8%	1.8%	0.0%	1.7%	0.0%
只見町	6.1%	4.4%	2.5%	7.5%	7.8%
南会津町	5.9%	5.0%	8.3%	6.7%	8.9%
北塩原村	10.4%	14.2%	6.9%	11.2%	11.4%
西会津町	7.8%	7.6%	7.7%	9.5%	6.5%
磐梯町	9.6%	9.6%	8.0%	12.4%	11.2%
猪苗代町	15.8%	10.9%	14.0%	13.7%	14.1%
会津坂下町	8.9%	8.6%	10.8%	10.3%	9.7%
湯川村	5.1%	8.4%	9.6%	7.1%	3.4%
柳津町	4.4%	5.3%	5.1%	9.3%	5.0%
三島町	12.7%	12.5%	9.2%	12.6%	8.8%
金山町	4.1%	6.1%	2.6%	6.7%	6.9%
昭和村	-	8.6%	-	5.9%	3.3%
会津美里町	9.6%	9.7%	7.8%	11.1%	9.3%
西郷村	12.1%	13.1%	13.2%	13.8%	12.4%
泉崎村	12.2%	5.9%	8.4%	13.2%	11.3%
中島村	8.1%	7.4%	6.8%	10.0%	9.3%
矢吹町	9.9%	11.2%	8.9%	9.9%	7.4%
棚倉町	8.3%	8.5%	4.5%	9.9%	7.4%
矢祭町	6.6%	6.5%	5.7%	6.2%	4.2%
塙町	7.6%	6.0%	6.8%	6.1%	6.7%
鮫川村	7.1%	6.8%	3.1%	8.6%	5.8%
石川町	6.2%	7.5%	6.0%	8.0%	7.4%
玉川村	9.1%	8.3%	7.2%	5.3%	10.0%
平田村	9.7%	9.2%	9.2%	9.3%	9.0%
浅川町	5.6%	7.3%	4.2%	4.7%	6.9%
古殿町	3.7%	8.6%	9.9%	7.7%	12.7%
三春町	9.4%	7.6%	5.9%	8.8%	7.8%
小野町	14.3%	13.2%	7.8%	9.9%	8.6%
広野町	12.6%	8.8%	11.4%	9.7%	6.9%
檜葉町	15.4%	14.5%	16.0%	14.3%	9.0%
富岡町	10.2%	12.0%	11.2%	11.6%	11.6%
川内村	6.9%	6.5%	4.1%	6.1%	8.6%
大熊町	9.3%	11.1%	10.4%	9.2%	8.0%
双葉町	13.7%	14.8%	10.9%	8.2%	8.3%
浪江町	10.0%	8.2%	8.0%	8.2%	10.1%
葛尾村	4.6%	4.5%	4.9%	6.0%	3.8%
新地町	10.1%	9.9%	8.3%	6.7%	6.2%
飯舘村	12.5%	12.1%	12.4%	16.1%	7.8%
福島県	11.8%	11.7%	10.9%	11.4%	10.0%
全国	13.0%	13.0%	12.2%	11.8%	10.8%

※「-」は健康診査受診者数が0人のデータ



資料：KDBシステムデータ「地域の全体像の把握」（平成30年度～令和4年度）

被保険者に占める低栄養該当者の推移（市町村別） [本編 P.50 図表] 3-4-10]

BMI	BMI (20.0以下)					BMI (18.5以下)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
福島市	5.65%	5.61%	5.15%	5.47%	5.86%	2.40%	2.39%	2.18%	2.34%	2.56%
会津若松市	5.16%	5.19%	4.81%	4.69%	5.16%	2.30%	2.32%	2.29%	2.08%	2.19%
郡山市	3.97%	3.91%	3.25%	3.62%	4.02%	1.69%	1.67%	1.32%	1.56%	1.73%
いわき市	3.25%	3.00%	2.75%	2.82%	3.11%	1.37%	1.22%	1.14%	1.20%	1.28%
白河市	3.15%	3.31%	2.08%	2.81%	2.85%	1.28%	1.18%	0.75%	1.08%	1.14%
須賀川市	4.59%	4.68%	3.63%	4.33%	4.74%	1.77%	1.78%	1.57%	1.81%	1.86%
喜多方市	2.50%	2.74%	1.72%	2.22%	2.95%	1.08%	1.22%	0.68%	0.91%	1.25%
相馬市	2.73%	2.95%	2.88%	3.25%	3.74%	1.19%	1.38%	1.21%	1.31%	1.60%
二本松市	2.57%	2.93%	2.24%	2.57%	2.85%	1.01%	1.11%	0.82%	0.99%	1.11%
田村市	2.47%	2.52%	2.14%	1.92%	3.03%	1.00%	0.96%	0.83%	0.68%	1.14%
南相馬市	2.08%	1.94%	1.75%	2.24%	2.37%	0.86%	0.71%	0.75%	1.02%	0.99%
伊達市	3.35%	3.63%	2.81%	3.29%	3.87%	1.25%	1.45%	0.95%	1.19%	1.55%
本宮市	3.86%	4.12%	3.44%	3.27%	3.41%	1.44%	1.66%	1.29%	1.27%	1.38%
桑折町	3.68%	3.97%	3.38%	4.54%	4.56%	1.50%	1.80%	1.34%	1.74%	2.28%
国見町	4.64%	4.33%	1.54%	3.05%	4.00%	1.73%	1.69%	0.53%	1.16%	1.90%
川俣町	3.22%	3.17%	3.34%	3.08%	3.94%	1.52%	1.15%	1.42%	1.54%	2.18%
大玉村	4.41%	4.28%	4.39%	4.28%	4.59%	2.30%	1.77%	2.10%	1.43%	1.98%
鏡石町	3.17%	3.54%	2.98%	2.30%	3.38%	1.37%	1.53%	1.43%	1.00%	1.60%
天栄村	0.89%	1.20%	0.94%	2.48%	2.50%	0.10%	0.20%	0.31%	0.54%	0.54%
下郷町	2.83%	2.73%	2.87%	2.60%	3.38%	1.24%	0.91%	0.93%	0.89%	1.47%
檜枝岐村	4.20%	3.39%	2.59%	5.93%	5.22%	0.84%	1.69%	1.72%	1.69%	0.87%
只見町	4.97%	4.32%	3.71%	3.70%	4.15%	1.48%	1.28%	1.90%	1.52%	1.74%
南会津町	3.25%	2.59%	1.31%	1.78%	2.11%	1.08%	0.94%	0.33%	0.68%	0.87%
北塩原村	3.30%	3.79%	3.66%	4.65%	4.15%	1.03%	1.47%	1.29%	1.55%	2.07%
西会津町	6.85%	7.18%	6.76%	6.27%	6.73%	2.80%	2.94%	3.05%	2.73%	2.77%
磐梯町	4.40%	4.05%	3.17%	4.63%	3.76%	2.58%	1.56%	1.27%	2.56%	1.10%
猪苗代町	1.81%	1.76%	2.10%	2.14%	2.40%	0.82%	0.76%	1.03%	1.11%	1.20%
会津坂下町	1.91%	2.02%	1.35%	1.67%	1.66%	0.76%	0.74%	0.59%	0.63%	0.52%
湯川村	6.28%	4.50%	6.86%	6.34%	6.01%	1.97%	1.44%	3.25%	3.26%	2.37%
柳津町	6.67%	5.59%	5.89%	5.95%	5.81%	2.56%	2.63%	2.71%	2.91%	2.66%
三島町	2.43%	2.73%	3.52%	4.16%	5.53%	0.61%	0.84%	1.54%	1.53%	2.21%
金山町	6.96%	6.28%	5.86%	7.77%	7.37%	2.24%	1.97%	2.21%	2.82%	2.73%
昭和村	0.00%	6.68%	0.00%	6.55%	4.71%	0.00%	2.59%	0.00%	3.39%	1.41%
会津美里町	4.45%	4.66%	4.20%	4.59%	4.27%	1.55%	2.07%	1.94%	2.02%	1.90%
西郷村	3.57%	3.09%	3.07%	3.37%	3.86%	1.32%	1.31%	1.02%	1.14%	1.34%
泉崎村	1.73%	1.81%	2.28%	2.82%	3.16%	0.82%	0.91%	0.83%	1.21%	0.99%
中島村	2.72%	2.30%	2.08%	2.17%	2.64%	1.61%	0.89%	1.30%	1.28%	1.51%
矢吹町	3.59%	3.55%	2.45%	3.06%	3.64%	1.60%	1.51%	1.07%	1.41%	1.52%
棚倉町	2.70%	2.81%	2.19%	2.67%	3.90%	0.92%	0.83%	0.76%	0.98%	1.42%
矢祭町	5.17%	4.44%	4.59%	4.88%	4.68%	1.45%	1.56%	1.53%	1.87%	1.94%
埴町	4.38%	4.28%	3.65%	3.97%	4.97%	1.90%	1.88%	1.73%	2.08%	2.12%
鮫川村	6.13%	6.16%	4.94%	6.79%	6.14%	2.28%	2.05%	1.70%	2.53%	2.05%
石川町	2.55%	2.34%	1.62%	2.01%	2.19%	0.92%	0.99%	0.83%	0.95%	1.13%
玉川村	3.31%	2.60%	2.15%	2.46%	3.41%	1.20%	1.20%	0.82%	1.23%	1.50%
平田村	2.01%	1.73%	1.88%	2.06%	2.14%	0.40%	0.71%	1.05%	1.08%	0.96%
浅川町	3.13%	2.35%	2.56%	2.83%	3.00%	1.48%	1.05%	0.71%	1.06%	1.15%
古殿町	1.17%	1.03%	1.71%	0.87%	1.56%	0.27%	0.47%	0.48%	0.19%	0.68%
三春町	2.09%	2.34%	1.31%	2.67%	3.17%	0.80%	0.80%	0.50%	1.16%	1.23%
小野町	2.19%	2.68%	2.21%	2.91%	2.92%	1.01%	1.12%	0.94%	1.12%	0.96%
広野町	4.87%	3.85%	3.33%	3.35%	3.72%	2.07%	1.57%	1.01%	1.60%	1.93%
檜葉町	2.92%	2.71%	1.97%	3.06%	2.57%	1.17%	1.02%	0.77%	1.22%	1.46%
富岡町	3.15%	2.60%	2.32%	2.39%	2.52%	1.12%	0.80%	0.97%	0.87%	0.98%
川内村	4.78%	4.22%	4.56%	5.30%	4.07%	2.93%	2.19%	1.30%	1.88%	1.36%
大熊町	1.92%	2.69%	2.17%	2.85%	2.90%	0.80%	0.95%	0.64%	1.11%	0.82%
双葉町	2.09%	1.93%	1.70%	2.07%	2.76%	0.91%	1.01%	0.85%	0.85%	1.38%
浪江町	3.06%	3.29%	2.50%	3.03%	3.18%	1.45%	1.26%	0.92%	1.19%	1.40%
葛尾村	3.25%	3.30%	2.75%	3.56%	2.54%	2.27%	1.65%	2.06%	1.78%	0.72%
新地町	3.65%	4.02%	3.44%	3.33%	3.79%	1.17%	1.10%	1.19%	1.51%	1.60%
飯館村	1.87%	1.83%	1.49%	2.62%	2.42%	0.47%	0.67%	0.60%	0.91%	0.78%
福島県	3.76%	3.74%	3.22%	3.54%	3.91%	1.56%	1.54%	1.34%	1.49%	1.65%

※被保険者データの集計時点が異なるため、福島県の数値がP.50と異なることに、ご注意ください。

資料：KDBシステムデータ「健診結果一覧」（平成30年度～令和4年度）

※被保険者数は、被保険者データ 各年度末時点（令和5年4月集計）を使用

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

健康状態	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,162	365	7.1%	6,935	580	8.4%	12,097	945	7.8%
会津若松市	1,986	121	6.1%	3,319	243	7.3%	5,305	364	6.9%
郡山市	4,552	295	6.5%	5,824	438	7.5%	10,376	733	7.1%
いわき市	4,383	337	7.7%	6,151	536	8.7%	10,534	873	8.3%
白河市	778	80	10.3%	836	75	9.0%	1,614	155	9.6%
須賀川市	1,200	127	10.6%	1,699	195	11.5%	2,899	322	11.1%
喜多方市	668	48	7.2%	880	73	8.3%	1,548	121	7.8%
相馬市	564	73	12.9%	720	77	10.7%	1,284	150	11.7%
二本松市	735	85	11.6%	721	77	10.7%	1,456	162	11.1%
田村市	565	49	8.7%	553	46	8.3%	1,118	95	8.5%
南相馬市	953	107	11.2%	1,074	124	11.5%	2,027	231	11.4%
伊達市	1,265	154	12.2%	1,291	197	15.3%	2,556	351	13.7%
本宮市	511	49	9.6%	504	51	10.1%	1,015	100	9.9%
桑折町	289	35	12.1%	299	36	12.0%	588	71	12.1%
国見町	265	32	12.1%	243	39	16.0%	508	71	14.0%
川俣町	324	35	10.8%	422	46	10.9%	746	81	10.9%
大玉村	137	8	5.8%	156	16	10.3%	293	24	8.2%
鏡石町	178	16	9.0%	200	21	10.5%	378	37	9.8%
天栄村	62	7	11.3%	75	7	9.3%	137	14	10.2%
下郷町	147	17	11.6%	134	10	7.5%	281	27	9.6%
檜枝岐村	23	2	8.7%	34	5	14.7%	57	7	12.3%
只見町	174	18	10.3%	195	30	15.4%	369	48	13.0%
南会津町	317	34	10.7%	332	38	11.4%	649	72	11.1%
北塩原村	56	1	1.8%	67	5	7.5%	123	6	4.9%
西会津町	287	26	9.1%	357	34	9.5%	644	60	9.3%
磐梯町	82	11	13.4%	88	4	4.5%	170	15	8.8%
猪苗代町	193	26	13.5%	189	9	4.8%	382	35	9.2%
会津坂下町	156	10	6.4%	152	15	9.9%	308	25	8.1%
湯川村	78	8	10.3%	96	5	5.2%	174	13	7.5%
柳津町	137	15	10.9%	162	18	11.1%	299	33	11.0%
三島町	74	4	5.4%	84	8	9.5%	158	12	7.6%
金山町	118	14	11.9%	143	25	17.5%	261	39	14.9%
昭和村	69	5	7.2%	83	9	10.8%	152	14	9.2%
会津美里町	389	42	10.8%	489	32	6.5%	878	74	8.4%
西郷村	289	27	9.3%	277	31	11.2%	566	58	10.2%
泉崎村	98	13	13.3%	123	13	10.6%	221	26	11.8%
中島村	85	8	9.4%	77	7	9.1%	162	15	9.3%
矢吹町	267	30	11.2%	282	34	12.1%	549	64	11.7%
棚倉町	263	26	9.9%	322	34	10.6%	585	60	10.3%
矢祭町	154	18	11.7%	134	14	10.4%	288	32	11.1%
塙町	245	36	14.7%	294	22	7.5%	539	58	10.8%
鮫川村	135	12	8.9%	158	17	10.8%	293	29	9.9%
石川町	234	14	6.0%	225	26	11.6%	459	40	8.7%
玉川村	130	13	10.0%	100	7	7.0%	230	20	8.7%
平田村	70	4	5.7%	97	9	9.3%	167	13	7.8%
浅川町	128	12	9.4%	119	9	7.6%	247	21	8.5%
古殿町	69	10	14.5%	57	8	14.0%	126	18	14.3%
三春町	204	22	10.8%	257	34	13.2%	461	56	12.1%
小野町	113	14	12.4%	122	11	9.0%	235	25	10.6%
広野町	108	15	13.9%	124	8	6.5%	232	23	9.9%
檜葉町	123	26	21.1%	163	21	12.9%	286	47	16.4%
富岡町	187	27	14.4%	193	23	11.9%	380	50	13.2%
川内村	75	12	16.0%	98	11	11.2%	173	23	13.3%
大熊町	173	20	11.6%	149	22	14.8%	322	42	13.0%
双葉町	113	15	13.3%	125	24	19.2%	238	39	16.4%
浪江町	377	76	20.2%	400	72	18.0%	777	148	19.0%
葛尾村	38	2	5.3%	42	7	16.7%	80	9	11.3%
新地町	245	21	8.6%	241	32	13.3%	486	53	10.9%
飯館村	121	18	14.9%	136	25	18.4%	257	43	16.7%
福島県	30,921	2,747	8.9%	38,822	3,645	9.4%	69,743	6,392	9.2%
全国	1,905,797	177,320	9.3%	2,627,948	277,982	10.6%	4,533,745	455,302	10.0%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,163	328	6.4%	6,936	520	7.5%	12,099	848	7.0%
会津若松市	1,987	150	7.5%	3,320	277	8.3%	5,307	427	8.0%
郡山市	4,552	300	6.6%	5,824	423	7.3%	10,376	723	7.0%
いわき市	4,384	317	7.2%	6,151	505	8.2%	10,535	822	7.8%
白河市	778	52	6.7%	834	57	6.8%	1,612	109	6.8%
須賀川市	1,199	118	9.8%	1,702	169	9.9%	2,901	287	9.9%
喜多方市	668	42	6.3%	877	58	6.6%	1,545	100	6.5%
相馬市	564	32	5.7%	720	57	7.9%	1,284	89	6.9%
二本松市	735	58	7.9%	721	50	6.9%	1,456	108	7.4%
田村市	565	37	6.5%	553	33	6.0%	1,118	70	6.3%
南相馬市	953	86	9.0%	1,073	108	10.1%	2,026	194	9.6%
伊達市	1,265	116	9.2%	1,291	141	10.9%	2,556	257	10.1%
本宮市	511	35	6.8%	504	44	8.7%	1,015	79	7.8%
桑折町	289	22	7.6%	299	26	8.7%	588	48	8.2%
国見町	265	17	6.4%	243	28	11.5%	508	45	8.9%
川俣町	324	34	10.5%	422	48	11.4%	746	82	11.0%
大玉村	137	7	5.1%	156	8	5.1%	293	15	5.1%
鏡石町	178	12	6.7%	200	8	4.0%	378	20	5.3%
天栄村	62	5	8.1%	74	6	8.1%	136	11	8.1%
下郷町	147	13	8.8%	134	14	10.4%	281	27	9.6%
檜枝岐村	23	4	17.4%	34	4	11.8%	57	8	14.0%
只見町	172	11	6.4%	193	27	14.0%	365	38	10.4%
南会津町	317	25	7.9%	332	26	7.8%	649	51	7.9%
北塩原村	56	5	8.9%	67	7	10.4%	123	12	9.8%
西会津町	287	18	6.3%	357	24	6.7%	644	42	6.5%
磐梯町	82	7	8.5%	88	2	2.3%	170	9	5.3%
猪苗代町	193	20	10.4%	189	8	4.2%	382	28	7.3%
会津坂下町	156	4	2.6%	152	19	12.5%	308	23	7.5%
湯川村	78	4	5.1%	96	4	4.2%	174	8	4.6%
柳津町	137	10	7.3%	162	13	8.0%	299	23	7.7%
三島町	73	5	6.8%	84	5	6.0%	157	10	6.4%
金山町	118	14	11.9%	143	20	14.0%	261	34	13.0%
昭和村	69	3	4.3%	83	4	4.8%	152	7	4.6%
会津美里町	389	29	7.5%	489	27	5.5%	878	56	6.4%
西郷村	289	22	7.6%	277	27	9.7%	566	49	8.7%
泉崎村	98	5	5.1%	123	7	5.7%	221	12	5.4%
中島村	85	5	5.9%	77	5	6.5%	162	10	6.2%
矢吹町	267	23	8.6%	282	24	8.5%	549	47	8.6%
棚倉町	263	19	7.2%	322	22	6.8%	585	41	7.0%
矢祭町	154	8	5.2%	134	5	3.7%	288	13	4.5%
塙町	245	19	7.8%	294	17	5.8%	539	36	6.7%
鮫川村	135	4	3.0%	158	11	7.0%	293	15	5.1%
石川町	234	6	2.6%	225	11	4.9%	459	17	3.7%
玉川村	130	8	6.2%	100	4	4.0%	230	12	5.2%
平田村	70	2	2.9%	97	3	3.1%	167	5	3.0%
浅川町	128	5	3.9%	119	7	5.9%	247	12	4.9%
古殿町	69	6	8.7%	57	4	7.0%	126	10	7.9%
三春町	204	21	10.3%	257	17	6.6%	461	38	8.2%
小野町	113	7	6.2%	122	12	9.8%	235	19	8.1%
広野町	108	20	18.5%	124	7	5.6%	232	27	11.6%
檜葉町	123	21	17.1%	163	19	11.7%	286	40	14.0%
富岡町	187	23	12.3%	193	17	8.8%	380	40	10.5%
川内村	75	6	8.0%	98	7	7.1%	173	13	7.5%
大熊町	173	27	15.6%	149	28	18.8%	322	55	17.1%
双葉町	113	18	15.9%	125	17	13.6%	238	35	14.7%
浪江町	377	63	16.7%	400	86	21.5%	777	149	19.2%
葛尾村	38	1	2.6%	42	5	11.9%	80	6	7.5%
新地町	245	7	2.9%	241	17	7.1%	486	24	4.9%
飯館村	121	20	16.5%	136	19	14.0%	257	39	15.2%
福島県	30,920	2,306	7.5%	38,818	3,168	8.2%	69,738	5,474	7.8%
全国	1,904,648	159,428	8.4%	2,626,541	238,459	9.1%	4,531,189	397,887	8.8%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,164	244	4.7%	6,936	305	4.4%	12,100	549	4.5%
会津若松市	1,988	137	6.9%	3,326	229	6.9%	5,314	366	6.9%
郡山市	4,552	240	5.3%	5,824	264	4.5%	10,376	504	4.9%
いわき市	4,385	241	5.5%	6,153	308	5.0%	10,538	549	5.2%
白河市	778	67	8.6%	835	43	5.1%	1,613	110	6.8%
須賀川市	1,200	66	5.5%	1,699	96	5.7%	2,899	162	5.6%
喜多方市	668	37	5.5%	881	33	3.7%	1,549	70	4.5%
相馬市	564	45	8.0%	720	41	5.7%	1,284	86	6.7%
二本松市	734	51	6.9%	721	42	5.8%	1,455	93	6.4%
田村市	565	39	6.9%	553	40	7.2%	1,118	79	7.1%
南相馬市	953	70	7.3%	1,072	73	6.8%	2,025	143	7.1%
伊達市	1,265	90	7.1%	1,291	77	6.0%	2,556	167	6.5%
本宮市	511	35	6.8%	504	30	6.0%	1,015	65	6.4%
桑折町	289	19	6.6%	299	12	4.0%	588	31	5.3%
国見町	265	17	6.4%	243	14	5.8%	508	31	6.1%
川俣町	324	12	3.7%	422	20	4.7%	746	32	4.3%
大玉村	137	15	10.9%	156	15	9.6%	293	30	10.2%
鏡石町	178	13	7.3%	200	7	3.5%	378	20	5.3%
天栄村	62	4	6.5%	75	3	4.0%	137	7	5.1%
下郷町	147	13	8.8%	134	10	7.5%	281	23	8.2%
檜枝岐村	23	2	8.7%	34	3	8.8%	57	5	8.8%
只見町	174	13	7.5%	195	7	3.6%	369	20	5.4%
南会津町	317	27	8.5%	332	20	6.0%	649	47	7.2%
北塩原村	56	0	0.0%	67	4	6.0%	123	4	3.3%
西会津町	287	26	9.1%	357	13	3.6%	644	39	6.1%
磐梯町	82	7	8.5%	88	3	3.4%	170	10	5.9%
猪苗代町	193	16	8.3%	189	10	5.3%	382	26	6.8%
会津坂下町	156	2	1.3%	152	9	5.9%	308	11	3.6%
湯川村	78	11	14.1%	96	5	5.2%	174	16	9.2%
柳津町	137	9	6.6%	160	5	3.1%	297	14	4.7%
三島町	73	6	8.2%	84	5	6.0%	157	11	7.0%
金山町	118	6	5.1%	143	9	6.3%	261	15	5.7%
昭和村	69	9	13.0%	83	6	7.2%	152	15	9.9%
会津美里町	389	32	8.2%	489	19	3.9%	878	51	5.8%
西郷村	289	25	8.7%	277	18	6.5%	566	43	7.6%
泉崎村	98	4	4.1%	123	9	7.3%	221	13	5.9%
中島村	85	8	9.4%	77	3	3.9%	162	11	6.8%
矢吹町	267	22	8.2%	282	17	6.0%	549	39	7.1%
棚倉町	263	20	7.6%	322	14	4.3%	585	34	5.8%
矢祭町	154	9	5.8%	134	12	9.0%	288	21	7.3%
塙町	245	18	7.3%	294	14	4.8%	539	32	5.9%
鮫川村	135	11	8.1%	158	5	3.2%	293	16	5.5%
石川町	234	19	8.1%	225	8	3.6%	459	27	5.9%
玉川村	130	12	9.2%	100	4	4.0%	230	16	7.0%
平田村	70	4	5.7%	97	8	8.2%	167	12	7.2%
浅川町	128	15	11.7%	119	8	6.7%	247	23	9.3%
古殿町	69	6	8.7%	57	4	7.0%	126	10	7.9%
三春町	204	10	4.9%	257	15	5.8%	461	25	5.4%
小野町	113	19	16.8%	122	3	2.5%	235	22	9.4%
広野町	108	4	3.7%	124	8	6.5%	232	12	5.2%
檜葉町	123	4	3.3%	163	10	6.1%	286	14	4.9%
富岡町	187	15	8.0%	193	7	3.6%	380	22	5.8%
川内村	75	9	12.0%	98	7	7.1%	173	16	9.2%
大熊町	173	11	6.4%	149	7	4.7%	322	18	5.6%
双葉町	113	12	10.6%	125	10	8.0%	238	22	9.2%
浪江町	377	22	5.8%	400	24	6.0%	777	46	5.9%
葛尾村	38	3	7.9%	42	3	7.1%	80	6	7.5%
新地町	245	16	6.5%	241	7	2.9%	486	23	4.7%
飯館村	121	8	6.6%	136	17	12.5%	257	25	9.7%
福島県	30,925	1,927	6.2%	38,828	2,022	5.2%	69,753	3,949	5.7%
全国	1,906,659	106,736	5.6%	2,630,035	136,667	5.2%	4,536,694	243,403	5.4%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,164	1,785	34.6%	6,934	2,915	42.0%	12,098	4,700	38.8%
会津若松市	1,985	711	35.8%	3,318	1,411	42.5%	5,303	2,122	40.0%
郡山市	4,551	1,555	34.2%	5,824	2,377	40.8%	10,375	3,932	37.9%
いわき市	4,385	1,607	36.6%	6,150	2,600	42.3%	10,535	4,207	39.9%
白河市	777	308	39.6%	836	319	38.2%	1,613	627	38.9%
須賀川市	1,199	516	43.0%	1,698	823	48.5%	2,897	1,339	46.2%
喜多方市	668	247	37.0%	880	409	46.5%	1,548	656	42.4%
相馬市	564	235	41.7%	720	310	43.1%	1,284	545	42.4%
二本松市	735	289	39.3%	721	332	46.0%	1,456	621	42.7%
田村市	565	243	43.0%	553	240	43.4%	1,118	483	43.2%
南相馬市	953	407	42.7%	1,073	474	44.2%	2,026	881	43.5%
伊達市	1,265	499	39.4%	1,291	557	43.1%	2,556	1,056	41.3%
本宮市	511	189	37.0%	503	228	45.3%	1,014	417	41.1%
桑折町	289	130	45.0%	299	153	51.2%	588	283	48.1%
国見町	265	103	38.9%	243	111	45.7%	508	214	42.1%
川俣町	324	147	45.4%	422	233	55.2%	746	380	50.9%
大玉村	137	67	48.9%	156	70	44.9%	293	137	46.8%
鏡石町	178	68	38.2%	200	89	44.5%	378	157	41.5%
天栄村	62	27	43.5%	75	30	40.0%	137	57	41.6%
下郷町	147	59	40.1%	134	64	47.8%	281	123	43.8%
檜枝岐村	23	5	21.7%	34	13	38.2%	57	18	31.6%
只見町	174	85	48.9%	195	95	48.7%	369	180	48.8%
南会津町	317	93	29.3%	332	137	41.3%	649	230	35.4%
北塩原村	56	24	42.9%	67	31	46.3%	123	55	44.7%
西会津町	287	118	41.1%	357	138	38.7%	644	256	39.8%
磐梯町	82	29	35.4%	88	38	43.2%	170	67	39.4%
猪苗代町	193	84	43.5%	189	71	37.6%	382	155	40.6%
会津坂下町	156	57	36.5%	152	73	48.0%	308	130	42.2%
湯川村	78	24	30.8%	96	41	42.7%	174	65	37.4%
柳津町	137	60	43.8%	161	67	41.6%	298	127	42.6%
三島町	73	20	27.4%	84	40	47.6%	157	60	38.2%
金山町	118	56	47.5%	143	58	40.6%	261	114	43.7%
昭和村	69	26	37.7%	83	34	41.0%	152	60	39.5%
会津美里町	389	129	33.2%	489	222	45.4%	878	351	40.0%
西郷村	289	132	45.7%	277	130	46.9%	566	262	46.3%
泉崎村	98	37	37.8%	123	52	42.3%	221	89	40.3%
中島村	85	30	35.3%	77	33	42.9%	162	63	38.9%
矢吹町	267	107	40.1%	282	129	45.7%	549	236	43.0%
棚倉町	263	112	42.6%	322	129	40.1%	585	241	41.2%
矢祭町	154	61	39.6%	134	65	48.5%	288	126	43.8%
塙町	245	99	40.4%	294	139	47.3%	539	238	44.2%
鮫川村	135	41	30.4%	158	73	46.2%	293	114	38.9%
石川町	234	86	36.8%	225	105	46.7%	459	191	41.6%
玉川村	130	61	46.9%	100	53	53.0%	230	114	49.6%
平田村	70	35	50.0%	97	49	50.5%	167	84	50.3%
浅川町	128	52	40.6%	119	66	55.5%	247	118	47.8%
古殿町	69	30	43.5%	57	25	43.9%	126	55	43.7%
三春町	204	74	36.3%	257	111	43.2%	461	185	40.1%
小野町	113	47	41.6%	122	49	40.2%	235	96	40.9%
広野町	108	41	38.0%	124	59	47.6%	232	100	43.1%
檜葉町	123	60	48.8%	163	88	54.0%	286	148	51.7%
富岡町	187	86	46.0%	193	81	42.0%	380	167	43.9%
川内村	75	37	49.3%	98	48	49.0%	173	85	49.1%
大熊町	173	83	48.0%	149	68	45.6%	322	151	46.9%
双葉町	113	43	38.1%	125	47	37.6%	238	90	37.8%
浪江町	377	185	49.1%	400	213	53.3%	777	398	51.2%
葛尾村	38	20	52.6%	42	20	47.6%	80	40	50.0%
新地町	245	98	40.0%	241	112	46.5%	486	210	43.2%
飯館村	121	55	45.5%	136	65	47.8%	257	120	46.7%
福島県	30,920	11,714	37.9%	38,815	16,812	43.3%	69,735	28,526	40.9%
全国	1,904,565	704,016	37.0%	2,625,875	1,087,304	41.4%	4,530,440	1,791,320	39.5%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,163	591	11.4%	6,937	788	11.4%	12,100	1,379	11.4%
会津若松市	1,984	237	11.9%	3,318	396	11.9%	5,302	633	11.9%
郡山市	4,552	479	10.5%	5,824	641	11.0%	10,376	1,120	10.8%
いわき市	4,384	492	11.2%	6,145	678	11.0%	10,529	1,170	11.1%
白河市	778	77	9.9%	835	101	12.1%	1,613	178	11.0%
須賀川市	1,200	151	12.6%	1,699	241	14.2%	2,899	392	13.5%
喜多方市	668	91	13.6%	880	116	13.2%	1,548	207	13.4%
相馬市	564	76	13.5%	720	104	14.4%	1,284	180	14.0%
二本松市	735	89	12.1%	721	96	13.3%	1,456	185	12.7%
田村市	566	69	12.2%	553	78	14.1%	1,119	147	13.1%
南相馬市	953	117	12.3%	1,073	126	11.7%	2,026	243	12.0%
伊達市	1,265	173	13.7%	1,291	178	13.8%	2,556	351	13.7%
本宮市	511	64	12.5%	504	52	10.3%	1,015	116	11.4%
桑折町	289	46	15.9%	299	38	12.7%	588	84	14.3%
国見町	265	29	10.9%	243	31	12.8%	508	60	11.8%
川俣町	324	41	12.7%	422	67	15.9%	746	108	14.5%
大玉村	137	16	11.7%	156	20	12.8%	293	36	12.3%
鏡石町	178	24	13.5%	200	23	11.5%	378	47	12.4%
天栄村	62	6	9.7%	75	14	18.7%	137	20	14.6%
下郷町	147	28	19.0%	134	20	14.9%	281	48	17.1%
檜枝岐村	23	1	4.3%	34	3	8.8%	57	4	7.0%
只見町	172	20	11.6%	194	21	10.8%	366	41	11.2%
南会津町	317	38	12.0%	332	47	14.2%	649	85	13.1%
北塩原村	56	9	16.1%	67	14	20.9%	123	23	18.7%
西会津町	287	48	16.7%	357	60	16.8%	644	108	16.8%
磐梯町	82	12	14.6%	88	10	11.4%	170	22	12.9%
猪苗代町	193	21	10.9%	189	15	7.9%	382	36	9.4%
会津坂下町	156	18	11.5%	152	31	20.4%	308	49	15.9%
湯川村	78	6	7.7%	96	9	9.4%	174	15	8.6%
柳津町	137	16	11.7%	161	20	12.4%	298	36	12.1%
三島町	73	5	6.8%	84	13	15.5%	157	18	11.5%
金山町	118	13	11.0%	143	22	15.4%	261	35	13.4%
昭和村	69	5	7.2%	83	5	6.0%	152	10	6.6%
会津美里町	389	48	12.3%	489	53	10.8%	878	101	11.5%
西郷村	289	48	16.6%	277	40	14.4%	566	88	15.5%
泉崎村	98	16	16.3%	122	15	12.3%	220	31	14.1%
中島村	85	12	14.1%	77	7	9.1%	162	19	11.7%
矢吹町	267	35	13.1%	282	31	11.0%	549	66	12.0%
棚倉町	263	32	12.2%	322	45	14.0%	585	77	13.2%
矢祭町	154	19	12.3%	134	17	12.7%	288	36	12.5%
塙町	245	30	12.2%	294	43	14.6%	539	73	13.5%
鮫川村	135	17	12.6%	158	18	11.4%	293	35	11.9%
石川町	234	23	9.8%	225	30	13.3%	459	53	11.5%
玉川村	130	15	11.5%	100	11	11.0%	230	26	11.3%
平田村	70	8	11.4%	97	7	7.2%	167	15	9.0%
浅川町	128	17	13.3%	119	11	9.2%	247	28	11.3%
古殿町	69	5	7.2%	57	7	12.3%	126	12	9.5%
三春町	204	18	8.8%	257	21	8.2%	461	39	8.5%
小野町	113	14	12.4%	122	15	12.3%	235	29	12.3%
広野町	108	12	11.1%	124	23	18.5%	232	35	15.1%
檜葉町	123	9	7.3%	163	13	8.0%	286	22	7.7%
富岡町	187	27	14.4%	193	17	8.8%	380	44	11.6%
川内村	75	11	14.7%	98	14	14.3%	173	25	14.5%
大熊町	173	21	12.1%	149	11	7.4%	322	32	9.9%
双葉町	113	15	13.3%	125	16	12.8%	238	31	13.0%
浪江町	377	58	15.4%	400	75	18.8%	777	133	17.1%
葛尾村	38	5	13.2%	42	6	14.3%	80	11	13.8%
新地町	245	20	8.2%	241	26	10.8%	486	46	9.5%
飯館村	121	23	19.0%	136	13	9.6%	257	36	14.0%
福島県	30,919	3,666	11.9%	38,812	4,663	12.0%	69,731	8,329	11.9%
全国	1,904,413	223,823	11.8%	2,623,729	306,840	11.7%	4,528,142	530,663	11.7%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,161	3,666	71.0%	6,929	5,402	78.0%	12,090	9,068	75.0%
会津若松市	1,981	1,449	73.1%	3,313	2,617	79.0%	5,294	4,066	76.8%
郡山市	4,551	2,998	65.9%	5,824	4,282	73.5%	10,375	7,280	70.2%
いわき市	4,378	2,998	68.5%	6,141	4,649	75.7%	10,519	7,647	72.7%
白河市	777	508	65.4%	834	579	69.4%	1,611	1,087	67.5%
須賀川市	1,198	849	70.9%	1,701	1,349	79.3%	2,899	2,198	75.8%
喜多方市	665	494	74.3%	878	708	80.6%	1,543	1,202	77.9%
相馬市	564	433	76.8%	720	560	77.8%	1,284	993	77.3%
二本松市	735	546	74.3%	721	557	77.3%	1,456	1,103	75.8%
田村市	566	435	76.9%	553	442	79.9%	1,119	877	78.4%
南相馬市	953	680	71.4%	1,073	840	78.3%	2,026	1,520	75.0%
伊達市	1,265	957	75.7%	1,291	1,023	79.2%	2,556	1,980	77.5%
本宮市	511	402	78.7%	504	381	75.6%	1,015	783	77.1%
桑折町	289	240	83.0%	299	244	81.6%	588	484	82.3%
国見町	265	206	77.7%	243	196	80.7%	508	402	79.1%
川俣町	324	251	77.5%	422	342	81.0%	746	593	79.5%
大玉村	137	104	75.9%	156	120	76.9%	293	224	76.5%
鏡石町	178	126	70.8%	200	150	75.0%	378	276	73.0%
天栄村	62	46	74.2%	74	54	73.0%	136	100	73.5%
下郷町	147	111	75.5%	134	110	82.1%	281	221	78.6%
檜枝岐村	23	18	78.3%	34	25	73.5%	57	43	75.4%
只見町	174	146	83.9%	194	168	86.6%	368	314	85.3%
南会津町	317	247	77.9%	332	280	84.3%	649	527	81.2%
北塩原村	56	41	73.2%	67	46	68.7%	123	87	70.7%
西会津町	287	236	82.2%	357	306	85.7%	644	542	84.2%
磐梯町	82	68	82.9%	88	72	81.8%	170	140	82.4%
猪苗代町	193	152	78.8%	189	142	75.1%	382	294	77.0%
会津坂下町	156	115	73.7%	152	114	75.0%	308	229	74.4%
湯川村	78	63	80.8%	96	74	77.1%	174	137	78.7%
柳津町	137	116	84.7%	162	137	84.6%	299	253	84.6%
三島町	73	65	89.0%	84	67	79.8%	157	132	84.1%
金山町	118	96	81.4%	143	121	84.6%	261	217	83.1%
昭和村	69	62	89.9%	83	76	91.6%	152	138	90.8%
会津美里町	389	305	78.4%	488	391	80.1%	877	696	79.4%
西郷村	289	206	71.3%	276	207	75.0%	565	413	73.1%
泉崎村	98	64	65.3%	123	88	71.5%	221	152	68.8%
中島村	85	64	75.3%	77	64	83.1%	162	128	79.0%
矢吹町	267	189	70.8%	282	207	73.4%	549	396	72.1%
棚倉町	263	199	75.7%	322	250	77.6%	585	449	76.8%
矢祭町	154	116	75.3%	134	109	81.3%	288	225	78.1%
塙町	245	199	81.2%	294	233	79.3%	539	432	80.1%
鮫川村	135	98	72.6%	158	134	84.8%	293	232	79.2%
石川町	234	167	71.4%	225	160	71.1%	459	327	71.2%
玉川村	130	102	78.5%	100	81	81.0%	230	183	79.6%
平田村	70	51	72.9%	97	85	87.6%	167	136	81.4%
浅川町	128	90	70.3%	119	79	66.4%	247	169	68.4%
古殿町	69	56	81.2%	57	44	77.2%	126	100	79.4%
三春町	204	148	72.5%	257	199	77.4%	461	347	75.3%
小野町	113	95	84.1%	122	91	74.6%	235	186	79.1%
広野町	108	84	77.8%	124	96	77.4%	232	180	77.6%
檜葉町	123	98	79.7%	163	131	80.4%	286	229	80.1%
富岡町	187	134	71.7%	193	135	69.9%	380	269	70.8%
川内村	75	61	81.3%	98	84	85.7%	173	145	83.8%
大熊町	173	120	69.4%	149	112	75.2%	322	232	72.0%
双葉町	113	75	66.4%	125	99	79.2%	238	174	73.1%
浪江町	377	280	74.3%	400	322	80.5%	777	602	77.5%
葛尾村	38	30	78.9%	42	33	78.6%	80	63	78.8%
新地町	245	178	72.7%	241	184	76.3%	486	362	74.5%
飯館村	120	97	80.8%	136	109	80.1%	256	206	80.5%
福島県	30,902	22,230	71.9%	38,793	29,960	77.2%	69,695	52,190	74.9%
全国	1,901,145	1,329,803	69.9%	2,617,861	1,977,631	75.5%	4,519,006	3,307,434	73.2%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,163	1,581	30.6%	6,930	2,404	34.7%	12,093	3,985	33.0%
会津若松市	1,981	562	28.4%	3,312	1,042	31.5%	5,293	1,604	30.3%
郡山市	4,552	1,218	26.8%	5,824	1,799	30.9%	10,376	3,017	29.1%
いわき市	4,378	1,299	29.7%	6,141	2,051	33.4%	10,519	3,350	31.8%
白河市	778	242	31.1%	836	252	30.1%	1,614	494	30.6%
須賀川市	1,197	390	32.6%	1,698	626	36.9%	2,895	1,016	35.1%
喜多方市	668	222	33.2%	879	305	34.7%	1,547	527	34.1%
相馬市	564	199	35.3%	720	262	36.4%	1,284	461	35.9%
二本松市	734	253	34.5%	721	246	34.1%	1,455	499	34.3%
田村市	566	190	33.6%	553	189	34.2%	1,119	379	33.9%
南相馬市	953	325	34.1%	1,072	405	37.8%	2,025	730	36.0%
伊達市	1,265	410	32.4%	1,291	427	33.1%	2,556	837	32.7%
本宮市	511	159	31.1%	504	179	35.5%	1,015	338	33.3%
桑折町	289	101	34.9%	299	113	37.8%	588	214	36.4%
国見町	265	87	32.8%	243	95	39.1%	508	182	35.8%
川俣町	311	122	39.2%	410	178	43.4%	721	300	41.6%
大玉村	137	43	31.4%	156	47	30.1%	293	90	30.7%
鏡石町	178	59	33.1%	200	58	29.0%	378	117	31.0%
天栄村	62	16	25.8%	75	20	26.7%	137	36	26.3%
下郷町	147	52	35.4%	134	48	35.8%	281	100	35.6%
檜枝岐村	23	8	34.8%	34	7	20.6%	57	15	26.3%
只見町	171	69	40.4%	193	67	34.7%	364	136	37.4%
南会津町	317	92	29.0%	332	124	37.3%	649	216	33.3%
北塩原村	56	23	41.1%	67	17	25.4%	123	40	32.5%
西会津町	287	89	31.0%	357	129	36.1%	644	218	33.9%
磐梯町	82	26	31.7%	88	35	39.8%	170	61	35.9%
猪苗代町	193	56	29.0%	189	47	24.9%	382	103	27.0%
会津坂下町	156	47	30.1%	152	51	33.6%	308	98	31.8%
湯川村	78	23	29.5%	96	24	25.0%	174	47	27.0%
柳津町	137	41	29.9%	161	58	36.0%	298	99	33.2%
三島町	73	18	24.7%	84	26	31.0%	157	44	28.0%
金山町	118	40	33.9%	143	58	40.6%	261	98	37.5%
昭和村	69	25	36.2%	83	32	38.6%	152	57	37.5%
会津美里町	389	118	30.3%	489	175	35.8%	878	293	33.4%
西郷村	288	106	36.8%	277	95	34.3%	565	201	35.6%
泉崎村	98	26	26.5%	123	42	34.1%	221	68	30.8%
中島村	85	17	20.0%	77	32	41.6%	162	49	30.2%
矢吹町	267	78	29.2%	282	95	33.7%	549	173	31.5%
棚倉町	263	83	31.6%	322	96	29.8%	585	179	30.6%
矢祭町	154	52	33.8%	134	41	30.6%	288	93	32.3%
塙町	245	95	38.8%	294	111	37.8%	539	206	38.2%
鮫川村	135	48	35.6%	158	51	32.3%	293	99	33.8%
石川町	234	67	28.6%	225	74	32.9%	459	141	30.7%
玉川村	130	42	32.3%	100	41	41.0%	230	83	36.1%
平田村	70	27	38.6%	97	38	39.2%	167	65	38.9%
浅川町	128	42	32.8%	119	30	25.2%	247	72	29.1%
古殿町	69	28	40.6%	57	20	35.1%	126	48	38.1%
三春町	204	65	31.9%	257	81	31.5%	461	146	31.7%
小野町	113	43	38.1%	122	40	32.8%	235	83	35.3%
広野町	108	33	30.6%	124	46	37.1%	232	79	34.1%
檜葉町	123	41	33.3%	163	54	33.1%	286	95	33.2%
富岡町	187	78	41.7%	193	59	30.6%	380	137	36.1%
川内村	75	38	50.7%	98	43	43.9%	173	81	46.8%
大熊町	173	59	34.1%	149	55	36.9%	322	114	35.4%
双葉町	113	36	31.9%	125	48	38.4%	238	84	35.3%
浪江町	377	146	38.7%	400	152	38.0%	777	298	38.4%
葛尾村	38	18	47.4%	42	18	42.9%	80	36	45.0%
新地町	245	88	35.9%	241	79	32.8%	486	167	34.4%
飯館村	121	49	40.5%	136	52	38.2%	257	101	39.3%
福島県	30,891	9,610	31.1%	38,781	13,089	33.8%	69,672	22,699	32.6%
全国	1,901,932	571,835	30.1%	2,620,729	850,022	32.4%	4,522,661	1,421,857	31.4%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,164	2,445	47.3%	6,935	327	4.7%	12,099	2,772	22.9%
会津若松市	1,983	1,077	54.3%	3,318	234	7.1%	5,301	1,311	24.7%
郡山市	4,552	2,453	53.9%	5,824	431	7.4%	10,376	2,884	27.8%
いわき市	4,385	2,243	51.2%	6,153	331	5.4%	10,538	2,574	24.4%
白河市	778	504	64.8%	836	40	4.8%	1,614	544	33.7%
須賀川市	1,200	755	62.9%	1,703	109	6.4%	2,903	864	29.8%
喜多方市	668	402	60.2%	879	34	3.9%	1,547	436	28.2%
相馬市	564	385	68.3%	720	39	5.4%	1,284	424	33.0%
二本松市	739	468	63.3%	721	100	13.9%	1,460	568	38.9%
田村市	566	349	61.7%	553	30	5.4%	1,119	379	33.9%
南相馬市	951	597	62.8%	1,069	39	3.6%	2,020	636	31.5%
伊達市	1,265	898	71.0%	1,291	50	3.9%	2,556	948	37.1%
本宮市	511	312	61.1%	504	28	5.6%	1,015	340	33.5%
桑折町	289	198	68.5%	299	18	6.0%	588	216	36.7%
国見町	265	193	72.8%	243	16	6.6%	508	209	41.1%
川俣町	324	182	56.2%	422	17	4.0%	746	199	26.7%
大玉村	137	70	51.1%	156	6	3.8%	293	76	25.9%
鏡石町	178	116	65.2%	200	13	6.5%	378	129	34.1%
天栄村	62	36	58.1%	75	2	2.7%	137	38	27.7%
下郷町	147	100	68.0%	134	2	1.5%	281	102	36.3%
檜枝岐村	23	10	43.5%	34	2	5.9%	57	12	21.1%
只見町	174	117	67.2%	193	9	4.7%	367	126	34.3%
南会津町	317	216	68.1%	332	19	5.7%	649	235	36.2%
北塩原村	54	37	68.5%	66	6	9.1%	120	43	35.8%
西会津町	287	176	61.3%	357	11	3.1%	644	187	29.0%
磐梯町	82	50	61.0%	88	5	5.7%	170	55	32.4%
猪苗代町	193	137	71.0%	189	11	5.8%	382	148	38.7%
会津坂下町	156	104	66.7%	152	7	4.6%	308	111	36.0%
湯川村	78	45	57.7%	96	4	4.2%	174	49	28.2%
柳津町	138	83	60.1%	163	8	4.9%	301	91	30.2%
三島町	74	52	70.3%	84	6	7.1%	158	58	36.7%
金山町	118	82	69.5%	143	6	4.2%	261	88	33.7%
昭和村	69	43	62.3%	83	2	2.4%	152	45	29.6%
会津美里町	389	267	68.6%	489	23	4.7%	878	290	33.0%
西郷村	289	189	65.4%	277	19	6.9%	566	208	36.7%
泉崎村	98	62	63.3%	123	4	3.3%	221	66	29.9%
中島村	85	57	67.1%	77	1	1.3%	162	58	35.8%
矢吹町	267	174	65.2%	282	19	6.7%	549	193	35.2%
棚倉町	263	173	65.8%	322	17	5.3%	585	190	32.5%
矢祭町	154	101	65.6%	134	4	3.0%	288	105	36.5%
塙町	245	159	64.9%	294	14	4.8%	539	173	32.1%
鮫川村	135	76	56.3%	158	3	1.9%	293	79	27.0%
石川町	234	146	62.4%	225	7	3.1%	459	153	33.3%
玉川村	130	82	63.1%	100	2	2.0%	230	84	36.5%
平田村	70	37	52.9%	97	1	1.0%	167	38	22.8%
浅川町	128	91	71.1%	119	1	0.8%	247	92	37.2%
古殿町	69	47	68.1%	57	3	5.3%	126	50	39.7%
三春町	204	136	66.7%	257	13	5.1%	461	149	32.3%
小野町	113	71	62.8%	122	5	4.1%	235	76	32.3%
広野町	109	83	76.1%	124	7	5.6%	233	90	38.6%
檜葉町	129	83	64.3%	170	5	2.9%	299	88	29.4%
富岡町	187	131	70.1%	193	18	9.3%	380	149	39.2%
川内村	76	48	63.2%	98	4	4.1%	174	52	29.9%
大熊町	173	121	69.9%	149	11	7.4%	322	132	41.0%
双葉町	115	74	64.3%	127	3	2.4%	242	77	31.8%
浪江町	377	232	61.5%	398	21	5.3%	775	253	32.6%
葛尾村	38	23	60.5%	42	4	9.5%	80	27	33.8%
新地町	245	172	70.2%	241	5	2.1%	486	177	36.4%
飯館村	121	67	55.4%	133	9	6.8%	254	76	29.9%
福島県	30,934	17,837	57.7%	38,823	2,185	5.6%	69,757	20,022	28.7%
全国	1,901,631	892,660	46.9%	2,625,404	144,210	5.5%	4,527,035	1,036,870	22.9%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。
(件)

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,162	635	12.3%	6,935	936	13.5%	12,097	1,571	13.0%
会津若松市	1,982	274	13.8%	3,313	443	13.4%	5,295	717	13.5%
郡山市	4,552	489	10.7%	5,824	601	10.3%	10,376	1,090	10.5%
いわき市	4,383	577	13.2%	6,147	720	11.7%	10,530	1,297	12.3%
白河市	776	119	15.3%	833	73	8.8%	1,609	192	11.9%
須賀川市	1,198	161	13.4%	1,700	262	15.4%	2,898	423	14.6%
喜多方市	669	78	11.7%	879	100	11.4%	1,548	178	11.5%
相馬市	564	68	12.1%	720	91	12.6%	1,284	159	12.4%
二本松市	735	94	12.8%	721	97	13.5%	1,456	191	13.1%
田村市	566	92	16.3%	553	93	16.8%	1,119	185	16.5%
南相馬市	953	166	17.4%	1,073	139	13.0%	2,026	305	15.1%
伊達市	1,265	192	15.2%	1,291	179	13.9%	2,556	371	14.5%
本宮市	511	69	13.5%	504	56	11.1%	1,015	125	12.3%
桑折町	289	50	17.3%	299	39	13.0%	588	89	15.1%
国見町	265	39	14.7%	243	29	11.9%	508	68	13.4%
川俣町	324	53	16.4%	422	80	19.0%	746	133	17.8%
大玉村	137	18	13.1%	156	16	10.3%	293	34	11.6%
鏡石町	178	25	14.0%	199	25	12.6%	377	50	13.3%
天栄村	62	11	17.7%	74	13	17.6%	136	24	17.6%
下郷町	147	27	18.4%	134	35	26.1%	281	62	22.1%
檜枝岐村	23	4	17.4%	34	3	8.8%	57	7	12.3%
只見町	173	22	12.7%	194	38	19.6%	367	60	16.3%
南会津町	317	43	13.6%	332	51	15.4%	649	94	14.5%
北塩原村	56	4	7.1%	67	9	13.4%	123	13	10.6%
西会津町	287	33	11.5%	357	62	17.4%	644	95	14.8%
磐梯町	82	12	14.6%	88	16	18.2%	170	28	16.5%
猪苗代町	193	29	15.0%	189	16	8.5%	382	45	11.8%
会津坂下町	156	16	10.3%	152	17	11.2%	308	33	10.7%
湯川村	78	10	12.8%	96	15	15.6%	174	25	14.4%
柳津町	137	24	17.5%	161	34	21.1%	298	58	19.5%
三島町	73	10	13.7%	84	16	19.0%	157	26	16.6%
金山町	118	34	28.8%	143	33	23.1%	261	67	25.7%
昭和村	69	17	24.6%	83	26	31.3%	152	43	28.3%
会津美里町	389	38	9.8%	489	75	15.3%	878	113	12.9%
西郷村	288	33	11.5%	277	28	10.1%	565	61	10.8%
泉崎村	98	11	11.2%	123	18	14.6%	221	29	13.1%
中島村	85	12	14.1%	77	14	18.2%	162	26	16.0%
矢吹町	267	44	16.5%	282	28	9.9%	549	72	13.1%
棚倉町	263	48	18.3%	322	34	10.6%	585	82	14.0%
矢祭町	154	22	14.3%	134	19	14.2%	288	41	14.2%
塙町	245	34	13.9%	294	43	14.6%	539	77	14.3%
鮫川村	135	21	15.6%	158	33	20.9%	293	54	18.4%
石川町	234	32	13.7%	225	33	14.7%	459	65	14.2%
玉川村	130	19	14.6%	100	16	16.0%	230	35	15.2%
平田村	70	10	14.3%	97	15	15.5%	167	25	15.0%
浅川町	128	18	14.1%	119	15	12.6%	247	33	13.4%
古殿町	69	13	18.8%	57	9	15.8%	126	22	17.5%
三春町	204	28	13.7%	257	29	11.3%	461	57	12.4%
小野町	113	22	19.5%	122	14	11.5%	235	36	15.3%
広野町	108	25	23.1%	124	25	20.2%	232	50	21.6%
檜葉町	123	19	15.4%	163	34	20.9%	286	53	18.5%
富岡町	187	27	14.4%	193	23	11.9%	380	50	13.2%
川内村	75	20	26.7%	98	16	16.3%	173	36	20.8%
大熊町	173	29	16.8%	149	21	14.1%	322	50	15.5%
双葉町	113	16	14.2%	125	17	13.6%	238	33	13.9%
浪江町	377	55	14.6%	400	59	14.8%	777	114	14.7%
葛尾村	38	5	13.2%	42	4	9.5%	80	9	11.3%
新地町	245	32	13.1%	241	35	14.5%	486	67	13.8%
飯館村	121	19	15.7%	136	20	14.7%	257	39	15.2%
福島県	30,912	4,147	13.4%	38,804	5,040	13.0%	69,716	9,187	13.2%
全国	1,904,946	258,907	13.6%	2,627,214	327,357	12.5%	4,532,160	586,264	12.9%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

男女別の質問票調査結果（市町村別） [本編 P.51 図表) 3-4-14]

※上位10市町村を色付けしています。

	男性			女性			合計		
	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合	回答数	リスクあり	割合
福島市	5,164	253	4.9%	6,934	237	3.4%	12,098	490	4.1%
会津若松市	1,984	125	6.3%	3,320	139	4.2%	5,304	264	5.0%
郡山市	4,552	220	4.8%	5,824	173	3.0%	10,376	393	3.8%
いわき市	4,383	232	5.3%	6,152	196	3.2%	10,535	428	4.1%
白河市	778	36	4.6%	834	37	4.4%	1,612	73	4.5%
須賀川市	1,197	66	5.5%	1,692	58	3.4%	2,889	124	4.3%
喜多方市	669	34	5.1%	882	36	4.1%	1,551	70	4.5%
相馬市	564	39	6.9%	720	32	4.4%	1,284	71	5.5%
二本松市	734	37	5.0%	720	22	3.1%	1,454	59	4.1%
田村市	566	29	5.1%	553	23	4.2%	1,119	52	4.6%
南相馬市	953	90	9.4%	1,073	53	4.9%	2,026	143	7.1%
伊達市	1,265	87	6.9%	1,291	48	3.7%	2,556	135	5.3%
本宮市	511	37	7.2%	504	21	4.2%	1,015	58	5.7%
桑折町	289	23	8.0%	299	11	3.7%	588	34	5.8%
国見町	265	19	7.2%	243	20	8.2%	508	39	7.7%
川俣町	324	18	5.6%	422	8	1.9%	746	26	3.5%
大玉村	137	7	5.1%	156	2	1.3%	293	9	3.1%
鏡石町	178	6	3.4%	200	6	3.0%	378	12	3.2%
天栄村	60	4	6.7%	75	3	4.0%	135	7	5.2%
下郷町	147	11	7.5%	134	5	3.7%	281	16	5.7%
檜枝岐村	23	0	0.0%	34	2	5.9%	57	2	3.5%
只見町	174	8	4.6%	195	8	4.1%	369	16	4.3%
南会津町	317	19	6.0%	332	13	3.9%	649	32	4.9%
北塩原村	56	2	3.6%	67	1	1.5%	123	3	2.4%
西会津町	287	12	4.2%	357	8	2.2%	644	20	3.1%
磐梯町	82	7	8.5%	88	2	2.3%	170	9	5.3%
猪苗代町	193	9	4.7%	189	10	5.3%	382	19	5.0%
会津坂下町	156	8	5.1%	152	6	3.9%	308	14	4.5%
湯川村	78	3	3.8%	96	1	1.0%	174	4	2.3%
柳津町	137	10	7.3%	162	7	4.3%	299	17	5.7%
三島町	73	8	11.0%	84	2	2.4%	157	10	6.4%
金山町	118	9	7.6%	143	2	1.4%	261	11	4.2%
昭和村	69	6	8.7%	83	2	2.4%	152	8	5.3%
会津美里町	388	29	7.5%	488	13	2.7%	876	42	4.8%
西郷村	289	19	6.6%	276	6	2.2%	565	25	4.4%
泉崎村	98	7	7.1%	123	7	5.7%	221	14	6.3%
中島村	85	2	2.4%	77	3	3.9%	162	5	3.1%
矢吹町	267	15	5.6%	282	4	1.4%	549	19	3.5%
棚倉町	263	9	3.4%	322	4	1.2%	585	13	2.2%
矢祭町	154	10	6.5%	134	8	6.0%	288	18	6.3%
塙町	245	11	4.5%	294	20	6.8%	539	31	5.8%
鮫川村	135	5	3.7%	158	9	5.7%	293	14	4.8%
石川町	234	17	7.3%	225	7	3.1%	459	24	5.2%
玉川村	130	5	3.8%	100	1	1.0%	230	6	2.6%
平田村	70	4	5.7%	97	3	3.1%	167	7	4.2%
浅川町	128	13	10.2%	119	9	7.6%	247	22	8.9%
古殿町	69	7	10.1%	57	3	5.3%	126	10	7.9%
三春町	204	17	8.3%	257	13	5.1%	461	30	6.5%
小野町	113	11	9.7%	122	6	4.9%	235	17	7.2%
広野町	108	11	10.2%	124	3	2.4%	232	14	6.0%
檜葉町	123	14	11.4%	163	9	5.5%	286	23	8.0%
富岡町	187	15	8.0%	193	6	3.1%	380	21	5.5%
川内村	75	5	6.7%	98	3	3.1%	173	8	4.6%
大熊町	173	21	12.1%	149	10	6.7%	322	31	9.6%
双葉町	113	7	6.2%	125	5	4.0%	238	12	5.0%
浪江町	377	41	10.9%	400	31	7.8%	777	72	9.3%
葛尾村	38	4	10.5%	42	2	4.8%	80	6	7.5%
新地町	245	11	4.5%	241	13	5.4%	486	24	4.9%
飯館村	121	5	4.1%	136	7	5.1%	257	12	4.7%
福島県	30,915	1,789	5.8%	38,812	1,399	3.6%	69,727	3,188	4.6%
全国	1,906,193	113,790	6.0%	2,629,649	107,882	4.1%	4,535,842	221,672	4.9%

資料：KDBシステムデータ「健康スコアリング（健診）」 令和4年度

健康状態不明者の推移（市町村別）

(人)

	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	被保険者数	健康状態不明者数	割合	被保険者数	健康状態不明者数	割合	被保険者数	健康状態不明者数	割合	被保険者数	健康状態不明者数	割合
福島市	45,709	770	1.68%	45,530	760	1.67%	45,865	752	1.64%	47,737	689	1.44%
会津若松市	20,286	340	1.68%	19,948	331	1.66%	20,110	334	1.66%	20,596	327	1.59%
郡山市	44,450	814	1.83%	44,239	810	1.83%	44,916	824	1.83%	46,959	788	1.68%
いわき市	53,992	934	1.73%	53,461	892	1.67%	53,658	967	1.80%	55,493	841	1.52%
白河市	9,545	159	1.67%	9,397	166	1.77%	9,518	170	1.79%	9,837	154	1.57%
須賀川市	11,011	177	1.61%	10,939	175	1.60%	11,143	176	1.58%	11,589	158	1.36%
喜多方市	10,074	154	1.53%	9,781	162	1.66%	9,740	161	1.65%	9,867	129	1.31%
相馬市	5,979	73	1.22%	5,892	76	1.29%	5,951	79	1.33%	6,138	68	1.11%
二本松市	10,023	127	1.27%	9,758	139	1.42%	9,790	137	1.40%	10,081	126	1.25%
田村市	7,542	102	1.35%	7,357	96	1.30%	7,289	114	1.56%	7,341	97	1.32%
南相馬市	11,539	153	1.33%	11,359	155	1.36%	11,409	145	1.27%	11,818	133	1.13%
伊達市	12,209	148	1.21%	12,017	161	1.34%	11,991	166	1.38%	12,288	147	1.20%
本宮市	4,618	62	1.34%	4,502	59	1.31%	4,485	70	1.56%	4,614	67	1.45%
桑折町	2,613	45	1.72%	2,561	42	1.64%	2,549	57	2.24%	2,605	37	1.42%
国見町	2,063	29	1.41%	2,069	35	1.69%	2,064	39	1.89%	2,120	31	1.46%
川俣町	3,119	45	1.44%	3,007	48	1.60%	2,946	48	1.63%	3,027	45	1.49%
大玉村	1,185	16	1.35%	1,139	14	1.23%	1,145	16	1.40%	1,204	17	1.41%
鏡石町	1,832	20	1.09%	1,798	24	1.33%	1,820	22	1.21%	1,907	21	1.10%
天栄村	1,051	15	1.43%	1,018	12	1.18%	1,007	15	1.49%	1,039	9	0.87%
下郷町	1,550	18	1.16%	1,508	13	0.86%	1,481	15	1.01%	1,467	15	1.02%
檜枝岐村	142	2	1.41%	132	1	0.76%	126	1	0.79%	126	0	0.00%
只見町	1,366	9	0.66%	1,296	10	0.77%	1,277	10	0.78%	1,295	11	0.85%
南会津町	3,919	33	0.84%	3,876	36	0.93%	3,841	37	0.96%	3,819	34	0.89%
北塩原村	527	5	0.95%	508	4	0.79%	498	6	1.20%	512	7	1.37%
西会津町	1,867	16	0.86%	1,780	14	0.79%	1,741	15	0.86%	1,733	22	1.27%
磐梯町	715	5	0.70%	683	6	0.88%	681	6	0.88%	688	5	0.73%
猪苗代町	3,095	38	1.23%	3,009	42	1.40%	3,011	43	1.43%	3,074	39	1.27%
会津坂下町	3,249	34	1.05%	3,134	38	1.21%	3,110	40	1.29%	3,161	40	1.27%
湯川村	609	4	0.66%	608	3	0.49%	599	3	0.50%	611	5	0.82%
柳津町	956	12	1.26%	912	14	1.54%	901	9	1.00%	900	5	0.56%
三島町	548	4	0.73%	518	4	0.77%	503	3	0.60%	492	3	0.61%
金山町	884	8	0.90%	836	7	0.84%	807	7	0.87%	797	4	0.50%
昭和村	506	2	0.40%	480	2	0.42%	474	2	0.42%	469	2	0.43%
会津美里町	4,480	52	1.16%	4,313	44	1.02%	4,304	55	1.28%	4,377	54	1.23%
西郷村	2,473	51	2.06%	2,464	54	2.19%	2,523	67	2.66%	2,696	56	2.08%
泉崎村	1,048	18	1.72%	1,048	22	2.10%	1,065	16	1.50%	1,097	16	1.46%
中島村	845	11	1.30%	826	11	1.33%	841	20	2.38%	859	14	1.63%
矢吹町	2,775	51	1.84%	2,746	50	1.82%	2,766	57	2.06%	2,890	60	2.08%
棚倉町	2,471	45	1.82%	2,401	47	1.96%	2,413	44	1.82%	2,474	46	1.86%
矢祭町	1,295	19	1.47%	1,253	15	1.20%	1,236	14	1.13%	1,253	17	1.36%
塙町	1,896	31	1.64%	1,836	26	1.42%	1,802	24	1.33%	1,808	26	1.44%
鮫川村	745	7	0.94%	709	10	1.41%	692	7	1.01%	693	8	1.15%
石川町	3,081	45	1.46%	3,019	50	1.66%	2,996	57	1.90%	3,057	53	1.73%
玉川村	1,081	10	0.93%	1,047	7	0.67%	1,046	13	1.24%	1,085	15	1.38%
平田村	1,063	22	2.07%	1,040	27	2.60%	1,020	30	2.94%	1,038	26	2.50%
浅川町	1,218	20	1.64%	1,192	20	1.68%	1,206	18	1.49%	1,230	18	1.46%
古殿町	1,179	19	1.61%	1,119	17	1.52%	1,112	16	1.44%	1,113	17	1.53%
三春町	3,117	42	1.35%	3,038	55	1.81%	3,063	69	2.25%	3,162	57	1.80%
小野町	2,012	23	1.14%	1,950	28	1.44%	1,928	28	1.45%	1,948	29	1.49%
広野町	759	9	1.19%	767	8	1.04%	755	7	0.93%	776	6	0.77%
檜葉町	1,259	13	1.03%	1,242	14	1.13%	1,237	10	0.81%	1,265	9	0.71%
富岡町	2,046	17	0.83%	2,009	12	0.60%	2,000	17	0.85%	2,072	13	0.63%
川内村	672	5	0.74%	663	6	0.90%	641	6	0.94%	645	8	1.24%
大熊町	1,350	29	2.15%	1,336	27	2.02%	1,352	20	1.48%	1,431	17	1.19%
双葉町	1,181	12	1.02%	1,138	10	0.88%	1,139	10	0.88%	1,165	13	1.12%
浪江町	3,351	27	0.81%	3,257	26	0.80%	3,277	31	0.95%	3,326	27	0.81%
葛尾村	328	3	0.91%	322	4	1.24%	307	3	0.98%	309	4	1.29%
新地町	1,421	11	0.77%	1,411	12	0.85%	1,416	9	0.64%	1,477	16	1.08%
飯館村	1,144	10	0.87%	1,098	7	0.64%	1,087	10	0.92%	1,128	13	1.15%
福島県	323,063	4,975	1.54%	318,296	4,960	1.56%	319,670	5,147	1.61%	329,778	4,714	1.43%

※健康状態不明者

2年連続で健康診査受診なし かつ レセプト履歴なし かつ 要介護認定無しの方

資料：KDB活用支援ツールデータ（令和元年度～令和4年度）

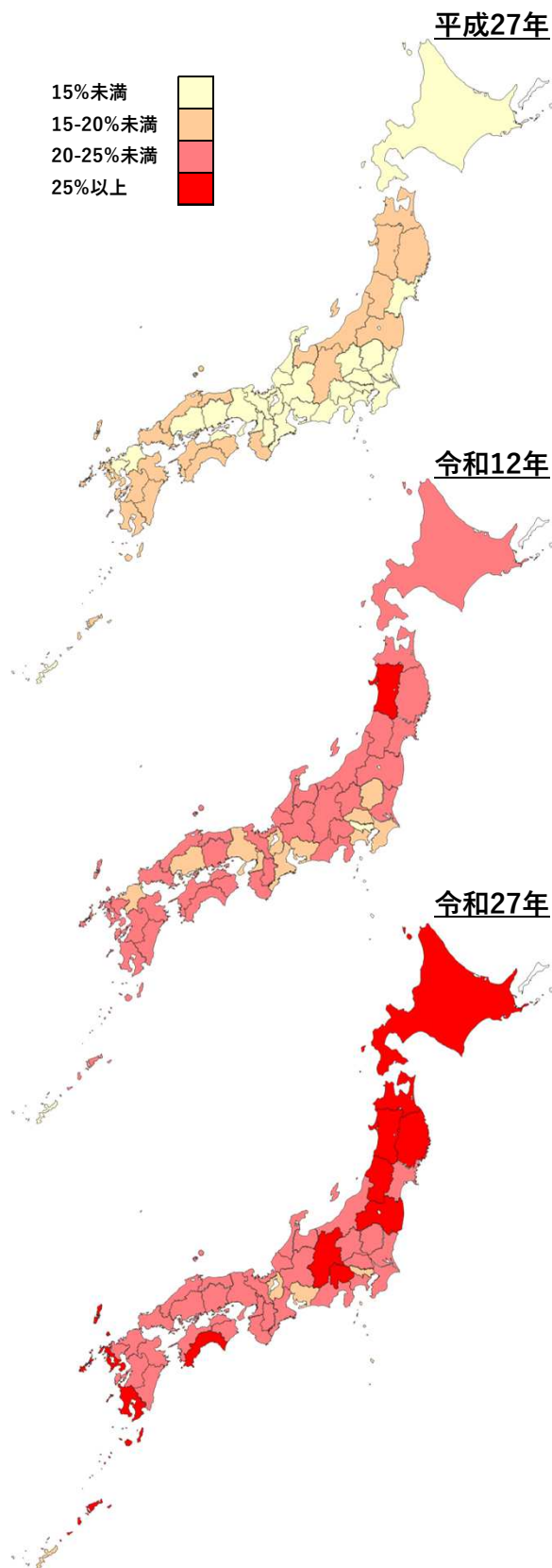
※被保険者は、KDBシステムデータ「健康スコアリング（保険者等一覧）」（令和元年度～令和4年度）を使用

巻末資料 第3章7 将来推計について

都道府県別75歳以上割合状況

	75歳以上割合 (%)					
	平成27年		令和12年		令和27年	
	割合	順位	割合	順位	割合	順位
秋田県	18.45	1	27.02	1	31.86	1
青森県	15.36	18	23.82	3	29.10	2
福島県	15.01	20	22.76	10	27.40	3
山梨県	14.46	24	21.99	20	26.71	4
山形県	16.91	4	23.28	6	26.67	5
岩手県	16.28	5	22.76	11	26.30	6
北海道	14.33	25	22.80	9	25.97	7
高知県	17.18	3	24.37	2	25.71	8
鹿児島県	16.10	7	22.33	17	25.32	9
長崎県	15.56	14	22.66	13	25.26	10
長野県	15.72	11	22.30	18	25.22	11
愛媛県	15.64	13	22.86	8	24.90	12
奈良県	13.36	30	22.14	19	24.90	13
徳島県	15.97	8	23.04	7	24.85	14
新潟県	15.65	12	22.39	15	24.76	15
宮崎県	15.47	16	22.65	14	24.61	16
宮城県	12.87	35	20.12	33	23.93	17
島根県	17.69	2	23.43	4	23.92	18
和歌山県	15.56	15	21.86	22	23.82	19
大分県	15.74	10	22.75	12	23.76	20
山口県	16.19	6	23.41	5	23.62	21
茨城県	12.44	38	20.68	28	23.56	22
富山県	15.03	19	22.38	16	23.50	23
鳥取県	15.78	9	21.92	21	23.32	24
静岡県	13.44	29	20.72	26	23.21	25
群馬県	13.26	32	20.70	27	23.17	26
福井県	14.66	22	20.91	25	23.00	27
熊本県	15.41	17	21.21	24	22.80	28
兵庫県	12.74	36	19.99	35	22.74	29
岐阜県	13.65	28	20.51	30	22.71	30
三重県	13.74	27	19.98	36	22.37	31
佐賀県	14.52	23	20.53	29	22.28	32
香川県	14.97	21	21.50	23	22.25	33
京都府	12.93	34	20.07	34	22.01	34
石川県	13.27	31	20.15	32	21.60	35
栃木県	12.17	39	19.30	38	21.53	36
岡山県	14.28	26	20.18	31	20.89	37
千葉県	11.37	41	18.81	40	20.69	38
大阪府	11.88	40	18.44	41	20.61	39
広島県	13.23	33	19.58	37	20.37	40
福岡県	12.45	37	18.86	39	20.23	41
神奈川県	10.88	43	17.13	44	20.17	42
埼玉県	10.64	46	18.02	42	20.14	43
滋賀県	11.33	42	17.39	43	19.47	44
愛知県	10.80	45	16.47	45	18.53	45
沖縄県	10.13	47	14.68	46	17.82	46
東京都	10.87	44	14.31	47	16.69	47
全国	12.84	-	19.21	-	21.39	-

※令和27年の75歳以上割合が高い順に並べています。



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」
「男女・年齢（5歳）階級別の推計結果一覧」

「第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）」策定の経過

開催年月日	会議等名称	検討内容
令和5年7月7日	第1回 福島県後期高齢者医療広域連合 構成市町村協議会	第3期保健事業実施計画の 策定に向けたポイントとス ケジュール等について
令和5年7月28日	第1回 福島県後期高齢者医療広域連合 高齢者保健事業等支援ワーク ショップ	第2期保健事業実施計画の 事業評価及び第3期保健事 業実施計画の策定について
令和5年8月10日	第1回 福島県後期高齢者医療懇談会	第2期保健事業実施計画の 事業評価及び第3期保健事 業実施計画の策定について
令和5年9月29日～ 10月13日	第1回 県及び構成市町村への意見照会	第3期保健事業実施計画 (骨子案) について
令和5年10月25日	第2回 福島県後期高齢者医療広域連合 高齢者保健事業等支援ワーク ショップ	第3期保健事業実施計画 (評価指標等) について
令和5年10月27日	第2回 福島県後期高齢者医療広域連合 構成市町村協議会	第3期保健事業実施計画 (骨子案等) について
令和5年11月13日～ 11月24日	第2回 県及び構成市町村への意見照会	第3期保健事業実施計画 (素案) について
令和5年11月14日	第2回 福島県後期高齢者医療懇談会	第3期保健事業実施計画 (素案) について
令和5年12月8日～ 令和6年1月9日	パブリックコメント	第3期保健事業実施計画 (素案) について
令和6年1月23日	第3回 福島県後期高齢者医療懇談会	第3期保健事業実施計画 (案) について
令和6年2月2日	第3回 福島県後期高齢者医療広域連合 構成市町村協議会	第3期保健事業実施計画 (案) について
令和6年2月13日	第1回 福島県後期高齢者医療広域連合 議会定例会	第3期保健事業実施計画に ついて

第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）【令和6年度～令和11年度】

発行 福島県後期高齢者医療広域連合
〒960-8043 福島県福島市中町8番2号（福島県自治会館内）
電話 024-528-9025（代表）